2022 年階層と社会意識全国調査
（第 2 回 SSP 調査）
報告書

2023 年 8 月

SSP プロジェクト

目次

序　文 3
SSP プロジェクトについて 3
SSP2022 調査実施の経緯 3
SSP2022 調査の研究課題 4
第 1 章　　調査の設計と実施の概要（要約） 7
第 2 章　　調査設計 9
2. 1　調査の方法 9
2. 2　標本設計 11
第 3 章　　調査票の設計 14
3. 1　SSP2022 調査票の設計方針 14
3.1.1　SSP2015 調査票の設計方針 14
3.1.2　SSP2022 調査票の設計方針 14
3. 2　SSP2022 調査票の構成 15
第 4 章　　実査経過と回収状況 18
4. 1　実査経過と回収結果 18
4. 2　属性別回収状況 20
第 5 章　　SSP2022 によって明らかとなった現代日本における社会の心 22
5. 1　はじめに（分析の目的と方法） 22
5. 2　社会的属性ごとにみる社会のこころ 24
5.2.1　年齢と社会の心 24
5.2.2　性別と社会の心 26
5.2.3　学歴と社会の心 27
5. 3　SSP2015 と SSP2022 の社会の心の比較 29
5. A. 章末資料．OLS 重回帰分析の結果一覧 30
第 6 章　　SSP2022 のコーディングについて 59
6. 1　はじめに 59
6. 2　自動コーディング 59
6. 3　職業コーディング 60
6. 4　産業コーディング 62
6. 5　コードの確定 62
6. 6　今後に向けて 63
付録 A.　SSP2022 調査コード表 65
付録 B.　基礎集計表 103

付録 C.　調査票.....273
C. 1　WEB モードの調査票（Google Chrome の場合の例）.....274
C. 2 郵送モードの調査票.....339

序　文

研究代表者　吉川　徹

SSP プロジェクトについて

階層意識研究会(SSP プロジェクト)は、現代日本の社会構造と社会意識の関係を最新データによって把握し、そこから明らかになる現代日本社会の動向を国内外に発信してきた。プロジェクトが立ち上げられたのは 2010 年である。その後 SSP-I2010、SSP2015 という 2 度の全国個別訪問面接調査を基幹としつつ、ウェブ法、郵送法などの多様なモードによる全国調査(SSP シリーズ調査)を実施してきた。その数は 14 年間で 12 件を数える。いずれの調査も、階層変数（従業上の地位、職業分類、産業分類、個人収入、世帯収入、本人学歴）を中核とした社会的属性項目と、階層との関連の深い意識項目を尋ねる項目設計となっている。そこでは、社会的態度の新規項目が試される一方で、継続項目については可能な限り調査間の比較可能性を維持するように努められている。

プロジェクトは計量社会学者およそ 50 名で構成されており、メンバーは情報交換、意見交換を行いながら調査設計とデータ解析を行っている。その研究成果は、国内外で、書籍、学術論文、学会報告などとして発表され(https://ssp.hus.osaka-u.ac.jp/)、調査データは、一定のメンバー内共有期間を経た後、東京大学社会科学研究所の SSJDA(https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/infrastructure/)に寄託し、広く公開している。

SSP2022 調査実施の経緯

同プロジェクトでは、2019 年度より文部科学省科学技術研究費補助金　基盤研究(A) 19H00609「階層意識全国調査の時系列データの収集と標本抽出 WEB 調査法の確立」(研究代表者: 吉川徹)を獲得し、この補助金によってプロジェクトの本体と目される時点間比較調査の第 3 回にあたる階層と社会意識全国調査を計画した。

調査実施時期は当初は 2020 年を想定していた。これは時点間比較可能な設計のプロジェクト継続調査を、5 年インターバルで実施するという設計に基づいており、これにより日本社会の最新の趨勢を把握することが目的とされた。

ところが、2020 年 2 月以降新型コロナウィルス(COVID-19)の日本国内における感染拡大のため社会情勢が大きく変動し、調査研究活動が大きく制限される事態となった。第 3 回 SSP 調査の設計は、全国多段無作為抽出による大規模調査であり、サンプリングなど、実査に至るまでの段階において対人直接接触は避けがたい。また本研究は、コロナ禍のような重大で突発的な社会事象に起因する人びとの主観の一時的変化を捉えることを目的としたものではなく、社会意識の長期的な変容を把握するために設計されている。そのためコロナ禍による一過性の態度変容については、その影響を回避するほうがむしろ望ましいと判断した。以上により、コロナ禍の影響が沈静化するまで調査を延期することとした。

なお本プロジェクトでは、コロナ禍による人びとの生活や態度の変化について、新たに別課題を立てて取り組んでいる(文部科学省科学技術研究費補助金　基盤研究(B) 21H00776「社会的危機状況下における人びとの意識の変容とその階層差に関する社会学的解明」(研究代表者: 数土直紀))。

結果的に、調査は 2022 年 1〜3 月に実施され、調査インターバルは 7 年となって、調査の名称は「2022 年社会階層と社会意識全国調査(略称 SSP2022)」と改められた。後述するとおり、本研究では課題の一つとして現代社会の対象者の生活状況に見合った、社会調査技法の確立を挙げている。これは、学術調査における新たな調査モードとして WEB 法にその可能性を見出そうとするものである。WEB 法による調査をめぐっては、コロナ禍の副次的な影響として、非接触、リモートの状態でのコミュニケーションの機会が増え、人びとのインターネット・アクセスへの抵抗感、忌避感や、情報技術についての知識と経験の不足が大幅に改善されたと考えられる。また、この間にデジタル庁による公的手続きの電子化やマイナンバーなどの個人情報のデジタル化も進んだ。これらのことは WEB 入力を主流とする 2022 年の本調査の実施・回収において追い風となったものとみられる。

SSP2022 調査の研究課題

SSP2022 調査には、以下の 3 つの研究課題が設定されている。

1) 現代社会に適合する新たな調査技法の確立

日本の学術社会調査がこんにち直面している最大の課題は、回収率低下である。戦後日本の社会学、世論研究、国民性研究においては、精度の高い調査法が確立され、全国展開の訪問 PAPI(質問紙他記)法で個票データを得るノウハウが確立されてきた。また、時系列データの時点間比較可能性には、この方法の継続によって保証されてきた側面がある。しかし半世紀以上にわたり続けられてきたこの調査設計と調査モードには、回収率の漸次的低下に加え、様々な困難から限界が指摘されている。他方で対象者の生年世代の入れ替わりも進行し、若年世代に対する個別訪問直接接触の困難が増大している。以上から、より最新の調査対象者に対して効率的な回収が可能で、長期的な継続が期待できる次世代型の調査モードの確立と転換が課題とみなされる。

本プロジェクトでは、2015 年に実施した SSP2015 調査において過渡的なモードであるタブレット CAPI(コンピュータ使用他記)法を用いた訪問面接法を確立した。SSP2022 においては、これを発展的に継承し、対象者を層化多段抽出したうえで、実査においてウェブ回答入力に誘導する新たな方法を(シーケンシャル・ミックスモード)全国調査において実施する。

この方法は対象者のデバイスからの自記式 (タイプやタッチ) による入力により回答を収集する。これにより、階層調査で不可欠の項目である職業変数(産業、職業のアフター・コーディング変数)および、社会的属性項目の「その他」記述については、従来の直接接触他記式の調査とは回答の質や情報量が異なる可能性があり、そのコーディングのあり方が課題とされた。この点について本研究では、ウェブ自記回答のアフター・コーディングの方法

確立と精度確認が目指された。

調査設計上とくに重要性の高い職業、産業のコーディングについては、東京大学社会科学研究所が提供している自動コーディング（職業・産業）システム（https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/socialresearch/joint/autocode/）を利用し、既存調査と比較可能性の保たれた変数の作成がなされている。

2）時系列データの収集と分析

他方で、収集した調査データから現代日本社会の実像をいち早く明らかにし、時点間比較の視点からその時代性を記述することも本研究の課題のひとつである。社会学における階層調査研究は、昭和期後半の「一億総中流」から、バブル後の「格差社会」、それに続く平成期の「貧困社会」、新たな時代の「分断社会」への兆しなど、各時代の特性をエビデンスに基づいて論じてきた。この関心からは SSP2022 調査では、とくに階層意識の「階層性」（意識変数と階層変数との関係の強さ）の趨勢確認が課題となる。このほか、2010 年、2015 年に実施した SSP 先行調査との時系列比較によって、コロナ後の日本社会の実情をいち早く明らかにすることも期待されている。以上から、SSP2022 の調査票には社会階層と社会移動全国調査(SSM 調査)において用いられてきた質問項目と回答選択肢を継承した質問項目が数多く含まれている。

3）階層意識の新たな調査項目の検討

他方で SSP2022 調査では、現代社会の課題に見合う新しい調査項目を設計することもめざされている。そうした新項目としては、幸福感について連続的な選択肢から回答を求める従来の方法に加え、「幸福とは？」という問いに対する自由回答を回収している。さらに、他者に対する信頼感、自己決定性、自己承認、自由、機会の衡平感、不安感、将来展望については、インターネット・モニターによる予備調査やプリテストによる検討を行ったうえで確定した新規質問を 8 項目加えている。

本報告書は、SSP プロジェクトからの公式のレポートとして、調査設計の詳細と、確定データの記述統計、およびシンプルな分析結果を掲載している。この先においては、プロジェクト・メンバーにより、上述した 3 点の課題と、さらに広範な観点による解析が展開され、SSP2022 調査の知見が導出されることが期待される。

第1章　調査の設計と実施の概要（要約）

調査実施の概要は下記の通りである。調査の設計を第 2 章、調査票の設計を第 3 章、実施経過を第 4 章において、より詳細に説明するが、本章はその要約となる。

調査名：2022 年階層と社会意識全国調査

調査概要：階層帰属意識、労働観、格差意識、幸福感、満足感などの社会意識と社会階層との関連を検討し、過去の調査と比較することで、日本社会の現状に迫り今後について展望をおこなう。正式には 2015 年調査に続き今回が 2 回目だが、2010 年以来様々な調査モードで 7 件の調査を実施している。

調査主体：ＳＳＰプロジェクト

（実施委託：株式会社サーベイリサーチセンター）

調査方法：初めにウェブ上の調査票に回答を記入するウェブ方式での回答を依頼、その後（ウェブでの未回答者に）郵送による紙調査票への回答を依頼する方式の自記式調査。

調査時期：2022 年 1 月～3 月（郵送票の最終回収日は 3 月 28 日。この間督促 2 回)。

標本設計：層化 2 段無作為抽出による

母 集 団 2021 年末で 25-64 歳の日本人男女個人（1957-1996 年生まれ）

対象地域 一部の島嶼等を除く日本全国

使用台帳 選挙人名簿（閲覧不可の一部自治体について住民基本台帳）

計画標本 200 地点 6000 名（正規標本）

予備標本：各地点 2 名の予備標本。予備標本は、死亡や郵便の未着に対してのみ補充した。

調査内容：以下の内容についての質問、計 33 問（小項目では 110 項目)。

1 階層意識について（階層帰属意識、生活満足度等）

2 階層意識以外の社会意識について（政治意識、性別役割分業意識等）

3 社会階層について（現職従業上の地位、現職職業内容、収入、学歴等）

4 基本属性について

回収状況：有効回収票　2395（WEB モードの有効回収票は 2082、郵送モードの有効回収票は 313)。有効計画標本（予備標本の不足等で、計画標本のうち母集団の定義から外れる対象を除いたもの）5995 に対する回収率は 39.95%。

第2章　調査設計

小林大祐・前田忠彦

2.1　調査の方法

本研究課題は、「階層意識全国調査の時系列データの収集と標本抽出WEB調査法の確立」であり、無作為抽出標本に対してWEBモードでデータ収集を行うことを規定路線としている。ただ、WEBモードのみで無作為抽出調査を完結させることは2つの理由から難しい。まず、当然ながら標本抽出枠として用いる選挙人名簿や住民基本台帳には、E-mailアドレスや電話番号といったWEBでアクセス可能な情報は記載されていないという点である。少なくとも、調査対象者へのファースト・コンタクトは名簿の住所情報を用いて実施しなければならない。次に、カバレッジ誤差や無回答誤差が大きくなる懸念がある。インターネットが普及して久しいが、それでも全世帯に行き渡っているわけではないため、カバレッジ誤差が生じる。総務省の「令和2年通信利用動向調査」によると、2020年時点で過去1年間のインターネット利用経験がない割合は、65歳以上で40.7%に上り（総務省 2021）、特に高齢層でこの偏りが大きなものになる危険性がある。同様に、回答者が一定のコンピュータスキルを持っている層に偏る無回答誤差が増大する恐れもあり、やはりこれも高齢者で大きくなることが懸念される。これを抑えるためには、WEBに慣れていない人でも回答ができるような調査モードを組み合わせる必要がある。これらの理由から、郵便により調査依頼を行い、WEBでの回答に誘導する、Push to Web（Push2Webとも表記される）、そしてWEBモードと他の調査モードを併用する混合方式（mixed-mode）によって実査を行う方針が決まった。

WEBを主要な調査モードとした混合方式でデータ収集を行うに際し、次に決めなければいけないのが、WEBと何を組み合わせるのかという点と、それらをどのタイミングで組み合わせるかという点である。まず前者について、組み合わせるモード間で測定誤差の水準が大きく異なることは望ましくない。したがって、WEBと同じ自記式モードである留置法や郵送法が候補となる。留置法と郵送法とでは、調査員が対象者を訪問する留置法でより多くの調査協力を得られると考えられる。しかし、この場合訪問調査員を全国に配置できる体制が必要となり、結局費用面での優位性はそれほど見込めない。本研究課題では、WEBモードを用いる目的のひとつとして、その費用面での優位性によって、実査を比較的短期間で継続的に実施可能であることを挙げている。このような研究目的に鑑み、本実査ではWEBモードを費用面でより有利な郵送法と組み合わせることに決定した。

後者の2つの調査モードの組み合わせ方とは、2つのモードを同時に提示する並行型（concurrent）か、任意の調査モード（ファースト・モード）でまずデータ収集を行った後、ファースト・モードの未回答者に対して、ファースト・モードとは異なる調査モード（セカ

ンド・モード）での回答依頼を行う逐次型（sequential）かという問題である。この点について Tourangeau らは、いくつかの研究から郵送回答かオンライン回答かを回答者が選択できるようにすることが、郵送法のみの場合よりも回収率をかえって低くさせてしまうとしている[1]（Tourangeau et al. 2013=2019）。日本における先行事例では、NHK 放送文化研究所が 2016 年に実施した、WEB→郵送の逐次型混合方式調査においては、回収率が伸びなかった要因の一つとして、最初の WEB 回答のお願いから調査用紙を送付するタイミングが早すぎた（6 日後）ことで、結局並行型と変わらなくなったことが影響した可能性があげられている。一方、お茶の水女子大学の杉野勇氏らの研究グループで 2019 年に実施した実験調査においては、WEB と郵送の並行型に対する、WEB→郵送の逐次型の回収率における明確な優位性は示されなかった（杉野編 2022）[2]。このように明確な傾向が得られている訳ではないが、少なくとも逐次型の回収率が並行型を下回る危険性は低いこと、また年齢範囲の上限が 64 歳である本調査においては、WEB モードにおける無回答誤差もそこまで大きくならないと考えられることから[3]、本調査は WEB をファースト・モード、郵送をセカンド・モードとする逐次型ミックス・モードとして実施することに決定した。

このような自記式での調査実施に際して、懸念されたのは調査票のボリュームであった。これまでの SSP 調査では、回答数ベースで 150 を超えるようなボリュームの調査票で実査を行ってきたが、これは個別面接法という調査モードによって可能であったと考えるべきであろう。個別面接法の場合、調査対象者が長い調査票にたとえ厭気が差したとしても、調査員と対面した状況で調査をやめたいと言うのは簡単なことではないし、その意思を示したとしても、調査員になだめられ継続をお願いされる。しかし、自記式調査でそれは不可能である。特に WEB モードでは、ブラウザをワンクリックするだけで回答をやめることができて、調査票や返信用封筒を無駄にする罪悪感もない。このようなモードにおいて、脱落を抑えるために、調査票の分量がとても重要であることは明らかである。実際、NHK 放送文化研究所が 2017 年に実施した WEB→郵送の混合調査は 47 問（萩原他 2018）、先述の杉野グループでの 2020 年実施の調査では 50 問（杉野編 2022）と日本における先行事例では質問数をかなり絞った調査を行っている。これらの調査と同程度に項目数を抑えて、回収率が極端に悪くなるリスクを避けるという方向性もあった。しかし、議論を重ねる中で、調査モ

---

[1] この主な原因については，「選択できる」ことが先延ばし（procrastination）につながりやすく，それが例えば web で回答しようと考えて紙調査票を破棄し，そのまま web 回答を忘れてしまうという可能性があるとしている（Tourangeau et al. 2013=2019:63）。

[2] ただ，回収率の値としては並行型を上回っており，web・郵送の同時提示では 38.8%だったのに対し，web→郵送の逐次型と web→郵送→訪問回収の逐次型（ただし訪問での回収はなかった）の合計は 40.3%であった。

[3] 「令和 2 年通信利用動向調査」においてこの年代（60～64 歳）でのインターネット普及率は 83.3%である（総務省 2021）。

ードの大きな変更により過去の SSP 調査との比較可能性については留保がつくにせよ、その点の検証のためにも、過去の SSP 調査で聞かれている項目を可能な限り継続して聞くという方針となった。

では、どの程度の質問数までならば許容できるであろうか。非確率標本に対する WEB 調査における質問数と離脱（dropout）率との関係についての先行研究では、質問数が多くなるほど離脱率が高くなることを示すものもあったが（Galesic 2006、 Galesic and Bosnjak 2009）、質問数と離脱率との間に有意な差を見いだせないとする研究も存在した（Mavletova 2013）。また、160 項目の WEB 調査でも、ほとんどの離脱が最初の方の項目で発生したことを示す研究もあり（Pingatore and Seldin 2011）、100 問程度までなら深刻なマイナスにはならないとも考えられた。これらの知見も踏まえて検討を行った結果、回答数ベースで 110 項目とすることにした。

（小林大祐）

2.2　標本設計

調査は層化二段無作為抽出により得られた標本に対して実施した。標本設計の概要は以下の通りであり、設計に関係する基礎情報が表 2.1 にまとめられている[4]。

母 集 団　2021 年末で 25-64 歳の日本人男女個人（1957-1996 年生まれ）
対象地域　一部の島嶼部等を除く日本全国
使用台帳　選挙人名簿（閲覧不可の一部自治体について住民基本台帳）
設計方法　層化二段無作為抽出
（第一次抽出単位(地点)：投票区、第二次抽出単位：個人）
計画標本　200 地点 6000 名（正規標本）
予備標本　各地点 2 名の予備標本を準備し、正規標本が死亡または郵便の未着により調査不能となった場合に使用。

なお設計方法は、統計数理研究所による「日本人の国民性調査」の考え方（統計数理研究所国民性調査委員会 1992）を参考とし、層化は基本的に自治体の性格と人口規模に基づく 5 つの層を設定している。計 200 地点を 5 層に対し比例割当し、各層内における地点は人口規模に比例した抽出としている。1 地点当たり 30 名の対象者を計画標本（正規標本）とした。各地点 2 名の予備標本を抽出し、正規標本が死亡または〒の未着によって調査不能となった場合にのみ代替する方針とした。

[4] 標本設計にあたり，許可を得て，朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・統計数理研究所による「令和 2 年度選挙人名簿登録者数・投票区性格調査」の結果を使用した。

表 2. 1 標本設計の概要

調査地域	全国[*1]
調査対象者	25-64歳男女
母集団サイズ	61,426,878 (推定値)[*2]
総地点数	200
地点当たり対象者数	30
地点当たり母集団サイズ	307,134

層コード	層	自治体数[*1]	投票区数[*3]	有権者数[*4]	25-64歳有権者数(推定値)	割当地点数	層の重み
1.K00	区部	198	6,073	30,747,605	19,193,624	62	0.3125
2.S01	中核市・特例市	85	7,254	23,485,974	13,771,029	45	0.2242
3.S02	人口10万以上市部	152	7,170	19,190,258	11,234,468	37	0.1829
4.S02	人口10万未満市部	531	16,191	22,812,391	12,510,272	41	0.2037
5.G00	郡部	879	9,614	8,850,968	4,717,485	15	0.0768
全国		1,845	46,302	105,087,196	61,426,878	200	1.0000

*1: 一部の島嶼部を除く。
*2: 有権者数に該当年齢の重み(令和3年1月1日現在住基日本人人口)の推定値をかけて算出。
*3: 調査困難が予想される一部の投票区(自衛隊基地)を除く。
*4: 令和2年9月定時登録時の数値。

(前田忠彦)

参考文献

Galesic, M., 2006, Dropouts on the Web: Effects of Interest and Burden Experienced During an Online Survey, *Journal of Official Statistics*, 22(2): 313-328

Galesic, Mirta and Michael Bosnjak, 2009, Effects of Questionnaire Length on Participation and Indicators of Response Quality in a Web Survey, *Public Opinion Quarterly*, 73(2) : 349-360.

萩原潤治, 村田ひろ子, 吉藤昌代, 広川裕, 2018, 「住民基本台帳からの無作為抽出による WEB 世論調査の検証①」『放送研究と調査』68(6), 24-47.

Mavletova, Aigul, 2013, Data Quality in PC and Mobile Web Surveys, *Social Science Computer Review*, 31(6) : 725-743.

Pingatore, G., & Seldin, D., 2011, Five things about mobile data collection. *Research World Archive*. (2023 年 6 月 3 日取得, https://archive.researchworld.com/5-things-about-

mobile-data-collection/）.
総務省，2021,「令和 2 年通信利用動向調査」『政府統計の総合窓口(e-Stat)』(2023 年 6 月 3 日取得，https://www.e-stat.go.jp/）.
統計数理研究所国民性調査委員会, 1992,『第 5 日本人の国民性―戦後昭和期総集』出光書店.
Tourangeau, Roger, Frederick G. Conrad, and Mick P. Couper, 2013, *The Science of Web Surveys*, Oxford University Press（=2019，大隅他訳『ウェブ調査の科学：調査計画から分析まで』朝倉書店）.
杉野勇編, 2022,『社会調査の困難状況に対応するコンピュータ支援型複合モード調査法の実装』2018-2021 年度科学研究費補助金研究成果報告書（18H03649），お茶の水女子大学.

第3章　調査票の設計

神林博史・永吉希久子

この章では、「2022 年階層と社会意識全国調査」（以下「SSP2022」）の調査票設計の概要を説明する。

3. 1　SSP2022 調査票の設計方針

SSP2022 は 2015 年に実施された第 1 回 SSP 調査（以下「SSP2015」）の継続調査である。そこでまず、SSP2015 調査票の設計方針を確認しておこう。

3.1.1　SSP2015 調査票の設計方針

SSP2015 の設計方針は、次の 4 点にまとめることができる（吉川 2016）。(1)「総中流社会」から「格差社会」へのシフトを確認するために、1995 年「社会階層と社会移動」全国調査（SSM 調査）との時点間比較が可能な設計とする。(2) 職業・学歴・収入など社会経済的地位の測定法は、SSM 調査に準拠する。ただし、一部項目（たとえば職歴）は測定法を簡略化する。(3) 階層帰属意識などの地位アイデンティティを中核的な意識項目とする。(4) 地位アイデンティティ以外の項目は、社会経済的地位とある程度の関連を有することを前提に、現代日本社会の特徴をうまく捉えることができると考えられる項目を幅広く採用する。

SSP2015 調査データの分析では、地位アイデンティティと社会経済的地位の関係が 1995 年からさらに強まり、階層帰属意識の「静かな変容」（吉川 1999）がなお継続していること（谷岡 2016）、若年非大卒男性に様々な不利が集中しやすいこと（吉川 2018）などが確認された。端的に言えば、現代日本は「覚醒的であるがゆえに幸福でない社会」（吉川 2014、p.138）へシフトしたと考えられる。

3.1.2　SSP2022 調査票の設計方針

こうした知見をふまえ、SSP2022 は「社会経済的な格差が拡大する中で、人々が自分自身の地位に自覚的・覚醒的であることは、個人と社会にどのような影響を与えるか」を基本テーマとし、これをふまえた調査票設計を行うこととなった。

SSP2022 調査票の設計方針は次の 3 点である。(1) 調査の継続性の観点から SSP2015 調査票をベースとし、そこに若干の新規項目を追加する。(2) 調査票の分量の肥大化を避けるため、SSP2015 調査票に含まれていた項目をすべて継続することはせず、ある程度の削除・簡略化を行う。(3) 新規項目は SSP プロジェクト・メンバーより広く募集する。

SSP2015 調査票からの継続項目の選択に際しては、プロジェクト・メンバーに分析予定変数を尋ねる意向調査を実施し、使用を希望する人が 3 人以下であった項目を削除した。

プロジェクト・メンバーから提案された新規項目の選定にあたっては、3 つの基準を設けた。第一に、上述の基本テーマに沿う内容であること。第二に、時点間比較（今後の調査での継続利用）が可能または期待できる内容であること。第三に、社会経済的地位変数との関連が明確であること。ただし、今後の日本社会を考える上での理論的・経験的重要性が特に高いと考えられる質問については、現時点での社会経済的地位との関連が弱くとも採用する。

新規項目は、①既存調査で使用実績があるが SSP2015 では未採用だったもの、②既存調査で使用実績のないオリジナルな新規項目、の 2 種に分類できる。後者については社会経済的地位の関連を確認するため 2020 年に予備調査（ウェブ調査）を実施し[5]、その結果をふまえて新規項目を選定した。

3. 2　SSP2022 調査票の構成

SSP2022 調査票の構成は以下の通りである。新規項目には*をつけた。調査票の詳細は本報告書付録 A を参照のこと。

本調査では、ウェブ入力を主たる方法とする自記式の自由回答記述からのアフター・コーディングにより、産業分類、職業小分類を作成している。従来の社会階層調査においては、調査員による他記式自由回答からのコーディングが主たる方法とされてきたため、自記式回答、とりわけウェブ入力回答からのコーディングについては確実な方法が確立されるに至っていない。

そのため「暮らしと社会意識についての Web 調査」（SSPW2020）においては、新規の意識項目の回答分布に加え、現在の従業先の産業と現在の職業の変数について、記述内容がコーディングに対応できるものであるかどうかを、約 3000 ケースをコーディングするシミュレーションによって確認した。最終的に SSP2022 調査票の問 7 においては、職業と産業について自由回答記述と選択式の回答を併置している。コーディング作業においては、SSM 調査のコーディングに倣い、学歴や役職、個人収入などの階層変数全体を総合的に確認しつつ、コーディングを行う方法をとった。

問 1　（1）性別、（2）生年月
問 2　社会活動参加（5 項目）
問 3　政党支持
問 4　（1）最終学歴、（2）学校名

[5] 「暮らしと社会意識についての Web 調査」（SSPW2020）。

問 5　（1）浪人経験、（2）失業経験
問 6　（1）　最終学歴卒業後の就労経験の有無、（2）初職開始年齢、（3）転職経験、（4）コロナ離職の経験*、（5）コロナ離職の理由（自由記述）*
問 7　（1）現在の従業上の地位、（2）現在の従業先の産業（自由記述）、（3）現職の従業先の産業（選択肢）、（4）現在の従業先の規模、（5）現在の役職、（6）現在の職業（自由記述）、（7）現在の職業（選択肢）、（8）現職開始年齢、（9）現在の労働時間、（10）現在の仕事の性質（モノかヒトか）
問 8　（1）　婚姻状態、（2）結婚時年齢、（3）配偶者生年月
問 9　配偶者の学歴
問 10　配偶者の従業上の地位
問 11　同居世帯人数
問 12　（1）子どもの有無、（2）子どもの人数、（3）長子年齢および末子年齢
問 13　（1）幸福感、（2）「幸せ」とは（自由記述）*
問 14　満足感（4 項目）
問 15　（1）階層帰属意識（5 段階）、（2）階層帰属意識（10 段階）
問 16　一般的信頼・地位不安・主観的自由*（8 項目）
問 17　政治的有効性感覚・権威主義的態度（7 項目）
問 18　教育意識（3 項目）
問 19　性別役割意識（2 項目）
問 20　格差意識（6 項目）
問 21　公正世界観*・私権制限への賛否*（5 項目）
問 22　（1）日ごろから親しくしている人の数、（2）そのうち家族・親族の数
問 23　社会的排除感*（3 項目）
問 24　主観的健康
問 25　近隣関係（2 項目）
問 26　（1）父親学歴、（2）母親学歴
問 27　15 歳時階層帰属意識
問 28　15 歳時所有財（4 項目）
問 29　（1）住居種別、（2）居住年数
問 30　現在の生活水準*
問 31　過去 10 年間の生活水準の変化*
問 32　5 年後の生活の不安*
問 33　（1）個人年収、（2）世帯年収

参考文献

吉川 徹, 1999,「『中』意識の静かな変容」『社会学評論』50(2)：216-230.
———, 2014, 『現代日本の「社会の心」：計量社会意識論』有斐閣.
———, 2016, 「第 1 回 SSP 調査の特性」SSP プロジェクト（編）『2015 年階層と社会意識全国調査（第 1 回 SSP 調査）報告書』11-21.
———, 2018, 『日本の分断：切り離される非大卒若者たち』光文社新書.
谷岡 謙, 2016, 「『中』意識から『上・下』意識へ：心の中の格差社会化」SSP プロジェクト（編）『2015 年階層と社会意識全国調査（第 1 回 SSP 調査）報告書』31-37.

第4章　実査経過と回収状況

小林大祐

4.1　実査経過と回収結果

実査は、2022 年 1 月から 3 月に掛けて実施された（表 4.1）。年度末（3 月 28 日）までに回収された調査票について、疑問票については実査終了後監査も行うなどして、その結果も踏まえて調査デザイン班で最終標本サイズおよび有効回収票を確定させた。

その結果、有効計画標本は 5995 票[6]。WEB モードの有効回収票は 2082（有効回収率：34.73%）。そして、郵送モードの有効回収票は 313（有効回収率：5.22%）となり、最終有効回収票数は 2395（有効回収率：39.95%）となった。回収の推移は図 4.1 の通りである。

表 4.1　実査スケジュール

月日（曜日）	実査プロセス
1 月 5 日(水)	事前はがきを送付
1 月 12 日(水)	WEB 回答依頼のはがき送付
1 月 21 日(金)	第 1 回督促はがき送付
1 月 23 日(日)	WEB 回答当初締切日
1 月 30 日(日)	WEB 回答最終締切日
1 月 31 日(月)	郵送調査票を送付
2 月 6 日(日)	郵送回答当初締切日
2 月 7 日(火)	第 2 回督促はがき送付
2 月 13 日(日)	郵送回答最終締切日
3 月 17 日(木)	お礼状＋QUO カード送付

本研究プロジェクトでは回収率の目標を 40%以上としており、39.95%という回収率は、ほぼこの水準には達していると評価することはできるだろう。ただ、同じ WEB→郵送の逐次型で行われた先行事例と比較した場合、この値はどのように評価できるであろうか。そこで、比較的近い 2020 年と 2021 年に実施されている、先述の杉野勇氏の研究グループの調査と比較してみよう。これらの調査は、対象地域が南関東の一都三県および愛知県で、対象年齢も 18 歳から 69 歳と異なる点もあり、単純な比較はできないが、本調査と同じ WEB→

[6] 計画標本 6,000 との差分 5 件のうち，3 件は地点内予備数以上の対象外の発生となり差替えを行わなかったもの。1 件は，ウェブ回答画面閉鎖後の 2 月 22 日に対象の家族から転居連絡があったため差替えを行わなかったもの。1 件は監査の結果抽出ミスが判明したものである。

郵送の逐次型のパターンで行われ、調査項目も共通するものが多いことから、一定の参考にはなると思われる。2020 年調査は WEB を用いた混合方式の比較を目的としており、対象者が複数のモード・パターンに割り当てられている。このうち、本調査と同じ、ファースト・モードに WEB、セカンド・モードに郵送を用いる逐次型の混合方式を用いた 2 つのグループでの回収率は、それぞれ 39.0%（WEB : 28.8%、郵送 : 10.2%）、44.0%（WEB : 26.0%、郵送 : 18.0%）であった[7]。また、2021 年調査は本調査と同じ、WEB→郵送の逐次型で実査が行われ、回収率は 48.4%（WEB : 38.1%、郵送 : 10.3%）であった（杉野編 2022）。本調査の WEB モードでの回収率は、杉野氏のグループの 2020 年調査の回収率は上回っているが、2021 年調査には僅かに及ばないという結果となり、「2.1」で述べた質問数の違いを考慮すれば、比較的良好な結果と考えられるだろう。一方、郵送法での回収率は、杉野氏のグループの調査ではいずれも 10%以上なのに対し、本調査では 5.2%に留まった。すなわち、これら先行事例との比較では、WEB モードでの回収率は想定に近い値で推移したが、郵送モードでの回収率が伸び悩んだと考えられるのである。

このような差が生じた背景については、対象地域や年齢範囲、そして質問数の違いなどの影響が複合的に絡み合っていると考えられ、今後精査が必要となる。とはいえ、少なくとも今回の回収結果は、質問数が回答数ベースで 100 項目を超える比較的大規模な調査であっても、WEB をメイン・モードとする実査方式によって実行可能であることを示すものとして評価できるであろう。

[7] 正確には，2020 年の調査でファースト・モードを WEB，セカンド・モードを郵送とする 2 つのパターンのうち s3 と呼んでいるパターンは，サード・モードを留置法で実施する計画であった。しかし，実際には留置き段階での回収票もすべて郵送によるものであったので，実質的に WEB→郵送の逐次型とみなしている。

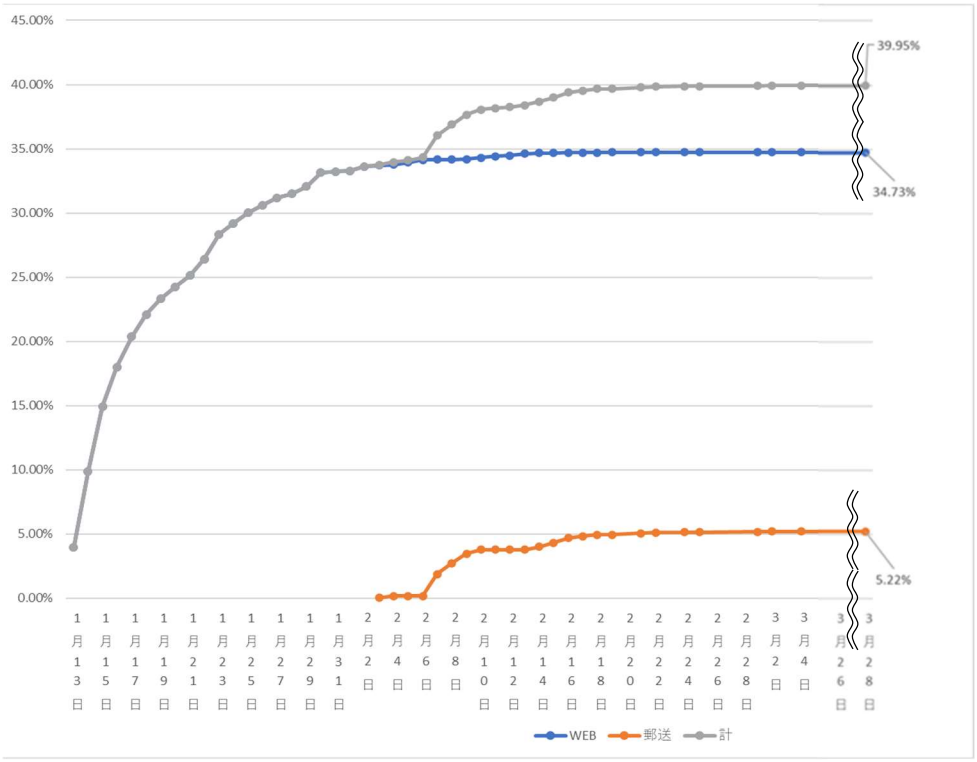


図 4.1　回収率の推移

4. 2　属性別回収状況

抽出名簿情報に基づいた性別と年齢 5 歳刻み別に、標本数、回収数、回収率を示したものが表 4.2 である。性別については、女性の回収率が 43.39%なのに対し、男性の回収率が 36.70%となり、多くの調査票調査での傾向と同じく、本調査でも女性と比べ男性の回収率が低いことが分かる。年齢についても、「25_29」歳層で 34.87%と最も低い水準なのに対し、「55_59」歳層、「60_64」歳層では 40%を超えており、やはりこれまでの調査票調査と同様に、若年層で低く、高年齢層で高くなる傾向が示された。

性別と年齢 5 歳刻みを組み合わせて傾向を確認すると、若年層でも「25_29」歳層の回収率の低調さが改めて分かる。女性では唯一この年齢層で 3 割代となっており、男性に至っては 3 割にも届いていない。ただ、30 代では、男女とも少なくとも 50 代前半までとは明確な差が認められるわけではない。ここからは、WEB モードを用い、スマートフォンでの回答に最適化した画面デザインの導入が、一定程度若年層の回収率向上に寄与している可能性も否定できない。この点については、引き続きモード別の回収状況など詳細に検討することで深めていくことが必要である。

表 4.2　性別・年齢 5 歳刻み別回収結果

		性別								
		合計			女			男		
		標本数	回収数	回収率	標本数	回収数	回収率	標本数	回収数	回収率
年齢5歳刻み	25_29	542	189	34.87%	277	110	39.71%	265	79	29.81%
	30_34	606	237	39.11%	290	123	42.41%	316	114	36.08%
	35_39	702	270	38.46%	323	145	44.89%	379	125	32.98%
	40_44	805	309	38.39%	374	152	40.64%	431	157	36.43%
	45_49	930	367	39.46%	455	201	44.18%	475	166	34.95%
	50_54	909	363	39.93%	460	201	43.70%	449	162	36.08%
	55_59	828	360	43.48%	387	184	47.55%	441	176	39.91%
	60_64	673	300	44.58%	347	148	42.65%	326	152	46.63%
合計		5995	2395	39.95%	2913	1264	43.39%	3082	1131	36.70%

続いて、地域ブロック別の回収率を示したのが表 4.3 となる。概して西日本で低水準の傾向が見られた。この傾向が何らかの地域特性を反映しているといえるかについても、今後精査していくことが必要となるだろう。

表 4.3　地域ブロック別回収数・回収率

地域ブロック	標本数	回収数	回収率
北海道	270	109	40.37%
東北	360	156	43.33%
関東	2156	825	38.27%
中部	1020	446	43.73%
近畿	1079	449	41.61%
中国	300	115	38.33%
四国	180	71	39.44%
九州	570	209	36.67%
沖縄	60	15	25.00%
合計	5995	2395	39.95%

参考文献

杉野勇編, 2022, 『社会調査の困難状況に対応するコンピュータ支援型複合モード調査法の実装』2018-2021 年度科学研究費補助金研究成果報告書（18H03649），お茶の水女子大学.

第5章　SSP2022 によって明らかとなった現代日本における社会の心

―性別・年齢・学歴よる社会意識の差を中心に―

チェ ファン（崔 煌）

5.1　はじめに（分析の目的と方法）

【目的と方法の概要】

本稿の目的は SSP2022 の対象者それぞれの社会的属性と社会意識・行動の間にどのような関連にあるのかを明らかにし、現代日本における社会の心を解読することである。そのため、社会属性を表す変数を独立変数、社会意識・行動を表す変数を従属変数とした相関分析・重回帰分析を行い、両者の関連を確認した。

【独立変数】

分析の際に用いた独立変数は性別、年齢、本人教育年数、世帯収入、職業である。まず、性別の場合、男性が０、女性が１である。年齢の場合、最小値が 25 で最大値が 64、平均値が 46.33 である。次の本人教育年数の場合、中学校、中学校卒業後に専門学校が 9、職業科高校（工業、商業、農業・家政など）、普通科高校（普通科、理数科など）、高校卒業後に専門学校が 12、短期大学・高等専門学校が 14、大学の人文社会系学部（四年制）、大学の理工系学部（四年制）、大学（四年生文理不明）が 16、大学の六年制学部（医・歯など）と大学院修士課程が 18、大学院博士課程が 21 であり、平均は 13.87 である。世帯年収の場合、世帯年収の実額を対数変換した世帯年収（対数変換）であり、平均値が 6.38、最小値が 0、最大値が 8.52 である。職業の場合、職業 8 分類（現職）の変数を 7 分類にした変数を用いた。その際、専門を専門に、管理を管理に、事務を事務に、販売を販売に、熟練、半熟練、非熟練をマニュアルに、農業を農業に、無職、学生を無職に変換した。コードは専門が１、管理が２、事務が３、販売が４、マニュアルが５、農業が６、無職が７である。

【従属変数】

従属変数においては度数分布を確認した後、連続変量の正規分布を仮定して OLS 回帰分析を行った。その際、「問 13(1)．幸福度」、「問 22(1)．親しくしている人の数」、「問 22(2)．親しくしている家族・親族の数」、「問 31．10 年間の生活水準の変化」以外の変数は反転したものを用いた。以下は分析に用いた従属変数の名前とその従属変数を用いた OLS 回帰分析の決定係数である。

「問 2. 普段の生活 : a)投票、R^2 : 0.096」、「問 2. 普段の生活 : b)市民運動、R^2 : 0.016」、「問 2. 普段の生活 : c)ボランティア・NPO 活動、R^2 : 0.018」、「問 2. 普段の生活 : d)募金や寄付、R^2 : 0.057」、「問 2. 普段の生活 : e)プレミアム商品の購入、R^2 : 0.096」、「問 13(1). 幸福度、R^2 : 0.082」、「問 14. 満足感 : a)生活全般、R^2 : 0.083」、「問 14. 満足感 : b)自分の学歴、R^2 : 0.111」、「問 14. 満足感 : c)日本社会、R^2 : 0.034」、「問 14. 満足感 : d)自分が住んでいる地域、R^2 : 0.025」、「問 15(1). 階層帰属意識 (5 段階)、R^2 : 0.169」、「問 15(2). 階層帰属意識 (10 段階)、R^2 : 0.160」、「問 16. a) たいていのひとは信頼できる、R^2 : 0.045」、「問 16. b) 何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる、R^2 : 0.020」、「問 16. c) 私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている、R^2 : 0.079」、「問 16. d) まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる、R^2 : 0.056」、「問 16. e) うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる、R^2 : 0.029」、「問 16. f) 生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入れることができる、R^2 : 0.063」、「問 16. g) 私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる、R^2 : 0.112」、「問 16. h) 私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる、R^2 : 0.032」、「問 17. a) 政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない、R^2 : 0.176」、「問 17. b) 政治のことはやりたい人にまかせておけばよい、R^2 : 0.033」、「問 17. c) 国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない、R^2 : 0.027」、「問 17. d) 権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない、R^2 : 0.021」、「問 17. e) 以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む、R^2 : 0.025」、「問 17. f) 伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる、R^2 : 0.028」、「問 17. g) この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである、R^2 : 0.024」、「問 18. 子どもの教育 : a) 子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい、R^2 : 0.105」、「問 18. 子どもの教育 : b) 子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい、R^2 : 0.034」、「問 18. 子どもの教育 : c) 子どもには、海外留学をさせたほうがよい、R^2 : 0.041」、「問 19. a) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである、R^2 : 0.034」、「問 19. b) 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ、R^2 : 0.036」、「問 20. a) チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない、R^2 : 0.099」、「問 20. b) 競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ、R^2 : 0.090」、「問 20. c) 今後、日本で格差が広がってもかまわない、R^2 : 0.077」、「問 20. d) 今の日本では資産の格差が大きすぎる、R^2 : 0.037」、「問 20. e) 大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ、R^2 : 0.039」、「問 20. f) 本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている、R^2 : 0.009」、「問 21. a) 今後の日本社会は、よい方向に向かっていく、R^2 : 0.011」、「問 21. b) 全体としてみれば、世の中はバランスが取れている、R^2 : 0.034」、「問 21. c) 悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ、R^2 :

0.022」、「問 21. d) 社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない、R^2：0.018」、「問 21. e) みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ、R^2：0.043」、「問 22(1). 親しくしている人の数、R^2：0.014」、「問 22(2). 親しくしている家族・親族の数、R^2：0.022」、「問 23. a) 社会から取り残されているという不安がある、R^2:0.088」、「問 23. b) 自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない、R^2：0.031」、「問 23. c) 自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される、R^2：0.079」、「問 24. 主観的健康度、R^2：0.047」、「問 25. a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる、R^2：0.049」、「問 25. b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている、R^2:0.043」、「問 27. 15 歳時の階層帰属意識、R^2:0.016」、「問 30. 暮らしむき、R^2：0.157」、「問 31. 10 年間の生活水準の変化、R^2：0.115」、「問 32. 5 年後の生活や社会にたいする不安、R^2：0.052」

なお、以上の全従属変数に関する OLS 重回帰分析の結果は、章末に資料として一括して示す。以下の節での言及の際に適宜該当の問番号の表を参照していただきたい。

【分析の方針】

ここからは本稿で行う分析をより具体的に説明する。まず、SSP2022 のデータを用いて相関分析と重回帰分析を行い、社会的属性と社会意識・行動の関連を確認する。次に、SSP2015 のデータにおいても同様の分析を行う。最後に、SSP2022 の分析結果から独立変数ごとに社会意識・行動との関連を確認した後、SSP2015 の分析結果と比較することによって現代日本における社会の心の全体的な傾向とその変化を明らかにする。

5.2 社会的属性ごとにみる社会のこころ

5.2.1 年齢と社会の心

最初に、年齢から現代日本の社会の心を解読していく。分析から分かった１つ目の特徴は一般的信頼の低さと個別的信頼の高さである。分析結果から年齢が若いほど、社会から取り残されているという不安があること（問 23.a)、ひとびとに対する信頼は高くないこと（問 16.a)、困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる（問 25.a)、近所の人たちは強いきずなで結ばれている（問 25.b）とは思わないことが示された。その反面、よく知った人を信頼する（問 16.b）ことに同意することが確認された。特にひとびとに対する信頼が高くなく、よく知った人を信頼する傾向は男性において顕著であることが分かった。この結果から、年齢が若いほど全体社会および地域社会への信頼が低く、よく知っている周りの人を信頼することが明らかになった。

次の２つ目の特徴は権威主義、政治委任傾向である。分析結果から年齢が若いほど権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない（問 17.d)、この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである（問 17.g)、政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない（問 17.a)、政治のことはやりたい人にまかせてお

けばいい（問 17.b）という考え方に同意することが示された。しかし、投票、市民運動、ボランティア、募金（問 2a~2d）には積極的ではなく、国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない（問 17.c）と考えることが確認された。

この結果から、年齢が若いほど権威主義的な態度をもつ人が多く、政治を指導者・専門家など、権威のあるものに委任しようとする傾向があることが分かった。また、投票、市民運動といった社会に対する働きには消極的でありながら、政治に対する不信感は高いことが明らかになった。

３つ目はネオリベラリズム的な傾向と心理的不安である。分析結果から年齢が若いほど、チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたない（問 20.a）、今後、日本で格差が広がってもかまわない（問 20.c）、大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ（問 20.e）、みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ（問 21.e）に同意することが確認された。しかし、競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ（問 20.b）、今の日本では資産の格差が大きすぎる（問 20.d）には反対するするが分かった。また、まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる（問 16.d）、うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる（問 16.e）、本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている（問 20.f）に同意することが示された。

この結果から、年齢が若いほど、競争を好み、富の再分配に否定的といったネオリベラリズム的な傾向があることが明らかになった。また、競争による心理的不安を持ちつつ、社会的地位の世襲には批判的であることが確認された。

４つ目は子ども教育に対する相対的な弱まりと性別役割意識の弱さである。分析結果から子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい（問 18.b）に同意することが示された。しかし、年齢と子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい（問 18.a）、子どもには、海外留学をさせたほうがよい（問 18.c）の間の有意な関連は見られなかった。また、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである（問 19.a）には反対し、夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ（問 19.b）と考える傾向があることが確認された。特に夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ（問 19.b）との関連は SSP2022 から新たに確認されたものである。

この結果から、年齢が若いほど、教育に熱心であり、性別役割意識が弱いことが明らかになった。

５つ目は現在および将来への楽観主義である。分析結果から年齢が若いほど、全体としてみれば、世の中はバランスが取れている（問 21.b）、悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ（問 21.c）に同意しており、若年層であるほど、社会が安定していると考えており、将来における楽観主義が見られることが確認された。

以上の５つの特徴から明らかになったのは以下の２つの傾向である。まず、１つ目の傾向は一般的信頼の低さと権威主義・政治委任的態度の強さである。１つ目と２つ目の特徴から、

年齢が若いほど、一般的信頼が低いが、個別的信頼が高く、権威主義・政治委任的傾向があることが明らかになった。このような傾向は、年齢が若いほど社会に対する信頼が低く、それによってよく知っている人を信頼する、あるいは本人がよく知っている人だと思うような指導者や専門家に頼ることによって生じていると考えられる。

次の、２つ目の傾向はネオリベラリズム的な傾向と心理的不安、それに対応するための心理的準備および防衛的な社会的行動である。３つ目から５つ目の特徴から、年齢が若いほどネオリベラリズム的な傾向がありながら、子ども教育に積極的で家事に対する男女平等的な態度を持っており、現在および将来への楽観主義的な態度が表れることが明らかになった。年齢が若いほど子どもの教育に積極的で、性別役割意識が弱いことは社会における不信感が高く、ネオリベラリズム的な傾向が強いが、それは社会に生き残るための家族戦略として、全体としてみれば、世の中はバランスが取れている、悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだという考え方は心理的準備としての役割を果たしていると考えられる。

以上の２つの傾向から、年齢が若いほど、社会に対する信頼の低さのゆえに社会問題へ積極的に取り組むよりはそれを政治家・専門家にアウトソーシングし、競争社会におけるサバイバルに集中する現代日本における社会の心を垣間見ることができる。

5.2.2　性別と社会の心

次に、性別から現代日本の社会の心を解読していく。分析から分かった１つ目の特徴は将来の不透明性と競争不安である。分析結果から男性であるほど、今後の日本社会は、よい方向に向かっていく（問 21.　a)、悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ（問 21.　c)とは思わないことが明らかになった。また、まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安（問 16.　d)とうかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安（問 16.　e）を感じていることが確認された。この結果から、女性に比べ、男性は将来を悲観的に考えており、心理的不安を感じることが明らかになった。

２つ目の特徴は社会からの承認欲求と一般的信頼の低さ、個別的信頼の高さである。分析結果から男性であるほど私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている（問 16. c）とは思わず、問 23. b）自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれないと思うことが明らかになった。また、たいていのひとは信頼できる（問 16.　a)とは思わず、何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる（問 16. b）と考える傾向があることが分かった。

この結果から、女性より男性の方が他者から認められないと感じており、他者一般に対する信頼は低いものの、知り合いに対する信頼は高いことが確認された。

３つ目の特徴はネオリベラリズム的な傾向と反権威主義である。分析結果から男性であるほど、チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない（問 20. a)、今後、日本で格差が広がってもかまわない（問 20.　c)、大きな資産を持てるようにな

るかどうかは、本人の努力次第だ（問 20. e）に同意することが明らかになった。それに加え、ボランティア・NPO 活動（問 2. 普段の生活：c）と募金や寄付（問 2. 普段の生活：d）に積極的ではないことが確認された。また、この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである（問 17. g)、みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要（問 21. e)だとは思わないことが分かった。

この結果から、女性より男性の方が競争による格差を肯定し、個人の自由を無視した社会全体のための活動には否定的な態度をとることが確認された。

４つ目の特徴は性別役割意識の強さと子ども教育への積極性である。分析結果から、男性の方が男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである（問 19. a）と思いながら、 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ（問 19. b）には同意しないことが確認された。また、子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい（問 18. 子どもの教育：a）と思うことが明らかになった。

この結果から、男性の方が女性より性別役割意識が明確でありながら、教育に対して積極的であることが確認された。

以上の４つの特徴から２つの傾向が明らかになった。１つ目の傾向は将来の不透明性・社会への不信感と心理的不安である。１つ目と２つ目の特徴から、女性より男性であるほど、将来への不透明性を感じ、社会への信頼が高くなく、競争不安があることが確認された。このような傾向は日本における性別役割分担によって発生したものと推測される。即ち、男性の方が女性より社会に進出する比率が高く、そこで発生する激しい競争に晒されることによって、将来への不透明性・社会への不信感および競争不安を感じやすくなったからである。

次の２つ目の傾向はネオリベラリズム的な傾向と反権威主義である。３つ目と４つ目の特徴から、女性より男性であるほど、格差を肯定し、ボランティア・NPG 活動と募金活動といった利他主義的行動に消極的であることが確認された。このような傾向は１つ目の傾向と同じく、社会に進出する男性が女性より多く、男性の方がネオリベラリズム的な傾向と反権威主義を内面化しやすいことにより生じた傾向と考えられる。

以上の２つの傾向から、男性であるほど競争社会での生存競争によって誘発される心理的不安と将来への不透明性を感じていながら、それらの社会構造を変えるより、競争社会の規範を内面化していることが明らかになった。

5.2.3　学歴と社会の心

三つ目は、学歴から現代日本の社会の心を解読していく。１つ目の特徴は暮らし向きの悪化と将来への不安である。分析結果から初等学歴であるほど暮らしむき（問 30.）と 10 年間の生活水準の変化（問 31.）が悪くなると思いながら、5 年後の生活や社会にたいする不安（問 32.）を感じることが明らかになった。

この結果から、初等学歴であるほど、過去に比べ、現在の生活水準が悪くなったと思いな

がら、将来に対する不安を感じることが確認された。

２つ目の特徴は伝統主義・権威主義態度と政治委任的態度である。まず、伝統主義・権威主義態度の分析結果から、初等学歴であるほど、以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む（問 17. e)、伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる（問 17. f)、この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである（問 17. g)、社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない（問 21. d)と考えることが明らかになった。また、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである（問 19. a)、夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ（問 19. b）に同意することが確認された。次の政治委任的態度の分析結果から、初等学歴であるほど政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない（問 17. a)、政治のことはやりたい人にまかせておけばよい（問 17. b)、と考えることが明らかになった。この結果から、初等学歴であるほど、以前からなされていたやり方を重視しながら、伝統的な性別役割意識をもっており、指導者や専門家に頼る、社会のための参加に強制させることに同意するといった権威主義的態度をもつことが確認された。また、政治のことは難しいと感じており、政治のことはやりたい人にまかせてもいいと思うことが明らかになった。

３つ目の特徴は格差是正意識と社会からの承認欲求である。分析結果から初等学歴であるほど、競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ（問 20. b)、今の日本では資産の格差が大きすぎる（問 20. d）と考えることが明らかになった。それとともに、自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない（問 23. b)、自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される（問 23. c)、国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない（問 17. c)に同意することが確認された。この結果から、初等学歴であるほど、社会における格差を減らす必要性を感じながら、社会からの承認を求めていることが明らかになった。

以上の３つの特徴から２つの傾向が明らかになった。１つ目の傾向は現実への不満および将来への不安である。１つ目と３つ目の特徴から、初等学歴であるほど、暮らし向きが悪化し、将来への不安を感じており、格差をなくすこと、社会からの承認を求めていることが確認された。このような傾向は初等学歴をもつものであるほど、賃金が低く、社会から認められにくい仕事に従事する割合が高いことにより生じたと推測される。

次の２つ目の傾向は伝統主義・権威主義態度および政治委任的態度である。２つ目の特徴から初等学歴であるほど伝統や慣習に従う伝統主義と専門家や指導者に頼る権威主義的態度を持っており、政治のことを政治家に委ねようとする政治委任的態度があることが確認された。このような傾向は初等学歴をもつものであるほど、伝統・慣習に代わる新たな価値意識を取得する機会と政治に関心をもつための基礎的な知識の欠如、経済的な困難による余裕のなさによって生じたと推測される。

以上の２つの傾向から、初等学歴をもつものであるほど、経済的な格差と社会的な承認問

題を解決してくれる強い指導者を求めていることが明らかになった。

5.3　SSP2015 と SSP2022 の社会の心の比較

最後に、SSP2015 と SSP2022 の社会意識を比較することによって、現代日本における社会の心の変化をとらえていきたい。SSP2015 に比べた SSP2022 における１つ目の変化は個人による努力に対する不信感である。分析結果から年齢が若いほど、本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている（問 20. f）と考えることが確認された。しかし、SSP2015 では初等学歴であるほど大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ（問 20. e）に同意したが、SSP2022 ではそのような関連が統計的に有意ではなくなった。

この結果から、年齢が若いほど個人による努力に対する不信感を持っており、初等学歴をもつものは個人による努力による成功を信じなくなったことが確認された。

２つ目の変化は政治への不信感と依存である。分析結果から年齢が若いほど国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない（問 17. c）と考え、女性であるほどこの複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである（問 17. g）と考えることが示された。

この結果から、年齢が若いほど、政治に対する不信感をもつが、女性の場合、指導者や専門家への依存がより明確になったことが確認された。

３つ目の変化は教育と男女役割分担に見られる変化である。SSP2015 に比べ、SSP2022 では男性であるほど子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい（問 18.　子どもの教育：a）と感じ、女性であるほど 子どもには、海外留学をさせたほうがよい（問 18.　子どもの教育：c)と考えることが確認された。また、SSP2015 では男性であるほど夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ（問 19. b）に同意したが、SSP2022 では女性であるほどそれに同意することが確認された。

この結果から、子ども教育における男女の差が明確になったとともに、家事や育児分担を女性が求め始めることが確認された。

5. A. 章末資料. OLS 重回帰分析の結果一覧

問2. 普段の生活：a)投票

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.746	0.235				0.884	0.406	
性　別（男性＝０）	−0.033		−0.012	0.046	−0.005	−0.025		−0.018	0.061	−0.007
年　齢	0.224	**	0.025	0.002	0.246 ***	0.220	**	0.031	0.003	0.257 ***
本人教育年数	0.144	**	0.087	0.011	0.170 ***	0.144	**	0.088	0.015	0.154 ***
世帯年収対数値	0.091	**	0.047	0.027	0.035	0.119	**	0.134	0.038	0.083 ***
専門	0.010		−0.242	0.105	−0.086 *	0.046	*	−0.330	0.246	−0.104
管理	0.051	**	−0.119	0.148	−0.019	0.055	*	−0.459	0.252	−0.111
事務	0.050	*	−0.097	0.104	−0.034	0.021		−0.347	0.243	−0.115
販売	−0.041	*	−0.289	0.109	−0.086 **	−0.020		−0.437	0.252	−0.104
マニュアル	−0.070	**	−0.208	0.089	−0.082 *	−0.107	**	−0.528	0.241	−0.184 *
無職	−0.013		−0.186	0.087	−0.068 *	0.014		−0.372	0.251	−0.094
（基準：農業）	0.058	**				0.041				
決定係数　R^2				0.090					0.096	
サンプル数				2573					1811	

問2. 普段の生活：b)市民運動

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.207	0.190				1.895	0.267	
性　別（男性＝０）	−0.120	**	−0.192	0.037	−0.109 ***	−0.044		−0.037	0.040	−0.024
年　齢	0.098	**	0.008	0.002	0.095 ***	0.061	**	0.004	0.002	0.055 *
本人教育年数	−0.008		−0.015	0.009	−0.037	−0.046		−0.017	0.010	−0.047
世帯年収対数値	0.083	**	0.065	0.022	0.061 **	0.001		−0.002	0.025	−0.002
専門	0.029		0.000	0.085	0.000	0.014		−0.288	0.162	−0.143
管理	0.040	*	−0.008	0.120	−0.002	0.038		−0.278	0.166	−0.107
事務	0.015		−0.019	0.085	−0.008	−0.037		−0.396	0.160	−0.207 *
販売	−0.012		−0.079	0.088	−0.030	−0.012		−0.378	0.166	−0.143 *
マニュアル	0.003		−0.062	0.072	−0.031	0.036		−0.330	0.159	−0.183 *
無職	−0.085	**	−0.152	0.071	−0.070 *	−0.065	**	−0.501	0.165	−0.202 **
（基準：農業）	0.065	**				0.058	*			
決定係数　R^2				0.034					0.016	
サンプル数				2571					1810	

問2. 普段の生活：c)ボランティア・NPO活動

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			0.460	0.216				0.883	0.291	
性　別（男性＝０）	-0.003		0.029	0.042	0.015	0.052	*	0.106	0.044	0.061 *
年　齢	0.056	**	0.006	0.002	0.069 ***	0.051	*	0.006	0.002	0.074 **
本人教育年数	0.114	**	0.037	0.010	0.081 ***	0.058	*	0.018	0.011	0.045
世帯年収対数値	0.114	**	0.088	0.025	0.073 ***	0.047	*	0.032	0.027	0.028
専門	0.077	**	0.106	0.096	0.042	0.086	**	0.092	0.176	0.042
管理	0.048	*	0.153	0.136	0.028	0.003		-0.043	0.181	-0.015
事務	0.057	**	0.093	0.096	0.037	-0.004		-0.054	0.174	-0.026
販売	-0.026		-0.058	0.100	-0.020	-0.007		-0.049	0.180	-0.017
マニュアル	-0.097	**	-0.103	0.082	-0.046	-0.057	*	-0.090	0.173	-0.046
無職	-0.051	**	-0.052	0.080	-0.021	-0.021		-0.127	0.180	-0.047
（基準：農業）	0.005					0.003				
決定係数　R²				0.034					0.018	
サンプル数				2573					1810	

問2. 普段の生活：d)募金や寄付

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.482	0.202				1.387	0.299	
性　別（男性＝０）	0.137	**	0.259	0.039	0.136 ***	0.109	**	0.213	0.045	0.118 ***
年　齢	0.184	**	0.015	0.002	0.177 ***	0.155	**	0.015	0.002	0.173 ***
本人教育年数	-0.036		-0.011	0.009	-0.025	0.009		0.003	0.011	0.007
世帯年収対数値	0.091	**	0.105	0.023	0.091 ***	0.094	**	0.104	0.028	0.089 ***
専門	0.031		0.053	0.090	0.022	0.055	*	-0.224	0.181	-0.098
管理	0.005		-0.024	0.127	-0.005	0.007		-0.338	0.186	-0.114
事務	0.026		0.029	0.090	0.012	0.034		-0.286	0.179	-0.131
販売	-0.042	*	-0.087	0.094	-0.031	-0.026		-0.381	0.185	-0.126 *
マニュアル	-0.059	**	-0.077	0.076	-0.036	-0.078	**	-0.418	0.178	-0.202 *
無職	0.030		-0.013	0.075	-0.006	-0.002		-0.418	0.185	-0.147 *
（基準：農業）	0.062	**				0.043				
決定係数　R²				0.064					0.057	
サンプル数				2576					1810	

問2. 普段の生活：e)プレミアム商品の購入

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			0.549	0.189				0.326	0.300	
性　別（男性＝0）	0.040	*	0.126	0.037	0.070 ***	0.000		0.045	0.045	0.025
年　齢	-0.066	**	-0.004	0.002	-0.055 **	-0.076	**	-0.004	0.002	-0.043
本人教育年数	0.174	**	0.044	0.009	0.108 ***	0.204	**	0.049	0.011	0.116 ***
世帯年収対数値	0.224	**	0.213	0.022	0.196 ***	0.217	**	0.190	0.028	0.160 ***
専門	0.075	**	0.153	0.084	0.068	0.071	**	0.269	0.182	0.114
管理	0.052	**	0.270	0.119	0.055 *	0.098	**	0.428	0.186	0.140 *
事務	0.059	**	0.160	0.084	0.070	0.100	**	0.395	0.180	0.177 *
販売	0.036		0.197	0.088	0.074 *	0.023		0.339	0.186	0.109
マニュアル	-0.119	**	0.001	0.072	0.000	-0.191	**	0.049	0.178	0.023
無職	-0.059	**	0.085	0.070	0.039	-0.055	**	0.180	0.185	0.062
（基準：農業）	-0.059	**				-0.041				
決定係数　R^2				0.081					0.096	
サンプル数				2576					1809	

問13(1). 幸福度

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.879	0.409				2.373	0.685	
性　別（男性＝0）	0.096	**	0.441	0.079	0.115 ***	0.108	**	0.577	0.103	0.138 ***
年　齢	-0.074	**	-0.012	0.003	-0.071 ***	-0.019		0.000	0.005	0.002
本人教育年数	0.103	**	0.056	0.019	0.065 **	0.106	**	0.042	0.025	0.044
世帯年収対数値	0.140	**	0.303	0.047	0.131 ***	0.237	**	0.589	0.064	0.219 ***
専門	0.078	**	-0.028	0.182	-0.006	0.102	**	0.429	0.414	0.081
管理	0.015		-0.031	0.258	-0.003	0.059	*	0.498	0.424	0.072
事務	0.016		-0.234	0.182	-0.048	-0.008		0.074	0.410	0.015
販売	0.000		-0.188	0.190	-0.033	-0.009		0.220	0.424	0.031
マニュアル	-0.088	**	-0.289	0.155	-0.067	-0.099	**	0.060	0.406	0.012
無職	-0.030		-0.171	0.152	-0.036	-0.018		0.102	0.423	0.016
（基準：農業）	0.013					-0.022				
決定係数　R^2				0.047					0.082	
サンプル数				2577					1805	

問14. 満足感：a)生活全般

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.557	0.199				1.124	0.321	
性　別（男性＝0）	0.045	*	0.126	0.039	0.067 **	0.030		0.122	0.048	0.062 *
年　齢	-0.032		-0.003	0.002	-0.039	0.002		0.003	0.002	0.028
本人教育年数	0.110	**	0.022	0.009	0.052 *	0.157	**	0.043	0.012	0.097 ***
世帯年収対数値	0.214	**	0.225	0.023	0.198 ***	0.256	**	0.282	0.030	0.224 ***
専門	0.087	**	-0.090	0.089	-0.038	0.084	**	0.154	0.194	0.061
管理	0.045	*	-0.042	0.126	-0.008	0.084	**	0.216	0.199	0.067
事務	0.045	*	-0.145	0.089	-0.061	0.020		0.099	0.192	0.042
販売	-0.061	**	-0.324	0.093	-0.116 ***	-0.038		0.022	0.199	0.007
マニュアル	-0.085	**	-0.222	0.075	-0.104 **	-0.103	**	0.037	0.190	0.017
無職	-0.048	*	-0.148	0.074	-0.064 *	-0.024		0.085	0.198	0.028
（基準：農業）	0.015					-0.020				
決定係数　R²				0.065					0.083	
サンプル数				2574					1810	

問14. 満足感：b)自分の学歴

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.326	0.225				0.641	0.363	
性　別（男性＝0）	0.032		0.189	0.044	0.087 ***	0.013		0.140	0.055	0.062 *
年　齢	0.046	*	0.009	0.002	0.091 ***	0.006		0.008	0.002	0.078 ***
本人教育年数	0.288	**	0.150	0.010	0.303 ***	0.309	*	0.160	0.013	0.309 ***
世帯年収対数値	0.073	**	-0.008	0.026	-0.006	0.117	**	0.061	0.034	0.042
専門	0.122	**	-0.004	0.100	-0.001	0.152	**	-0.094	0.220	-0.033
管理	0.056	**	0.105	0.142	0.018	0.032		-0.263	0.225	-0.071
事務	0.008		-0.172	0.100	-0.062	-0.012		-0.294	0.217	-0.108
販売	-0.051	**	-0.267	0.104	-0.083 *	-0.021		-0.287	0.225	-0.076
マニュアル	-0.106	**	-0.115	0.085	-0.047	-0.100	**	-0.215	0.216	-0.083
無職	-0.029		-0.162	0.084	-0.061	-0.049	*	-0.389	0.225	-0.109
（基準：農業）	0.009					0.013				
決定係数　R²				0.105					0.111	
サンプル数				2577					1810	

問14. 満足感：c)日本社会

	相関係数	B	標準誤差	β
(定数)		0.721	0.339	
性　別（男性＝０）	0.010	0.054	0.051	0.026
年　齢	0.038	0.006	0.002	0.065 **
本人教育年数	0.142 **	0.057	0.012	0.123 ***
世帯年収対数値	0.101 **	0.085	0.032	0.066 **
専門	0.053 *	0.349	0.205	0.136
管理	0.055 *	0.394	0.210	0.118
事務	0.016	0.335	0.203	0.137
販売	0.004	0.348	0.210	0.103
マニュアル	-0.096 **	0.236	0.201	0.102
無職	0.005	0.341	0.209	0.107
（基準：農業）	-0.042			
決定係数　R^2			0.034	
サンプル数			1810	

問14. 満足感：d)自分が住んでいる地域

	相関係数	B	標準誤差	β
(定数)		1.934	0.329	
性　別（男性＝０）	-0.002	0.025	0.049	0.013
年　齢	-0.022	-0.001	0.002	-0.006
本人教育年数	0.113 **	0.035	0.012	0.078 **
世帯年収対数値	0.099 **	0.092	0.031	0.074 **
専門	0.064 **	0.466	0.199	0.188 *
管理	0.057 *	0.515	0.204	0.160 *
事務	-0.030	0.337	0.197	0.143
販売	0.006	0.437	0.204	0.133 *
マニュアル	-0.062 **	0.365	0.195	0.164
無職	0.006	0.457	0.203	0.149 *
（基準：農業）	-0.055 *			
決定係数　R^2			0.025	
サンプル数			1809	

問15(1). 階層帰属意識（5段階）

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			0.149	0.165				−0.509	0.272	
性　別（男性＝0）	0.038		0.125	0.032	0.075 ***	−0.001		0.074	0.041	0.043
年　齢	0.098	**	0.008	0.001	0.101 ***	0.030		0.007	0.002	0.081 ***
本人教育年数	0.236	**	0.061	0.008	0.161 ***	0.295	**	0.086	0.010	0.217 ***
世帯年収対数値	0.356	**	0.309	0.019	0.308 ***	0.304	**	0.259	0.025	0.233 ***
専門	0.128	**	0.013	0.073	0.006	0.148	**	0.542	0.166	0.246 **
管理	0.101	**	0.144	0.104	0.031	0.140	**	0.602	0.170	0.211 ***
事務	0.059	**	−0.051	0.073	−0.024	0.014		0.417	0.164	0.199 *
販売	−0.042	*	−0.153	0.076	−0.062 *	−0.046		0.347	0.170	0.119 *
マニュアル	−0.181	**	−0.224	0.062	−0.119 ***	−0.182	**	0.311	0.163	0.157
無職	−0.042	*	−0.015	0.061	−0.007	−0.016		0.453	0.169	0.166 **
（基準：農業）	−0.024					−0.066	**			
決定係数　R²				0.187					0.169	
サンプル数				2575					1809	

問15(2). 階層帰属意識（10段階）

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			−0.158	0.306				−1.397	0.548	
性　別（男性＝0）	0.012		0.177	0.059	0.057 **	−0.020		0.095	0.082	0.027
年　齢	0.089	**	0.012	0.003	0.088 ***	0.032		0.012	0.004	0.071 **
本人教育年数	0.251	**	0.123	0.014	0.174 ***	0.266	**	0.145	0.020	0.183 ***
世帯年収対数値	0.363	**	0.580	0.035	0.310 ***	0.309	**	0.537	0.051	0.241 ***
専門	0.129	**	−0.045	0.136	−0.012	0.109	**	1.068	0.334	0.242 **
管理	0.141	**	0.513	0.193	0.060 **	0.172	**	1.460	0.342	0.255 ***
事務	0.035		−0.238	0.136	−0.060	0.018		0.943	0.331	0.225 **
販売	−0.050	*	−0.383	0.142	−0.083 **	−0.028		0.875	0.342	0.150 *
マニュアル	−0.171	**	−0.449	0.116	−0.128 ***	−0.182	**	0.676	0.328	0.171 *
無職	−0.043	*	−0.057	0.114	−0.015	−0.020		0.995	0.341	0.183 **
（基準：農業）	−0.006					−0.071	**			
決定係数　R²				0.196					0.160	
サンプル数				2573					1808	

問16. a) たいていのひとは信頼できる

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.271	0.299	
性　別（男性＝０）	0.049	*	0.104	0.045	0.058 *
年　齢	0.152	**	0.015	0.002	0.172 ***
本人教育年数	0.075	**	0.035	0.011	0.084 **
世帯年収対数値	0.079	**	0.074	0.028	0.064 **
専門	0.045		0.164	0.181	0.072
管理	0.036		0.118	0.185	0.040
事務	-0.009		0.083	0.179	0.038
販売	-0.029		0.045	0.185	0.015
マニュアル	-0.067	**	0.055	0.178	0.027
無職	0.046	*	0.174	0.185	0.062
（基準：農業）	-0.015				
決定係数　R^2				0.045	
サンプル数				1810	

問16. b) 何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			3.707	0.283	
性　別（男性＝０）	-0.066	**	-0.109	0.043	-0.065 *
年　齢	-0.104	**	-0.008	0.002	-0.101 ***
本人教育年数	0.062	**	0.009	0.010	0.023
世帯年収対数値	0.067	**	0.060	0.027	0.055 *
専門	0.014		0.065	0.171	0.031
管理	0.019		0.084	0.176	0.030
事務	0.015		0.100	0.169	0.049
販売	-0.002		0.079	0.175	0.028
マニュアル	-0.015		0.076	0.168	0.039
無職	-0.027		0.098	0.175	0.037
（基準：農業）	-0.013				
決定係数　R^2				0.020	
サンプル数				1812	

問16. c) 私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			2.327	0.262		
性　別（男性＝0）	0.158	**	0.266	0.039	0.166	***
年　齢	-0.106	**	-0.006	0.002	-0.078	***
本人教育年数	0.145	**	0.034	0.009	0.092	***
世帯年収対数値	0.134	**	0.113	0.025	0.109	***
専門	0.109	**	0.328	0.159	0.161	*
管理	0.012		0.333	0.163	0.126	*
事務	0.010		0.227	0.157	0.117	
販売	0.029		0.335	0.162	0.125	*
マニュアル	-0.146	**	0.149	0.156	0.081	
無職	0.035		0.314	0.162	0.125	
（基準：農業）	-0.053	*				
決定係数　R^2				0.079		
サンプル数				1812		

問16. d) まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる

	SSP2015						SSP2022					
	相関係数		B	標準誤差	β		相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			3.064	0.225					3.952	0.358		
性　別（男性＝0）	-0.085	**	-0.158	0.044	-0.075	***	-0.070	**	-0.152	0.054	-0.070	**
年　齢	-0.199	**	-0.019	0.002	-0.197	***	-0.212	**	-0.022	0.002	-0.214	***
本人教育年数	0.063	**	0.009	0.010	0.019		0.056	*	0.007	0.013	0.014	
世帯年収対数値	0.034		0.045	0.026	0.035		-0.038		-0.082	0.034	-0.059	*
専門	0.011		-0.093	0.100	-0.035		0.017		0.198	0.217	0.072	
管理	-0.005		-0.100	0.142	-0.017		0.013		0.312	0.222	0.087	
事務	-0.001		-0.099	0.100	-0.037		0.004		0.216	0.214	0.083	
販売	0.044	*	0.020	0.105	0.006		0.036		0.306	0.222	0.084	
マニュアル	0.013		-0.034	0.085	-0.014		-0.014		0.181	0.213	0.073	
無職	-0.068	**	-0.093	0.084	-0.036		-0.043		0.175	0.221	0.051	
（基準：農業）	-0.012						-0.027					
決定係数　R^2				0.050						0.056		
サンプル数				2577						1812		

問16. e) うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.612	0.220				3.437	0.356	
性　別（男性＝０）	-0.101	**	-0.180	0.043	-0.088 ***	-0.101	**	-0.220	0.054	-0.104 ***
年　齢	-0.117	**	-0.011	0.002	-0.115 ***	-0.104	**	-0.011	0.002	-0.108 ***
本人教育年数	0.057	**	0.011	0.010	0.023	0.041		0.015	0.013	0.031
世帯年収対数値	0.033		0.031	0.025	0.025	-0.065	**	-0.108	0.033	-0.079 **
専門	0.000		-0.068	0.098	-0.027	-0.015		0.048	0.216	0.018
管理	0.026		0.060	0.138	0.011	0.017		0.142	0.221	0.041
事務	-0.011		-0.071	0.098	-0.027	-0.017		0.076	0.213	0.030
販売	0.053	**	0.084	0.102	0.028	0.028		0.166	0.221	0.047
マニュアル	0.006		-0.021	0.083	-0.009	0.007		0.093	0.211	0.039
無職	-0.061	**	-0.064	0.082	-0.026	-0.008		0.149	0.220	0.045
（基準：農業）	-0.031					-0.010				
決定係数　R²				0.028					0.029	
サンプル数				2579					1812	

問16. f) 生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入れることができる

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.817	0.299	
性　別（男性＝０）	-0.043		-0.069	0.045	-0.038
年　齢	-0.049	*	-0.002	0.002	-0.018
本人教育年数	0.170	**	0.034	0.011	0.083 **
世帯年収対数値	0.162	**	0.131	0.028	0.113 ***
専門	0.103	**	0.567	0.181	0.246 **
管理	0.073	**	0.532	0.185	0.178 **
事務	0.062	**	0.540	0.179	0.247 **
販売	0.005		0.477	0.185	0.157 *
マニュアル	-0.158	**	0.259	0.177	0.125
無職	-0.042		0.417	0.185	0.147 *
（基準：農業）	-0.062	**			
決定係数　R²				0.063	
サンプル数				1811	

問16. g) 私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			1.940	0.363		
性　別（男性＝０）	0.233	**	0.553	0.055	0.244	***
年　齢	-0.144	**	-0.013	0.002	-0.124	***
本人教育年数	0.100	**	0.024	0.013	0.047	
世帯年収対数値	0.156	**	0.213	0.034	0.146	***
専門	0.124	**	0.269	0.220	0.094	
管理	-0.015		0.245	0.225	0.066	
事務	0.009		0.079	0.218	0.029	
販売	-0.040		0.022	0.225	0.006	
マニュアル	-0.101	**	0.080	0.216	0.031	
無職	0.038		0.200	0.225	0.056	
（基準：農業）	-0.034					
決定係数　R^2				0.112		
サンプル数				1810		

問16. h) 私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.807	0.211				1.943	0.330	
性　別（男性＝０）	-0.076	**	-0.108	0.041	-0.055 **	0.041		0.116	0.050	0.059 *
年　齢	0.044	*	0.005	0.002	0.057 **	-0.016		0.001	0.002	0.007
本人教育年数	0.085	**	0.032	0.010	0.072 ***	0.126	**	0.044	0.012	0.098 ***
世帯年収対数値	0.054	**	0.026	0.024	0.022	0.095	**	0.082	0.031	0.065 **
専門	0.056	**	0.157	0.094	0.065	0.056	*	0.599	0.200	0.239 **
管理	0.040	*	0.183	0.133	0.034	0.051	*	0.686	0.205	0.212 ***
事務	-0.029		0.016	0.094	0.007	0.005		0.555	0.197	0.234 **
販売	0.008		0.103	0.098	0.036	0.031		0.673	0.204	0.204 **
マニュアル	-0.014		0.070	0.080	0.032	-0.090	**	0.496	0.196	0.221 *
無職	-0.035		0.031	0.079	0.013	-0.001		0.566	0.204	0.183 **
（基準：農業）	0.012					-0.076	**			
決定係数　R^2				0.018					0.032	
サンプル数				2577					1811	

問17. a) 政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			5.698	0.232				6.100	0.355	
性　別（男性＝0）	0.306	**	0.669	0.045	0.283 ***	0.307	**	0.655	0.054	0.285 ***
年　齢	-0.147	**	-0.019	0.002	-0.176 ***	-0.111	**	-0.017	0.002	-0.154 ***
本人教育年数	-0.271	**	-0.113	0.011	-0.210 ***	-0.248	**	-0.105	0.013	-0.199 ***
世帯年収対数値	-0.160	**	-0.098	0.027	-0.068 ***	-0.160	**	-0.127	0.033	-0.086 ***
専門	-0.079	**	-0.174	0.103	-0.059	-0.062	**	-0.533	0.215	-0.182 *
管理	-0.116	**	-0.335	0.146	-0.052 *	-0.136	**	-0.439	0.220	-0.116 *
事務	-0.038		-0.187	0.103	-0.062	-0.024		-0.542	0.213	-0.195 *
販売	-0.017		-0.155	0.108	-0.044	0.030		-0.379	0.220	-0.098
マニュアル	0.117	**	0.126	0.088	0.047	0.084	**	-0.345	0.211	-0.131
無職	0.078	**	-0.141	0.087	-0.049	0.080	**	-0.420	0.220	-0.117
（基準：農業）	0.019					0.036				
決定係数　R^2				0.196					0.176	
サンプル数				2576					1811	

問17. b) 政治のことはやりたい人にまかせておけばよい

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.091	0.251				4.243	0.392	
性　別（男性＝0）	0.022		0.039	0.049	0.017	-0.004		-0.009	0.059	-0.004
年　齢	-0.042	*	-0.006	0.002	-0.061 **	-0.093	**	-0.014	0.003	-0.123 ***
本人教育年数	-0.139	**	-0.058	0.011	-0.109 ***	-0.113	**	-0.057	0.014	-0.107 ***
世帯年収対数値	-0.080	**	-0.058	0.029	-0.041 *	-0.027		0.008	0.037	0.005
専門	-0.078	**	-0.173	0.111	-0.060	-0.071	**	-0.263	0.237	-0.088
管理	-0.019		-0.045	0.158	-0.007	-0.023		-0.111	0.243	-0.029
事務	-0.053	**	-0.159	0.111	-0.054	-0.008		-0.146	0.235	-0.052
販売	0.016		-0.012	0.116	-0.004	-0.009		-0.170	0.243	-0.043
マニュアル	0.108	**	0.112	0.095	0.043	0.104	**	0.023	0.233	0.008
無職	0.020		-0.074	0.093	-0.026	-0.019		-0.159	0.242	-0.043
（基準：農業）	0.016					0.013				
決定係数　R^2				0.033					0.033	
サンプル数				2578					1811	

問17. c) 国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.993	0.208				5.296	0.342	
性　別（男性＝0）	0.124	**	0.207	0.040	0.106 ***	0.040		0.083	0.051	0.041
年　齢	-0.027		-0.003	0.002	-0.037	-0.056	*	-0.007	0.002	-0.074 **
本人教育年数	-0.165	**	-0.057	0.010	-0.129 ***	-0.116	**	-0.048	0.012	-0.103 ***
世帯年収対数値	-0.101	**	-0.064	0.024	-0.055 **	-0.069	**	-0.058	0.032	-0.045
専門	-0.042	*	0.001	0.093	0.000	-0.027		-0.263	0.207	-0.102
管理	-0.088	**	-0.266	0.131	-0.050 *	-0.045		-0.261	0.212	-0.078
事務	-0.025		-0.017	0.093	-0.007	-0.009		-0.271	0.205	-0.110
販売	0.017		0.060	0.097	0.021	0.016		-0.218	0.212	-0.064
マニュアル	0.072	**	0.104	0.079	0.047	0.079	**	-0.169	0.203	-0.073
無職	0.028		-0.045	0.078	-0.019	-0.046		-0.419	0.211	-0.131 *
（基準：農業）	0.024					0.030				
決定係数　R^2				0.049					0.027	
サンプル数				2578					1811	

問17. d) 権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			3.339	0.233				3.476	0.361	
性　別（男性＝0）	0.034		0.077	0.045	0.036	-0.005		-0.015	0.054	-0.007
年　齢	-0.096	**	-0.010	0.002	-0.103 ***	-0.122	**	-0.014	0.002	-0.139 ***
本人教育年数	-0.051	**	-0.025	0.011	-0.051 *	-0.042		-0.035	0.013	-0.072 **
世帯年収対数値	-0.020		0.001	0.027	0.001	-0.005		0.001	0.034	0.001
専門	-0.011		0.002	0.103	0.001	-0.017		0.025	0.219	0.009
管理	-0.022		-0.014	0.147	-0.002	0.004		0.150	0.224	0.043
事務	-0.014		-0.024	0.103	-0.009	0.014		0.079	0.216	0.031
販売	-0.005		-0.011	0.108	-0.003	0.014		0.093	0.224	0.026
マニュアル	0.053	**	0.100	0.088	0.041	0.013		0.049	0.215	0.020
無職	-0.008		-0.029	0.086	-0.011	-0.029		0.009	0.223	0.003
（基準：農業）	-0.023					-0.008				
決定係数　R^2				0.016					0.021	
サンプル数				2577					1811	

問17. e) 以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			3.645	0.210				3.150	0.323	
性　別（男性＝0）	0.057	**	0.082	0.041	0.042 *	-0.009		-0.021	0.049	-0.011
年　齢	0.007		-0.001	0.002	-0.010	0.022		-0.001	0.002	-0.010
本人教育年数	-0.178	**	-0.059	0.010	-0.132 ***	-0.139	**	-0.048	0.012	-0.109 ***
世帯年収対数値	-0.105	**	-0.071	0.024	-0.060 **	-0.062	**	-0.036	0.030	-0.030
専門	-0.088	**	-0.148	0.094	-0.061	-0.100	**	-0.226	0.195	-0.093
管理	-0.062	**	-0.249	0.132	-0.047	-0.007		-0.068	0.200	-0.021
事務	-0.030		-0.078	0.093	-0.031	0.001		-0.086	0.193	-0.037
販売	0.005		-0.033	0.098	-0.011	0.005		-0.091	0.200	-0.028
マニュアル	0.112	**	0.093	0.079	0.042	0.088	**	-0.021	0.192	-0.010
無職	0.031		-0.080	0.078	-0.033	-0.002		-0.122	0.199	-0.041
（基準：農業）	0.026					0.017				
決定係数　R^2				0.045					0.025	
サンプル数				2573					1810	

問17. f) 伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			3.019	0.216				3.317	0.340	
性　別（男性＝0）	0.001		-0.015	0.042	-0.008	-0.027		-0.071	0.051	-0.035
年　齢	0.031		0.001	0.002	0.014	0.019		-0.001	0.002	-0.008
本人教育年数	-0.116	**	-0.041	0.010	-0.092 ***	-0.145	**	-0.055	0.012	-0.119 ***
世帯年収対数値	-0.025		0.007	0.025	0.006	-0.066	**	-0.040	0.032	-0.031
専門	-0.075	**	-0.121	0.096	-0.049	-0.073	**	0.084	0.206	0.033
管理	-0.021		-0.110	0.136	-0.020	-0.026		0.110	0.211	0.033
事務	-0.015		-0.026	0.096	-0.010	-0.014		0.140	0.204	0.057
販売	-0.006		-0.024	0.100	-0.008	0.000		0.142	0.211	0.042
マニュアル	0.086	**	0.085	0.082	0.038	0.113	**	0.266	0.202	0.115
無職	0.024		-0.007	0.080	-0.003	-0.017		0.097	0.210	0.031
（基準：農業）	0.018					-0.012				
決定係数　R^2				0.018					0.028	
サンプル数				2575					1811	

問17. g) この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			3.667	0.226				3.744	0.343	
性　別（男性＝0）	0.046	*	0.085	0.044	0.041	0.086	**	0.154	0.052	0.075 **
年　齢	-0.026		-0.004	0.002	-0.043 *	-0.088	**	-0.010	0.002	-0.106 ***
本人教育年数	-0.118	**	-0.044	0.010	-0.094 ***	-0.075	**	-0.032	0.012	-0.069 **
世帯年収対数値	-0.043	*	-0.007	0.026	-0.005	-0.033		-0.007	0.032	-0.005
専門	-0.046	*	-0.178	0.101	-0.068	-0.035		-0.207	0.208	-0.080
管理	-0.038		-0.240	0.142	-0.042	-0.047	*	-0.144	0.213	-0.043
事務	-0.051	*	-0.221	0.101	-0.083 *	0.001		-0.149	0.205	-0.061
販売	0.007		-0.104	0.105	-0.034	0.010		-0.113	0.213	-0.033
マニュアル	0.081	**	0.008	0.086	0.003	0.030		-0.097	0.204	-0.042
無職	0.018		-0.120	0.084	-0.047	0.032		-0.073	0.212	-0.023
（基準：農業）	0.006					0.011				
決定係数　R²				0.022					0.024	
サンプル数				2575					1810	

問18. 子どもの教育：a) 子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			0.883	0.189				0.732	0.303	
性　別（男性＝0）	-0.022		0.034	0.037	0.019	-0.093	**	-0.147	0.046	-0.078 **
年　齢	0.002		0.003	0.002	0.039 *	-0.080	**	-0.003	0.002	-0.034
本人教育年数	0.274	**	0.100	0.009	0.243 ***	0.293	**	0.098	0.011	0.228 ***
世帯年収対数値	0.150	**	0.088	0.022	0.081 ***	0.148	**	0.093	0.028	0.077 **
専門	0.083	**	0.025	0.084	0.011	0.106	**	0.288	0.184	0.120
管理	0.056	**	0.127	0.119	0.026	0.082	**	0.290	0.188	0.094
事務	0.083	**	0.093	0.084	0.040	0.031		0.271	0.182	0.119
販売	-0.007		-0.023	0.088	-0.009	0.001		0.248	0.188	0.079
マニュアル	-0.135	**	-0.090	0.072	-0.044	-0.167	**	0.084	0.180	0.039
無職	-0.061	**	-0.034	0.071	-0.016	-0.008		0.325	0.188	0.110
（基準：農業）	-0.035					-0.036				
決定係数　R²				0.091					0.105	
サンプル数				2568					1810	

問18. 子どもの教育：b）子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
（定数）			1.708	0.180				0.995	0.295	
性　別（男性＝０）	0.068	**	0.128	0.035	0.078 ***	0.024		0.044	0.044	0.025
年　齢	0.014		0.002	0.002	0.023	-0.070	**	-0.005	0.002	-0.056 *
本人教育年数	0.047	*	0.019	0.008	0.050 *	0.109	**	0.026	0.011	0.065 *
世帯年収対数値	0.065	**	0.059	0.021	0.060 **	0.131	**	0.133	0.028	0.118 ***
専門	-0.006		-0.020	0.080	-0.010	0.035		0.320	0.179	0.143
管理	-0.016		-0.062	0.113	-0.014	0.025		0.354	0.183	0.122
事務	0.054	**	0.089	0.080	0.042	0.018		0.342	0.177	0.161
販売	-0.001		0.024	0.083	0.010	0.024		0.413	0.183	0.140 *
マニュアル	-0.032		0.016	0.068	0.009	-0.086	**	0.269	0.175	0.134
無職	-0.005		-0.001	0.067	0.000	0.024		0.441	0.182	0.159 *
（基準：農業）	-0.025					-0.052	*			
決定係数　R^2				0.014					0.034	
サンプル数				2569					1809	

問18. 子どもの教育：c）子どもには、海外留学をさせたほうがよい

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
（定数）			0.638	0.190				1.335	0.307	
性　別（男性＝０）	0.008		0.050	0.037	0.028	0.043		0.117	0.046	0.063 *
年　齢	0.066	**	0.007	0.002	0.086 ***	-0.021		0.001	0.002	0.011
本人教育年数	0.179	**	0.068	0.009	0.168 ***	0.181	**	0.074	0.011	0.176 ***
世帯年収対数値	0.131	**	0.099	0.022	0.092 ***	0.065	**	0.027	0.029	0.023
専門	0.004		-0.050	0.084	-0.023	0.042		-0.155	0.186	-0.066
管理	0.046	*	0.113	0.119	0.023	0.032		-0.065	0.190	-0.022
事務	0.075	**	0.123	0.084	0.055	0.042		-0.072	0.184	-0.032
販売	0.019		0.077	0.088	0.029	0.000		-0.115	0.190	-0.037
マニュアル	-0.113	**	-0.075	0.072	-0.037	-0.113	**	-0.193	0.182	-0.092
無職	-0.001		0.074	0.071	0.034	0.016		-0.090	0.190	-0.031
（基準：農業）	-0.051	**				0.007				
決定係数　R^2				0.058					0.041	
サンプル数				2570					1810	

問19. a) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.337	0.182				1.746	0.262	
性　別（男性＝0）	-0.076	**	-0.159	0.035	-0.095 ***	-0.102	**	-0.171	0.039	-0.109 ***
年　齢	-0.004		-0.002	0.002	-0.022	0.082	**	0.004	0.002	0.055 *
本人教育年数	-0.040	*	-0.014	0.008	-0.037	-0.047	*	-0.011	0.009	-0.031
世帯年収対数値	-0.023		-0.002	0.021	-0.002	-0.014		0.003	0.025	0.003
専門	-0.079	**	-0.223	0.081	-0.107 **	-0.117	**	-0.222	0.159	-0.111
管理	0.004		-0.125	0.115	-0.027	0.052	*	-0.031	0.163	-0.012
事務	-0.010		-0.109	0.081	-0.051	-0.023		-0.089	0.157	-0.047
販売	0.000		-0.108	0.084	-0.044	0.062	**	0.074	0.162	0.028
マニュアル	0.037		-0.092	0.069	-0.049	0.004		-0.103	0.156	-0.058
無職	0.043	*	0.023	0.068	0.011	0.055	*	0.084	0.162	0.034
（基準：農業）	0.000					0.020				
決定係数　R²				0.016					0.034	
サンプル数				2574					1809	

問19. b) 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.520	0.181				3.097	0.293	
性　別（男性＝0）	-0.108	**	-0.157	0.035	-0.094 ***	0.054	*	0.099	0.044	0.057 *
年　齢	-0.048	*	-0.002	0.002	-0.027	-0.131	**	-0.008	0.002	-0.100 ***
本人教育年数	0.087	**	0.023	0.008	0.060 **	0.098	**	0.033	0.011	0.082 **
世帯年収対数値	0.021		-0.010	0.021	-0.010	0.000		-0.030	0.028	-0.027
専門	0.075	**	0.206	0.080	0.099 *	0.093	**	-0.021	0.178	-0.010
管理	-0.017		-0.030	0.114	-0.007	-0.058	*	-0.207	0.182	-0.072
事務	0.017		0.132	0.080	0.062	0.050	*	-0.053	0.176	-0.025
販売	-0.021		0.052	0.084	0.021	-0.047	*	-0.250	0.182	-0.085
マニュアル	0.011		0.120	0.068	0.064	-0.024		-0.100	0.174	-0.050
無職	-0.071	**	0.011	0.067	0.005	-0.049	*	-0.240	0.181	-0.087
（基準：農業）	-0.048	*				0.007				
決定係数　R²				0.025					0.036	
サンプル数				2577					1810	

問20. a) チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.788	0.223				2.456	0.343	
性　別（男性＝0）	-0.179	**	-0.329	0.043	-0.156 ***	-0.228	**	-0.413	0.052	-0.195 ***
年　齢	-0.108	**	-0.010	0.002	-0.102 ***	-0.117	**	-0.010	0.002	-0.101 ***
本人教育年数	0.167	**	0.055	0.010	0.114 ***	0.177	**	0.059	0.012	0.123 ***
世帯年収対数値	0.132	**	0.135	0.026	0.106 ***	0.137	**	0.116	0.032	0.085 ***
専門	0.009		-0.240	0.099	-0.091 *	-0.013		-0.066	0.208	-0.025
管理	0.039	*	-0.140	0.141	-0.024	0.107	**	0.175	0.213	0.050
事務	0.012		-0.174	0.099	-0.065	0.051	*	0.170	0.205	0.066
販売	0.025		-0.114	0.104	-0.036	-0.005		0.061	0.213	0.017
マニュアル	-0.013		-0.138	0.084	-0.058	-0.027		0.067	0.204	0.028
無職	-0.071	**	-0.098	0.083	-0.038	-0.108	**	-0.040	0.212	-0.012
（基準：農業）	-0.020					-0.006				
決定係数　R²				0.072					0.099	
サンプル数				2577					1812	

問20. b) 競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.049	0.212				5.159	0.338	
性　別（男性＝0）	0.121	**	0.181	0.041	0.089 ***	0.163	**	0.278	0.051	0.134 ***
年　齢	0.187	**	0.016	0.002	0.174 ***	0.060	*	0.003	0.002	0.027
本人教育年数	-0.220	**	-0.066	0.010	-0.142 ***	-0.224	**	-0.073	0.012	-0.153 ***
世帯年収対数値	-0.145	**	-0.129	0.024	-0.105 ***	-0.169	**	-0.138	0.032	-0.103 ***
専門	-0.069	**	-0.002	0.094	-0.001	-0.078	**	-0.507	0.205	-0.192 *
管理	-0.076	**	-0.270	0.134	-0.049 *	-0.114	**	-0.578	0.210	-0.169 **
事務	-0.028		0.020	0.094	0.008	-0.031		-0.508	0.202	-0.202 *
販売	-0.032		-0.034	0.098	-0.011	0.019		-0.412	0.209	-0.118 *
マニュアル	0.078	**	0.091	0.080	0.040	0.089	**	-0.375	0.201	-0.158
無職	0.091	**	0.018	0.079	0.007	0.084	**	-0.370	0.209	-0.113
（基準：農業）	0.055	**				0.053	*			
決定係数　R²				0.098					0.090	
サンプル数				2577					1812	

問20. c) 今後、日本で格差が広がってもかまわない

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.904	0.195				0.928	0.330	
性　別（男性＝0）	-0.191	**	-0.325	0.038	-0.176 ***	-0.199	**	-0.351	0.050	-0.174 ***
年　齢	-0.102	**	-0.009	0.002	-0.105 ***	-0.077	**	-0.006	0.002	-0.060 *
本人教育年数	0.114	**	0.022	0.009	0.053 *	0.158	**	0.041	0.012	0.089 ***
世帯年収対数値	0.119	**	0.116	0.023	0.104 ***	0.148	**	0.127	0.031	0.098 ***
専門	0.001		-0.225	0.087	-0.098 *	0.048	*	0.314	0.200	0.122
管理	0.044	*	-0.120	0.123	-0.024	0.105	**	0.390	0.205	0.117
事務	-0.002		-0.193	0.087	-0.082 *	0.021		0.330	0.198	0.135
販売	0.050	*	-0.066	0.091	-0.024	-0.040		0.179	0.205	0.053
マニュアル	-0.014		-0.176	0.074	-0.084 *	-0.031		0.267	0.196	0.116
無職	-0.079	**	-0.119	0.073	-0.053	-0.096	**	0.195	0.204	0.061
（基準：農業）	0.009					-0.032				
決定係数　R²				0.066					0.077	
サンプル数				2576					1812	

問20. d) 今の日本では資産の格差が大きすぎる

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.220	0.212				4.821	0.360	
性　別（男性＝0）	0.059	**	0.086	0.041	0.044 *	0.087	**	0.157	0.054	0.073 **
年　齢	0.148	**	0.012	0.002	0.139 ***	0.078	**	0.005	0.002	0.053 *
本人教育年数	-0.165	**	-0.052	0.010	-0.115 ***	-0.159	**	-0.062	0.013	-0.126 ***
世帯年収対数値	-0.088	**	-0.080	0.024	-0.067 ***	-0.104	**	-0.098	0.034	-0.071 **
専門	-0.040	*	0.068	0.094	0.028	-0.045		-0.041	0.218	-0.015
管理	-0.035		-0.065	0.133	-0.012	-0.031		-0.010	0.223	-0.003
事務	-0.021		0.063	0.094	0.025	-0.014		-0.066	0.216	-0.026
販売	-0.029		0.008	0.098	0.003	0.017		-0.004	0.223	-0.001
マニュアル	0.071	**	0.127	0.080	0.057	0.038		-0.055	0.214	-0.022
無職	0.037		-0.005	0.079	-0.002	0.032		-0.067	0.222	-0.020
（基準：農業）	0.038					0.009				
決定係数　R²				0.051					0.037	
サンプル数				2576					1812	

問20. e）大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.682	0.232				3.494	0.362	
性　別（男性＝０）	-0.107	**	-0.230	0.045	-0.107 ***	-0.101	**	-0.191	0.054	-0.088 ***
年　齢	-0.084	**	-0.010	0.002	-0.102 ***	-0.145	**	-0.016	0.002	-0.151 ***
本人教育年数	-0.058	**	-0.035	0.011	-0.072 ***	0.023		-0.004	0.013	-0.009
世帯年収対数値	-0.003		0.022	0.027	0.017	0.053	*	0.069	0.034	0.049 *
専門	-0.074	**	-0.474	0.104	-0.176 ***	-0.022		0.195	0.219	0.071
管理	0.007		-0.312	0.147	-0.053 *	0.022		0.312	0.224	0.087
事務	-0.012		-0.347	0.104	-0.126 ***	-0.006		0.267	0.217	0.102
販売	0.033		-0.256	0.108	-0.080 *	0.028		0.373	0.224	0.103
マニュアル	0.062	**	-0.220	0.088	-0.090 *	0.052	*	0.377	0.215	0.152
無職	-0.052	**	-0.314	0.087	-0.119 ***	-0.071	**	0.198	0.224	0.058
（基準：農業）	0.057	**				-0.032				
決定係数　R^2				0.036					0.039	
サンプル数				2576					1812	

問20. f）本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			3.087	0.223				4.008	0.369	
性　別（男性＝０）	0.067	**	0.150	0.043	0.074 ***	0.047	*	0.113	0.056	0.052 *
年　齢	-0.040	*	-0.003	0.002	-0.033	-0.059	*	-0.007	0.003	-0.067 **
本人教育年数	0.009		0.010	0.010	0.021	-0.020		-0.009	0.013	-0.017
世帯年収対数値	-0.006		-0.001	0.026	-0.001	-0.015		-0.014	0.035	-0.010
専門	0.009		0.075	0.099	0.029	-0.025		-0.413	0.224	-0.149
管理	-0.035		-0.058	0.141	-0.010	-0.011		-0.289	0.229	-0.080
事務	-0.003		0.048	0.099	0.018	0.021		-0.310	0.221	-0.118
販売	0.005		0.083	0.104	0.027	0.002		-0.342	0.229	-0.094
マニュアル	0.013		0.115	0.084	0.050	0.002		-0.332	0.219	-0.133
無職	0.006		0.032	0.083	0.013	-0.003		-0.369	0.228	-0.108
（基準：農業）	-0.027					0.034				
決定係数　R^2				0.008					0.009	
サンプル数				2577					1812	

問21. a) 今後の日本社会は、よい方向に向かっていく

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			1.862	0.306		
性　別（男性＝０）	0.082	**	0.162	0.046	0.090	***
年　齢	0.034		0.003	0.002	0.036	
本人教育年数	0.020		0.016	0.011	0.039	
世帯年収対数値	0.014		0.017	0.029	0.015	
専門	-0.002		0.023	0.185	0.010	
管理	0.009		0.111	0.190	0.037	
事務	-0.013		0.019	0.183	0.009	
販売	-0.006		0.042	0.189	0.014	
マニュアル	-0.021		0.061	0.181	0.029	
無職	0.050	*	0.131	0.189	0.046	
（基準：農業）	-0.012					
決定係数　R^2				0.011		
サンプル数				1811		

問21. b) 全体としてみれば、世の中はバランスが取れている

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			1.992	0.336		
性　別（男性＝０）	-0.079	**	-0.127	0.051	-0.063	*
年　齢	-0.108	**	-0.009	0.002	-0.095	***
本人教育年数	0.134	**	0.045	0.012	0.098	***
世帯年収対数値	0.085	**	0.070	0.032	0.054	*
専門	0.020		0.041	0.204	0.016	
管理	0.050	*	0.158	0.208	0.048	
事務	0.012		0.102	0.201	0.042	
販売	0.001		0.099	0.208	0.029	
マニュアル	-0.040		0.082	0.200	0.036	
無職	-0.028		0.119	0.208	0.038	
（基準：農業）	-0.015					
決定係数　R^2				0.034		
サンプル数				1811		

問21. c) 悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			3.154	0.370		
性　別（男性＝０）	0.113	**	0.269	0.056	0.122	***
年　齢	-0.053	*	-0.006	0.003	-0.059	*
本人教育年数	0.006		-0.001	0.013	-0.003	
世帯年収対数値	0.025		0.039	0.035	0.027	
専門	-0.003		-0.019	0.224	-0.007	
管理	0.019		0.211	0.230	0.058	
事務	-0.010		-0.017	0.222	-0.006	
販売	0.039		0.164	0.229	0.044	
マニュアル	-0.051	*	-0.021	0.220	-0.008	
無職	0.037		0.094	0.229	0.027	
（基準：農業）	-0.012					
決定係数　R^2				0.022		
サンプル数				1812		

問21. d) 社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			2.335	0.324		
性　別（男性＝０）	-0.053		-0.096	0.049	-0.061	
年　齢	-0.047		-0.005	0.002	-0.062	*
本人教育年数	-0.071	*	-0.033	0.012	-0.093	**
世帯年収対数値	-0.019		-0.010	0.030	-0.011	
専門	-0.047		0.180	0.194	0.088	
管理	0.019		0.270	0.197	0.110	
事務	0.031		0.267	0.191	0.143	
販売	0.027		0.277	0.198	0.106	
マニュアル	0.016		0.191	0.190	0.107	
無職	-0.042		0.150	0.198	0.058	
（基準：農業）	-0.030					
決定係数　R^2				0.018		
サンプル数				1216		

問21. e) みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			2.475	0.283		
性　別（男性＝０）	−0.077	**	−0.167	0.043	−0.104	***
年　齢	−0.171	**	−0.013	0.002	−0.174	***
本人教育年数	0.016		−0.004	0.010	−0.011	
世帯年収対数値	−0.022		−0.013	0.027	−0.013	
専門	0.013		0.272	0.169	0.132	
管理	−0.051	*	0.156	0.173	0.060	
事務	−0.010		0.266	0.167	0.138	
販売	0.010		0.291	0.173	0.108	
マニュアル	0.043		0.321	0.166	0.175	
無職	−0.005		0.355	0.173	0.141	*
（基準：農業）	−0.043					
決定係数　R^2				0.043		
サンプル数				1603		

問22(1). 親しくしている人の数

	SSP2015					SSP2022				
	相関係数		B	標準誤差	β	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			4.612	1.034				−0.105	1.776		
性　別（男性＝０）	0.020		0.307	0.201	0.032	0.013		0.277	0.267	0.026	
年　齢	−0.057	**	−0.025	0.009	−0.058	**	−0.033		−0.014	0.012	−0.028	
本人教育年数	0.023		−0.003	0.047	−0.001	0.044		0.059	0.064	0.024	
世帯年収対数値	0.053	**	0.285	0.119	0.050	*	0.111	**	0.745	0.167	0.110	***
専門	0.038		0.085	0.461	0.007	0.011		−0.342	1.076	−0.026	
管理	0.015		0.271	0.652	0.010	0.015		−0.155	1.102	−0.009	
事務	−0.001		−0.276	0.460	−0.023	−0.008		−0.354	1.063	−0.028	
販売	0.007		−0.116	0.480	−0.008	0.007		0.023	1.100	0.001	
マニュアル	−0.019		−0.182	0.391	−0.017	−0.009		−0.020	1.055	−0.002	
無職	−0.041	*	−0.426	0.385	−0.037	−0.013		−0.164	1.098	−0.010	
（基準：農業）	0.002										
決定係数　R^2				0.009					0.014		
サンプル数				2575					1808		

問22(2). 親しくしている家族・親族の数

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			-1.061	1.097		
性　別（男性＝０）	0.043		0.307	0.164	0.048	
年　齢	-0.019		-0.007	0.007	-0.022	
本人教育年数	0.014		0.016	0.039	0.011	
世帯年収対数値	0.115	**	0.557	0.102	0.134	***
専門	-0.011		-0.453	0.671	-0.055	
管理	-0.010		-0.413	0.687	-0.039	
事務	-0.028		-0.455	0.664	-0.058	
販売	-0.004		-0.179	0.686	-0.017	
マニュアル	0.018		0.043	0.659	0.006	
無職	0.037		0.220	0.684	0.022	
（基準：農業）	0.003					
決定係数　R^2				0.022		
サンプル数				1803		

問23. a) 社会から取り残されているという不安がある

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			3.467	0.327		
性　別（男性＝０）	0.075	**	0.029	0.051	0.016	
年　齢	-0.109	**	-0.011	0.002	-0.122	***
本人教育年数	-0.040		0.007	0.012	0.017	
世帯年収対数値	-0.209	**	-0.200	0.031	-0.172	***
専門	-0.087	**	-0.219	0.192	-0.092	
管理	-0.124	**	-0.247	0.197	-0.081	
事務	0.006		-0.028	0.189	-0.013	
販売	0.016		-0.020	0.196	-0.007	
マニュアル	0.013		-0.037	0.188	-0.018	
無職	0.170	**	0.326	0.195	0.121	
（基準：農業）	0.001					
決定係数　R^2				0.088		
サンプル数				1432		

問23. b) 自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			3.676	0.324		
性　別（男性＝０）	-0.056	*	-0.140	0.049	-0.072	**
年　齢	0.004		-0.002	0.002	-0.017	
本人教育年数	-0.066	**	-0.011	0.012	-0.025	
世帯年収対数値	-0.137	**	-0.150	0.030	-0.121	***
専門	-0.097	**	-0.206	0.197	-0.084	
管理	-0.022		-0.098	0.201	-0.031	
事務	0.004		-0.032	0.194	-0.014	
販売	0.027		-0.004	0.201	-0.001	
マニュアル	0.050	*	-0.033	0.193	-0.015	
無職	0.037		0.036	0.201	0.012	
（基準：農業）	0.013					
決定係数　R^2				0.031		
サンプル数				1812		

問23. c) 自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			4.431	0.323		
性　別（男性＝０）	-0.034		-0.135	0.049	-0.068	**
年　齢	-0.026		-0.005	0.002	-0.050	*
本人教育年数	-0.126	**	-0.024	0.012	-0.052	*
世帯年収対数値	-0.224	**	-0.237	0.030	-0.187	***
専門	-0.139	**	-0.462	0.196	-0.184	*
管理	-0.103	**	-0.463	0.201	-0.142	*
事務	0.036		-0.156	0.194	-0.065	
販売	0.029		-0.200	0.200	-0.060	
マニュアル	0.102	**	-0.160	0.192	-0.071	
無職	0.042		-0.159	0.200	-0.051	
（基準：農業）	0.036					
決定係数　R^2				0.079		
サンプル数				1811		

問24. 主観的健康度

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			2.224	0.344	
性　別（男性＝０）	0.045		0.142	0.052	0.069 **
年　齢	-0.131	**	-0.010	0.002	-0.106 ***
本人教育年数	0.115	**	0.032	0.012	0.068 *
世帯年収対数値	0.139	**	0.155	0.032	0.117 ***
専門	0.071	**	0.242	0.208	0.092
管理	0.009		0.238	0.213	0.070
事務	0.015		0.198	0.206	0.079
販売	0.031		0.318	0.213	0.092
マニュアル	-0.049	*	0.210	0.204	0.089
無職	-0.065	**	0.067	0.213	0.021
（基準：農業）	-0.035				
決定係数　R^2				0.047	
サンプル数				1812	

問25. a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			1.339	0.359	
性　別（男性＝０）	0.130	**	0.281	0.054	0.130 ***
年　齢	0.130	**	0.013	0.002	0.129 ***
本人教育年数	-0.038		-0.002	0.013	-0.003
世帯年収対数値	0.084	**	0.160	0.034	0.115 ***
専門	-0.021		-0.321	0.218	-0.117
管理	-0.033		-0.382	0.223	-0.107
事務	-0.010		-0.307	0.215	-0.118
販売	-0.024		-0.314	0.222	-0.087
マニュアル	0.008		-0.204	0.213	-0.083
無職	0.072	**	-0.130	0.222	-0.038
（基準：農業）	0.026				
決定係数　R^2				0.049	
サンプル数				1812	

問25. b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			1.493	0.332		
性　別（男性＝０）	0.045		0.094	0.050	0.047	
年　齢	0.174	**	0.016	0.002	0.167	***
本人教育年数	-0.079	**	-0.017	0.012	-0.038	
世帯年収対数値	0.043		0.095	0.031	0.074	**
専門	-0.037		-0.382	0.203	-0.152	
管理	-0.021		-0.469	0.208	-0.144	*
事務	-0.030		-0.407	0.201	-0.170	*
販売	-0.017		-0.385	0.208	-0.116	
マニュアル	0.051	*	-0.275	0.200	-0.122	
無職	0.032		-0.321	0.207	-0.103	
（基準：農業）	0.046	*				
決定係数　R^2				0.043		
サンプル数				1811		

問27. 15歳時の階層帰属意識

	相関係数		B	標準誤差	β	
(定数)			1.357	0.470		
性　別（男性＝０）	-0.063	*	-0.093	0.064	-0.047	
年　齢	-0.064	*	-0.005	0.003	-0.049	
本人教育年数	0.069	*	0.028	0.015	0.063	
世帯年収対数値	0.033		0.042	0.044	0.030	
専門	-0.002		0.018	0.293	0.007	
管理	-0.004		0.009	0.298	0.003	
事務	-0.022		0.029	0.291	0.012	
販売	0.053		0.234	0.300	0.069	
マニュアル	0.019		0.143	0.290	0.063	
無職	-0.036		0.022	0.299	0.007	
（基準：農業）	-0.010					
決定係数　R^2				0.016		
サンプル数				1120		

問30. 暮らしむき

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			6.316	0.277	
性　別（男性＝０）	-0.027		-0.093	0.042	-0.053 *
年　齢	-0.006		-0.003	0.002	-0.039
本人教育年数	-0.209	**	-0.047	0.010	-0.115 ***
世帯年収対数値	-0.352	**	-0.354	0.026	-0.312 ***
専門	-0.110	**	-0.257	0.168	-0.114
管理	-0.107	**	-0.290	0.172	-0.100
事務	-0.048	*	-0.223	0.166	-0.104
販売	0.067	**	-0.053	0.171	-0.018
マニュアル	0.162	**	-0.063	0.164	-0.031
無職	0.001		-0.265	0.171	-0.095
（基準：農業）	0.034				
決定係数　R^2				0.157	
サンプル数				1811	

問31. 10年間の生活水準の変化

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			4.566	0.319	
性　別（男性＝０）	0.009		-0.046	0.048	-0.023
年　齢	0.163	**	0.015	0.002	0.158 ***
本人教育年数	-0.122	**	-0.006	0.012	-0.014
世帯年収対数値	-0.287	**	-0.332	0.030	-0.260 ***
専門	-0.056	*	-0.198	0.193	-0.078
管理	-0.107	**	-0.441	0.198	-0.134 *
事務	-0.042		-0.236	0.191	-0.098
販売	0.029		-0.149	0.198	-0.045
マニュアル	0.088	**	-0.135	0.190	-0.059
無職	0.066	**	-0.153	0.197	-0.049
（基準：農業）	0.034				
決定係数　R^2				0.115	
サンプル数				1811	

問32. 5年後の生活や社会にたいする不安

	相関係数		B	標準誤差	β
(定数)			5.306	0.253	
性　別（男性＝０）	0.035		0.049	0.038	0.032
年　齢	0.059	*	0.003	0.002	0.036
本人教育年数	-0.152	**	-0.029	0.009	-0.083 **
世帯年収対数値	-0.175	**	-0.144	0.024	-0.147 ***
専門	-0.109	**	-0.182	0.154	-0.094
管理	-0.042		-0.079	0.157	-0.031
事務	0.011		-0.050	0.152	-0.027
販売	0.040		-0.007	0.157	-0.003
マニュアル	0.089	**	-0.021	0.150	-0.012
無職	-0.006		-0.171	0.157	-0.071
（基準：農業）	0.017				
決定係数　R^2				0.052	
サンプル数				1811	

第6章　SSP2022 のコーディングについて

平松 誠

6.1　はじめに

本調査は、一部郵送での回答も含むものの、基本的には Web 式による自記式調査である。そのため、SSM 調査に代表される他記式訪問面接調査と比較すると、職業と産業に関する自由記述の信頼性が低いという特徴がある。また SSM 調査と比べてコーディングに関わる研究者数が少ない。

なお、筆者（平松）は、SSM2015 と SSP2015 に 1 コーダーとして関わっており、その経験を踏まえて、SSP-W2020 シリーズと SSP2022 にコーディングの取りまとめ役として関わった。そのため、SSP2022 のコーディング方式は原則 SSM2015 と SSP2015 に依拠したものとなっていることに留意してほしい。以下では、SSP2022 のコーディング手続きについて概説する。

6.2　自動コーディング

本調査のコーディング作業においては東京大学社会科学研究所の自動コーディングシステム（東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター 2023）を利用した。自動コーディングシステムを利用することで、SSM 職業小分類・産業分類と国際標準職業分類（ISCO-88）の結果を得ることができる。利用時には、通し番号（ID）、学歴、従業上の地位・役職、産業（従業先事業の種類）、職業（仕事の内容）、従業先の規模をそろえた csv データが必要となる。

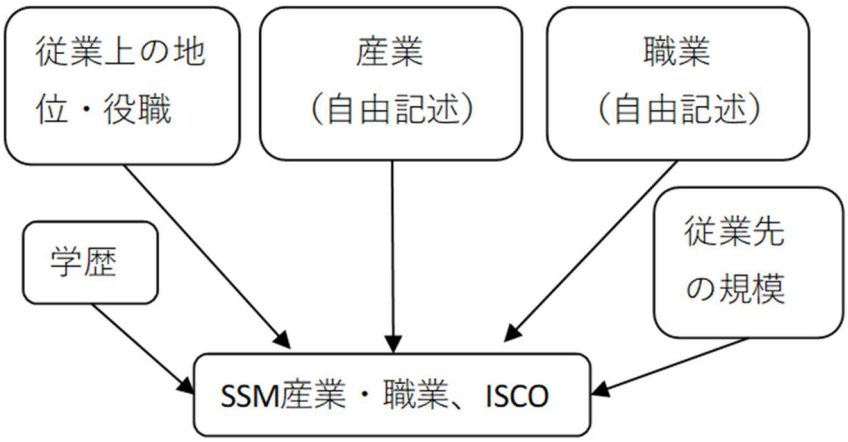


図 6.1　自動コーディングの概略図

自動コーディングをする前にデータ全体のクリーニングが必要となる。第 1 に、自動コーディングの学歴と企業規模は JGSS の変数に対応している。そのため、データの変数をそれに応じてリコードしなければならない。第 2 に、産業、職業の自由記述に関してもクリーニングが必要となる。このクリーニング作業に思ったよりも時間がかかるので注意が必要である。詳しくは東大社研の HP に示されているマニュアルを確認してほしい。

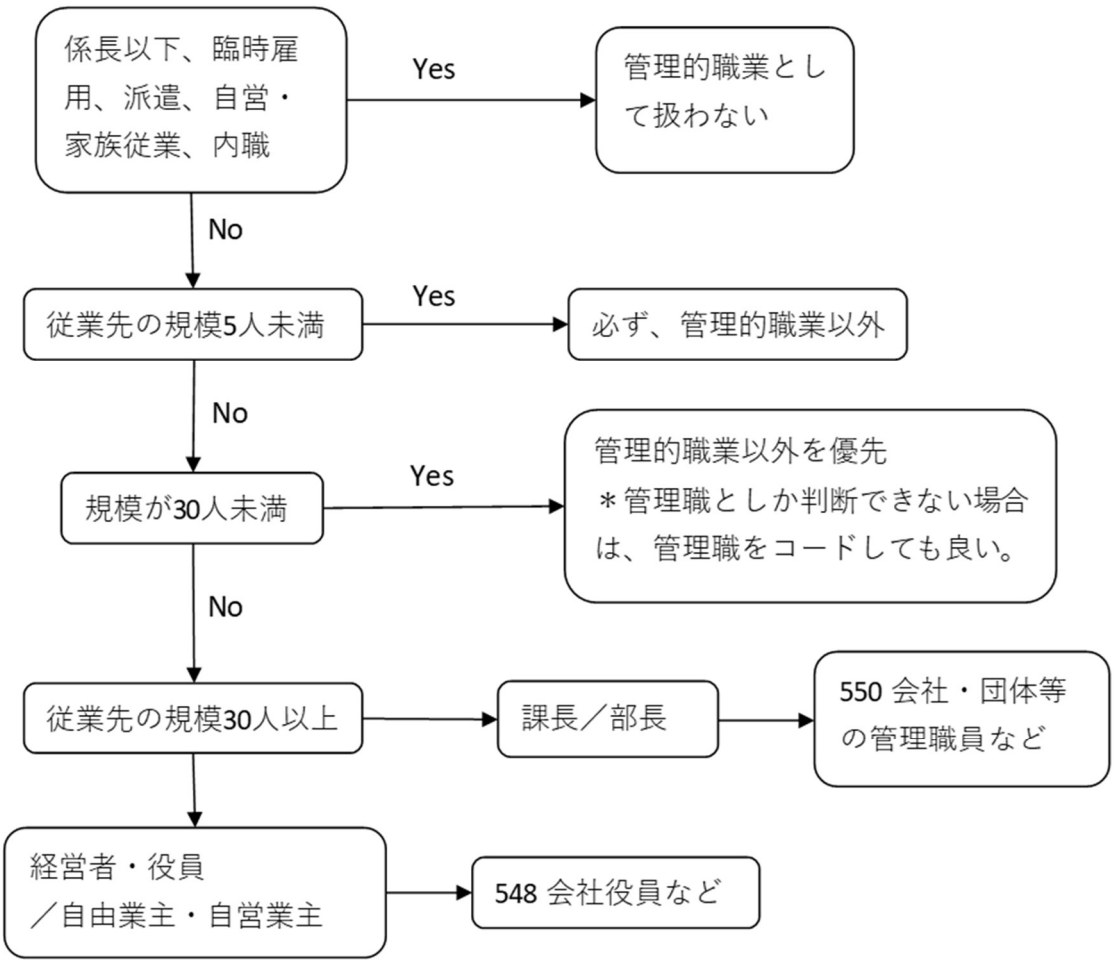
クリーニングしたデータを東大社研の担当者に送付した後に、社研の方で自動コーディングを実施してくれる。その自動コーディング済みのデータを送ってもらえるまでしばらく待つ必要がある。

6.3　職業コーディング

自動コーディングの結果をもとに、コーダーによる職業コーディングを行った。まず ID 別に自動コーディングシステムによるコーディング結果と、学歴、従業上の地位・役職、産業（自由記述)、職業（自由記述)、従業先の規模、性別、収入、仕事の性質などが紐づけられた Excel データを作成する。データの紐づけには VLOOKUP 関数の利用が便利である。このデータをもとに各コーダーが ID ごとに SSM 職業小分類のコードをふっていく。

コーディングの具体的な手順は以下の通りである。第 1 に、「SSM 産業分類・職業分類（95 年版)」（1995 年 SSM 調査研究会 2006）を読み、全体を通しての分類を頭に入れる。第 2 に、田辺・相澤（2008）の第 3 章も参考になるため、こちらについても一通り目を通す。第 3 に、コードを入力していく。

コーディングの中でも特に重要な作業の 1 つが、管理職のコーディングである。管理職のコーディングでは田辺・相澤（2008）のルールを参考にしている。第 1 に優先すべき事項は、「従業先の規模」「従業上の地位・役職」である。第 2 に優先すべき事項が「職業（自由記述)」になる。たとえば、従業先の規模が 30 人以上で、常時雇用の一般従業者（課長、課長相当職）の場合、ほぼ自動的に管理的職業（550 会社の管理職員など）になる(図 6.2)。また、職場の管理や製品の管理をする人は管理的職業には該当しないことに注意が必要である。あくまでも研究者側の基準に沿ってコードをふる必要がある。



＊管理職に該当する場合でも、教員、医師、薬剤師などの専門職に該当する場合は、専門職を優先してコードすること。

図 6.2　管理職のフローチャート（田辺・相澤（2008，12）を修正して簡易化したもの）

原則、95 年版の SSM 産業分類・職業分類と田辺・相澤（2008）にしたがってコードをふっていくが、判断に困るケースもある。SSP-W2020 と SSP2022 で独自に適用したルールは以下の通りである。ただし、これらはゆるやかなルールであり、実際にはケースごとにコードの最終判断が行われていることに注意が必要である。

・極力、「689 分類不能の職業」「998 非該当」「999 不明、無回答」は出さない。
・保育士などの資格職は学歴（短大卒かどうか）も確認すること。
・所得は少なくとも専門的・技術的職業にコードすることはありうる。
・郵便局は民営化しているので、郵便局職員は公務員ではないとする。
・資格はないが、保育所で保育補助の仕事をしている場合は、「802 その他の医療・福祉サ

ービス職従事者」とする。
・資格はないが、マッサージ等の業務をしている場合は、「592 その他のサービス職業従事者」とする。
・コールセンターでの仕事をしている人は、「617 電話交換手」とする。
・Youtuber は、仕事の自由記述を確認した上で、「528 文芸家、著述家」「531 デザイナー」などとする。
・カウンセラーについては、資格ありと考えられる場合は「516 その他の保健医療従事者」、なしと考えられる場合は「544 その他の専門的・技術的職業従事者」とする。
・MR は「573 外交員（保険、不動産を除く）」とする。
・ポスティングの仕事は「686 運搬労務者」とする。
・データ入力の仕事は「565 電子計算機等操作員」とする。

6.4 産業コーディング

産業コーディングの方法は基本的には職業コーディングと同様である。自動コーディングの結果と元データを紐づけた Excel データを作成し、自動コーディングの結果を参考にしながら SSM 産業分類のコードをふっていく。その際に SSM 産業分類・職業分類（95 年版）（1995 年 SSM 調査研究会，2006）と田辺・相澤（2008）の第 4 章を参考にする。また 05 年版の SSM 産業分類（田辺・相澤 2008: 30）を用いた。

6.5 コードの確定

複数人のコーダーで分担して、職業コードと産業コードをふった訳であるが、その後にそれぞれが作業した Excel ファイルを結合してから、何人かでコードの確定作業を行う。ファイルの結合においては VLOOKUP 関数やパワークエリ機能を用いるのが便利である。まずやるべきことは管理職コードの確定である。上述したように管理職コードはある程度自動的に決まる。Excel のソート機能やフィルター機能などを活用して、本来管理職として扱うべきなのに、違うコードがふられているケースがあれば管理職としてコードをふり直すという作業が必要になる。また逆に管理職としてふられているが、専門職等の他のコードをふった方が適切な場合もある。

また、各コーダーが判断に迷ったケースについては備考欄に記述してもらっている。そういったケースについても複数人で議論しながらコードを 1 ケースずつ確定させていく。その他にも学歴と職業が対応していないケースなどがあるので、そういったケースを見つけるたびに修正していく。Excel のソート機能やフィルター機能を活用してできるだけ系統的にミスを発見し、修正するのがよい。また各コーダーの傾向（癖）もあるため、その傾向をなくして、全体として整合性が取れるようにコードを振り直していく作業も必要である。

職業コード、産業コードの確定作業はかなりの時間を要する。2000〜3000 ケースのデータであっても、1 週間程度は要すると考えた方がよいだろう。ここで丁寧に作業を進めていくのが重要である。今回の調査では各コーダーによるコーディングと、そしてコーディング結果の取りまとめと確定作業で丸々1 か月程度要した。今回コーディングを行ったメンバーは SSP プロジェクト・メンバーの中でも比較的コーディングの経験が豊富なメンバーだったため、比較的速やかに作業が進んだが、そうでない場合は作業完了までに 2〜3 カ月程度要すると思ってよいだろう。

コードが確定すれば、そのコードにもとづいて、SSM 職業中分類・大分類、EGP 分類、職業威信スコアなどを確定させていけばよい。

6.6　今後に向けて

今回は職業コード、産業コードの双方で、自動コーディングとは別に 1 ケースずつ手動で各コーダーがコードをふっていくという手続きを行った。しかしながら、管理職などはある程度ルールを決めておけば、一括してコードをふることが可能である。そういった管理職に該当するとあらかじめ分かるケースについては、各コーダーに割り当てることはせずに、取りまとめ役だけがチェックするという形にしてもよいかもしれない。また無職や非該当などの場合もほとんどのケースにおいて一括してコードをふることが可能である。これらのほぼコーディングミスの起きないケースについては各コーダーに割り当てずに取りまとめ役だけがコードをふるという手続きにすれば、全体の作業時間短縮につながると考えられる。

コーディング自体は大変な労力を要する作業であるため、コーディングそのものの質を落とさずに作業時間を減らす取り組みが必要である。そのためにも、簡便かつ効率的なコーディング方法を共有していくことが今後も重要である。

参考文献

1995 年 SSM 調査研究会，2006,『SSM 産業分類・職業分類（95 年版）』.
田辺俊介・相澤真一，2008,「職業・産業コーディングマニュアルと作業記録」『東京大学社会科学研究所 パネル調査プロジェクト ディスカッションペーパーシリーズ』6，1-62.
東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター，2023,「自動コーディング（職業・産業）」（2023 年 6 月 30 日取得，https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/joint/autocode/）.

付録 A.　SSP2022 調査コード表

次ページより、SSP2022 調査のコード表を収録する。これは、プロジェクト・メンバーに配付されたデータ「SSP2022 調査データ(v1.2)」(2023 年 3 月 22 日)に添付されたものに，若干の編集を加えた（データファイルに固有の補助情報などを削除した等）ものである。

レイアウトの関係上、横置きに表示する。

付表 1 は秘匿された調査地点一覧であり，本報告書に収録しない。

付表２，３，４として下記の内容を収録している。

付表 2.都道府県および地方等区分一覧

付表 3.　SSM 職業コード

付表 4.　SSM 産業分類

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
1	--	ID	対象者ID(5桁)	(設計情報)			--	地点番号3桁個人番号2桁の5桁の数値
2	--	RunNum	識別用Run No.	(設計情報)			--	３桁は郵送回答，100で始まる７桁はウェブ回答
3	--	SiteNum	地点番号(3桁)	(設計情報)			--	
4	--	IndNum	個人番号2桁(名簿データより)	(設計情報)			--	01-32までの数値。
5	--	NJISCode_Mskd	自治体コード(JIS)	(設計情報)			--	5桁文字列，秘匿あり
6	--	Prefecture	都道府県コード	(設計情報)			--	01-47, 2桁文字列，都道府県名は別表2参照
7	--	Region	地方	(設計情報)			--	別表2参照
						1	北海道	
						2	東北	
						3	関東	
						4	中部	
						5	近畿	
						6	中国	
						7	四国	
						8	九州	
						9	沖縄	
8	--	Strata	層(標本設計時)	(設計情報)			--	別表2参照
						1	区部	政令指定都市の区・東京特別区
						2	中核市・特例市	
						3	人口10万以上市部	2以外で人口10万以上の市
						4	人口10万未満市部	人口10万未満の市
						5	郡部(町村)	町村
9	--	RespMode	回答種別（モード）	(設計情報)			--	
						1	郵送	RunNumが3桁
						2	ウェブ	RunNumが100で始まる7桁
10	--	SampleType	標本の種類	(設計情報)				
						1	正規標本	IndNumが01-30
						2	予備標本	IndNumが31, 32
11	問1(1)	Q1.1	問1(1). 性別	単一回答	あなたは男性ですか、女性ですか。（チェックは1つ）			回答内容を採用（対象者名簿との相違可能性あり）
						1	男性	
						2	女性	
						3	その他	
12	[問1(2)]	Q1.2Y	問1(2). 生年(西暦)	(数値記入)	調査票では「あなたのお生まれは何年何月ですか。※西暦・昭和・平成のいずれかにチェックをつけ、お生まれの年月を記入してください。（数字を記入）」と質問している。		（　　）年	対象者名簿の生年を採用（西暦）
13	[問1(2)]	Q1.2M	問1(2). 生月	(数値記入)			（　　）月	対象者名簿の生月を採用
14	[問1(2)]	Q1.2Age	問1(2). 年齢(2021年末)	(数値記入)				Q1.2Yより2021年末現在の年齢を計算
15	[問1(2)]	Q1.2AgeC	問1(2). 年齢(2021年末)5歳刻み	(事後Coding)				Q1.2Ageを5歳刻みに再カテゴリ化
						1	25-29	
						2	30-34	
						3	35-39	
						4	40-44	
						5	45-49	
						6	50-54	
						7	55-59	
						8	60-64	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
--	問2	共通リード文	--	--	あなたはつぎにあげるようなことをどの程度していますか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）			
16	問2a)	Q2.1	問2. 普段の生活：a)投票	単一回答	a) 国政選挙や自治体選挙の際の投票			
						1	いつもしている	
						2	よくしている	
						3	ときどきしている	
						4	めったにしない	
						5	したことがない	
						99	無回答	
17	問2b)	Q2.2	問2. 普段の生活：b)市民運動	単一回答	b) 市民運動への参加			
						1	いつもしている	
						2	よくしている	
						3	ときどきしている	
						4	めったにしない	
						5	したことがない	
						99	無回答	
18	問2c)	Q2.3	問2. 普段の生活：c)ボランティア・NPO活動	単一回答	c) ボランティア・NPO活動			
						1	いつもしている	
						2	よくしている	
						3	ときどきしている	
						4	めったにしない	
						5	したことがない	
						90	非定型回答	郵送票で2つの選択肢に〇
						99	無回答	
19	問2d)	Q2.4	問2. 普段の生活：d)募金や寄付	単一回答	d) 募金や寄付			
						1	いつもしている	
						2	よくしている	
						3	ときどきしている	
						4	めったにしない	
						5	したことがない	
						99	無回答	
20	問2e)	Q2.5	問2. 普段の生活：e)プレミアム商品の購入	単一回答	e) プレミアム（ワンランク上の）商品の購入			
						1	いつもしている	
						2	よくしている	
						3	ときどきしている	
						4	めったにしない	
						5	したことがない	
						99	無回答	
21	問3	Q3	問3. 支持政党	単一回答	あなたは2021年10月の衆議院選挙の時点では、何党を支持していましたか。支持していた政党を1つ選んでください。（チェックは1つ）			※その他　リコード済み
						1	(ア) 自民党（自由民主党）	
						2	(イ) 立憲民主党	
						3	(ウ) 公明党	
						4	(エ) 共産党（日本共産党）	
						5	(オ) 日本維新の会	
						6	(カ) 国民民主党	
						7	(キ) その他（具体的に：　　）	（リコードされていないもののみ）

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						8	(ク) 支持政党なし	
						11	れいわ新選組	“(キ)その他”記入内容をリコード
						12	社民党	“(キ)その他”記入内容をリコード
						13	NHK党	“(キ)その他”記入内容をリコード。通称注意。
						990	無回答	
22	問3その他	Q3Ft	問3. 支持政党（その他）	文字記入	(キ)その他（具体的に：　　）			
						[--]	[その他非選択]	
23	問4(1)	Q4.1	問4(1). 最終学歴	単一回答	あなたが最後に行かれた（または現在行かれている）学校はつぎのどちらにあたりますか。1つだけお答えください。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。（チェックは1つ）			
						1	(ア) 中学校	
						2	(イ) 中学校卒業後に専門学校	
						3	(ウ) 職業科高校（工業、商業、農業・家政など）	
						4	(エ) 普通科高校（普通科、理数科など）	
						5	(オ) 高校卒業後に専門学校	
						6	(カ) 短期大学・高等専門学校	
						7	(キ) 大学の人文社会系学部（四年制）	
						8	(ク) 大学の理工系学部（四年制）	
						9	(ケ) 大学の六年制学部（医・歯など）	
						10	(コ) 大学院修士課程	
						11	(サ) 大学院博士課程	
						12	(シ) その他・どれにあたるか判断できない	
						21	大学(四年制文理不明)	その他の記入内容からコード化する際に新設
						990	無回答	
24	問4(2)	NQ4.2Ft_Mskd	問4(2). 最終学校名	文字記入	具体的な学校名をお答えください。（			機微情報のため秘匿しています。
						[無回答]	無回答	完全な無記入の場合
--	問5			共通リード文	あなたはつぎにあげるようなことをどの程度していますか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）			
25	問5a)	Q5.1	問5a). 浪人・留年経験	単一回答	a) 学校を出るまでの浪人・留年			
						1	(ア) 経験したことがある	
						2	(イ) 経験したことがない	
						99	無回答	
26	問5b)	Q5.2	問5b). 失業・職探しの経験	単一回答	b) 学校を出た後の3か月以上の失業・職探しの期			
						1	(ア) 経験したことがある	
						2	(イ) 経験したことがない	
						99	無回答	
27	問6(1)	Q6.1	問6(1). 就業経験の有無	単一回答	最後に行かれた学校を出てから、これまでに収入を伴うお仕事に就いたことはありますか。（在学中のアルバイトは除きます）（チェックは１つ）			この設問から分岐あり
						1	(ア) 仕事に就いたことがある	→問6(2)へ
						2	(イ) 一度も仕事をしたことはない	→問8(1)へ
						99	無回答	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
28	問6(2)	Q6.2Fn	問6(2). 初職時の年齢	数値記入	最後に行かれた学校を出てから最初の仕事に就かれたのは、あなたが何歳の頃ですか（在学中のアルバイトは除きます）。（数字を記入）			ウェブでは16歳以上に制御
							（　　）歳	
						980	[非該当1](問6(1)=2)	問6(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
29	問6(3)	Q6.3	問6(3). 転職や退職の有無	単一回答	その後、転職や退職でお仕事をやめたことはありますか。ただし、同じ企業体や自治体の中での出向、異動、転職と休職は除いてお答えください。（チェックは1つ）			この問から更に分岐あり
						1	(ア) 現在まで同じ勤め先で、仕事を続けている	→問7(1)へ
						2	(イ) 一度だけやめた	→問6(4)へ
						3	(ウ) 二度やめた	→問6(4)へ
						4	(エ) 三度以上やめた	→問6(4)へ
						98	[非該当1](問6(1)=2)	問6(1)で(イ)を選択した場合
						99	無回答	
30	問6(4)	Q6.4	問6(4). 前職退職コロナ影響	単一回答	これまでにお仕事をやめたことのある方におうかがいします。新型コロナウイルス感染拡大の影響で仕事をやめたこと（いわゆる「コロナ離職」の経験）はありますか。（チェックは1つ）			この問から更に分岐あり
						1	(ア) ある	→問6(5)へ
						2	(イ) ない	→問7(1)へ
						97	[非該当2](問6(3)=1)	問6(3)で(ア)を選択した場合
						98	[非該当1](問6(1)=2)	問6(1)で(イ)を選択した場合
						99	無回答	
31	問6(5)	Q6.5Ft	問6(5). 前職退職コロナ影響（理由）	文字記入	そのときの理由をお聞かせください。（感染拡大が不安だったので自分から退職した。業績が悪化して契約が打ち止めになったなど）		（　　）	
						NA1	[非該当1](問6(1)=2)	問6(1)で(イ)を選択した場合
						NA2	[非該当2](問6(3)=1)	問6(3)で(ア)を選択した場合
						NA3	[非該当3](問6(4)=2)	問6(4)で(イ)を選択した場合
						[無回答1]	Q6.4も無回答	
						[無回答2]	Q6.4は回答有	
32	問7(1)	Q7.1	問7(1). 現職：従業上の地位	単一回答	あなたが現在なさっているお仕事は、大きく分けてこの中のどれにあたりますか。（チェックは1つ）			この設問から分岐あり。(ア)～(ク)または(シ)を選択した場合，問7(2)へ，(ケ)(コ)(サ)を選択した場合，問8(1)へ分岐する。ただし，問6(1)で(イ)を選択した
						1	(ア) 経営者、役員	→問7(2)へ
						2	(イ) 常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）	→問7(2)へ
						3	(ウ) 臨時雇用・パート・アルバイト	→問7(2)へ
						4	(エ) 派遣社員	→問7(2)へ
						5	(オ) 契約社員、嘱託	→問7(2)へ
						6	(カ) 自営業主、自由業者	→問7(2)へ
						7	(キ) 家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）	→問7(2)へ
						8	(ク) 内職	→問7(2)へ
						9	(ケ) 無職：仕事を探している	→問8(1)へ

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						10	(コ) 無職：仕事を探していない	→問8(1)へ
						11	(サ) 学生	→問8(1)へ
						12	(シ) その他（具体的に：　　）	→問7(2)へ
						980	[非該当1](問6(1)=2)	問6(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
33	問7(1)その	Q7.1Ft	問7(1). 現職：従業上の地位（その他）	文字記入	(シ) その他（具体的に：　　）			
						[--]	[その他非選択]	
						NA1	[非該当1](問6(1)=2)	
34	問7(2)	Q7.2Ft	問7(2). 現職：勤務先事業内容：自由記述	文字記入	あなたの勤め先は、どのような事業を営んでいますか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。野菜の販売、自動車の製造、薬品の卸売、衣服の小売、旅館経営のように具体的に記入してください。		（　　）	
						NA1	非該当1:問6(1)=2	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						NA2	非該当2:問7(1)=9,10,11	問6(1)で(イ)を選択した場合
35	問7(3)	Q7.3	問7(3). 現職：勤務先事業内容：産業分類	単一回答	あなたの勤め先の事業内容は、次の分類のうち、どれにあたりますか。（チェックは1つ）			
						1	(ア) 農業、林業	
						2	(イ) 漁業	
						3	(ウ) 鉱業、採石業、砂利採取業（鉱物資源の採掘など）	
						4	(エ) 建設業（建物や土木設備の建設）	
						5	(オ) 製造業（モノを組み立てたり作ったりするメーカー）	
						6	(カ) 電気・ガス・熱供給・水道業（社会基盤・インフラの供給の企業）	
						7	(キ) 情報通信業	
						8	(ク) 運輸業（モノや人の運搬をする企業）、郵便業	
						9	(ケ) 卸売業	
						10	(コ) 小売業	
						11	(サ) 金融業、保険業（郵貯、簡保を含む）	
						12	(シ) 不動産業、物品賃貸業	
						13	(ス) 学術研究、専門・技術サービス業（学校など）	
						14	(セ) 宿泊業、飲食サービス業	
						15	(ソ) 生活関連サービス業、娯楽業	
						16	(タ) その他・この中にはない	
						900	非定型回答	複数選択肢の選択の場合など
						970	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						980	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
36	問7(4)	Q7.4	問7(4). 現職：勤務先従業員数	単一回答	現在の従業員（働いている人）は、会社全体で何人くらいですか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。家族従業者、パート・アルバイトなども含みます。（チェックは１つ）			
						1	(ア) 1人	
						2	(イ) 2～4人	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						3	(ウ) 5～9人	
						4	(エ) 10～29人	
						5	(オ) 30～99人	
						6	(カ) 100～299人	
						7	(キ) 300～499人	
						8	(ク) 500～999人	
						9	(ケ) 1,000人以上	
						10	(コ) 官公庁（独立行政法人）	
						970	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						980	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
37	問7(5)	Q7.5	問7(5). 現職：役職	単一回答	あなたは、何かの役職についていますか。			【不整合注意】仕事内容等と照らした場合の不整合
						1	(ア) 役職なし	
						2	(イ) 監督、職長、班長、組長	
						3	(ウ) 係長、係長相当職	
						4	(エ) 課長、課長相当職	
						5	(オ) 部長、部長相当職	
						6	(カ) 社長、重役、役員、理事	
						7	(キ) その他（具体的に：　　）	
						97	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						98	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						99	無回答	
38	問7(5)その	Q7.5Ft	問7(5). 現職：役職「その他」（自由記述）	文字記入	(キ)その他（具体的に：　　）			
						NA1	非該当1:問6(1)=2	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						NA2	非該当2:問7(1)=9,10,11	問6(1)で(イ)を選択した場合
						[--]	[その他非選択]	
39	問7(6)	Q7.6Ft	問7(6). 現職：仕事内容（自由記述）	文字記入	あなたは職場でどのような仕事をしていますか。具体的な仕事の内容を教えてください。次の例のように仕事をする対象（人・モノ・データ）、使っている道具などを含めて、できるだけ詳しく記入してください。 例）銀行などのネットワーク構築に関わるプログラミングをしているコンピュータを使って、データの入力作業をしている電気機械器具の製造・組立をしているプラスチック製品（おもちゃ）の製造をしている給与や福利厚生に関する事務をしているスーパーでレジ係をしている会計帳簿の記入・整理をしている銀行で窓口の仕事をしている （　　）		（　　）	
						NA1	非該当1:問6(1)=2	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						NA2	非該当2:問7(1)=9,10,11	問6(1)で(イ)を選択した場合
40	問7(7)	Q7.7	問7(7). 現職：仕事内容（選択肢）	単一回答	そのお仕事は次の分類のうち、どれにあたりますか。（チェックは1つ）		そのお仕事は次の分類のうち、どれにあたりますか。（チェックは1つ）	
						1	(ア)管理職　（企業・官公庁における課長職以上、会社役員、議員、経営者など）	
						2	(イ)専門職・技術職　（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）	
						3	(ウ)事務職　（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						4	(エ)販売職　(小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど)	
						5	(オ)サービス職　(理・美容師、料理人、ウェイトレス・ウェイター、ホームヘルパーなど)	
						6	(カ)生産現場職・技能職　(製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など)	
						7	(キ)運輸・保安職　(トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、消防官、自衛官、警備員など)	
						8	(ク)その他	
						90	非定型回答	複数選択肢の選択の場合など
						97	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						98	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						99	無回答	
41	問7(8)	Q7.8Fn	問7(8). 現職開始時の年齢	数値記入	あなたは何歳の頃から、そのお勤め先で働いておられますか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。（数字を記入）		(　　)歳	【不整合注意】Q7.8<Q6.2(初職就業時の年齢)となっているケースあり。
						970	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						980	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
42	問7(9)週あたり	Q7.9WFn	問7(9). 現職：労働時間（週あたり時間数）	数値記入	現在のお仕事をふだん1週間に何時間くらいしていますか。残業の時間も含めてください。隔週勤務などの方は、1か月に何時間くらい働いているかをお考え下さい。（数字を記入）		1週間におよそ（　　）時間くらい	【不整合注意】Q7.9W（週あたり）とQ7.9M(月あたり）の回答の関係がおかしいケースあり。
						9700	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						9800	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						9900	無回答	
43	問7(9)月あたり	Q7.9MFn	問7(9). 現職：労働時間（月あたり時間数）	数値記入	隔週勤務などで、1週間あたりの時間を答えにくい場合は、1ヶ月におよそ（　　）時間くらい		1ヶ月におよそ（　　）時間くらい	【不整合注意】Q7.9W（週あたり）とQ7.9M(月あたり）の回答の関係がおかしいケースあり。
						9700	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						9800	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						9900	無回答	
44	問7(10)	Q7.10	問7(10). 現職：モノを扱うか人と接するか	単一回答	現在のお仕事では、自分でモノを作ったり扱ったりすることが多いですか、それとも人と接したりコミュニケーションをとることが多いですか。（チェックは1つ）			
						1	(ア)おもに自分でモノを作ったり扱ったりしてい	
						2	(イ)どちらかといえば、モノを作ったり扱ったり	
						3	(ウ)モノを扱うことと、人とのコミュニケーショ	
						4	(エ)どちらかといえば、人と接したりコミュニ	
						5	(オ)おもに人と接したりコミュニケーションを	
						97	非該当2:問7(1)=9,10,11	問7(1)で(ケ)(コ)(サ)を選択した場合
						98	非該当1:問6(1)=2	問6(1)で(イ)を選択した場合
						99	無回答	
45		Occupation	SSM職業分類(2005年版)	事後Coding			501-999の3桁の数値	別表3参照
46		Occupation2	SSM職業中分類(新設コード付)	事後Coding			01-17の2桁の数値	別表3参照
47		Industry	SSM産業分類(2005年版)	事後Coding			010-990までの3桁の数値	別表4参照

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
48		JOB8	職業8分類（現職）	事後Coding				
						1	専門	
						2	管理	
						3	事務	
						4	販売	
						5	熟練	
						6	半熟練	
						7	非熟練	
						8	農業	
						9	無職	
						10	学生	
						11	無回答・分類不能・就業歴なし	SPSS欠測値指定あり, Q6.1=2の場合を含む
49		EG	EGP分類	事後Coding				・鹿又・田辺・竹ノ下（2008;SSM調査報告書）より
						1	上層サービス	
						2	下層サービス	
						3	事務販売	
						4	自営業主	
						5	独立自営	
						6	(欠番)	
						7	管理的マニュアル	
						8	熟練マニュアル	
						9	非熟練･半熟練マニュアル	
						11	農業経営"	
						12	無職	
						13	学生	
						14	無回答・分類不能・就業歴なし	SPSS欠測値指定なし，Q6.1=2の場合を含む
50		EGP9	EGP9分類	事後Coding				・鹿又・田辺・竹ノ下（2008;SSM調査報告書）より
						1	上層サービス	
						2	下層サービス	
						3	事務販売	
						4	自営業主	
						5	独立自営	
						6	(欠番)	
						7	管理的マニュアル	
						8	熟練マニュアル	
						9	非熟練･半熟練マニュアル	
						11	農業経営	
						12	無職	
						13	学生	
						14	無回答・分類不能・就業歴なし	SPSS欠測値指定あり, Q6.1=2の場合を含む
51		EGP9	EGP9分類	事後Coding				・鹿又・田辺・竹ノ下（2008;SSM調査報告書）より
						1	上層ホワイト	
						2	下層ホワイト	
						3	自営	
						4	熟練ブルー	
						5	非熟練ブルー	
						6	農業	
						7	無職	
						8	学生	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						9	無回答・分類不能・就業歴なし	SPSS欠測値指定あり, Q6.1=2の場合を含む
52		ssmsyo_PS16	職業威信スコア2016年版暫定版（700以降もスコア割り	事後Coding			整数部2桁，小数部1桁の数値	
						999	不明	SPSS欠測値指定あり
53	問8(1)	Q8.1	問8(1). 婚姻状態	単一回答	あなたは現在結婚されていますか。（チェックは1つ）			この設問から分岐あり。1を選択した場合，問8(2)へ，2から4を選択した場合，問11へ分岐する。
						1	結婚している（事実婚を含む）	→問8(2)へ
						2	未婚（結婚したことがない）	→問11へ
						3	離別	→問11へ
						4	死別	→問11へ
						99	無回答	
54	問8(2)	Q8.2Fn	問8(2). 結婚年齢	数値記入	現在の配偶者（奥さま、ご主人）と結婚されたのは、あなたが何歳のときですか。（数字を記入）		満（　　）歳のとき	
						980	非該当	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						990	無回答	
55	問8(3)-1	Q8.3Y	問8(3). 配偶者生年月（西暦生年）	(数値記入)	あなたの配偶者のお生まれは何年何月ですか。※		（　　）年	西暦表記に統一
						9100	不整合回答	年齢がマイナスになるなどあり得ない値の場合
						9800	非該当	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						9900	無回答	
56	問8(3)-2	Q8.3M	問8(3). 配偶者の生年月（月）	数値記入	あなたの配偶者のお生まれは何年何月ですか。※		（　　）月	【不整合注意】配偶者年齢があり得ない数値になる
						910	不整合回答	Q8.3Yが不整合の場合，こちらも不整合に
						980	非該当	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						990	無回答	
57	(問8(3))	Q8.3Age	問8(3). 配偶者年齢(2021年末)	(数値記入)	--			2021年末現在年令をQ8.2Yより算出
						910	不整合回答	Q8.3Yが不整合の場合，こちらも不整合に
						980	非該当	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						990	無回答	
58	問9	Q9	問9. 配偶者最終学歴	単一回答	あなたの配偶者が最後に行かれた（または現在行かれている）学校はつぎのどちらにあたりますか。1つだけお答えください。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。（チェックは1つ）			
						1	(ア) 中学校	
						2	(イ) 中学校卒業後に専門学校	
						3	(ウ) 職業科高校（工業、商業、農業・家政など）	
						4	(エ) 普通科高校（普通科、理数科など）	
						5	(オ) 高校卒業後に専門学校	
						6	(カ) 短期大学・高等専門学校	
						7	(キ) 大学の人文社会系学部（四年制）	
						8	(ク) 大学の理工系学部（四年制）	
						9	(ケ) 大学の六年制学部（医・歯など）	
						10	(コ) 大学院修士課程	
						11	(サ) 大学院博士課程	
						12	(シ) その他・どれにあたるか判断できない（具体的に：	
						21	大学(四年制文理不明)	その他の記入内容からコード化する際に新設
						980	非該当	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						990	無回答	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
59	問9その他	Q9Ft	問9. 配偶者最終学歴（その他）	文字記入	(シ) その他・どれにあたるか判断できない（具体的に：　　）			
						NA	[非該当]	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						NR	[無回答]	
						[--]	[その他非選択]	
60	問10	Q10	問10. 配偶者の従業上の地位	単一回答	あなたの配偶者の現在のお仕事についてうかがいます。その方のお仕事は、大きく分けてこの中のどれにあたりますか。（チェックは1つ）			
						1	(ア) 経営者、役員	
						2	(イ) 常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）	
						3	(ウ) 臨時雇用・パート・アルバイト	
						4	(エ) 派遣社員	
						5	(オ) 契約社員、嘱託	
						6	(カ) 自営業主、自由業者（従業員4人以下）	
						7	(キ) 自営業主、自由業者（従業員5人以上）	
						8	(ク) 家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）	
						9	(ケ) 内職	
						10	(コ) 無職：仕事を探している	
						11	(サ) 無職：仕事を探していない	
						12	(シ) 学生	
						13	(ス) その他（具体的に：	(基本的に他のカテゴリにリコード済み)
						980	非該当	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						990	無回答	
61	問10その他	Q10Ft	問10. 配偶者の従業上の地位（その他）	文字記入	(ス) その他（具体的に：　　）			
						NA	[非該当]	問8(1)で(イ)(ウ)(エ)を選択した場合
						NR	[無回答]	
						[--]	[その他非選択]	
62	問11	Q11Fn	問11. 同居家族人数	数値記入	あなたが現在同居されているご家族は、あなたを含めて何人いらっしゃいますか。ペットは除いてお答えください。（数字を記入）		（　　）人	
						99	無回答	
63	問12(1)	Q12.1	問12(1). 子どもの有無	単一回答	お子さんについておたずねします。現在、離れて暮らしておられるお子さんもすべて含めてお答えください。あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。（チェックは１つ）			この設問から分岐あり
						1	(ア) いる	→問12(2)へ
						2	(イ) いない	→問13(1)へ
						99	無回答	
64	問12(2)	Q12.2Fn	問12(2). 子どもの人数	数値記入	お子さんは、何人いらっしゃいますか。（数字を記入）		（　　）人	
						98	非該当1:問12(1)=2	問12(1)で(イ)を選択した場合
						99	無回答	
	問12(3)	--	--	共通リード文	【郵送調査票】一番上のお子さん、一番下のお子さんは現在何歳ですか。お子さんがお一人の場合は、一番の上のお子さんの欄にのみご記入ください。（数字を記入）			ウェブ調査票では，子どもの人数の回答により，表示内容を制御。

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
65	問12(3)-1	Q12.3OFn	問12(3). 長子年齢	数値記入	【郵送調査票・ウェブ調査票（子ども２人以上の場合）】一番上のお子さんの年齢 【ウェブ調査票（子ども１人の場合）】お子さんの年齢		（　　）歳	
						980	非該当1:問12(1)=2	問12(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
66	問12(3)-2	Q12.3YFn	問12(3). 末子年齢	数値記入	一番下のお子さんの年齢		（　　）歳	
						970	非該当2:問12(2)=1人	問12(2)で子ども人数１人の場合
						980	非該当1:問12(1)=2	問12(1)で(イ)を選択した場合
						990	無回答	
67	問13(1)	Q13.1	問13(1). 幸福度	単一回答	現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。（チェックは1つ）			
						0	とても不幸０	
						1	1	
						2	2	
						3	3	
						4	4	
						5	5	
						6	6	
						7	7	
						8	8	
						9	9	
						10	とても幸せ10	
						900	イレギュラー回答	（郵送票）尺度数値の真ん中に〇をつける等
						990	無回答	
68	問13(2)	Q13.2Ft	問13(2). 幸せとは（自由回答）	文字記入	あなたにとって「幸せ」とは、一言でいうと何ですか。正解はありませんので、イメージしたことをご自由にお書きください。		幸せとは（　　）	
						[無回答]	無回答	完全な無記入の場合
	問14	共通リード文	--	--	あなたはつぎのようなことがらについて、どの程度満足していますか。（それぞれチェックは１つ）			
69	問14a)	Q14.1	問14. 満足感：a)生活全般	単一回答	a) 生活全般			
						1	満足している	
						2	どちらかといえば満足している	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえば不満である	
						5	不満である	
						99	無回答	
70	問14b)	Q14.2	問14. 満足感：b)自分の学歴	単一回答	b) 自分の学歴			
						1	満足している	
						2	どちらかといえば満足している	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえば不満である	
						5	不満である	
						99	無回答	
71	問14c)	Q14.3	問14. 満足感：c)日本社会	単一回答	c) 日本社会			

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						1	満足している	
						2	どちらかといえば満足している	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえば不満である	
						5	不満である	
						99	無回答	
72	問14d)	Q14.4	問14. 満足感：d)自分が住んでいる地域	単一回答	d) 自分が住んでいる市区町村			
						1	満足している	
						2	どちらかといえば満足している	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえば不満である	
						5	不満である	
						99	無回答	
73	問15(1)	Q15.1	問15(1). 階層帰属意識（5段階）	単一回答	かりに現在の日本の社会全体を、このリストに書いてあるように５つの層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入ると思いますか。（チェックは1つ）			【不整合注意】Q15(1)5段階帰属意識とQ15(2)10段階帰属意識の組み合せが不自然なケースあり。
						1	上	
						2	中の上	
						3	中の下	
						4	下の上	
						5	下の下	
						90	非定型回答	郵送票で2つの選択肢に〇等
						99	無回答	
74	問15(2)	Q15.2	問15(2). 階層帰属意識（10段階）	単一回答	それでは、このリストに書いてあるように、1から10までの10の層に分けるとすれば、あなた自身はどれに入ると思いますか。（チェックは1つ）			【不整合注意】Q15(1)5段階帰属意識とQ15(2)10段階帰属意識の組み合せが不自然なケースあり。
						1	1　　上	
						2	2　　↑	
						3	3	
						4	4	
						5	5	
						6	6	
						7	7	
						8	8	
						9	9　　↓	
						10	１０　　下	
						990	無回答	
	問16	共通リード文	--	--	あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）			
75	問16a)	Q16.1	問16. a) たいていのひとは信頼できる	単一回答	a) たいていのひとは信頼できる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						99	無回答	
76	問16b)	Q16.2	問16. b) 何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる	単一回答	b) 何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
77	問16c)	Q16.3	問16. c) 私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている	単一回答	c) 私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
78	問16d)	Q16.4	問16. d) まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる	単一回答	d) まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
79	問16e)	Q16.5	問16. e) うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる	単一回答	e) うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
80	問16ｆ)	Q16.6	問16. f) 生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入れることができる	単一回答	f) 生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入れることができる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
81	問16g)	Q16.7	問16. g) 私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる	単一回答	g) 私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
82	問16h)	Q16.8	問16. h) 私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる	単一回答	h) 私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
	問17	共通リード文	--	--	つぎのような意見について、あなたはそう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれチェックは1つ）			
83	問17a)	Q17.1	問17. a) 政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない	単一回答	a) 政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
84	問17b)	Q17.2	問17. b) 政治のことはやりたい人にまかせておけばよい	単一回答	b) 政治のことはやりたい人にまかせておけばよい			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
85	問17c)	Q17.3	問17. c) 国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない	単一回答	c) 国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
86	問17d)	Q17.4	問17. d) 権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない	単一回答	d) 権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
87	問17e)	Q17.5	問17. e) 以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む	単一回答	e) 以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						5	そう思わない	
						99	無回答	
88	問17f)	Q17.6	問17. f) 伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる	単一回答	f) 伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
89	問17g)	Q17.7	問17. g) この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである	単一回答	g) この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						90	非定型回答	
						98	非該当	
						99	無回答	
	問18	共通リード文	--	--	子どもの教育についてつぎのような意見があります。それぞれについて、あなたはどう思われますか。（それぞれチェックは1つ）			
90	問18a)	Q18.1	問18. 子どもの教育：a) 子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい	単一回答	a) 子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	あまりそう思わない	
						4	そう思わない	
						99	無回答	
91	問18b)	Q18.2	問18. 子どもの教育：b) 子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい	単一回答	b) 子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	あまりそう思わない	
						4	そう思わない	
						90	非定型回答	
						98	非該当	
						99	無回答	
92	問18c)	Q18.3	問18. 子どもの教育：c) 子どもには、海外留学をさせた	単一回答	c) 子どもには、海外留学をさせたほうがよい			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	あまりそう思わない	
						4	そう思わない	
						99	無回答	
	問19	共通リード文	--	--	あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれチェックは1つ）			

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
93	問19a)	Q19.1	問19. a) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	単一回答	a) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらかといえばそう思わない	
						4	そう思わない	
						99	無回答	
94	問19b)	Q19.2	問19. b) 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ	単一回答	b) 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらかといえばそう思わない	
						4	そう思わない	
						99	無回答	
	問20	共通リード文	--	--	あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれチェックは１つ）			
95	問20a)	Q20.1	問20. a) チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない	単一回答	a) チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
96	問20b)	Q20.2	問20. b) 競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ	単一回答	b) 競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
97	問20c)	Q20.3	問20. c) 今後、日本で格差が広がってもかまわない	単一回答	c) 今後、日本で格差が広がってもかまわない			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
98	問20d)	Q20.4	問20. d) 今の日本では資産の格差が大きすぎる	単一回答	d) 今の日本では資産の格差が大きすぎる			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
99	問20e)	Q20.5	問20. e) 大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ	単一回答	e) 大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
100	問20f)	Q20.6	問20. f) 本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている	単一回答	f) 本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている			
						1	そう思う	
						2	ややそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
	問21	共通リード文	--	--	あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれチェックは1つ）			
101	問21a)	Q21.1	問21. a) 今後の日本社会は、よい方向に向かっていく	単一回答	a) 今後の日本社会は、よい方向に向かっていく			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
102	問21b)	Q21.2	問21. b) 全体としてみれば、世の中はバランスが取れている	単一回答	b) 全体としてみれば、世の中はバランスが取れている			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
103	問21c)	Q21.3	問21. c) 悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ	単一回答	c) 悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
104	問21d)	Q21.4	問21. d) 社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない	単一回答	d) 社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						99	無回答	
105	問21e)	Q21.5	問21. e) みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ	単一回答	e) みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ			
						1	そう思う	
						2	どちらかといえばそう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	どちらかといえばそう思わない	
						5	そう思わない	
						99	無回答	
106	問22_1	Q22.1Fn	問22(1). 親しくしている人の数	数値記入	問22(1) あなたが日頃から何かと頼りにし、親しくしている方は何人くらいでしょうか。（数字を記入）		（　　）人	
						9900	無回答	
107	問22_2	Q22.2Fn	問22(2). 親しくしている家族・親族の数	数値記入	問22(2) 今あげていただいた人のうち、家族や親族にあたる方は何人くらいでしょうか。（数字を記入）		（　　）人	【不整合注意】Q22.2Fn>Q22.1Fnとなる不整合ケースあり（1ケース）。
						9900	無回答	
	問23	共通リード文	--	--	あなたにとってはつぎのような気持ちはどの程度あてはまりますか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）			
108	問23a)	Q23.1	問23. a)　社会から取り残されているという不安がある	単一回答	a) 社会から取り残されているという不安がある			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
109	問23b)	Q23.2	問23. b) 自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない	単一回答	b) 自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
110	問23c)	Q23.3	問23. c) 自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される	単一回答	c) 自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される			
						1	よくあてはまる	
						2	ややあてはまる	
						3	どちらともいえない	
						4	あまりあてはまらない	
						5	まったくあてはまらない	
						99	無回答	
111	問24	Q24	問24. 主観的健康度	単一回答	あなたは、現在のご自分の健康状態をどう思いますか。（チェックは1つ）			
						1	よい	
						2	まあよい	
						3	ふつう	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						4	あまりよくない	
						5	わるい	
						99	無回答	
	問25	共通リード文	--	--	あなたは以下のことについて、そう思いますか。それともそうは思いませんか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは１つ）			
112	問25a)	Q25.1	問25. a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる	単一回答	a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる			
						1	とてもそう思う	
						2	そう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	そう思わない	
						5	まったくそう思わない	
						99	無回答	
113	問25b)	Q25.2	問25. b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている	単一回答	b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている			
						1	とてもそう思う	
						2	そう思う	
						3	どちらともいえない	
						4	そう思わない	
						5	まったくそう思わない	
						99	無回答	
114	問26(1)	Q26.1	問26(1). 父最終学歴	単一回答	あなたのご両親についてうかがいます。亡くなられている場合もお答えください。あなたのお父さんが最後に行かれた学校はつぎのどれにあたりますか。（中退も卒業と同じ扱いでお答えください）（チェックは1つ）			※その他　リコード済み
						1	(ア) 新制中学校	
						2	(イ) 新制高校（高卒後の専門学校を含む）	
						3	(ウ) 新制短大・高専	
						4	(エ) 新制大学（大学院を含む）	
						5	(オ) 旧制尋常小学校	
						6	(カ) 旧制高等小学校	
						7	(キ) 旧制中学校・実業学校・師範学校	
						8	(ク) 旧制高校・旧制専門学校	
						9	(ケ) 旧制大学（大学院を含む）	
						10	(コ) その他（具体的に：　　）	
						990	無回答	
115	問26(1)その	Q26.1Ft	問26(1). 父最終学歴（その他）	文字記入	(コ)その他（具体的に：　　）			
						NR	[無回答]	
						[--]	[その他非選択]	
116	問26(2)	Q26.2	問26(2). 母最終学歴	単一回答	あなたのお母さんが最後に行かれた学校はつぎのどれにあたりますか。（中退も卒業と同じ扱いでお答えください）（チェックは1つ）			※その他　リコード済み
						1	(ア) 新制中学校	
						2	(イ) 新制高校（高卒後の専門学校を含む）	
						3	(ウ) 新制短大・高専	
						4	(エ) 新制大学（大学院を含む）	
						5	(オ) 旧制尋常小学校	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						6	(カ) 旧制高等小学校	
						7	(キ) 旧制中学校・実業学校・師範学校	
						8	(ク) 旧制高校・旧制専門学校	
						9	(ケ) 旧制大学（大学院を含む）	
						10	(コ) その他（具体的に：　　）	
						990	無回答	
117	問26(2)その	Q26.2Ft	問26(2). 母最終学歴（その他）	文字記入	(コ)その他（具体的に：　　）			
						NR	[無回答]	
						[--]	[その他非選択]	
118	問27	Q27	問27. 15歳時の階層帰属意識	単一回答	あなたが15歳の頃の日本社会を、このリストに書いてあるように、1から10までの10の層に分けるとすれば、あなたの育ったご家庭はどれに入ると思いますか。（チェックは1つ）			
						1	1　　上	
						2	2　　↑	
						3	3	
						4	4	
						5	5	
						6	6	
						7	7	
						8	8	
						9	9　　↓	
						10	１０　　下	
						990	無回答	
	問28	問28		無制限複数回答	あなたが15歳の頃、あなたのお宅には、つぎに挙げるものがありましたか。お宅にあったものすべてにチェックをつけてください。			【不整合注意】ア）～エ）全て不選択なのに，オ）どれもなかったを選んでいないケースあり（10ケース）。
119	問28（ア）	Q28.1	問28. 15歳時の所有財：（ア） 子ども部屋		(ア)子ども部屋			
						0	選択なし	
						1	選択あり	
						99	無回答	前後の問にも無回答の場合（中途離脱者）
120	問28(イ)	Q28.2	問28. 15歳時の所有財：（イ） あなた自身の学習机		(イ)あなた自身の学習机			
						0	選択なし	
						1	選択あり	
						99	無回答	前後の問にも無回答の場合（中途離脱者）
121	問28(ウ)	Q28.3	問28. 15歳時の所有財：（ウ） ピアノ		(ウ)ピアノ			
						0	選択なし	
						1	選択あり	
						99	無回答	前後の問にも無回答の場合（中途離脱者）
122	問28(エ)	Q28.4	問28. 15歳時の所有財：（エ） 文学全集・図鑑		(エ)文学全集・図鑑			
						0	選択なし	
						1	選択あり	
						99	無回答	前後の問にも無回答の場合（中途離脱者）
123	問28(オ)	Q28.5	問28. 15歳時の所有財：（オ） どれもなかった		(オ)どれもなかった			
						0	選択なし	
						1	選択あり	
						99	無回答	前後の問にも無回答の場合（中途離脱者）
124	問29(1)	Q29.1	問29(1). 居住形態	単一回答	あなたの現在のお住まいは、次のどれにあたりますか（チェックは1つ）。			

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						1	(ア) 持ち家（一戸建）	
						2	(イ) 持ち家（分譲マンション）	
						3	(ウ) 借家・賃貸アパート・マンション	
						4	(エ) 社宅・寮・官舎	
						5	(オ) その他（具体的に：	
						99	無回答	
125	問29(1)その	Q29.1Ft	問29(1). 居住形態（その他）	文字記入	(オ) その他（具体的に：　　）			
						NR	[無回答]	
						[--]	[その他非選択]	
126	問29(2)	Q29.2Fn	問29(2). 居住年数	数値記入	あなたは、現在の地域（ご自宅周辺）に約何年お住まいですか。他の地域に転居していた時期を除いた、合計の年数をお答えください。（数値を記入）		約（　　）年	【不整合注意】居住年数が本人年齢を2年以上上回るケースは，5年刻みで5または10に切り上げ処理。
						990	無回答	
127	問30	Q30	問30. 暮らしむき	単一回答	あなたは、現在の暮らしを総合的にみて、どう感じていますか。あてはまるもの1つにチェックをつけてください。（チェックは1つ）			
						1	大変苦しい	
						2	やや苦しい	
						3	ふつう	
						4	ややゆとりがある	
						5	大変ゆとりがある	
						99	無回答	
128	問31	Q31	問31. 10年間の生活水準の変化	単一回答	あなたの生活水準は、この10年間でどう変わりましたか。この中から１つお答えください。（チェックは1つ）			
						1	よくなった	
						2	ややよくなった	
						3	どちらともいえない	
						4	やや悪くなった	
						5	悪くなった	
						99	無回答	
129	問32	Q32	問32. 5年後の生活や社会にたいする不安	単一回答	あなたは、5年後の生活や社会について、不安を感じていますか。あてはまるもの1つにチェックをつけてください。（チェックは1つ）			
						1	不安がある	
						2	やや不安がある	
						3	あまり不安ではない	
						4	不安ではない	
						99	無回答	
130	問33(1)	Q33.1	問33(1). 昨年の個人収入	単一回答	問33(1) 過去1年間のあなたの個人収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。年金、株式配当や臨時収入、副収入などもすべて含めてお答えください。（チェックは１つ）			
						1	な し	
						2	25万円未満	
						3	25～50万円未満	
						4	50～75万円未満	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						5	75～100万円未満	
						6	100～125万円未満	
						7	125～150万円未満	
						8	150～200万円未満	
						9	200～250万円未満	
						10	250～300万円未満	
						11	300～350万円未満	
						12	350～400万円未満	
						13	400～450万円未満	
						14	500万円位（450～550万円未満）	
						15	600万円位（550～650万円未満）	
						16	700万円位（650～750万円未満）	
						17	800万円位（750～850万円未満）	
						18	900万円位（850～950万円未満）	
						19	1,000万円位（950～1,050万円未満）	
						20	1,100万円位（1,050～1,150万円未満）	
						21	1,200万円位（1,150～1,250万円未満）	
						22	1,300万円位（1,250～1,350万円未満）	
						23	1,400万円位（1,350～1,450万円未満）	
						24	1,500万円位（1,450～1,550万円未満）	
						25	1,600万円位（1,550～1,650万円未満）	
						26	1,700万円位（1,650～1,750万円未満）	
						27	1,800万円位（1,750～1,850万円未満）	
						28	1,900万円位（1,850～1,950万円未満）	
						29	2,000万円位（1,950～2,050万円未満）	
						30	2,050万円～2,500万円未満	
						31	2,500万円～3,000万円未満	
						32	3,000万円～4,000万円未満	
						33	4,000万円～5,000万円未満	
						34	5,000万円～6,000万円未満	
						35	6,000万円～7,000万円未満	
						36	7,000万円～8,000万円未満	
						37	8,000万円～9,000万円未満	
						38	9,000万円～1億円未満	
						39	1億円以上	
						40	わからない・答えたくない	
						990	無回答	
131	問33(2)	Q33.2	問33(2). 昨年の世帯収入	単一回答	問33(2) 過去1年間のあなたのお宅（生計をともにしている家族）の収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。他の家族の方の収入も含めてお答えください。年金、株式配当や臨時収入、副収入などもすべて含めてお答えください。（チェックは１つ）			ウェブでは問33(1)の値以上に画面を制御。 【不整合注意】郵送票ではQ33.2<Q33.1は合理的な補訂を行うか，910=非整合回答を記録。
						1	な し	
						2	25万円未満	
						3	25～50万円未満	
						4	50～75万円未満	
						5	75～100万円未満	
						6	100～125万円未満	

変数番号	質問番号	変数名	項目ラベル	回答の種類	質問文/大項目の共通リード文/小項目タイトル	選択肢番号	選択肢	備考
						7	125～150万円未満	
						8	150～200万円未満	
						9	200～250万円未満	
						10	250～300万円未満	
						11	300～350万円未満	
						12	350～400万円未満	
						13	400～450万円未満	
						14	500万円位（450～550万円未満）	
						15	600万円位（550～650万円未満）	
						16	700万円位（650～750万円未満）	
						17	800万円位（750～850万円未満）	
						18	900万円位（850～950万円未満）	
						19	1,000万円位（950～1,050万円未満）	
						20	1,100万円位（1,050～1,150万円未満）	
						21	1,200万円位（1,150～1,250万円未満）	
						22	1,300万円位（1,250～1,350万円未満）	
						23	1,400万円位（1,350～1,450万円未満）	
						24	1,500万円位（1,450～1,550万円未満）	
						25	1,600万円位（1,550～1,650万円未満）	
						26	1,700万円位（1,650～1,750万円未満）	
						27	1,800万円位（1,750～1,850万円未満）	
						28	1,900万円位（1,850～1,950万円未満）	
						29	2,000万円位（1,950～2,050万円未満）	
						30	2,050万円～2,500万円未満	
						31	2,500万円～3,000万円未満	
						32	3,000万円～4,000万円未満	
						33	4,000万円～5,000万円未満	
						34	5,000万円～6,000万円未満	
						35	6,000万円～7,000万円未満	
						36	7,000万円～8,000万円未満	
						37	8,000万円～9,000万円未満	
						38	9,000万円～1億円未満	
						39	1億円以上	
						40	わからない・答えたくない	
						910	不整合回答	郵送で，Q33.2<Q33.1を回答したケース等
						990	無回答	

付表2. 都道府県および地方等区分一覧

都道府県コード　地点数

Prefecture [都道府県コード]	都道府県名	Region [地方]	地点数
01	北海道	1	9
02	青森県	2	1
03	岩手県	2	3
04	宮城県	2	3
05	秋田県	2	1
06	山形県	2	2
07	福島県	2	2
08	茨城県	3	5
09	栃木県	3	3
10	群馬県	3	3
11	埼玉県	3	13
12	千葉県	3	10
13	東京都	3	24
14	神奈川県	3	14
15	新潟県	4	5
16	富山県	4	2
17	石川県	4	1
18	福井県	4	1
19	山梨県	4	2
20	長野県	4	2
21	岐阜県	4	5

地方コード　地点数

Region [地方]	地方名	地点数
1	北海道	9
2	東北	12
3	関東	72
4	中部	34
5	近畿	36
6	中国	10
7	四国	6
8	九州	19
9	沖縄	2
計	全国	200

22	静岡県	4	4
23	愛知県	4	12
24	三重県	5	4
25	滋賀県	5	1
26	京都府	5	4
27	大阪府	5	14
28	兵庫県	5	9
29	奈良県	5	1
30	和歌山県	5	3
31	鳥取県	6	0
32	島根県	6	1
33	岡山県	6	2
34	広島県	6	5
35	山口県	6	2
36	徳島県	7	2
37	香川県	7	1
38	愛媛県	7	1
39	高知県	7	2
40	福岡県	8	7
41	佐賀県	8	2
42	長崎県	8	2
43	熊本県	8	3
44	大分県	8	1
45	宮崎県	8	1
46	鹿児島県	8	3
47	沖縄県	9	2
計	全国		200

層コード　地点数

Strata [層(標本設計時)]	層名称	地点数	備考
1	区部	62	政令指定都市の区・東京特別区
2	中核市・特例市	45	
3	人口10万以上市部	37	2以外で人口10万以上の市
4	人口10万未満市部	41	人口10万未満の市
5	郡部(町村)	15	町村
計	全国	200	

付表3. SSM職業コード

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
1. 専門的・技術的職業従事者	501	1	自然科学系研究者
1. 専門的・技術的職業従事者	502	1	人文科学系研究者
1. 専門的・技術的職業従事者	503	1	機械・電気・化学技術者
1. 専門的・技術的職業従事者	504	1	建築・土木技術者
1. 専門的・技術的職業従事者	505	1	農林技術者
1. 専門的・技術的職業従事者	506	1	情報処理技術者
1. 専門的・技術的職業従事者	507	1	その他の技師・技術者
1. 専門的・技術的職業従事者	508	1	医師
1. 専門的・技術的職業従事者	509	1	歯科医師
1. 専門的・技術的職業従事者	510	1	薬剤師
1. 専門的・技術的職業従事者	511	1	助産婦
1. 専門的・技術的職業従事者	512	1	保健婦
1. 専門的・技術的職業従事者	513	1	栄養士
1. 専門的・技術的職業従事者	514	1	看護婦、看護士
1. 専門的・技術的職業従事者	515	1	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
1. 専門的・技術的職業従事者	516	1	その他の保健医療従事者
1. 専門的・技術的職業従事者	517	1	裁判官、検察官、弁護士
1. 専門的・技術的職業従事者	518	1	その他の法務従事者
1. 専門的・技術的職業従事者	519	1	公認会計士、税理士
1. 専門的・技術的職業従事者	520	1	幼稚園教員
1. 専門的・技術的職業従事者	521	1	小学校教員
1. 専門的・技術的職業従事者	522	1	中学校教員

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
1. 専門的・技術的職業従事者	523	1	高等学校教員
1. 専門的・技術的職業従事者	524	1	大学教員
1. 専門的・技術的職業従事者	525	1	盲・ろう・養護学校教員
1. 専門的・技術的職業従事者	526	1	その他の教員
1. 専門的・技術的職業従事者	527	1	宗教家
1. 専門的・技術的職業従事者	528	1	文芸家、著述家
1. 専門的・技術的職業従事者	529	1	記者、編集者
1. 専門的・技術的職業従事者	530	1	彫刻家、画家、工芸美術家
1. 専門的・技術的職業従事者	531	1	デザイナー
1. 専門的・技術的職業従事者	532	1	写真家、カメラマン
1. 専門的・技術的職業従事者	533	1	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）
1. 専門的・技術的職業従事者	534	1	音楽家（個人に教授するものを除く）
1. 専門的・技術的職業従事者	535	1	職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）
1. 専門的・技術的職業従事者	536	1	獣医師
1. 専門的・技術的職業従事者	537	1	保母、保父
1. 専門的・技術的職業従事者	538	1	社会福祉事業専門職員
1. 専門的・技術的職業従事者	539	1	個人教師
1. 専門的・技術的職業従事者	540	1	不動産鑑定士
1. 専門的・技術的職業従事者	541	1	経営コンサルタント
1. 専門的・技術的職業従事者	542	1	アナウンサー（ラジオ・テレビ）
1. 専門的・技術的職業従事者	543	1	図書館司書
1. 専門的・技術的職業従事者	544	1	その他の専門的・技術的職業従事者
2. 管理的職業従事者	545	2	管理的公務員
2. 管理的職業従事者	546	2	国会議員

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
2. 管理的職業従事者	547	2	地方議員
2. 管理的職業従事者	548	2	会社役員
2. 管理的職業従事者	549	2	その他の法人・団体の役員
2. 管理的職業従事者	550	2	会社・団体等の管理職員
2. 管理的職業従事者	551	2	駅長、区長
2. 管理的職業従事者	552	2	郵便局長、電報・電話局長
2. 管理的職業従事者	553	2	その他の管理的職業従事者
3. 事務的職業従事者	554	3	総務・企画事務員
3. 事務的職業従事者	555	3	受付・案内事務員
3. 事務的職業従事者	556	3	出荷・受荷事務員
3. 事務的職業従事者	557	3	営業・販売事務員
3. 事務的職業従事者	558	3	その他の一般事務員
3. 事務的職業従事者	559	3	会計事務員
3. 事務的職業従事者	560	3	郵便・通信事務員
3. 事務的職業従事者	561	3	集金人
3. 事務的職業従事者	562	3	その他の外勤事務従事者
3. 事務的職業従事者	563	3	運輸事務員
3. 事務的職業従事者	564	3	速記者、タイピスト、キーパンチャー
3. 事務的職業従事者	565	3	電子計算機等操作員
4. 販売的職業従事者	566	4	小売店主
4. 販売的職業従事者	567	4	卸売店主
4. 販売的職業従事者	568	4	飲食店主
4. 販売的職業従事者	569	4	販売店員
4. 販売的職業従事者	570	4	行商人、呼売人、露天商

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
4. 販売的職業従事者	571	4	再生資源卸売人・回収人
4. 販売的職業従事者	572	4	商品仲立人
4. 販売的職業従事者	573	4	外交員（保険、不動産を除く）
4. 販売的職業従事者	574	4	保険代理人・外交員
4. 販売的職業従事者	575	4	不動産仲買人・売買人
4. 販売的職業従事者	576	4	質屋店主・店員
4. 販売的職業従事者	577	4	その他の販売類似職業従事者
5. サービス的職業従事者	578	7	女中、家政婦、家事サービス職業従事者
5. サービス的職業従事者	579	5	理容師、美容師
5. サービス的職業従事者	580	6	クリーニング職、洗張職
5. サービス的職業従事者	581	5	料理人
5. サービス的職業従事者	582	4	バーテンダー
5. サービス的職業従事者	583	4	給仕係
5. サービス的職業従事者	584	4	スチュワーデス、スチュワード
5. サービス的職業従事者	585	4	接客社交係
5. サービス的職業従事者	586	3	娯楽場等の接客員
5. サービス的職業従事者	587	4	旅行・観光案内人
5. サービス的職業従事者	588	4	その他の個人サービス職業従事者
5. サービス的職業従事者	589	4	旅館主人・番頭、ホテル支配人
5. サービス的職業従事者	590	3	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
5. サービス的職業従事者	591	7	ファッションモデル
5. サービス的職業従事者	592	7	その他のサービス職業従事者
6. 保安的職業従事者	593	3	自衛官
6. 保安的職業従事者	594	3	警察官、海上保安官、鉄道公安員

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
6. 保安的職業従事者	595	3	消防員
6. 保安的職業従事者	596	3	看守、守衛、監視員
6. 保安的職業従事者	597	3	その他の保安職業従事者
6. 保安的職業従事者	598	3	旧職業軍人
7. 農林的職業従事者	599	8	農耕・養蚕作業者
7. 農林的職業従事者	600	8	植木職、造園師
7. 農林的職業従事者	601	8	畜産作業者
7. 農林的職業従事者	602	8	林業作業者
7. 農林的職業従事者	603	8	その他の農林業作業者
7. 農林的職業従事者	604	8	漁業作業者
7. 農林的職業従事者	605	8	漁船の船長・航海士・機関長・機関士
8. 運輸・通信従事者	606	6	電車・機関車運転士
8. 運輸・通信従事者	607	6	自動車運転者
8. 運輸・通信従事者	608	2	船長・航海士（漁船を除く）、水先人
8. 運輸・通信従事者	609	1	船舶機関長・機関士（漁船を除く）
8. 運輸・通信従事者	610	1	航空機操縦士、航空士、航空機関士
8. 運輸・通信従事者	611	6	車掌
8. 運輸・通信従事者	612	6	鉄道員
8. 運輸・通信従事者	613	6	船員
8. 運輸・通信従事者	614	6	その他の運輸従事者
8. 運輸・通信従事者	615	1	無線通信士、無線技術士
8. 運輸・通信従事者	616	3	有線通信士
8. 運輸・通信従事者	617	3	電話交換手
8. 運輸・通信従事者	618	3	郵便・電報外務員

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
8. 運輸・通信従事者	619	3	その他の通信従事者
9. 採掘作業者	620	7	採鉱員、採炭員
9. 採掘作業者	621	7	石切出作業者
9. 採掘作業者	622	7	その他の採掘作業者
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	623	5	陶磁器工、絵付作業者
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	624	5	石工
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	625	6	ガラス・セメント製品製造作業者
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	626	5	その他の窯業・土石製品製造作業者
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	627	6	製銑工、製鋼工、精錬工
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	628	5	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	629	6	化学製品製造作業者
11. 金属製品・機械製造作業者	630	6	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者
11. 金属製品・機械製造作業者	631	5	鉄工、板金工
11. 金属製品・機械製造作業者	632	6	金属溶接工
11. 金属製品・機械製造作業者	633	5	一般機械組立工・修理工
11. 金属製品・機械製造作業者	634	6	電気機械器具組立工・修理工
11. 金属製品・機械製造作業者	635	5	自動車組立工・整備工
11. 金属製品・機械製造作業者	636	5	鉄道車両組立工・修理工
11. 金属製品・機械製造作業者	637	5	船舶ぎ装工（他に分類されない）
11. 金属製品・機械製造作業者	638	5	航空機組立工・整備工
11. 金属製品・機械製造作業者	639	5	自転車組立工・修理工
11. 金属製品・機械製造作業者	640	5	その他の輸送機械組立・修理作業者
11. 金属製品・機械製造作業者	641	5	時計組立工・修理工
11. 金属製品・機械製造作業者	642	5	光学機械・精密機械器具組立工・修理工

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
12. その他製品製造作業者	643	5	精穀工、製粉工
12. その他製品製造作業者	644	5	パン・菓子・めん類・豆腐製造工
12. その他製品製造作業者	645	6	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者
12. その他製品製造作業者	646	6	たばこ製造工
12. その他製品製造作業者	647	5	酒類製造工
12. その他製品製造作業者	648	6	製糸作業者
12. その他製品製造作業者	649	6	織布工、紡織作業者
12. その他製品製造作業者	650	6	漂白工、染色工
12. その他製品製造作業者	651	5	洋服・和服仕立職
12. その他製品製造作業者	652	6	縫製工、裁断工
12. その他製品製造作業者	653	6	製材工、木工
12. その他製品製造作業者	654	5	指物職、家具職、建具職
12. その他製品製造作業者	655	5	船大工
12. その他製品製造作業者	656	5	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者
12. その他製品製造作業者	657	6	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者
12. その他製品製造作業者	658	5	印刷・製本作業者
12. その他製品製造作業者	659	6	ゴム・プラスチック製品製造作業者
12. その他製品製造作業者	660	5	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者
12. その他製品製造作業者	661	5	塗装工、画工、看板工
12. その他製品製造作業者	662	5	漆塗師、まき絵師
12. その他製品製造作業者	663	5	表具師、内張工
12. その他製品製造作業者	664	5	和がさ・ちょうちん・うちわ職
12. その他製品製造作業者	665	5	貴金属・宝石・甲・角等細工工
12. その他製品製造作業者	666	5	印判師

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
12. その他製品製造作業者	667	6	洋傘組立工
12. その他製品製造作業者	668	5	かばん・袋物製造工
12. その他製品製造作業者	669	6	がん具製造工
12. その他製品製造作業者	670	5	製図工、現図工
12. その他製品製造作業者	671	5	映写技士
12. その他製品製造作業者	672	6	その他の技能工・生産工程作業者
13. 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	673	5	汽かん士、汽かん火夫
13. 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	674	5	起重機・建設機械運転作業者
13. 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	675	5	その他の定置機関運転作業者
13. 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	676	6	発電員、変電員
13. 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	677	5	電気工事・電話工事作業者
14. 建設作業者	678	5	土木・建築請負師
14. 建設作業者	679	5	左官、とび職
14. 建設作業者	680	5	れんが積工、配管工
14. 建設作業者	681	5	畳職
14. 建設作業者	682	7	土工、道路工夫
14. 建設作業者	683	7	鉄道線路工夫
14. 建設作業者	684	5	現場監督、その他の建設作業者
15. 労務作業者	685	7	倉庫夫、仲仕
15. 労務作業者	686	7	運搬労務者
15. 労務作業者	687	7	清掃員
15. 労務作業者	688	7	その他の労務作業者
16. その他	689	11	分類不能の職業
16. その他	690	11	旧地主

SSM職業中分類 (Occupation2)	SSMコード (Occupation)	職業8分類 (JOB8)	職業名
16. その他	691	11	名目上の役員
16. その他	986	9	無職
16. その他	987	11	兵役
16. その他	988	10	大学生、短大生
16. その他	989	10	大学院生
16. その他	990	10	その他の生徒・学生
16. その他	991	11	分類不能の生徒･学生
16. その他	998	11	非該当
16. その他	999	11	不明、無回答
17. 新規コード	701	3	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
17. 新規コード	702	5	大工
17. 新規コード	703	1	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
17. 新規コード	704	6	製品製造作業者：（特に父職で）作っている製品が明記されていない場合
17. 新規コード	705	11	会社員：（特に父職で）記入が「会社員」とあった場合
17. 新規コード	706	6	宅配便の配達
17. 新規コード	707	11	自営業：（特に父職で）記入が「自営業」とあった場合
17. 新規コード	801	7	介護員、ヘルパー
17. 新規コード	802	7	その他の医療・福祉サービス職従事者
17. 新規コード	803	4	被雇用小売店主
17. 新規コード	804	4	被雇用飲食店主

付表4. SSM産業分類

産業名	05 年	95 年		産業名	05 年	95 年
農業	010	01		情報・通信サービス業	131	13
林業	020	02		郵貯・簡保	132	13
漁業	030	03		医療・福祉サービス業	140	14
鉱業	040	04		教育・研究サービス業	150	15
建設業	050	05		法律・会計サービス業	160	16
製造業	060	06		その他サービス業	171	17
電気・ガス・熱供給・水道業	070	07		学習塾・教養技能・スポーツ施設	172	17
運輸業	081	08		公務	180	18
旅行業	082	08				
卸売	091	09				
小売	092	09		分類不能の職業	190	19
飲食店	093	09		無職	980	86
金融・保険業	100	10		兵役	980	87
不動産業	110	11		学生	980	89
新聞･放送･出版業、映画制作業	121	12		非該当	980	98
広告業	122	12		無回答・不明	990	99

付録 B.　基礎集計表

本章では、SSP2022 調査の調査項目に関する基礎集計表を示す。ただし一部のテキスト記入による自由回答項目は除いている。

集計・収録対象項目：

- 集計対象項目は、所謂プリコード項目については原則としてそのプリコードのカテゴリのまま、また数値記入や多数のカテゴリがある収入等の項目については、適宜カテゴリ化あるいはカテゴリを併合して少数個のカテゴリにまとめて、示すこととしている。再カテゴリ化を伴う項目については、その旨を表下に注記した。
- 集計表は基本的に下記の要領で作成したクロス集計表であるが、次の 4 項目についてはカテゴリ数が多いため単純集計表のみを提示している。
  - ✓ 都道府県，SSM 職業分類(2005 年版)，SSM 職業中分類，SSM 産業分類(2005 年版)

クロス集計表作成要領：

- 表の最上段に「総数」に対する集計（いわゆる単純集計）を示している。
- 総数の下に、【性別（男性・女性・その他)】【年齢（25-34, 35-44, 45-54, 55-64)】【性×年齢（男性・25-34，男性・35-44，男性・45-54，男性・55-64，女性・25-34，女性・35-44，女性・45-54，女性・55-64)】【学歴 2 分類(非大卒層，大卒層)】【地方(北海道，東北，関東，中部．近畿．中国．四国．九州．沖縄)】【層(標本設計時）（区部，中核市・特例市，人口 10 万以上市部，人口 10 万未満市部，郡部(町村))】とのクロス集計を示した。
  - ✓ 性×年齢に関し、性がその他のカテゴリと年齢との組み合わせについては表示していない。
  - ✓ 学歴を 2 分類したのは、吉川（2018）に合わせたものである。
- 表中の数字は比率(%)である。「非該当」に相当するカテゴリも同じ集計表内に表示し、全回答者に対する比率を計算する形となっている。非該当（他の問の選択内容によって当該設問に回答しない）が含まれる調査項目については、比率の数値の扱いに注意が必要である。

参考文献

吉川 徹, 2018, 『日本の分断：切り離される非大卒若者たち』光文社新書.

Prefecture 都道府県コード【単純集計】

	度数	パーセント	累積パーセント
01 北海道	109	4.6	4.6
02 青森県	10	0.4	5.0
03 岩手県	40	1.7	6.6
04 宮城県	45	1.9	8.5
05 秋田県	12	0.5	9.0
06 山形県	23	1.0	10.0
07 福島県	26	1.1	11.1
08 茨城県	52	2.2	13.2
09 栃木県	41	1.7	14.9
10 群馬県	32	1.3	16.3
11 埼玉県	162	6.8	23.0
12 千葉県	113	4.7	27.8
13 東京都	261	10.9	38.7
14 神奈川県	164	6.8	45.5
15 新潟県	71	3.0	48.5
16 富山県	28	1.2	49.6
17 石川県	8	0.3	50.0
18 福井県	15	0.6	50.6
19 山梨県	23	1.0	51.6
20 長野県	29	1.2	52.8
21 岐阜県	64	2.7	55.4
22 静岡県	54	2.3	57.7
23 愛知県	154	6.4	64.1
24 三重県	51	2.1	66.3
25 滋賀県	14	0.6	66.8
26 京都府	50	2.1	68.9
27 大阪府	170	7.1	76.0
28 兵庫県	120	5.0	81.0
29 奈良県	12	0.5	81.5
30 和歌山県	32	1.3	82.9
32 島根県	13	0.5	83.4
33 岡山県	24	1.0	84.4
34 広島県	60	2.5	86.9
35 山口県	18	0.8	87.7
36 徳島県	26	1.1	88.8
37 香川県	14	0.6	89.4
38 愛媛県	13	0.5	89.9
39 高知県	18	0.8	90.6
40 福岡県	75	3.1	93.8

Prefecture 都道府県コード

	度数	パーセント	累積パーセント
41 佐賀県	23	1.0	94.7
42 長崎県	24	1.0	95.7
43 熊本県	34	1.4	97.2
44 大分県	11	0.5	97.6
45 宮崎県	13	0.5	98.2
46 鹿児島県	29	1.2	99.4
47 沖縄県	15	0.6	100.0
合計	2395	100.0	

地方		1.北海道	2.東北	3.関東	4.中部	5.近畿	6.中国	7.四国
総数		4.6	6.5	34.4	18.6	18.7	4.8	3.0
性別	男性	4.1	6.2	34.5	19.9	19.1	4.8	2.6
	女性	4.8	6.8	34.5	17.3	18.5	4.8	3.3
	その他	25.0	0.0	25.0	37.5	0.0	12.5	0.0
年齢	25-34	3.1	4.2	38.7	18.5	16.0	6.8	1.6
	35-44	4.0	7.4	36.3	19.2	16.6	4.0	3.8
	45-54	4.2	6.4	33.6	17.0	22.5	4.7	3.2
	55-64	6.4	7.3	31.1	20.0	18.3	4.4	2.9
性別×年齢	男性・25-34	4.2	5.2	37.5	18.8	17.7	4.7	2.6
	男性・35-44	2.8	5.7	37.4	19.6	18.5	3.9	2.1
	男性・45-54	3.6	6.7	35.6	18.5	22.5	4.0	2.7
	男性・55-64	5.5	6.7	29.1	22.4	17.2	6.4	2.8
	女性・25-34	2.2	3.4	40.1	18.1	14.7	8.2	0.9
	女性・35-44	4.8	9.2	35.4	18.4	15.0	4.1	5.4
	女性・45-54	4.5	6.3	32.0	15.8	22.5	5.3	3.5
	女性・55-64	7.2	7.8	32.7	17.7	19.5	2.4	3.0
学歴２分類	非大卒層	5.8	9.2	29.9	19.4	18.0	4.5	3.5
	大卒層	3.4	4.1	38.6	17.9	19.4	5.0	2.5
地方	北海道	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	関東	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中部	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	近畿	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	中国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	四国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	九州	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	7.6	2.1	47.6	14.1	16.1	4.6	0.0
	中核市・特例市	1.6	8.9	24.2	21.4	24.9	6.8	3.9
	人口10万以上市部	4.7	3.4	47.4	13.3	16.9	4.1	3.2
	人口10万未満市部	3.2	10.7	20.8	24.0	18.8	5.0	4.4
	郡部(町村)	5.1	12.5	20.5	26.1	14.2	0.0	7.4

地方

		8.九州	9. 沖縄	計 %(度数)
総数		8.7	0.6	100.0(2395)
性別	男性	8.3	0.4	100.0(1128)
	女性	9.1	0.8	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	9.9	1.2	100.0(426)
	35-44	8.3	0.5	100.0(579)
	45-54	7.5	1.0	100.0(730)
	55-64	9.7	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	7.8	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	9.6	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	6.1	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	9.8	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	11.6	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	7.1	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	8.8	1.5	100.0(400)
	女性・55-64	9.6	0.0	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	9.1	0.6	100.0(1144)
	大卒層	8.4	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	0.0	100.0(156)
	関東	0.0	0.0	100.0(825)
	中部	0.0	0.0	100.0(446)
	近畿	0.0	0.0	100.0(449)
	中国	0.0	0.0	100.0(115)
	四国	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	100.0	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	7.9	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	8.2	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	7.0	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	11.3	1.8	100.0(496)
	郡部(町村)	10.8	3.4	100.0(176)

層(標本設計時)

		1.区部	2.中核市・特例市	3.人口10万以上市部	4.人口10万未満市部	5.郡部(町村)	計 %(度数)
総数		29.6	23.8	18.5	20.7	7.3	100.0(2395)
性別	男性	30.1	24.3	17.8	20.2	7.6	100.0(1128)
	女性	29.1	23.5	19.2	21.0	7.1	100.0(1259)
	その他	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	27.7	23.2	21.1	20.2	7.7	100.0(426)
	35-44	30.1	25.7	18.1	19.9	6.2	100.0(579)
	45-54	30.7	25.3	18.2	18.9	6.8	100.0(730)
	55-64	29.4	20.8	17.4	23.8	8.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	27.6	21.4	19.8	21.9	9.4	100.0(192)
	男性・35-44	31.7	24.9	17.1	20.6	5.7	100.0(281)
	男性・45-54	30.4	26.7	18.5	18.8	5.5	100.0(329)
	男性・55-64	29.8	23.0	16.6	20.2	10.4	100.0(326)
	女性・25-34	28.0	25.0	22.4	18.1	6.5	100.0(232)
	女性・35-44	27.9	26.9	19.4	19.0	6.8	100.0(294)
	女性・45-54	30.8	24.3	18.0	19.0	8.0	100.0(400)
	女性・55-64	28.8	18.6	18.3	27.3	6.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	25.2	22.6	20.2	24.1	8.0	100.0(1144)
	大卒層	33.7	24.9	16.9	17.6	6.8	100.0(1251)
地方	北海道	49.5	8.3	19.3	14.7	8.3	100.0(109)
	東北	9.6	32.7	9.6	34.0	14.1	100.0(156)
	関東	41.0	16.7	25.5	12.5	4.4	100.0(825)
	中部	22.4	27.4	13.2	26.7	10.3	100.0(446)
	近畿	25.4	31.6	16.7	20.7	5.6	100.0(449)
	中国	28.7	33.9	15.7	21.7	0.0	100.0(115)
	四国	0.0	31.0	19.7	31.0	18.3	100.0(71)
	九州	26.8	22.5	14.8	26.8	9.1	100.0(209)
	沖縄	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0(496)
	郡部(町村)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0(176)

回答種別（モード）

		1.郵送	2. ウェブ	計 %(度数)
総数		13.1	86.9	100.0(2395)
性別	男性	11.3	88.7	100.0(1128)
	女性	14.7	85.3	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0	100.0(8)
年齢	25-34	9.2	90.8	100.0(426)
	35-44	11.2	88.8	100.0(579)
	45-54	12.7	87.3	100.0(730)
	55-64	17.6	82.4	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	11.5	88.5	100.0(192)
	男性・35-44	9.6	90.4	100.0(281)
	男性・45-54	9.4	90.6	100.0(329)
	男性・55-64	14.7	85.3	100.0(326)
	女性・25-34	7.3	92.7	100.0(232)
	女性・35-44	12.9	87.1	100.0(294)
	女性・45-54	15.5	84.5	100.0(400)
	女性・55-64	20.4	79.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	17.2	82.8	100.0(1144)
	大卒層	9.3	90.7	100.0(1251)
地方	北海道	13.8	86.2	100.0(109)
	東北	11.5	88.5	100.0(156)
	関東	11.9	88.1	100.0(825)
	中部	14.6	85.4	100.0(446)
	近畿	11.8	88.2	100.0(449)
	中国	10.4	89.6	100.0(115)
	四国	18.3	81.7	100.0(71)
	九州	17.7	82.3	100.0(209)
	沖縄	13.3	86.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	10.1	89.9	100.0(710)
	中核市・特例市	11.4	88.6	100.0(570)
	人口10万以上市部	15.6	84.4	100.0(443)
	人口10万未満市部	16.7	83.3	100.0(496)
	郡部(町村)	13.6	86.4	100.0(176)

標本の種類

		1.正規標本	2. 予備標本	計 %(度数)
総数		98.7	1.3	100.0(2395)
性別	男性	98.8	1.2	100.0(1128)
	女性	98.6	1.4	100.0(1259)
	その他	100.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	99.8	0.2	100.0(426)
	35-44	98.4	1.6	100.0(579)
	45-54	98.5	1.5	100.0(730)
	55-64	98.5	1.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	99.6	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	98.2	1.8	100.0(329)
	男性・55-64	98.2	1.8	100.0(326)
	女性・25-34	99.6	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	97.3	2.7	100.0(294)
	女性・45-54	98.8	1.3	100.0(400)
	女性・55-64	98.8	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	98.5	1.5	100.0(1144)
	大卒層	98.9	1.1	100.0(1251)
地方	北海道	98.2	1.8	100.0(109)
	東北	96.8	3.2	100.0(156)
	関東	98.5	1.5	100.0(825)
	中部	99.3	0.7	100.0(446)
	近畿	99.1	0.9	100.0(449)
	中国	97.4	2.6	100.0(115)
	四国	98.6	1.4	100.0(71)
	九州	99.5	0.5	100.0(209)
	沖縄	100.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	98.6	1.4	100.0(710)
	中核市・特例市	98.6	1.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	98.9	1.1	100.0(443)
	人口10万未満市部	98.8	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	98.9	1.1	100.0(176)

問1(1). 性別

		1.男性	2.女性	3.その他	計 %(度数)
総数		47.1	52.6	0.3	100.0(2395)
性別	男性	100.0	0.0	0.0	100.0(1128)
	女性	0.0	100.0	0.0	100.0(1259)
	その他	47.1	52.6	0.3	100.0(8)
年齢	25-34	45.1	54.5	0.5	100.0(426)
	35-44	48.5	50.8	0.7	100.0(579)
	45-54	45.1	54.8	0.1	100.0(730)
	55-64	49.4	50.5	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0	0.0	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	100.0	0.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	100.0	0.0	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	100.0	0.0	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	100.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	100.0	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.0	100.0	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	0.0	100.0	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	44.7	55.3	0.0	100.0(1144)
	大卒層	49.3	50.0	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	42.2	56.0	1.8	100.0(109)
	東北	44.9	55.1	0.0	100.0(156)
	関東	47.2	52.6	0.2	100.0(825)
	中部	50.4	48.9	0.7	100.0(446)
	近畿	48.1	51.9	0.0	100.0(449)
	中国	47.0	52.2	0.9	100.0(115)
	四国	40.8	59.2	0.0	100.0(71)
	九州	45.0	55.0	0.0	100.0(209)
	沖縄	33.3	66.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	47.7	51.5	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	48.1	51.9	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	45.4	54.6	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	46.0	53.4	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	48.9	51.1	0.0	100.0(176)

問1(2). 年齢(2021年末)5歳刻み

		1.25-29	2.30-34	3.35-39	4.40-44	5.45-49	6.50-54	7.55-59
総数		7.9	9.9	11.3	12.9	15.3	15.2	15.0
性別	男性	7.0	10.0	11.0	13.9	14.7	14.5	15.4
	女性	8.6	9.8	11.4	11.9	16.0	15.8	14.7
	その他	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	12.5	12.5
年齢	25-34	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35-44	0.0	0.0	46.6	53.4	0.0	0.0	0.0
	45-54	0.0	0.0	0.0	0.0	50.3	49.7	0.0
	55-64	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5
性別×年齢	男性・25-34	41.1	58.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・35-44	0.0	0.0	44.1	55.9	0.0	0.0	0.0
	男性・45-54	0.0	0.0	0.0	0.0	50.5	49.5	0.0
	男性・55-64	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.4
	女性・25-34	46.6	53.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性・35-44	0.0	0.0	49.0	51.0	0.0	0.0	0.0
	女性・45-54	0.0	0.0	0.0	0.0	50.3	49.8	0.0
	女性・55-64	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
学歴２分類	非大卒層	6.5	7.9	10.7	11.0	16.4	16.3	16.9
	大卒層	9.2	11.8	11.8	14.6	14.3	14.1	13.3
地方	北海道	4.6	7.3	6.4	14.7	14.7	13.8	19.3
	東北	6.4	5.1	16.0	11.5	16.7	13.5	16.0
	関東	9.3	10.7	12.5	13.0	13.8	15.9	14.1
	中部	7.2	10.5	11.9	13.0	14.6	13.2	15.9
	近畿	6.2	8.9	10.0	11.4	18.0	18.5	15.8
	中国	8.7	16.5	8.7	11.3	16.5	13.0	12.2
	四国	5.6	4.2	14.1	16.9	19.7	12.7	7.0
	九州	10.0	10.0	8.1	14.8	13.4	12.9	17.7
	沖縄	13.3	20.0	0.0	20.0	26.7	20.0	0.0
層(標本設計時)	区部	8.6	8.0	11.4	13.1	16.5	15.1	15.1
	中核市・特例市	6.5	10.9	12.1	14.0	14.9	17.5	14.4
	人口10万以上市部	10.2	10.2	11.5	12.2	14.7	15.3	11.5
	人口10万未満市部	6.7	10.7	11.7	11.5	16.1	11.7	17.1
	郡部(町村)	7.4	11.4	6.3	14.2	11.4	17.0	19.9

問1(2). 年齢(2021年末)5歳刻み

		8.60-64	計 %(度数)
総数		12.5	100.0(2395)
性別	男性	13.5	100.0(1128)
	女性	11.8	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.0	100.0(426)
	35-44	0.0	100.0(579)
	45-54	0.0	100.0(730)
	55-64	45.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	46.6	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	44.4	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	14.4	100.0(1144)
	大卒層	10.8	100.0(1251)
地方	北海道	19.3	100.0(109)
	東北	14.7	100.0(156)
	関東	10.8	100.0(825)
	中部	13.7	100.0(446)
	近畿	11.1	100.0(449)
	中国	13.0	100.0(115)
	四国	19.7	100.0(71)
	九州	12.9	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	12.3	100.0(710)
	中核市・特例市	9.6	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.4	100.0(443)
	人口10万未満市部	14.5	100.0(496)
	郡部(町村)	12.5	100.0(176)

問1(2). 年齢(2021年末)10歳刻み

		1. 25-34	2. 35-44	3. 45-54	4. 55-64	計 %(度数)
総数		17.8	24.2	30.5	27.6	100.0(2395)
性別	男性	17.0	24.9	29.2	28.9	100.0(1128)
	女性	18.4	23.4	31.8	26.4	100.0(1259)
	その他	25.0	50.0	12.5	12.5	100.0(8)
年齢	25-34	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0(426)
	35-44	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0(579)
	45-54	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0(730)
	55-64	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0(326)
	女性・25-34	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	14.3	21.7	32.7	31.3	100.0(1144)
	大卒層	20.9	26.5	28.5	24.1	100.0(1251)
地方	北海道	11.9	21.1	28.4	38.5	100.0(109)
	東北	11.5	27.6	30.1	30.8	100.0(156)
	関東	20.0	25.5	29.7	24.8	100.0(825)
	中部	17.7	24.9	27.8	29.6	100.0(446)
	近畿	15.1	21.4	36.5	26.9	100.0(449)
	中国	25.2	20.0	29.6	25.2	100.0(115)
	四国	9.9	31.0	32.4	26.8	100.0(71)
	九州	20.1	23.0	26.3	30.6	100.0(209)
	沖縄	33.3	20.0	46.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	16.6	24.5	31.5	27.3	100.0(710)
	中核市・特例市	17.4	26.1	32.5	24.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	20.3	23.7	30.0	26.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	17.3	23.2	27.8	31.7	100.0(496)
	郡部(町村)	18.8	20.5	28.4	32.4	100.0(176)

注:問1(2) 年齢を10歳刻みにリコードした。クロス表のキー変数としても使用。

問1(2).生年

		1. 1950年代生まれ	2. 1960年代生まれ	3. 1970年代生まれ	4. 1980年代生まれ	5. 1990年代生まれ	計 %(度数)
総数		7.3	28.4	29.7	22.8	11.8	100.0(2395)
性別	男性	8.1	28.0	30.6	22.7	10.6	100.0(1128)
	女性	6.7	28.9	29.0	22.7	12.7	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	12.5	50.0	25.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.0	0.0	0.0	33.8	66.2	100.0(426)
	35-44	0.0	0.0	30.6	69.4	0.0	100.0(579)
	45-54	0.0	26.8	73.2	0.0	0.0	100.0(730)
	55-64	26.5	73.5	0.0	0.0	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.0	0.0	0.0	37.5	62.5	100.0(192)
	男性・35-44	0.0	0.0	34.5	65.5	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	0.0	24.6	75.4	0.0	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	27.9	72.1	0.0	0.0	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	0.0	0.0	31.0	69.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	0.0	27.2	72.8	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.0	28.8	71.3	0.0	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	25.2	74.8	0.0	0.0	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	8.3	32.1	30.6	19.8	9.2	100.0(1144)
	大卒層	6.4	25.1	28.9	25.5	14.1	100.0(1251)
地方	北海道	10.1	38.5	28.4	16.5	6.4	100.0(109)
	東北	10.9	28.2	28.8	24.4	7.7	100.0(156)
	関東	6.1	27.0	28.1	25.2	13.6	100.0(825)
	中部	7.8	28.9	28.3	23.5	11.4	100.0(446)
	近畿	6.7	29.4	34.5	19.6	9.8	100.0(449)
	中国	7.8	23.5	30.4	22.6	15.7	100.0(115)
	四国	14.1	21.1	36.6	21.1	7.0	100.0(71)
	九州	6.2	31.6	25.8	22.0	14.4	100.0(209)
	沖縄	0.0	20.0	46.7	13.3	20.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	6.9	28.0	31.8	21.0	12.3	100.0(710)
	中核市・特例市	5.6	27.0	30.5	26.5	10.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	8.6	24.6	29.3	23.7	13.8	100.0(443)
	人口10万未満市部	9.3	30.4	26.8	23.2	10.3	100.0(496)
	郡部(町村)	5.7	38.6	27.3	14.8	13.6	100.0(176)

注: 問1(2) 生年を便宜的に4区分した

問1(2). 生月

		1. 1月	2. 2月	3. 3月	4. 4月	5. 5月	6. 6月	7. 7月
総数		8.1	8.4	7.9	8.1	8.7	8.0	8.5
性別	男性	7.8	8.8	8.6	8.2	9.4	8.4	8.8
	女性	8.3	8.2	7.4	8.1	8.1	7.5	8.3
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
年齢	25-34	7.3	7.3	7.0	8.9	9.2	8.5	7.5
	35-44	6.7	8.1	7.4	7.1	9.0	9.8	8.1
	45-54	8.9	8.1	8.4	8.2	8.8	7.8	9.5
	55-64	8.8	9.8	8.5	8.5	8.0	6.4	8.5
性別×年齢	男性・25-34	6.3	9.9	6.3	11.5	11.5	9.9	6.3
	男性・35-44	5.0	7.8	8.5	7.5	7.5	10.0	9.3
	男性・45-54	9.4	9.4	10.6	6.1	10.3	8.2	10.0
	男性・55-64	9.5	8.3	8.0	9.2	8.9	6.4	8.6
	女性・25-34	8.2	5.2	7.8	6.9	7.3	7.3	8.6
	女性・35-44	8.5	8.5	6.5	6.8	10.5	9.5	7.1
	女性・45-54	8.5	7.0	6.5	10.0	7.5	7.5	9.0
	女性・55-64	8.1	11.4	9.0	7.8	7.2	6.0	8.4
学歴２分類	非大卒層	8.5	8.9	8.3	7.4	8.3	8.6	9.5
	大卒層	7.7	8.0	7.6	8.8	9.0	7.5	7.6
地方	北海道	9.2	8.3	10.1	16.5	6.4	7.3	10.1
	東北	7.1	7.1	11.5	9.6	9.6	7.1	6.4
	関東	7.6	9.3	8.0	8.0	7.2	9.1	8.7
	中部	9.0	7.4	7.6	7.0	10.5	7.8	8.1
	近畿	9.8	9.6	6.9	7.6	9.1	6.5	8.9
	中国	5.2	7.8	6.1	5.2	8.7	8.7	7.8
	四国	4.2	1.4	8.5	5.6	9.9	7.0	11.3
	九州	6.2	9.1	7.7	9.6	10.5	7.7	8.1
	沖縄	20.0	0.0	6.7	6.7	0.0	20.0	6.7
層(標本設計時	区部	9.3	9.0	7.6	7.7	8.9	7.7	7.6
	中核市・特例市	8.2	6.7	6.8	8.8	10.4	8.9	8.6
	人口10万以上市部	7.2	8.8	8.1	7.7	7.7	8.6	10.4
	人口10万未満市部	7.1	10.5	9.9	9.7	8.1	6.3	8.1
	郡部(町村)	7.4	5.1	6.8	4.5	6.8	9.7	8.5

問1(2). 生月

		8. 8月	9. 9月	10. 10月	11. 11月	12. 12月	計 %(度数)
総数		9.0	8.9	8.3	7.5	8.5	100.0(2395)
性別	男性	7.8	9.6	7.4	7.1	8.1	100.0(1128)
	女性	10.1	8.3	9.1	7.8	8.7	100.0(1259)
	その他	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0	100.0(8)
年齢	25-34	8.2	10.1	9.4	8.0	8.7	100.0(426)
	35-44	9.0	10.9	7.9	8.6	7.3	100.0(579)
	45-54	9.3	6.2	8.8	6.8	9.3	100.0(730)
	55-64	9.2	9.4	7.4	7.0	8.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	6.8	10.9	8.3	4.7	7.8	100.0(192)
	男性・35-44	7.1	12.5	8.5	8.9	7.5	100.0(281)
	男性・45-54	9.7	5.5	6.1	7.0	7.6	100.0(329)
	男性・55-64	7.1	10.4	7.4	7.1	9.2	100.0(326)
	女性・25-34	9.1	9.1	10.3	10.8	9.5	100.0(232)
	女性・35-44	10.9	9.5	7.5	7.8	6.8	100.0(294)
	女性・45-54	9.0	6.8	11.0	6.8	10.5	100.0(400)
	女性・55-64	11.4	8.4	7.5	6.9	7.8	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	9.4	8.8	7.4	6.9	8.0	100.0(1144)
	大卒層	8.7	9.0	9.1	8.1	9.0	100.0(1251)
地方	北海道	7.3	4.6	6.4	6.4	7.3	100.0(109)
	東北	12.8	6.4	7.1	7.1	8.3	100.0(156)
	関東	7.4	9.0	10.3	6.7	8.7	100.0(825)
	中部	10.3	10.3	6.1	7.2	8.7	100.0(446)
	近畿	10.0	8.5	7.1	8.9	7.1	100.0(449)
	中国	9.6	7.8	16.5	8.7	7.8	100.0(115)
	四国	7.0	18.3	8.5	14.1	4.2	100.0(71)
	九州	9.1	8.1	5.3	6.7	12.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	6.7	6.7	6.7	13.3	100.0(15)
層(標本設計時	区部	7.7	7.0	10.3	8.6	8.5	100.0(710)
	中核市・特例市	9.6	10.4	6.3	7.4	7.9	100.0(570)
	人口10万以上市部	8.1	9.0	8.1	8.1	8.1	100.0(443)
	人口10万未満市部	10.5	9.7	7.9	5.2	7.3	100.0(496)
	郡部(町村)	10.2	9.1	8.5	8.5	14.8	100.0(176)

問2. 普段の生活：a)投票

		1. いつもしている	2. よくしている	3. ときどきしている	4. めったにしない	5. したことがない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		49.9	17.2	14.9	12.4	5.6	0.0	100.0(2395)
性別	男性	52.6	17.6	12.6	10.8	6.3	0.1	100.0(1128)
	女性	47.5	16.8	17.0	13.7	5.0	0.0	100.0(1259)
	その他	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	32.9	18.5	17.8	16.7	14.1	0.0	100.0(426)
	35-44	44.9	17.1	16.6	14.2	7.3	0.0	100.0(579)
	45-54	53.0	16.3	15.1	12.3	3.2	0.1	100.0(730)
	55-64	61.8	17.4	11.2	8.2	1.4	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	32.3	20.8	16.1	17.2	13.5	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	48.8	18.1	13.5	10.3	9.3	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	54.7	15.5	12.8	12.8	4.0	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	65.6	17.5	9.5	5.5	1.8	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	33.6	16.4	19.4	15.9	14.7	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	41.2	16.0	19.7	17.7	5.4	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	51.5	17.0	17.0	12.0	2.5	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	58.0	17.4	12.9	10.8	0.9	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	43.4	16.1	17.7	14.9	7.8	0.1	100.0(1144)
	大卒層	55.8	18.2	12.2	10.2	3.6	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	62.4	15.6	11.0	7.3	3.7	0.0	100.0(109)
	東北	55.1	16.0	13.5	9.0	6.4	0.0	100.0(156)
	関東	50.8	15.2	14.2	14.3	5.6	0.0	100.0(825)
	中部	49.8	17.3	16.1	11.4	5.4	0.0	100.0(446)
	近畿	47.9	20.5	14.0	11.6	5.8	0.2	100.0(449)
	中国	36.5	23.5	21.7	12.2	6.1	0.0	100.0(115)
	四国	46.5	14.1	19.7	15.5	4.2	0.0	100.0(71)
	九州	48.8	17.2	14.4	12.9	6.7	0.0	100.0(209)
	沖縄	53.3	20.0	13.3	13.3	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	48.9	17.5	15.4	12.5	5.6	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	47.9	18.1	14.9	13.5	5.6	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	50.8	14.9	15.3	13.1	5.9	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	51.0	19.0	14.9	10.5	4.6	0.0	100.0(496)
	郡部(町村)	55.1	14.2	11.4	11.9	7.4	0.0	100.0(176)

問2. 普段の生活：b)市民運動

		1. いつもしている	2. よくしている	3. ときどきしている	4. めったにしない	5. したことがない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		0.9	1.7	7.3	21.7	68.4	0.1	100.0(2395)
性別	男性	1.2	2.0	8.1	22.4	66.1	0.1	100.0(1128)
	女性	0.6	1.4	6.4	21.2	70.4	0.1	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.5	0.5	5.6	20.2	73.2	0.0	100.0(426)
	35-44	0.5	2.2	6.4	21.9	68.9	0.0	100.0(579)
	45-54	1.1	1.8	7.1	19.9	69.9	0.3	100.0(730)
	55-64	1.2	1.8	9.2	24.5	63.2	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.5	1.0	5.7	21.9	70.8	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	1.1	2.1	6.4	23.1	67.3	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	1.5	2.1	8.2	20.4	67.5	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	2.5	10.7	24.2	61.0	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	0.4	0.0	5.6	19.0	75.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	2.4	6.1	21.1	70.4	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.8	1.5	6.0	19.5	72.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.9	1.2	7.8	24.9	65.2	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	1.1	1.6	8.0	19.9	69.1	0.2	100.0(1144)
	大卒層	0.6	1.8	6.6	23.3	67.7	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	0.0	6.4	22.9	70.6	0.0	100.0(109)
	東北	0.6	5.1	8.3	21.8	64.1	0.0	100.0(156)
	関東	0.6	1.2	5.9	20.8	71.3	0.1	100.0(825)
	中部	1.1	2.0	8.7	23.1	65.0	0.0	100.0(446)
	近畿	1.1	1.3	6.7	20.9	69.7	0.2	100.0(449)
	中国	1.7	0.9	7.8	26.1	63.5	0.0	100.0(115)
	四国	0.0	1.4	8.5	25.4	64.8	0.0	100.0(71)
	九州	1.4	2.4	9.6	19.1	67.5	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	0.0	6.7	26.7	66.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.3	1.0	4.9	19.2	74.5	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	0.9	1.8	7.2	21.4	68.6	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.1	1.6	6.8	23.7	66.8	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.0	2.6	10.9	25.6	59.9	0.0	100.0(496)
	郡部(町村)	2.3	1.7	8.0	17.0	71.0	0.0	100.0(176)

問2. 普段の生活：c)ボランティア・NPO活動

		1. いつもしている	2. よくしている	3. ときどきしている	4. めったにしない	5. したことがない	90. 非定型回答	98.非該当
総数		1.3	1.8	10.8	28.0	57.9	0.0	0.0
性別	男性	1.6	2.0	9.4	25.4	61.4	0.1	0.0
	女性	1.1	1.7	12.0	30.4	54.7	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0
年齢	25-34	0.0	0.5	9.2	31.0	59.4	0.0	0.0
	35-44	1.0	1.4	9.8	30.7	57.0	0.0	0.0
	45-54	1.8	1.8	10.3	26.3	59.6	0.0	0.0
	55-64	2.0	3.2	13.3	25.6	55.8	0.2	0.0
性別×年齢	男性・25-34	0.0	0.5	7.3	28.1	64.1	0.0	0.0
	男性・35-44	1.4	1.8	9.6	25.6	61.6	0.0	0.0
	男性・45-54	2.1	2.1	8.8	23.4	63.2	0.0	0.0
	男性・55-64	2.1	3.1	11.0	25.5	58.0	0.3	0.0
	女性・25-34	0.0	0.4	10.3	33.6	55.6	0.0	0.0
	女性・35-44	0.7	1.0	9.9	35.4	53.1	0.0	0.0
	女性・45-54	1.5	1.5	11.5	28.7	56.5	0.0	0.0
	女性・55-64	1.8	3.3	15.6	25.8	53.5	0.0	0.0
学歴２分類	非大卒層	1.4	1.2	10.1	23.8	63.3	0.1	0.0
	大卒層	1.3	2.4	11.5	31.9	52.9	0.0	0.0
地方	北海道	0.9	2.8	14.7	23.9	56.9	0.9	0.0
	東北	0.6	1.9	18.6	26.9	51.9	0.0	0.0
	関東	1.1	2.2	9.1	29.5	58.1	0.0	0.0
	中部	1.3	2.0	10.1	28.9	57.6	0.0	0.0
	近畿	2.2	0.9	11.1	23.4	62.1	0.0	0.0
	中国	1.7	0.9	10.4	28.7	58.3	0.0	0.0
	四国	1.4	2.8	5.6	35.2	54.9	0.0	0.0
	九州	1.0	1.9	12.0	30.1	55.0	0.0	0.0
	沖縄	0.0	0.0	20.0	33.3	46.7	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	0.8	2.4	9.6	28.5	58.6	0.0	0.0
	中核市・特例市	1.2	1.2	10.5	27.9	58.9	0.0	0.0
	人口10万以上市部	0.9	1.6	12.6	25.1	59.8	0.0	0.0
	人口10万未満市部	2.0	2.2	10.7	30.2	54.6	0.2	0.0
	郡部(町村)	2.8	1.1	12.5	27.8	55.7	0.0	0.0

問2. 普段の生活：c)ボランティ

		99. 欠測値	計 %(度数)
総数		0.1	100.0(2395)
性別	男性	0.1	100.0(1128)
	女性	0.1	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.0	100.0(426)
	35-44	0.0	100.0(579)
	45-54	0.3	100.0(730)
	55-64	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.2	100.0(1144)
	大卒層	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	0.1	100.0(825)
	中部	0.0	100.0(446)
	近畿	0.2	100.0(449)
	中国	0.0	100.0(115)
	四国	0.0	100.0(71)
	九州	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.0	100.0(496)
	郡部(町村)	0.0	100.0(176)

問2. 普段の生活：d)募金や寄付

		1. いつもしている	2. よくしている	3. ときどきしている	4. めったにしない	5. したことがない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		3.4	6.1	43.3	34.7	12.3	0.2	100.0(2395)
性別	男性	3.6	6.4	37.1	36.6	16.1	0.2	100.0(1128)
	女性	3.2	6.0	48.9	33.0	8.8	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	37.5	37.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.4	2.3	34.5	43.0	18.8	0.0	100.0(426)
	35-44	2.9	4.7	40.9	39.0	12.3	0.2	100.0(579)
	45-54	3.7	7.1	46.3	32.6	10.1	0.1	100.0(730)
	55-64	4.7	8.8	47.7	27.9	10.6	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	2.1	3.6	31.8	38.5	24.0	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	4.3	3.9	34.5	39.9	17.1	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	2.7	7.0	36.5	38.6	15.2	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	4.9	9.5	42.9	30.7	11.7	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	0.9	1.3	37.1	46.6	14.2	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	1.7	5.4	46.9	38.4	7.5	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	4.5	7.2	54.3	27.8	6.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	4.5	8.1	52.6	24.9	9.6	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.1	5.9	43.1	33.5	14.1	0.3	100.0(1144)
	大卒層	3.7	6.3	43.5	35.8	10.7	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	8.3	4.6	39.4	34.9	11.9	0.9	100.0(109)
	東北	3.2	11.5	49.4	25.6	10.3	0.0	100.0(156)
	関東	3.6	5.8	44.2	33.9	12.1	0.2	100.0(825)
	中部	2.5	4.7	45.5	35.9	11.4	0.0	100.0(446)
	近畿	2.4	5.6	41.4	37.0	13.4	0.2	100.0(449)
	中国	4.3	6.1	36.5	39.1	13.9	0.0	100.0(115)
	四国	4.2	7.0	42.3	33.8	12.7	0.0	100.0(71)
	九州	3.3	7.7	40.7	34.9	13.4	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	13.3	40.0	33.3	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.3	5.8	41.3	37.0	13.5	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	3.9	5.6	44.6	33.3	12.5	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.9	5.4	44.0	35.2	12.2	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	4.2	8.3	41.3	35.7	10.3	0.2	100.0(496)
	郡部(町村)	5.1	5.1	51.1	25.6	13.1	0.0	100.0(176)

問2. 普段の生活：e)プレミアム商品の購入

		1. いつもしている	2. よくしている	3. ときどきしている	4. めったにしない	5. したことがない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		1.6	6.5	32.2	37.8	21.8	0.1	100.0(2395)
性別	男性	1.7	7.4	31.1	37.5	22.3	0.1	100.0(1128)
	女性	1.6	5.8	33.0	38.1	21.3	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	2.8	9.4	32.2	29.6	26.1	0.0	100.0(426)
	35-44	0.9	7.1	36.3	35.8	20.0	0.0	100.0(579)
	45-54	1.2	5.8	31.5	40.7	20.5	0.3	100.0(730)
	55-64	2.0	5.0	29.4	41.7	21.8	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	4.2	10.4	32.3	24.5	28.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	1.4	7.1	34.2	35.2	22.1	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	0.9	8.2	28.0	41.9	20.7	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	1.2	4.9	31.0	42.6	20.2	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	1.7	8.6	31.9	34.1	23.7	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.3	7.1	38.1	36.4	18.0	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	1.5	3.8	34.3	39.8	20.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	2.7	5.1	27.9	40.5	23.4	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	1.1	3.7	28.2	39.3	27.4	0.2	100.0(1144)
	大卒層	2.1	9.1	35.8	36.4	16.5	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	0.9	6.4	31.2	44.0	17.4	0.0	100.0(109)
	東北	1.9	4.5	36.5	34.6	22.4	0.0	100.0(156)
	関東	1.6	8.7	34.9	35.6	19.0	0.1	100.0(825)
	中部	0.9	6.1	31.8	37.2	24.0	0.0	100.0(446)
	近畿	2.4	4.7	30.7	38.8	22.9	0.4	100.0(449)
	中国	0.9	7.0	24.3	46.1	21.7	0.0	100.0(115)
	四国	0.0	2.8	33.8	39.4	23.9	0.0	100.0(71)
	九州	2.9	5.3	28.2	39.2	24.4	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	6.7	40.0	46.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1.4	8.2	35.2	35.5	19.6	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	2.1	6.0	33.0	38.2	20.5	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.4	7.2	30.5	40.2	20.8	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.8	5.2	29.2	38.3	25.2	0.2	100.0(496)
	郡部(町村)	1.1	3.4	30.1	38.1	27.3	0.0	100.0(176)

問3. 支持政党

		自民党(自由民主党)	立憲民主党	公明党	共産党(日本共産党)	日本維新の会	国民民主党	その他(具体的に：)
総数		36.4	11.5	4.3	2.8	13.7	2.3	0.3
性別	男性	38.9	11.3	3.4	2.7	15.7	2.7	0.3
	女性	34.3	11.7	5.2	2.9	11.9	1.9	0.4
	その他	12.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	34.3	10.3	2.6	1.4	9.6	2.3	0.0
	35-44	37.3	7.6	3.8	3.5	11.9	2.8	0.2
	45-54	37.3	10.3	5.1	1.6	16.4	2.6	0.5
	55-64	36.1	17.1	5.0	4.5	14.8	1.5	0.5
性別×年齢	男性・25-34	33.9	8.3	3.1	0.0	12.5	3.6	0.0
	男性・35-44	37.7	7.8	3.2	5.0	15.7	3.2	0.0
	男性・45-54	39.8	9.4	3.6	0.9	19.5	2.7	0.6
	男性・55-64	42.0	17.8	3.4	4.3	13.8	1.8	0.3
	女性・25-34	34.9	12.1	2.2	2.6	7.3	1.3	0.0
	女性・35-44	37.4	7.1	4.4	2.0	8.2	2.4	0.3
	女性・45-54	35.3	10.8	6.3	2.3	14.0	2.5	0.5
	女性・55-64	30.0	16.5	6.6	4.8	15.9	1.2	0.6
学歴２分類	非大卒層	32.8	10.7	6.0	2.8	12.6	2.4	0.5
	大卒層	39.7	12.3	2.7	2.9	14.7	2.2	0.2
地方	北海道	33.9	24.8	5.5	1.8	10.1	0.0	0.0
	東北	39.7	13.5	4.5	3.8	4.5	1.9	0.6
	関東	33.8	12.4	4.0	3.4	11.0	3.3	0.2
	中部	43.5	12.8	4.9	2.9	7.8	1.8	0.2
	近畿	28.3	5.3	3.6	2.0	35.0	1.6	0.4
	中国	39.1	10.4	7.0	4.3	8.7	1.7	0.0
	四国	50.7	4.2	2.8	0.0	5.6	2.8	1.4
	九州	40.7	13.9	3.8	2.4	5.7	2.9	0.5
	沖縄	46.7	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	34.1	11.4	4.4	3.8	16.5	2.1	0.1
	中核市・特例市	38.8	10.5	3.7	2.5	16.8	1.6	0.2
	人口10万以上市部	36.1	11.5	3.6	2.5	10.6	2.9	0.5
	人口10万未満市部	36.1	11.7	5.4	2.4	10.1	2.8	0.8
	郡部(町村)	39.8	14.8	4.5	2.3	10.2	2.3	0.0

問3. 支持政党

		支持政党なし	れいわ新選組	社民党	NHK党	無回答	計 %(度数)
総数		27.3	0.8	0.1	0.1	0.3	100.0(2395)
性別	男性	23.3	1.2	0.1	0.2	0.3	100.0(1128)
	女性	30.7	0.6	0.2	0.0	0.2	100.0(1259)
	その他	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	38.0	0.9	0.0	0.5	0.0	100.0(426)
	35-44	31.8	0.9	0.2	0.0	0.2	100.0(579)
	45-54	24.7	1.0	0.3	0.0	0.3	100.0(730)
	55-64	19.4	0.6	0.0	0.0	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	36.5	1.0	0.0	1.0	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	26.0	1.1	0.0	0.0	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	21.3	1.5	0.3	0.0	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	15.3	0.9	0.0	0.0	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	38.8	0.9	0.0	0.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	37.1	0.7	0.3	0.0	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	27.5	0.5	0.3	0.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	23.4	0.3	0.0	0.0	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	31.0	1.0	0.0	0.0	0.3	100.0(1144)
	大卒層	23.9	0.7	0.2	0.2	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	22.0	1.8	0.0	0.0	0.0	100.0(109)
	東北	29.5	1.3	0.6	0.0	0.0	100.0(156)
	関東	30.2	1.1	0.1	0.1	0.4	100.0(825)
	中部	24.9	1.1	0.0	0.0	0.0	100.0(446)
	近畿	23.4	0.2	0.0	0.0	0.2	100.0(449)
	中国	28.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(115)
	四国	32.4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	27.8	0.5	0.5	0.5	1.0	100.0(209)
	沖縄	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	26.1	1.0	0.3	0.0	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	25.4	0.2	0.0	0.2	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	30.9	1.1	0.0	0.0	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	29.0	1.0	0.0	0.2	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	24.4	1.1	0.6	0.0	0.0	100.0(176)

問4(1). 最終学歴

		1.中学校	2.中学校卒業後に専門学校	3.職業科高校（工業、商業、農業・家政	4.普通科高校（普通科、理数科など）	5. 高校卒業後に専門学校	6.短期大学・高等専門学校	7.大学の人文社会系学部（四年制）
総数		1.9	0.8	15.9	14.7	14.2	13.3	24.2
性別	男性	2.1	0.9	18.4	12.9	10.8	5.5	26.8
	女性	1.7	0.7	13.7	16.4	17.2	20.2	21.8
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	37.5
年齢	25-34	1.9	0.9	10.1	9.6	15.3	5.6	31.7
	35-44	1.4	0.7	10.9	13.3	16.2	11.9	28.8
	45-54	2.6	0.4	17.8	15.6	14.5	17.4	21.4
	55-64	1.7	1.2	21.8	18.2	11.2	15.0	18.3
性別×年齢	男性・25-34	1.0	0.5	12.0	9.9	12.5	4.2	27.1
	男性・35-44	1.8	0.7	12.5	11.4	13.2	6.8	30.2
	男性・45-54	3.6	0.6	21.0	15.2	11.2	5.8	25.2
	男性・55-64	1.5	1.5	24.5	13.5	7.4	4.9	25.2
	女性・25-34	2.6	1.3	8.6	9.5	17.7	6.9	34.9
	女性・35-44	1.0	0.7	9.5	15.3	19.4	16.7	27.6
	女性・45-54	1.8	0.3	15.3	16.0	17.3	26.8	18.3
	女性・55-64	1.8	0.9	19.2	22.8	15.0	24.6	11.7
学歴２分類	非大卒層	4.0	1.7	33.2	30.8	29.6	0.0	0.0
	大卒層	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.5	46.3
地方	北海道	1.8	0.0	22.0	17.4	19.3	13.8	14.7
	東北	0.6	1.3	26.3	19.9	19.2	10.3	15.4
	関東	1.7	0.6	9.7	15.4	13.6	11.0	30.7
	中部	1.6	0.9	19.7	13.9	13.5	14.1	18.6
	近畿	2.2	1.3	14.0	15.1	12.9	14.0	27.4
	中国	1.7	0.9	16.5	13.9	12.2	19.1	22.6
	四国	4.2	0.0	25.4	9.9	14.1	18.3	19.7
	九州	3.3	0.5	20.6	10.0	15.3	15.8	18.2
	沖縄	0.0	0.0	26.7	6.7	13.3	20.0	13.3
層(標本設計時)	区部	2.8	0.3	11.3	13.5	12.3	13.0	29.4
	中核市・特例市	1.6	1.2	15.3	11.4	15.6	13.3	25.8
	人口10万以上市部	2.0	1.1	16.7	16.5	15.6	14.2	23.7
	人口10万未満市部	1.2	1.0	19.2	19.0	14.7	12.9	16.9
	郡部(町村)	1.1	0.0	25.0	13.6	11.9	13.6	19.3

問4(1). 最終学歴

		8.大学の理工系学部（四年制）	9. 大学の六年制学部（医・歯など）	10.大学院修士課程	11.大学院博士課程	12.その他・どれにあたるか判断できない	21.大学（四年制文理不明）	990.無回答
総数		8.8	1.0	3.7	0.5	0.0	0.6	0.3
性別	男性	13.9	1.2	5.7	0.9	0.0	0.7	0.3
	女性	4.1	0.9	2.0	0.2	0.1	0.6	0.3
	その他	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	13.8	1.9	5.9	1.4	0.0	1.2	0.7
	35-44	8.8	0.7	5.2	0.7	0.0	1.0	0.3
	45-54	6.3	0.7	2.5	0.3	0.1	0.3	0.1
	55-64	8.3	1.2	2.4	0.2	0.0	0.3	0.2
性別×年齢	男性・25-34	18.8	1.6	8.3	2.1	0.0	1.0	1.0
	男性・35-44	12.8	0.4	7.5	1.1	0.0	1.4	0.4
	男性・45-54	11.2	0.6	4.3	0.6	0.0	0.6	0.0
	男性・55-64	14.7	2.5	4.0	0.3	0.0	0.0	0.0
	女性・25-34	9.9	2.2	3.9	0.9	0.0	1.3	0.4
	女性・35-44	4.4	1.0	3.1	0.3	0.0	0.7	0.3
	女性・45-54	2.3	0.8	1.0	0.0	0.3	0.0	0.3
	女性・55-64	2.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.6	0.3
学歴２分類	非大卒層	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.6
	大卒層	16.9	2.0	7.1	1.0	0.0	1.2	0.0
地方	北海道	5.5	1.8	2.8	0.0	0.0	0.9	0.0
	東北	4.5	0.6	0.6	0.0	0.0	1.3	0.0
	関東	9.6	1.2	5.0	0.4	0.1	0.7	0.4
	中部	10.5	1.3	4.3	0.4	0.0	0.9	0.2
	近畿	7.8	0.4	2.9	1.1	0.0	0.4	0.2
	中国	9.6	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	四国	4.2	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	2.8
	九州	10.0	1.0	3.8	1.4	0.0	0.0	0.0
	沖縄	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	9.6	1.3	4.6	1.1	0.0	0.4	0.4
	中核市・特例市	8.9	0.9	4.6	0.5	0.0	0.7	0.2
	人口10万以上市部	6.5	0.2	2.3	0.0	0.0	0.9	0.2
	人口10万未満市部	9.5	1.8	2.8	0.2	0.2	0.2	0.4
	郡部(町村)	9.1	0.6	3.4	0.6	0.0	1.7	0.0

問4(1). 最終学歴

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問5a). 浪人・留年経験

		経験したことがある	経験したことがない	無回答	計 %(度数)
総数		14.7	85.2	0.1	100.0(2395)
性別	男性	22.3	77.6	0.1	100.0(1128)
	女性	7.8	92.1	0.2	100.0(1259)
	その他	12.5	87.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	14.8	85.2	0.0	100.0(426)
	35-44	14.0	85.8	0.2	100.0(579)
	45-54	14.2	85.6	0.1	100.0(730)
	55-64	15.6	84.2	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	19.3	80.7	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	19.9	79.7	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	23.4	76.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	25.2	74.8	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	11.2	88.8	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	8.2	91.8	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	6.8	93.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	6.3	93.4	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	4.8	95.2	0.0	100.0(1144)
	大卒層	23.7	76.1	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	11.9	88.1	0.0	100.0(109)
	東北	7.1	92.9	0.0	100.0(156)
	関東	19.4	80.4	0.2	100.0(825)
	中部	11.4	88.3	0.2	100.0(446)
	近畿	15.6	84.4	0.0	100.0(449)
	中国	7.8	92.2	0.0	100.0(115)
	四国	8.5	91.5	0.0	100.0(71)
	九州	13.9	86.1	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	86.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	16.5	83.4	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	16.1	83.7	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.7	85.3	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	11.3	88.7	0.0	100.0(496)
	郡部(町村)	11.9	87.5	0.6	100.0(176)

問5b). 失業・職探しの経験

		経験したことがある	経験したことがない	無回答	計 %(度数)
総数		29.0	70.9	0.1	100.0(2395)
性別	男性	29.1	70.9	0.0	100.0(1128)
	女性	29.2	70.7	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	25.8	74.2	0.0	100.0(426)
	35-44	35.9	64.1	0.0	100.0(579)
	45-54	29.5	70.3	0.3	100.0(730)
	55-64	24.5	75.5	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	23.4	76.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	37.0	63.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	29.2	70.8	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	25.5	74.5	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	28.0	72.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	35.4	64.6	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	29.8	69.8	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	23.7	76.3	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	30.2	69.8	0.0	100.0(1144)
	大卒層	28.0	71.9	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	22.0	78.0	0.0	100.0(109)
	東北	28.8	71.2	0.0	100.0(156)
	関東	28.6	71.2	0.2	100.0(825)
	中部	28.7	71.3	0.0	100.0(446)
	近畿	30.7	69.3	0.0	100.0(449)
	中国	30.4	69.6	0.0	100.0(115)
	四国	35.2	64.8	0.0	100.0(71)
	九州	28.2	71.8	0.0	100.0(209)
	沖縄	33.3	66.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	27.2	72.8	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	31.9	68.1	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	32.1	67.9	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	27.0	72.8	0.2	100.0(496)
	郡部(町村)	25.0	74.4	0.6	100.0(176)

問6(1). 就業経験の有無

		仕事に就いたことがある	一度も仕事をしたことはな	無回答	計 %(度数)
総数		97.7	2.3	0.0	100.0(2395)
性別	男性	96.5	3.5	0.0	100.0(1128)
	女性	98.7	1.2	0.1	100.0(1259)
	その他	100.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	96.5	3.5	0.0	100.0(426)
	35-44	97.9	2.1	0.0	100.0(579)
	45-54	97.7	2.2	0.1	100.0(730)
	55-64	98.2	1.8	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	96.4	3.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	96.4	3.6	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	96.4	3.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	96.6	3.4	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	96.6	3.4	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	99.3	0.7	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	98.8	1.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	99.7	0.3	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	97.3	2.6	0.1	100.0(1144)
	大卒層	98.0	2.0	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	94.5	5.5	0.0	100.0(109)
	東北	97.4	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	98.1	1.8	0.1	100.0(825)
	中部	98.0	2.0	0.0	100.0(446)
	近畿	97.6	2.4	0.0	100.0(449)
	中国	95.7	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	98.6	1.4	0.0	100.0(71)
	九州	98.6	1.4	0.0	100.0(209)
	沖縄	93.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	97.7	2.1	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	98.2	1.8	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	97.3	2.7	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	97.6	2.4	0.0	100.0(496)
	郡部(町村)	96.6	3.4	0.0	100.0(176)

問6(2). 初職時の年齢

		1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	980.非該当
総数		34.1	61.3	1.2	0.3	0.1	0.1	2.3
性別	男性	33.7	60.8	1.2	0.0	0.1	0.3	3.5
	女性	34.7	61.5	1.2	0.6	0.2	0.0	1.2
	その他	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	22.3	72.8	0.9	0.0	0.0	0.0	3.5
	35-44	25.9	69.4	1.2	0.5	0.0	0.0	2.1
	45-54	38.4	57.1	1.8	0.0	0.0	0.0	2.2
	55-64	44.2	51.4	0.8	0.6	0.5	0.5	1.8
性別×年齢	男性・25-34	23.4	71.4	1.0	0.0	0.0	0.0	3.6
	男性・35-44	26.0	67.6	2.1	0.0	0.0	0.0	3.6
	男性・45-54	41.0	54.1	1.2	0.0	0.0	0.0	3.6
	男性・55-64	39.0	55.5	0.6	0.0	0.3	0.9	3.4
	女性・25-34	21.6	73.7	0.9	0.0	0.0	0.0	3.4
	女性・35-44	26.2	70.7	0.3	1.0	0.0	0.0	0.7
	女性・45-54	36.3	59.5	2.3	0.0	0.0	0.0	1.0
	女性・55-64	49.5	47.1	0.9	1.2	0.6	0.0	0.3
学歴２分類	非大卒層	69.5	25.5	1.1	0.2	0.1	0.2	2.6
	大卒層	1.8	94.0	1.3	0.4	0.2	0.1	2.0
地方	北海道	44.0	50.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5
	東北	48.7	48.1	0.6	0.0	0.0	0.0	2.6
	関東	28.2	67.3	1.1	0.5	0.1	0.0	1.8
	中部	37.4	57.4	1.8	0.2	0.2	0.2	2.0
	近畿	32.5	63.0	1.3	0.0	0.2	0.0	2.4
	中国	33.0	60.9	1.7	0.0	0.0	0.0	4.3
	四国	42.3	52.1	1.4	1.4	0.0	1.4	1.4
	九州	35.9	61.7	0.5	0.0	0.0	0.5	1.4
	沖縄	26.7	53.3	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7
層(標本設計時	区部	29.4	66.1	1.4	0.1	0.3	0.0	2.1
	中核市・特例市	30.0	65.8	1.1	0.2	0.2	0.2	1.8
	人口10万以上市部	36.6	58.5	1.8	0.0	0.0	0.2	2.7
	人口10万未満市部	41.9	54.2	0.6	0.4	0.0	0.0	2.4
	郡部(町村)	38.1	54.5	1.1	1.7	0.0	0.6	3.4

注: 記入数値式を10歳刻みにリコードした

問6(2). 初職時の年齢

		990.不明	計 %(度数)
総数		0.5	100.0(2395)
性別	男性	0.4	100.0(1128)
	女性	0.7	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.5	100.0(426)
	35-44	0.9	100.0(579)
	45-54	0.5	100.0(730)
	55-64	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	0.7	100.0(281)
	男性・45-54	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	1.0	100.0(294)
	女性・45-54	1.0	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.8	100.0(1144)
	大卒層	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	1.0	100.0(825)
	中部	0.7	100.0(446)
	近畿	0.4	100.0(449)
	中国	0.0	100.0(115)
	四国	0.0	100.0(71)
	九州	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時	区部	0.6	100.0(710)
	中核市・特例市	0.9	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	100.0(176)

注: 記入数値式を10歳刻みにリ

問6(3). 転職や退職の有無

		1. 現在まで同じ勤め先で、仕事を続けている	2. 一度だけやめた	3. 二度やめた	4. 三度以上やめた	[非該当1](問6(1)=2)	99. 無回答	計 %(度数)
総数		24.7	23.9	18.8	29.6	2.3	0.6	100.0(2395)
性別	男性	34.8	20.3	16.3	24.6	3.5	0.4	100.0(1128)
	女性	15.6	27.3	21.0	34.1	1.2	0.7	100.0(1259)
	その他	37.5	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	39.9	27.7	14.3	14.3	3.5	0.2	100.0(426)
	35-44	25.0	23.3	19.9	29.2	2.1	0.5	100.0(579)
	45-54	20.8	21.0	19.0	36.2	2.2	0.8	100.0(730)
	55-64	18.9	25.3	20.6	32.7	1.8	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	47.4	25.0	14.1	9.9	3.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	32.7	23.8	14.6	24.6	3.6	0.7	100.0(281)
	男性・45-54	33.1	14.3	15.5	32.8	3.6	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	30.7	20.6	19.9	25.2	3.4	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	33.6	30.2	14.7	17.7	3.4	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	17.3	23.1	24.8	33.7	0.7	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	10.8	26.5	22.0	38.8	1.0	1.0	100.0(400)
	女性・55-64	7.5	30.0	21.0	40.2	0.3	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	16.4	20.7	21.5	37.9	2.6	0.8	100.0(1144)
	大卒層	32.3	26.9	16.4	22.1	2.0	0.4	100.0(1251)
地方	北海道	17.4	20.2	19.3	36.7	5.5	0.9	100.0(109)
	東北	24.4	25.6	14.7	32.7	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	25.1	25.5	17.6	29.5	1.8	0.6	100.0(825)
	中部	25.3	22.9	21.3	27.4	2.0	1.1	100.0(446)
	近畿	24.7	25.8	17.8	28.7	2.4	0.4	100.0(449)
	中国	28.7	22.6	18.3	26.1	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	26.8	21.1	25.4	25.4	1.4	0.0	100.0(71)
	九州	23.4	18.2	22.0	34.4	1.4	0.5	100.0(209)
	沖縄	20.0	26.7	13.3	33.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	25.2	23.2	19.0	30.0	2.1	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	26.7	22.8	16.7	31.1	1.8	1.1	100.0(570)
	人口10万以上市部	23.0	24.8	19.6	29.8	2.7	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	24.6	24.0	17.3	31.0	2.4	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	21.0	27.8	27.3	19.3	3.4	1.1	100.0(176)

問6(4). 前職退職コロナ影響

		ある	ない	[非該当2](問6(3)=1)	[非該当1](問6(1)=2)	無回答	計 %(度数)
総数		2.3	70.3	24.7	2.3	0.5	100.0(2395)
性別	男性	1.6	59.7	34.8	3.5	0.4	100.0(1128)
	女性	2.8	79.9	15.6	1.2	0.5	100.0(1259)
	その他	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	2.3	54.2	39.9	3.5	0.0	100.0(426)
	35-44	1.9	70.5	25.0	2.1	0.5	100.0(579)
	45-54	2.2	74.2	20.8	2.2	0.5	100.0(730)
	55-64	2.6	76.1	18.9	1.8	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	47.4	47.4	3.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	0.7	62.3	32.7	3.6	0.7	100.0(281)
	男性・45-54	1.8	61.1	33.1	3.6	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	2.1	63.2	30.7	3.4	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	3.0	59.9	33.6	3.4	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	3.1	78.6	17.3	0.7	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	2.3	85.3	10.8	1.0	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	3.0	88.6	7.5	0.3	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.6	77.7	16.4	2.6	0.6	100.0(1144)
	大卒層	1.9	63.5	32.3	2.0	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	3.7	73.4	17.4	5.5	0.0	100.0(109)
	東北	1.9	71.2	24.4	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	2.3	70.3	25.1	1.8	0.5	100.0(825)
	中部	2.0	69.5	25.3	2.0	1.1	100.0(446)
	近畿	2.4	70.2	24.7	2.4	0.2	100.0(449)
	中国	0.9	66.1	28.7	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	2.8	69.0	26.8	1.4	0.0	100.0(71)
	九州	1.9	72.7	23.4	1.4	0.5	100.0(209)
	沖縄	6.7	66.7	20.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.3	70.3	25.2	2.1	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	3.5	67.2	26.7	1.8	0.9	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.8	72.5	23.0	2.7	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.4	71.0	24.6	2.4	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	72.7	21.0	3.4	1.1	100.0(176)

問7(1). 現職：従業上の地位

		経営者、役員	常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）	臨時雇用・パート・アルバイト	派遣社員	契約社員、嘱託	自営業主、自由業	家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）
総数		4.6	49.3	15.8	2.4	5.1	5.3	1.9
性別	男性	7.4	65.8	4.2	1.5	5.4	6.3	0.6
	女性	2.2	34.5	26.1	3.1	4.8	4.5	3.0
	その他	0.0	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	1.6	64.8	10.1	2.3	3.8	2.8	0.7
	35-44	3.6	54.2	16.4	2.1	2.2	6.0	1.6
	45-54	6.0	48.2	17.5	3.0	5.1	5.6	1.9
	55-64	5.9	36.2	17.0	2.0	8.5	6.1	2.9
性別×年齢	男性・25-34	3.1	74.5	5.7	1.0	4.7	2.6	0.0
	男性・35-44	5.0	74.0	3.6	1.4	1.1	6.0	0.7
	男性・45-54	10.0	69.9	1.8	2.1	3.6	5.8	0.9
	男性・55-64	9.2	49.4	6.1	1.2	11.3	9.2	0.6
	女性・25-34	0.4	56.5	13.8	3.4	3.0	3.0	1.3
	女性・35-44	2.4	35.4	28.2	2.7	3.4	6.1	2.4
	女性・45-54	2.8	30.5	30.5	3.5	6.3	5.5	2.8
	女性・55-64	2.7	23.1	27.6	2.7	5.7	3.0	5.1
学歴２分類	非大卒層	4.0	42.0	20.3	2.2	6.2	6.5	2.2
	大卒層	5.2	56.0	11.7	2.6	4.1	4.3	1.6
地方	北海道	5.5	38.5	15.6	0.9	11.0	3.7	2.8
	東北	3.8	55.1	16.7	1.9	3.8	3.2	3.2
	関東	4.6	50.5	14.9	3.2	4.6	4.8	1.6
	中部	5.2	51.8	14.3	2.9	4.3	6.1	2.2
	近畿	5.8	45.7	16.3	2.4	4.9	6.7	1.1
	中国	4.3	51.3	13.9	0.9	2.6	5.2	0.9
	四国	4.2	46.5	19.7	1.4	8.5	7.0	1.4
	九州	1.9	47.8	21.1	0.5	6.7	4.8	3.3
	沖縄	0.0	53.3	6.7	0.0	13.3	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	4.9	47.7	15.2	3.5	5.1	6.3	1.1
	中核市・特例市	4.6	54.7	14.7	1.9	4.9	4.2	1.4
	人口10万以上市部	3.6	45.8	16.3	1.8	5.9	5.6	2.0
	人口10万未満市部	5.4	48.6	17.5	1.8	4.4	4.8	3.0
	郡部(町村)	4.0	48.9	15.3	2.3	5.7	5.7	2.8

問7(1). 現職：従業上の地位

		内職	無職：仕事を探している	無職：仕事を探していない	学生	その他	非該当1: 問6(1)=2	無回答
総数		0.3	2.7	8.9	0.2	0.0	2.3	1.3
性別	男性	0.1	2.3	2.0	0.2	0.0	3.5	0.7
	女性	0.4	3.0	15.1	0.2	0.0	1.2	1.8
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	0.0	3.3	5.6	0.2	0.0	3.5	1.2
	35-44	0.5	2.4	7.4	0.0	0.0	2.1	1.4
	45-54	0.1	2.5	5.9	0.1	0.0	2.2	1.8
	55-64	0.3	2.7	15.6	0.3	0.0	1.8	0.8
性別×年齢	男性・25-34	0.0	2.1	0.5	0.5	0.0	3.6	1.6
	男性・35-44	0.4	3.2	0.0	0.0	0.0	3.6	1.1
	男性・45-54	0.0	1.2	0.6	0.0	0.0	3.6	0.3
	男性・55-64	0.0	2.8	6.1	0.3	0.0	3.4	0.3
	女性・25-34	0.0	4.3	9.9	0.0	0.0	3.4	0.9
	女性・35-44	0.7	1.7	14.6	0.0	0.0	0.7	1.7
	女性・45-54	0.3	3.5	10.3	0.3	0.0	1.0	3.0
	女性・55-64	0.6	2.7	24.9	0.3	0.0	0.3	1.2
学歴２分類	非大卒層	0.3	3.0	9.2	0.0	0.0	2.6	1.6
	大卒層	0.2	2.4	8.6	0.3	0.0	2.0	1.0
地方	北海道	0.0	1.8	14.7	0.0	0.0	5.5	0.0
	東北	0.0	1.3	6.4	0.0	0.0	2.6	1.9
	関東	0.0	2.9	9.2	0.2	0.0	1.8	1.6
	中部	0.2	3.1	6.5	0.0	0.0	2.0	1.3
	近畿	0.9	2.9	10.0	0.2	0.0	2.4	0.7
	中国	0.0	2.6	12.2	0.9	0.0	4.3	0.9
	四国	0.0	0.0	8.5	0.0	0.0	1.4	1.4
	九州	0.5	2.9	7.2	0.0	0.0	1.4	1.9
	沖縄	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	0.1	2.4	9.4	0.1	0.0	2.1	1.8
	中核市・特例市	0.4	2.3	8.2	0.0	0.0	1.8	0.9
	人口10万以上市部	0.2	4.5	10.2	0.0	0.0	2.7	1.4
	人口10万未満市部	0.2	2.2	8.1	0.4	0.0	2.4	1.0
	郡部(町村)	0.6	1.7	8.0	0.6	0.0	3.4	1.1

問7(1). 現職：従業上の地位

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問7(3). 現職：勤務先事業内容：産業分類

		農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業（鉱物資源の採掘など）	建設業（建物や土木設備の建設）	製造業（モノを組み立てたり作ったりするメーカー）	電気・ガス・熱供給・水道業（社会基盤・インフラの供給の企業）	情報通信業
総数		1.9	0.3	0.1	4.9	14.4	1.7	3.2
性別	男性	2.3	0.4	0.2	7.8	21.5	2.8	4.3
	女性	1.6	0.1	0.0	2.3	8.0	0.6	2.3
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
年齢	25-34	1.6	0.5	0.0	2.8	15.3	0.9	5.4
	35-44	1.6	0.2	0.2	5.9	14.3	1.4	4.5
	45-54	1.2	0.3	0.0	5.1	16.0	2.1	2.2
	55-64	3.2	0.2	0.2	5.2	12.3	2.0	1.8
性別×年齢	男性・25-34	2.6	1.0	0.0	4.7	22.9	1.6	5.7
	男性・35-44	1.4	0.4	0.4	9.6	22.1	2.8	6.0
	男性・45-54	1.2	0.3	0.0	7.9	23.4	2.7	3.6
	男性・55-64	4.0	0.3	0.3	8.0	18.4	3.7	2.5
	女性・25-34	0.9	0.0	0.0	1.3	8.6	0.4	5.2
	女性・35-44	1.7	0.0	0.0	2.4	7.1	0.0	3.1
	女性・45-54	1.3	0.3	0.0	2.8	10.0	1.5	1.0
	女性・55-64	2.4	0.0	0.0	2.4	6.0	0.3	1.2
学歴２分類	非大卒層	2.0	0.3	0.2	6.7	14.7	1.9	1.7
	大卒層	1.8	0.2	0.0	3.2	14.2	1.4	4.6
地方	北海道	5.5	0.9	0.0	9.2	6.4	1.8	1.8
	東北	3.8	0.6	0.6	5.1	12.8	0.0	1.3
	関東	1.1	0.2	0.0	3.8	12.2	1.7	5.1
	中部	2.5	0.2	0.2	5.6	23.1	2.2	2.2
	近畿	0.4	0.0	0.0	4.7	15.4	1.3	2.9
	中国	1.7	0.0	0.0	4.3	12.2	0.9	2.6
	四国	1.4	0.0	0.0	5.6	4.2	4.2	5.6
	九州	4.3	0.5	0.0	5.7	13.4	1.9	0.5
	沖縄	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	0.3	0.1	0.1	6.5	12.5	0.8	4.2
	中核市・特例市	0.9	0.0	0.2	5.1	14.6	2.6	2.8
	人口10万以上市部	1.8	0.7	0.0	3.4	12.0	2.0	4.5
	人口10万未満市部	5.0	0.4	0.0	4.8	16.9	1.0	1.6
	郡部(町村)	3.4	0.0	0.0	1.7	21.0	2.8	1.7

問7(3). 現職：勤務先事業内容

		運輸業（モノや人の運搬をする企業）、郵便業	卸売業	小売業	金融業、保険業（郵貯、簡保を含む）	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業（学校など）	宿泊業、飲食サービス業
総数		4.5	2.5	6.4	3.5	1.3	8.6	3.1
性別	男性	6.5	3.5	5.9	3.3	1.8	7.2	2.3
	女性	2.7	1.7	6.9	3.7	1.0	9.8	3.9
	その他	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
年齢	25-34	3.5	2.3	5.6	2.8	2.1	11.5	2.3
	35-44	3.8	2.6	6.7	3.5	1.2	9.5	3.6
	45-54	5.9	2.7	6.4	3.6	1.1	7.1	3.8
	55-64	4.2	2.4	6.5	3.8	1.2	7.7	2.4
性別×年齢	男性・25-34	5.7	4.2	4.7	2.6	2.1	11.5	0.0
	男性・35-44	5.3	2.8	7.8	2.5	1.8	6.8	1.4
	男性・45-54	8.8	3.0	5.5	3.6	1.5	5.5	4.0
	男性・55-64	5.5	4.0	5.2	4.0	1.8	6.7	2.8
	女性・25-34	1.7	0.9	6.5	3.0	2.2	11.2	4.3
	女性・35-44	2.0	2.4	5.8	4.4	0.7	11.6	5.8
	女性・45-54	3.5	2.5	7.2	3.5	0.8	8.5	3.8
	女性・55-64	3.0	0.9	7.8	3.6	0.6	8.7	2.1
学歴２分類	非大卒層	6.6	1.9	6.9	2.0	0.9	4.8	4.5
	大卒層	2.6	3.1	5.9	4.8	1.8	12.2	1.8
地方	北海道	1.8	2.8	7.3	4.6	1.8	5.5	0.9
	東北	5.8	2.6	6.4	4.5	1.3	7.7	3.2
	関東	5.3	2.5	5.0	4.1	2.2	8.6	3.6
	中部	3.8	2.5	6.1	1.8	0.0	7.6	2.9
	近畿	4.7	3.1	6.2	4.7	1.1	9.8	2.4
	中国	4.3	0.0	9.6	0.0	0.9	10.4	2.6
	四国	1.4	2.8	15.5	5.6	0.0	19.7	1.4
	九州	4.3	2.4	8.1	1.9	1.9	5.7	5.3
	沖縄	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
層(標本設計時)	区部	5.2	3.5	6.3	4.8	2.1	8.7	2.5
	中核市・特例市	4.9	1.4	5.4	3.5	0.9	10.4	3.0
	人口10万以上市部	5.0	2.0	7.7	3.2	1.6	7.7	4.1
	人口10万未満市部	3.0	2.0	6.0	2.0	0.8	8.5	3.4
	郡部(町村)	3.4	5.1	7.4	2.8	0.6	5.7	2.8

問7(3). 現職：勤務先事業内容

		生活関連サービス業、娯楽業	その他・この中にはない	非定型回答	非該当2:問7(1)=9,10,11	非該当1:問6(1)=2	無回答
総数		5.3	23.6	0.1	11.7	2.3	0.4
性別	男性	3.6	18.4	0.2	4.5	3.5	0.1
	女性	6.8	28.4	0.1	18.3	1.2	0.7
	その他	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	4.7	25.4	0.2	9.2	3.5	0.2
	35-44	6.0	22.8	0.0	9.8	2.1	0.3
	45-54	6.3	24.7	0.3	8.5	2.2	0.5
	55-64	4.1	22.0	0.0	18.6	1.8	0.5
性別×年齢	男性・25-34	3.6	20.3	0.0	3.1	3.6	0.0
	男性・35-44	5.3	16.7	0.0	3.2	3.6	0.0
	男性・45-54	4.0	18.8	0.6	1.8	3.6	0.0
	男性・55-64	1.8	18.1	0.0	9.2	3.4	0.3
	女性・25-34	5.6	29.7	0.4	14.2	3.4	0.4
	女性・35-44	6.8	28.6	0.0	16.3	0.7	0.7
	女性・45-54	8.0	29.5	0.0	14.0	1.0	1.0
	女性・55-64	6.3	25.8	0.0	27.9	0.3	0.6
学歴２分類	非大卒層	6.1	23.1	0.2	12.2	2.6	0.5
	大卒層	4.6	24.1	0.1	11.4	2.0	0.3
地方	北海道	5.5	22.0	0.0	16.5	5.5	0.0
	東北	7.1	26.3	0.6	7.7	2.6	0.0
	関東	5.1	24.7	0.1	12.4	1.8	0.4
	中部	5.6	21.1	0.0	9.6	2.0	0.9
	近畿	5.8	21.4	0.0	13.1	2.4	0.4
	中国	5.2	25.2	0.0	15.7	4.3	0.0
	四国	1.4	19.7	0.0	8.5	1.4	1.4
	九州	4.8	27.3	0.5	10.0	1.4	0.0
	沖縄	6.7	40.0	0.0	13.3	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	5.2	22.4	0.1	12.0	2.1	0.3
	中核市・特例市	6.7	24.9	0.0	10.5	1.8	0.5
	人口10万以上市部	4.5	22.3	0.0	14.7	2.7	0.2
	人口10万未満市部	5.4	25.2	0.4	10.7	2.4	0.2
	郡部(町村)	3.4	22.7	0.0	10.2	3.4	1.7

問7(3). 現職：勤務先事業内容

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問7(4). 現職：勤務先従業員数

		1 人	2〜4 人	5〜9 人	10〜29 人	30〜99 人	100〜299 人	300〜499 人
総数		3.6	5.2	5.2	11.4	14.4	10.5	4.6
性別	男性	4.1	5.3	5.3	9.4	15.6	10.5	4.8
	女性	3.3	5.2	5.2	13.1	13.2	10.5	4.4
	その他	0.0	0.0	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0
年齢	25-34	1.6	2.1	4.7	12.0	14.8	10.6	6.1
	35-44	3.6	3.5	5.9	12.1	16.2	11.7	3.8
	45-54	4.7	6.3	5.2	11.1	14.5	10.1	4.9
	55-64	3.8	7.6	5.0	10.6	12.6	9.8	3.8
性別×年齢	男性・25-34	1.0	2.6	4.7	8.9	17.2	11.5	5.7
	男性・35-44	3.6	2.8	6.4	10.7	17.8	11.7	3.6
	男性・45-54	5.2	5.8	5.5	8.5	13.7	10.3	6.1
	男性・55-64	5.2	8.6	4.6	9.5	14.7	9.2	4.0
	女性・25-34	2.2	1.7	4.7	14.7	12.5	9.9	6.5
	女性・35-44	3.7	4.1	5.4	13.3	14.3	11.6	4.1
	女性・45-54	4.3	6.8	5.0	13.3	15.0	10.0	4.0
	女性・55-64	2.4	6.6	5.4	11.7	10.5	10.5	3.6
学歴２分類	非大卒層	4.2	6.8	6.6	12.6	15.1	10.6	4.4
	大卒層	3.1	3.8	4.0	10.2	13.8	10.5	4.7
地方	北海道	3.7	9.2	3.7	6.4	19.3	2.8	1.8
	東北	3.2	6.4	5.1	14.1	17.9	9.6	3.2
	関東	3.3	4.8	4.7	9.8	13.0	10.3	4.2
	中部	4.3	5.4	5.2	10.3	14.1	11.9	6.5
	近畿	5.1	4.5	4.5	13.4	13.8	8.5	5.1
	中国	0.9	5.2	11.3	12.2	13.9	14.8	3.5
	四国	1.4	4.2	9.9	18.3	14.1	12.7	1.4
	九州	2.9	5.7	4.8	13.4	16.7	14.8	4.3
	沖縄	6.7	0.0	6.7	6.7	26.7	6.7	6.7
層(標本設計時)	区部	3.8	5.5	4.1	10.4	12.7	9.6	3.8
	中核市・特例市	3.2	4.4	4.4	9.6	14.6	10.5	5.1
	人口10万以上市部	3.8	6.3	5.4	9.5	16.9	9.7	3.8
	人口10万未満市部	3.0	5.0	6.9	16.3	13.5	12.9	5.2
	郡部(町村)	5.7	4.5	7.4	11.4	17.6	9.7	5.7

問7(4). 現職：勤務先従業員数

		500～999人	1,000人以上	官公庁（独立行政法人）	非該当2: 問7(1)=9,10,11	非該当1: 問6(1)=2	無回答	計 %(度数)
総数		5.5	20.2	4.7	11.7	2.3	0.6	100.0(2395)
性別	男性	6.0	24.6	6.1	4.5	3.5	0.1	100.0(1128)
	女性	5.1	16.2	3.4	18.3	1.2	1.1	100.0(1259)
	その他	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	5.6	24.4	5.2	9.2	3.5	0.2	100.0(426)
	35-44	6.2	20.6	3.6	9.8	2.1	0.9	100.0(579)
	45-54	5.3	21.4	5.2	8.5	2.2	0.5	100.0(730)
	55-64	5.0	15.9	4.7	18.6	1.8	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	5.7	30.7	5.2	3.1	3.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	6.0	24.6	5.7	3.2	3.6	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	7.6	25.8	6.1	1.8	3.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	4.6	19.9	7.1	9.2	3.4	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	5.6	19.0	5.2	14.2	3.4	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	6.5	17.0	1.7	16.3	0.7	1.4	100.0(294)
	女性・45-54	3.5	17.8	4.5	14.0	1.0	1.0	100.0(400)
	女性・55-64	5.4	11.7	2.4	27.9	0.3	1.5	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	5.4	16.3	2.4	12.2	2.6	0.8	100.0(1144)
	大卒層	5.6	23.7	6.7	11.4	2.0	0.5	100.0(1251)
地方	北海道	7.3	19.3	4.6	16.5	5.5	0.0	100.0(109)
	東北	7.7	14.7	7.7	7.7	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	4.4	26.4	4.1	12.4	1.8	0.7	100.0(825)
	中部	6.1	18.8	4.7	9.6	2.0	1.1	100.0(446)
	近畿	6.9	17.1	5.1	13.1	2.4	0.4	100.0(449)
	中国	2.6	7.8	7.8	15.7	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	2.8	19.7	4.2	8.5	1.4	1.4	100.0(71)
	九州	6.2	16.7	2.4	10.0	1.4	0.5	100.0(209)
	沖縄	0.0	20.0	0.0	13.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	5.5	24.5	5.4	12.0	2.1	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	8.1	21.4	6.1	10.5	1.8	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	4.1	18.7	3.8	14.7	2.7	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	4.6	15.1	3.6	10.7	2.4	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	3.4	17.0	2.3	10.2	3.4	1.7	100.0(176)

問7(5). 現職：役職

		役職なし	監督、職長、班長、組長	係長、係長相当職	課長、課長相当職	部長、部長相当職	社長、重役、役員、理事	その他
総数		57.2	5.8	7.3	6.7	3.2	5.2	0.1
性別	男性	45.8	8.5	11.4	11.7	5.9	8.0	0.1
	女性	67.2	3.3	3.7	2.2	0.7	2.7	0.1
	その他	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	72.3	4.9	5.9	1.4	0.5	1.6	0.0
	35-44	57.9	7.3	9.5	5.9	2.8	4.5	0.0
	45-54	52.9	7.0	9.7	9.2	3.2	6.3	0.3
	55-64	51.5	3.6	3.6	8.0	5.3	6.8	0.0
性別×年齢	男性・25-34	68.2	7.3	12.0	1.6	1.0	2.6	0.0
	男性・35-44	46.6	11.4	13.2	10.0	5.3	6.8	0.0
	男性・45-54	34.0	10.3	16.4	17.6	5.5	9.4	0.3
	男性・55-64	43.9	4.9	4.6	13.2	9.5	10.7	0.0
	女性・25-34	75.4	3.0	0.9	1.3	0.0	0.9	0.0
	女性・35-44	68.4	3.1	6.1	2.0	0.3	2.4	0.0
	女性・45-54	68.3	4.3	4.3	2.3	1.3	3.8	0.3
	女性・55-64	59.2	2.4	2.7	3.0	0.9	3.0	0.0
学歴２分類	非大卒層	61.9	5.6	5.7	4.3	2.1	5.0	0.0
	大卒層	52.8	5.9	8.8	8.9	4.2	5.4	0.2
地方	北海道	49.5	6.4	6.4	6.4	4.6	4.6	0.0
	東北	61.5	2.6	10.3	7.7	3.8	3.8	0.0
	関東	57.0	5.3	7.4	6.7	3.9	5.0	0.0
	中部	56.7	5.8	7.2	6.1	4.3	7.0	0.2
	近畿	56.1	6.5	8.0	6.7	1.8	4.7	0.2
	中国	55.7	6.1	5.2	6.1	1.7	5.2	0.0
	四国	63.4	5.6	2.8	8.5	0.0	7.0	0.0
	九州	60.3	7.2	7.2	7.7	1.9	4.3	0.0
	沖縄	60.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	53.9	6.6	7.7	7.5	3.7	5.6	0.1
	中核市・特例市	58.8	4.9	8.2	7.0	3.2	5.1	0.2
	人口10万以上市部	57.1	4.1	6.5	7.4	2.5	4.3	0.0
	人口10万未満市部	59.7	7.5	5.8	5.6	2.6	5.2	0.0
	郡部(町村)	58.0	4.5	8.5	3.4	4.5	5.7	0.0

問7(5). 現職：役職

		非該当2: 問7(1)=9,10,11	非該当1: 問6(1)=2	無回答	計 %(度数)
総数		11.7	2.3	0.6	100.0(2395)
性別	男性	4.5	3.5	0.5	100.0(1128)
	女性	18.3	1.2	0.7	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	9.2	3.5	0.7	100.0(426)
	35-44	9.8	2.1	0.3	100.0(579)
	45-54	8.5	2.2	0.8	100.0(730)
	55-64	18.6	1.8	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	3.1	3.6	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	3.2	3.6	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	1.8	3.6	0.9	100.0(329)
	男性・55-64	9.2	3.4	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	14.2	3.4	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	16.3	0.7	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	14.0	1.0	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	27.9	0.3	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	12.2	2.6	0.7	100.0(1144)
	大卒層	11.4	2.0	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	16.5	5.5	0.0	100.0(109)
	東北	7.7	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	12.4	1.8	0.6	100.0(825)
	中部	9.6	2.0	1.1	100.0(446)
	近畿	13.1	2.4	0.4	100.0(449)
	中国	15.7	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	8.5	1.4	2.8	100.0(71)
	九州	10.0	1.4	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	6.7	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	12.0	2.1	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	10.5	1.8	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.7	2.7	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	10.7	2.4	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	10.2	3.4	1.7	100.0(176)

問7(8). 現職開始時の年齢

		1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	970.非該当2:問7(1)=9,10
総数		6.4	35.7	19.2	15.2	7.1	1.5	11.7
性別	男性	10.0	54.4	16.8	10.5	6.6	2.0	4.5
	女性	3.2	26.9	21.4	19.5	7.5	1.0	18.3
	その他	0.0	62.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	8.2	69.0	9.6	0.0	0.0	0.0	9.2
	35-44	6.2	38.2	35.4	6.9	0.0	0.0	9.8
	45-54	6.4	27.8	19.6	30.0	5.1	0.0	8.5
	55-64	5.3	20.9	10.8	16.1	20.2	5.3	18.6
性別×年齢	男性・25-34	12.5	71.4	9.4	0.0	0.0	0.0	3.1
	男性・35-44	9.3	48.4	27.8	6.0	0.0	0.0	3.2
	男性・45-54	10.6	41.0	19.1	19.5	4.3	0.0	1.8
	男性・55-64	8.6	31.9	9.2	11.7	18.4	9.2	9.2
	女性・25-34	4.7	66.8	9.9	0.0	0.0	14.2	14.2
	女性・35-44	3.4	27.9	42.9	0.0	0.0	16.3	16.3
	女性・45-54	3.0	17.0	20.0	5.5	5.5	14.0	14.0
	女性・55-64	2.1	10.2	12.3	21.9	21.9	27.9	27.9
学歴2分類	非大卒層	12.4	23.9	21.1	17.2	8.1	1.5	12.2
	大卒層	0.9	46.6	17.5	13.4	6.2	1.4	11.4
地方	北海道	5.5	23.9	23.9	14.7	9.2	0.9	16.5
	東北	6.4	38.5	19.2	14.7	9.6	0.6	7.7
	関東	5	37.1	17.7	16.6	7.6	1	12.4
	中部	8.3	37.4	18.4	13.5	6.7	2.5	9.6
	近畿	6	34.5	21.2	14.7	6.5	1.3	13.1
	中国	12.2	30.4	15.7	16.5	4.3	0.9	15.7
	四国	11.3	36.6	19.7	15.5	2.8	2.8	8.5
	九州	4.8	36.4	21.1	14.8	7.7	2.4	10
	沖縄	0	33.3	33.3	13.3	0	0	13.3
層(標本設計時	区部	5.1	34.4	19.7	16.9	7.7	1.4	12
	中核市・特例市	7.4	37.4	19.8	15.3	5.8	1.2	10.5
	人口10万以上市	6.1	36.3	16.3	14.7	7.2	2.00	14.7
	人口10万未満市	7.1	34.5	20.8	13.9	7.9	1.2	10.7
	郡部(町村)	7.4	38.1	18.2	13.6	6.3	1.7	10.2

注: 問7(8). 現職開始時の年齢を10歳毎に区分

問7(8). 現職開始時の年齢

		980.非該当1:問6(1)=2	990.不明	計 %(度数)
総数		2.3	0.8	100.0(2395)
性別	男性	3.5	0.6	100.0(1128)
	女性	1.2	1.0	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	3.5	5.0	100.0(426)
	35-44	2.1	1.4	100.0(579)
	45-54	2.2	0.4	100.0(730)
	55-64	1.8	1.1	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	3.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.6	1.8	100.0(281)
	男性・45-54	3.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	3.4	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	3.4	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	0.7	1.0	100.0(294)
	女性・45-54	1.0	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	1.5	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	2.6	1.0	100.0(1144)
	大卒層	2.0	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	5.5	0.0	100.0(109)
	東北	2.6	0.6	100.0(156)
	関東	1.8	0.8	100.0(825)
	中部	2	1.6	100.0(446)
	近畿	2.4	0.2	100.0(449)
	中国	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	1.4	1.4	100.0(71)
	九州	1.4	1.4	100.0(209)
	沖縄	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時	区部	2.1	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	1.8	0.9	100.0(570)
	人口10万以上市	2.7	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市	2.4	1.6	100.0(496)
	郡部(町村)	3.4	1.1	100.0(176)

問7(7). 現職：仕事内容（選択肢）

		管理職（企業・官公庁における課長職以上、会社役員、議員、経営者など）	専門職・技術職（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）	事務職（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）	販売職（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）	サービス職（理・美容師、料理人、ウェイトレス・ウェイター、ホームヘルパーなど）	生産現場職・技能職（製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）
総数		8.1	22.5	14.0	8.9	6.6	10.7
性別	男性	15.1	22.0	9.0	9.0	3.6	16.7
	女性	1.7	22.8	18.5	8.9	9.1	5.5
	その他	12.5	62.5	12.5	0.0	12.5	0.0
年齢	25-34	1.9	27.5	15.3	10.8	7.3	10.1
	35-44	6.7	27.5	14.3	9.0	5.7	11.7
	45-54	10.3	20.4	14.8	8.6	7.9	11.0
	55-64	10.8	17.4	12.0	8.0	5.3	10.0
性別×年齢	男性・25-34	2.6	29.2	7.8	13.0	5.2	18.2
	男性・35-44	13.2	24.2	10.3	10.3	2.5	18.1
	男性・45-54	19.5	20.7	8.2	8.2	4.6	16.4
	男性・55-64	19.6	17.2	9.2	6.4	2.8	14.7
	女性・25-34	1.3	25.9	21.1	9.1	9.1	3.4
	女性・35-44	0.7	29.6	18.4	7.8	8.8	5.8
	女性・45-54	2.8	20.3	20.3	9.0	10.5	6.5
	女性・55-64	1.8	17.7	14.7	9.6	7.8	5.4
学歴２分類	非大卒層	5.4	15.4	10.5	8.8	9.4	15.8
	大卒層	10.5	29.1	17.2	9.0	3.9	6.1
地方	北海道	9.2	17.4	11.0	10.1	4.6	9.2
	東北	9.0	17.3	17.3	10.3	7.7	12.8
	関東	9.6	24.0	15.8	8.1	6.1	7.3
	中部	9.2	22.0	12.1	7.6	5.8	15.9
	近畿	6.2	23.6	12.5	8.5	7.3	10.7
	中国	5.2	20.0	12.2	9.6	7.8	12.2
	四国	9.9	22.5	15.5	16.9	7.0	5.6
	九州	3.8	23.4	13.9	12.0	8.1	12.4
	沖縄	0.0	26.7	13.3	0.0	0.0	26.7
層(標本設計時)	区部	9.2	22.5	15.2	10.8	5.6	7.0
	中核市・特例市	7.9	23.5	16.3	7.7	6.5	10.7
	人口10万以上市部	7.9	22.6	13.8	8.6	7.4	8.6
	人口10万未満市部	7.9	22.4	10.5	7.9	7.3	15.3
	郡部(町村)	5.1	19.9	11.9	9.1	6.3	18.2

問7(7). 現職：仕事内容（選択肢

		運輸・保安職（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、消防官）	その他	非定型回答	非該当2:問7(1)=9,10,11	非該当1:問6(1)=2	無回答
総数		4.1	10.3	0.0	11.7	2.3	0.8
性別	男性	7.3	8.6	0.1	4.5	3.5	0.6
	女性	1.2	11.9	0.0	18.3	1.2	0.9
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	3.5	10.3	0.0	9.2	3.5	0.7
	35-44	3.3	9.2	0.0	9.8	2.1	0.7
	45-54	5.2	10.1	0.1	8.5	2.2	0.8
	55-64	3.8	11.5	0.0	18.6	1.8	0.8
性別×年齢	男性・25-34	6.8	9.9	0.0	3.1	3.6	0.5
	男性・35-44	5.3	8.9	0.0	3.2	3.6	0.4
	男性・45-54	9.7	6.1	0.3	1.8	3.6	0.9
	男性・55-64	6.7	10.1	0.0	9.2	3.4	0.6
	女性・25-34	0.9	10.8	0.0	14.2	3.4	0.9
	女性・35-44	1.4	9.5	0.0	16.3	0.7	1.0
	女性・45-54	1.5	13.5	0.0	14.0	1.0	0.8
	女性・55-64	0.9	12.9	0.0	27.9	0.3	0.9
学歴２分類	非大卒層	6.3	12.2	0.1	12.2	2.6	1.2
	大卒層	2.0	8.6	0.0	11.4	2.0	0.3
地方	北海道	4.6	11.0	0.0	16.5	5.5	0.9
	東北	5.8	9.0	0.0	7.7	2.6	0.6
	関東	4.1	10.5	0.0	12.4	1.8	0.4
	中部	3.4	10.8	0.0	9.6	2.0	1.6
	近畿	4.0	11.1	0.0	13.1	2.4	0.4
	中国	7.0	6.1	0.0	15.7	4.3	0.0
	四国	1.4	7.0	0.0	8.5	1.4	4.2
	九州	3.3	10.5	0.5	10.0	1.4	0.5
	沖縄	0.0	13.3	0.0	13.3	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	4.1	11.1	0.0	12.0	2.1	0.3
	中核市・特例市	4.9	8.9	0.0	10.5	1.8	1.2
	人口10万以上市部	3.8	9.5	0.0	14.7	2.7	0.5
	人口10万未満市部	3.4	11.3	0.2	10.7	2.4	0.8
	郡部(町村)	3.4	10.8	0.0	10.2	3.4	1.7

問7(7). 現職：仕事内容（選択

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問7(9). 現職：労働時間（週あたり時間数）

		1. 20時間未満	2. 40時間未満	3. 60時間未満	4. 60時間以上	9700.非該当2:問7(1)=9,10,	9800.非該当1:問6(1)=2	9900.不明
総数		8.4	16.1	50.1	7.6	11.7	2.3	3.8
性別	男性	3.9	7.0	66.5	11.9	4.5	3.5	2.7
	女性	12.5	24.2	35.3	3.7	18.3	1.2	4.8
	その他	0.0	12.5	62.5	12.5	0.0	0.0	12.5
年齢	25-34	9.4	12.4	52.6	8.2	9.2	3.5	4.7
	35-44	9.0	17.6	50.4	7.8	9.8	2.1	3.3
	45-54	8.9	16.8	51.6	8.2	8.5	2.2	3.7
	55-64	6.7	16.2	46.5	6.4	18.6	1.8	3.8
性別×年齢	男性・25-34	5.7	4.7	65.1	13.0	3.1	3.6	4.7
	男性・35-44	3.2	8.9	66.9	12.1	3.2	3.6	2.1
	男性・45-54	4.0	4.6	70.2	13.4	1.8	3.6	2.4
	男性・55-64	3.4	9.2	63.2	9.5	9.2	3.4	2.1
	女性・25-34	12.5	19.0	41.8	4.3	14.2	3.4	4.7
	女性・35-44	14.6	25.9	35.0	3.4	16.3	0.7	4.1
	女性・45-54	13.0	27.0	36.3	4.0	14.0	1.0	4.8
	女性・55-64	9.9	23.1	30.0	3.3	27.9	0.3	5.4
学歴２分類	非大卒層	8.8	18.1	46.8	7.4	12.2	2.6	4.1
	大卒層	8.0	14.2	53.2	7.8	11.4	2.0	3.5
地方	北海道	5.5	11.0	49.5	7.3	16.5	5.5	4.6
	東北	9.0	16.0	55.1	6.4	7.7	2.6	3.2
	関東	9.2	15.6	49.2	8.2	12.4	1.8	3.5
	中部	8.5	15.7	52.9	6.5	9.6	2.0	4.7
	近畿	8.0	17.6	48.1	7.1	13.1	2.4	3.6
	中国	7.0	13.9	47.8	10.4	15.7	4.3	0.9
	四国	4.2	21.1	52.1	9.9	8.5	1.4	2.8
	九州	9.6	17.7	48.8	6.7	10.0	1.4	5.7
	沖縄	0.0	13.3	53.3	13.3	13.3	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	8.3	14.6	50.4	8.3	12.0	2.1	4.2
	中核市・特例市	7.5	17.2	50.7	8.2	10.5	1.8	4.0
	人口10万以上市部	8.6	15.8	50.6	5.4	14.7	2.7	2.3
	人口10万未満市部	8.9	18.1	47.0	8.3	10.7	2.4	4.6
	郡部(町村)	9.7	13.1	54.5	6.3	10.2	3.4	2.8

注：問7(9). 現職：労働時間（週あたり時間数）を20時間毎に区分

問7(9). 現職：労働時間（週あ;

		計 %(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問7(9). 現職：労働時間（月あたり時間数）

		1. 40時間未満	2. 80時間未満	3. 120時間未満	4. 160時間未満	5. 200時間未満	6. 200時間以上	9700.非該当2:問7(1)=9,10,
総数		2.0	1.0	0.9	1.1	2.2	2.0	11.7
性別	男性	1.3	0.9	0.3	1.0	2.9	3.8	4.5
	女性	2.6	1.1	1.4	1.3	1.6	0.3	18.3
	その他	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	2.1	0.9	0.2	1.4	2.8	1.9	9.2
	35-44	1.6	1.0	0.7	1.0	2.6	2.1	9.8
	45-54	2.5	1.5	1.1	0.7	2.3	2.2	8.5
	55-64	1.8	0.6	1.2	1.5	1.4	1.7	18.6
性別×年齢	男性・25-34	3.1	1.0	0.0	2.1	2.6	4.2	3.1
	男性・35-44	0.7	1.1	0.0	0.7	4.3	3.9	3.2
	男性・45-54	1.5	1.2	0.3	0.6	3.0	4.3	1.8
	男性・55-64	0.6	0.3	0.6	0.9	1.8	3.1	9.2
	女性・25-34	1.3	0.9	0.4	0.9	3.0	0.0	14.2
	女性・35-44	2.4	0.7	1.4	1.4	1.0	0.3	16.3
	女性・45-54	3.3	1.8	1.8	0.8	1.8	0.5	14.0
	女性・55-64	3.0	0.9	1.8	2.1	0.9	0.3	27.9
学歴２分類	非大卒層	2.3	1.2	1.2	1.2	2.0	2.5	12.2
	大卒層	1.8	0.9	0.6	1.0	2.4	1.4	11.4
地方	北海道	2.8	0.0	0.0	1.8	4.6	0.9	16.5
	東北	2.6	3.8	0.6	1.3	1.9	1.9	7.7
	関東	1.8	0.6	1.0	0.7	2.5	2.1	12.4
	中部	2.2	0.9	0.4	1.3	1.6	2.2	9.6
	近畿	2.2	1.6	1.1	1.1	2.2	2.4	13.1
	中国	1.7	0.0	1.7	0.0	2.6	0.0	15.7
	四国	1.4	0.0	0.0	2.8	1.4	1.4	8.5
	九州	1.0	1.4	1.4	1.4	1.4	1.9	10.0
	沖縄	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	13.3
層(標本設計時)	区部	2.8	1.1	1.1	1.3	3.0	2.0	12.0
	中核市・特例市	1.6	0.7	0.9	0.5	1.8	2.3	10.5
	人口10万以上市部	2.0	1.1	0.5	0.5	2.7	2.3	14.7
	人口10万未満市部	1.2	1.2	1.2	2.2	0.8	1.8	10.7
	郡部(町村)	2.3	1.1	0.0	1.1	3.4	0.6	10.2

注： 問7(9). 現職：労働時間（月あたり時間数）を40時間毎に区分

問7(9). 現職：労働時間（月あ;

		9800.非該当1:問6(1)=2	9900.不明	計 %(度数)
総数		2.3	76.7	100.0(2395)
性別	男性	3.6	81.6	100.0(1128)
	女性	1.2	72.2	100.0(1259)
	その他	0.0	87.5	100.0(8)
年齢	25-34	3.8	77.7	100.0(426)
	35-44	2.1	79.1	100.0(579)
	45-54	2.2	79.0	100.0(730)
	55-64	1.8	71.4	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	4.2	79.7	100.0(192)
	男性・35-44	3.6	82.6	100.0(281)
	男性・45-54	3.6	83.6	100.0(329)
	男性・55-64	3.4	80.1	100.0(326)
	女性・25-34	3.4	75.9	100.0(232)
	女性・35-44	0.7	75.9	100.0(294)
	女性・45-54	1.0	75.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	62.8	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	2.6	74.7	100.0(1144)
	大卒層	2.1	78.5	100.0(1251)
地方	北海道	5.5	67.9	100.0(109)
	東北	2.6	77.6	100.0(156)
	関東	1.8	77.1	100.0(825)
	中部	2.0	79.6	100.0(446)
	近畿	2.4	73.7	100.0(449)
	中国	4.3	73.9	100.0(115)
	四国	1.4	83.1	100.0(71)
	九州	1.4	79.9	100.0(209)
	沖縄	13.3	60.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.1	74.6	100.0(710)
	中核市・特例市	1.8	80.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.7	73.6	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.6	78.2	100.0(496)
	郡部(町村)	3.4	77.8	100.0(176)

問7(10). 現職：モノを扱うか人と接するか

		おもに自分でモノを作ったり扱ったりしている	どちらかといえば、モノを作ったり扱ったりしていることが多い	モノを扱うことと、人とのコミュニケーションが半々ぐらい	どちらかといえば、人と接したりコミュニケーションをとることが多い	おもに人と接したりコミュニケーションをとっている	非該当2:問7(1)=9,10,11	非該当1:問6(1)=2
総数		9.5	9.9	16.2	19.5	30.2	11.7	2.3
性別	男性	12.0	12.5	19.4	20.0	27.4	4.5	3.5
	女性	7.2	7.5	13.3	19.0	32.7	18.3	1.2
	その他	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
年齢	25-34	8.7	9.9	18.5	18.5	31.2	9.2	3.5
	35-44	9.5	11.6	17.8	20.2	28.5	9.8	2.1
	45-54	10.7	9.3	17.1	20.0	31.4	8.5	2.2
	55-64	8.6	9.1	12.3	18.9	29.7	18.6	1.8
性別×年齢	男性・25-34	12.0	14.1	18.2	18.8	29.7	3.1	3.6
	男性・35-44	11.4	15.7	22.4	18.9	24.6	3.2	3.6
	男性・45-54	12.8	11.9	21.0	21.0	27.1	1.8	3.6
	男性・55-64	11.7	9.5	16.0	20.9	28.8	9.2	3.4
	女性・25-34	6.0	6.5	18.5	18.1	32.8	14.2	3.4
	女性・35-44	7.8	7.5	13.3	21.4	32.3	16.3	0.7
	女性・45-54	8.8	7.2	14.0	19.3	35.0	14.0	1.0
	女性・55-64	5.7	8.7	8.7	17.1	30.3	27.9	0.3
学歴２分類	非大卒層	12.8	11.0	17.7	19.1	23.8	12.2	2.6
	大卒層	6.5	8.9	14.9	19.8	36.1	11.4	2.0
地方	北海道	8.3	11.9	13.8	22.0	22.0	16.5	5.5
	東北	12.2	10.3	14.1	21.2	31.4	7.7	2.6
	関東	7.5	8.1	16.7	20.6	32.1	12.4	1.8
	中部	10.5	12.3	17.5	18.2	28.3	9.6	2.0
	近畿	10.5	10.2	14.7	18.3	30.7	13.1	2.4
	中国	11.3	7.0	15.7	19.1	27.0	15.7	4.3
	四国	7.0	5.6	16.9	26.8	32.4	8.5	1.4
	九州	11.0	12.9	17.7	15.3	31.1	10.0	1.4
	沖縄	13.3	6.7	13.3	26.7	13.3	13.3	6.7
層(標本設計時)	区部	8.5	9.3	16.2	19.7	31.8	12.0	2.1
	中核市・特例市	7.9	9.8	16.3	20.0	32.6	10.5	1.8
	人口10万以上市部	10.4	10.2	15.1	18.1	28.2	14.7	2.7
	人口10万未満市部	11.7	11.1	15.3	19.8	28.6	10.7	2.4
	郡部(町村)	10.2	8.5	21.0	19.9	25.0	10.2	3.4

問7(10). 現職：モノを扱うか人

		無回答	計
		%(度数)	
総数		0.7	100.0(2395)
性別	男性	0.6	100.0(1128)
	女性	0.8	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.5	100.0(426)
	35-44	0.5	100.0(579)
	45-54	0.8	100.0(730)
	55-64	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	0.9	100.0(329)
	男性・55-64	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.9	100.0(1144)
	大卒層	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.6	100.0(156)
	関東	0.7	100.0(825)
	中部	1.6	100.0(446)
	近畿	0.0	100.0(449)
	中国	0.0	100.0(115)
	四国	1.4	100.0(71)
	九州	0.5	100.0(209)
	沖縄	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	1.1	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	100.0(176)

Occupation SSM職業分類(2005年版) 【単純集計】

	度数	パーセント	累積パーセント
501 自然科学系研究者	2	0.1	0.1
503 機械・電気・化学技術者	27	1.1	1.2
504 建築・土木技術者	12	0.5	1.7
506 情報処理技術者	36	1.5	3.2
507 その他の技師・技術者	2	0.1	3.3
508 医師	14	0.6	3.9
509 歯科医師	1	0.0	3.9
510 薬剤師	15	0.6	4.6
513 栄養士	7	0.3	4.8
514 看護婦、看護士	63	2.6	7.5
515 あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.1	7.6
516 その他の保健医療従事者	54	2.3	9.8
517 裁判官、検察官、弁護士	3	0.1	9.9
518 その他の法務従事者	1	0.0	10.0
519 公認会計士、税理士	3	0.1	10.1
520 幼稚園教員	9	0.4	10.5
521 小学校教員	16	0.7	11.1
522 中学校教員	7	0.3	11.4
523 高等学校教員	9	0.4	11.8
524 大学教員	5	0.2	12.0
526 その他の教員	3	0.1	12.2
527 宗教家	1	0.0	12.2
528 文芸家、著述家	1	0.0	12.2
529 記者、編集者	3	0.1	12.4
530 彫刻家、画家、工芸美術家	4	0.2	12.5
531 デザイナー	11	0.5	13.0
532 写真家、カメラマン	2	0.1	13.1
533 俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	5	0.2	13.3
534 音楽家（個人に教授するものを除く）	2	0.1	13.4
537 保母、保父	34	1.4	14.8
538 社会福祉事業専門職員	10	0.4	15.2
539 個人教師	22	0.9	16.1
541 経営コンサルタント	5	0.2	16.3
543 図書館司書	4	0.2	16.5
544 その他の専門的・技術的職業従事者	11	0.5	17.0
545 管理的公務員	15	0.6	17.6
548 会社役員	18	0.8	18.3
550 会社・団体等の管理職員	164	6.8	25.2
554 総務・企画事務員	171	7.1	32.3
555 受付・案内事務員	37	1.5	33.9
556 出荷・受荷事務員	22	0.9	34.8

Occupation SSM職業分類(2005年版)

	度数	パーセント	累積パーセント
557 営業・販売事務員	45	1.9	36.7
558 その他の一般事務員	54	2.3	38.9
559 会計事務員	75	3.1	42.0
560 郵便・通信事務員	6	0.3	42.3
562 その他の外勤事務従事者	1	0.0	42.3
563 運輸事務員	5	0.2	42.5
564 速記者、タイピスト、キーパンチャー	11	0.5	43.0
565 電子計算機等操作員	16	0.7	43.7
566 小売店主	19	0.8	44.5
567 卸売店主	4	0.2	44.6
568 飲食店主	11	0.5	45.1
569 販売店員	90	3.8	48.9
572 商品仲立人	3	0.1	49.0
573 外交員（保険、不動産を除く）	49	2.0	51.0
574 保険代理人・外交員	17	0.7	51.7
575 不動産仲買人・売買人	14	0.6	52.3
577 その他の販売類似職業従事者	3	0.1	52.4
578 女中、家政婦、家事サービス職業従事者	2	0.1	52.5
579 理容師、美容師	26	1.1	53.6
580 クリーニング職、洗張職	2	0.1	53.7
581 料理人	36	1.5	55.2
583 給仕係	21	0.9	56.1
585 接客社交係	1	0.0	56.1
586 娯楽場等の接客員	2	0.1	56.2
587 旅行・観光案内人	1	0.0	56.2
588 その他の個人サービス職業従事者	1	0.0	56.3
589 旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.0	56.3
590 下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	11	0.5	56.8
592 その他のサービス職業従事者	24	1.0	57.8
593 自衛官	4	0.2	58.0
594 警察官、海上保安官、鉄道公安員	4	0.2	58.1
595 消防員	5	0.2	58.3
596 看守、守衛、監視員	8	0.3	58.7
597 その他の保安職業従事者	1	0.0	58.7
599 農耕・養蚕作業者	32	1.3	60.0
600 植木職、造園師	1	0.0	60.1
601 畜産作業者	3	0.1	60.2
602 林業作業者	1	0.0	60.3
604 漁業作業者	2	0.1	60.3
606 電車・機関車運転士	1	0.0	60.4
607 自動車運転者	59	2.5	62.8

Occupation SSM職業分類(2005年版)

	度数	パーセント	累積パーセント
608 船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.0	62.9
610 航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.0	62.9
613 船員	1	0.0	63.0
614 その他の運輸従事者	6	0.3	63.2
617 電話交換手	6	0.3	63.5
618 郵便・電報外務員	4	0.2	63.6
622 その他の採掘作業者	1	0.0	63.7
623 陶磁器工、絵付作業者	1	0.0	63.7
626 その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.0	63.8
628 鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	2	0.1	63.8
629 化学製品製造作業者	6	0.3	64.1
630 金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	18	0.8	64.8
631 鉄工、板金工	2	0.1	64.9
632 金属溶接工	2	0.1	65.0
633 一般機械組立工・修理工	26	1.1	66.1
634 電気機械器具組立工・修理工	33	1.4	67.5
635 自動車組立工・整備工	18	0.8	68.2
636 鉄道車両組立工・修理工	1	0.0	68.3
637 船舶ぎ装工（他に分類されない）	1	0.0	68.3
638 航空機組立工・整備工	2	0.1	68.4
640 その他の輸送機械組立・修理作業者	2	0.1	68.5
642 光学機械・精密機械器具組立工・修理工	2	0.1	68.6
644 パン・菓子・めん類・豆腐製造工	10	0.4	69.0
645 味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	29	1.2	70.2
647 酒類製造工	1	0.0	70.2
648 製糸作業者	1	0.0	70.3
649 織布工、紡織作業者	2	0.1	70.4
650 漂白工、染色工	3	0.1	70.5
651 洋服・和服仕立職	2	0.1	70.6
652 縫製工、裁断工	2	0.1	70.6
653 製材工、木工	4	0.2	70.8
654 指物職、家具職、建具職	2	0.1	70.9
656 おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者	1	0.0	70.9
657 製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	3	0.1	71.1
658 印刷・製本作業者	7	0.3	71.4
659 ゴム・プラスチック製品製造作業者	7	0.3	71.6
660 くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者	3	0.1	71.8
661 塗装工、画工、看板工	6	0.3	72.0
662 漆塗師、まき絵師	1	0.0	72.1
663 表具師、内張工	2	0.1	72.2
669 がん具製造工	2	0.1	72.2

Occupation SSM職業分類(2005年版)

	度数	パーセント	累積パーセント
670 製図工、現図工	9	0.4	72.6
672 その他の技能工・生産工程作業者	10	0.4	73.0
674 起重機・建設機械運転作業者	4	0.2	73.2
675 その他の定置機関運転作業者	2	0.1	73.3
676 発電員、変電員	2	0.1	73.4
677 電気工事・電話工事作業者	16	0.7	74.0
678 土木・建築請負師	6	0.3	74.3
679 左官、とび職	6	0.3	74.5
680 れんが積工、配管工	6	0.3	74.8
682 土工、道路工夫	6	0.3	75.0
684 現場監督、その他の建設作業者	20	0.8	75.9
685 倉庫夫、仲仕	21	0.9	76.7
686 運搬労務者	22	0.9	77.7
687 清掃員	19	0.8	78.5
688 その他の労務作業者	12	0.5	79.0
689 分類不能の職業	2	0.1	79.0
701 スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー	11	0.5	79.5
702 大工	5	0.2	79.7
703 教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合	25	1.0	80.8
704 製品製造作業者：（特に父職で）作っている製品が明記されていない場合	20	0.8	81.6
801 介護員、ヘルパー	58	2.4	84.0
802 その他の医療・福祉サービス職従事者	15	0.6	84.6
803 被雇用小売店主	3	0.1	84.8
804 被雇用飲食店主	3	0.1	84.9
986 無職	277	11.6	96.5
988 大学生、短大生	4	0.2	96.6
998 非該当	55	2.3	98.9
999 不明、無回答	26	1.1	100.0
合計	2395	100.0	

注: 問7等に基づくコーディング。本報告書6章参照。

Occupation2 SSM職業中分類(新設コード付)【単純集計】

	度数	パーセント	累積パーセント
1. 専門的・技術的職業従事者	406	17.0	17.0
2. 管理的職業従事者	197	8.2	25.2
3. 事務的職業従事者	443	18.5	43.7
4. 販売的職業従事者	210	8.8	52.4
5. サービス的職業従事者	128	5.3	57.8
6. 保安的職業従事者	22	0.9	58.7
7. 農林的職業従事者	39	1.6	60.3
8. 運輸・通信従事者	79	3.3	63.6
9. 採掘作業者	1	0.0	63.7
10. 窯業・土石製品・金属材料・化学製品製造作業者	10	0.4	64.1
11. 金属製品・機械製造作業者	107	4.5	68.6
12. その他製品製造作業者	107	4.5	73.0
13. 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者	24	1.0	74.0
14. 建設作業者	44	1.8	75.9
15. 労務作業者	74	3.1	79.0
16. その他	364	15.2	94.2
17. 新規コード	140	5.8	100.0
合計	2395	100.0	

注: SSM職業分類(2005年版)との対応は，付録Aの付表参照。

Industry SSM産業分類(2005年版)【単純集計】

	度数	パーセント	累積パーセント
010 農業	40	1.7	1.7
020 林業	2	0.1	1.8
030 漁業	4	0.2	1.9
050 建設業	119	5.0	6.9
060 製造業	395	16.5	23.4
070 電気・ガス・熱供給・水道業	24	1.0	24.4
081 運輸業	108	4.5	28.9
082 旅行業	7	0.3	29.2
091 卸売	63	2.6	31.8
092 小売	196	8.2	40.0
093 飲食店	60	2.5	42.5
100 金融・保険業	84	3.5	46.0
110 不動産業	31	1.3	47.3
121 新聞･放送･出版業、映画制作業	13	0.5	47.8
122 広告業	8	0.3	48.2
131 情報・通信サービス業	68	2.8	51.0
132 郵貯・簡保	4	0.2	51.2
140 医療・福祉サービス業	323	13.5	64.7
150 教育・研究サービス業	95	4.0	68.6
160 法律・会計サービス業	18	0.8	69.4
171 その他サービス業	227	9.5	78.9
172 学習塾・教養技能・スポーツ施設	32	1.3	80.2
180 公務	106	4.4	84.6
190 分類不能の職業	4	0.2	84.8
980 無職/兵役/学生/非該当	334	13.9	98.7
990 無回答・不明	30	1.3	100.0
合計	2395	100.0	

注: 付録Aの付表参照。

職業8分類（現職）

		専門	管理	事務	販売	熟練	半熟練	非熟練
総数		18.0	8.6	20.8	10.0	9.5	8.8	7.5
性別	男性	15.2	16.0	16.6	10.1	12.6	13.2	5.5
	女性	20.5	2.0	24.4	9.9	6.8	4.9	9.3
	その他	37.5	12.5	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	25.6	1.6	23.9	11.3	8.7	8.5	4.9
	35-44	20.7	7.3	21.6	10.0	9.8	7.9	8.5
	45-54	15.1	10.7	21.6	11.5	10.1	9.6	8.4
	55-64	14.1	12.0	17.0	7.4	9.1	8.9	7.3
性別×年齢	男性・25-34	25.0	2.1	18.2	13.5	10.9	14.1	5.7
	男性・35-44	15.7	13.5	19.2	10.0	14.2	11.4	6.8
	男性・45-54	11.2	20.4	16.7	10.9	12.8	14.6	5.8
	男性・55-64	12.9	21.8	13.2	7.4	12.0	12.9	4.0
	女性・25-34	25.9	1.3	28.4	9.5	6.9	3.9	4.3
	女性・35-44	25.2	1.4	23.5	10.2	5.8	4.8	10.2
	女性・45-54	18.3	2.8	25.8	12.0	7.8	5.5	10.5
	女性・55-64	15.3	2.1	20.7	7.5	6.3	5.1	10.5
学歴２分類	非大卒層	8.4	5.4	17.8	9.7	15.5	14.1	10.6
	大卒層	26.9	11.5	23.4	10.2	4.1	4.0	4.6
地方	北海道	10.1	10.1	17.4	8.3	13.8	7.3	3.7
	東北	16.7	8.3	23.7	7.7	14.1	9.0	5.8
	関東	20.4	9.9	23.6	11.2	6.5	6.3	6.1
	中部	18.6	7.6	18.8	9.9	11.0	10.8	7.8
	近畿	18.0	7.6	17.8	9.4	10.2	12.0	9.1
	中国	14.8	5.2	22.6	8.7	10.4	8.7	7.0
	四国	18.3	8.5	16.9	14.1	7.0	4.2	15.5
	九州	14.4	9.6	20.1	9.1	10.5	9.6	9.6
	沖縄	20.0	0.0	13.3	6.7	20.0	13.3	6.7
層(標本設計時)	区部	16.9	10.8	22.8	12.0	7.7	7.5	6.9
	中核市・特例市	20.5	9.1	23.5	8.6	8.6	8.1	8.1
	人口10万以上市部	17.8	8.4	19.6	8.8	9.7	9.0	6.3
	人口10万未満市部	19.0	5.8	15.7	10.1	12.3	10.9	7.7
	郡部(町村)	12.5	6.3	20.5	9.1	11.4	10.2	10.2

注: SSM職業分類(2005年版), 問7等に基づくコーディング。本報告書6章参照。

職業8分類（現職）

		農業	無職	学生	無回答・分類不能	計 %(度数)
総数		1.6	11.6	0.2	3.5	100.0(2395)
性別	男性	2.0	4.3	0.2	4.3	100.0(1128)
	女性	1.3	18.1	0.2	2.7	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.2	8.9	0.2	5.2	100.0(426)
	35-44	1.2	9.8	0.0	3.1	100.0(579)
	45-54	1.2	8.4	0.1	3.3	100.0(730)
	55-64	2.7	18.3	0.3	2.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	2.6	0.5	5.7	100.0(192)
	男性・35-44	1.8	3.2	0.0	4.3	100.0(281)
	男性・45-54	1.5	1.8	0.0	4.3	100.0(329)
	男性・55-64	3.1	8.9	0.3	3.7	100.0(326)
	女性・25-34	0.9	14.2	0.0	4.7	100.0(232)
	女性・35-44	0.7	16.3	0.0	2.0	100.0(294)
	女性・45-54	1.0	13.8	0.3	2.5	100.0(400)
	女性・55-64	2.4	27.6	0.3	2.1	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.0	12.2	0.0	4.4	100.0(1144)
	大卒層	1.3	11.0	0.3	2.6	100.0(1251)
地方	北海道	4.6	16.5	0.0	8.3	100.0(109)
	東北	3.2	7.7	0.0	3.8	100.0(156)
	関東	0.8	12.1	0.2	2.8	100.0(825)
	中部	2.2	9.6	0.0	3.6	100.0(446)
	近畿	0.0	12.9	0.2	2.7	100.0(449)
	中国	1.7	14.8	0.9	5.2	100.0(115)
	四国	1.4	8.5	0.0	5.6	100.0(71)
	九州	4.3	10.0	0.0	2.9	100.0(209)
	沖縄	0.0	13.3	0.0	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.1	11.8	0.1	3.2	100.0(710)
	中核市・特例市	0.7	10.5	0.0	2.3	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.0	14.7	0.0	3.6	100.0(443)
	人口10万未満市部	4.0	10.3	0.4	3.8	100.0(496)
	郡部(町村)	2.8	9.7	0.6	6.8	100.0(176)

EGP分類

		上層サービス	下層サービス	事務販売	自営業主	独立自営	管理的マニュアル	熟練マニュアル
総数		8.8	22.3	20.6	4.8	2.7	4.6	5.1
性別	男性	14.5	23.6	13.1	5.5	3.5	8.5	5.6
	女性	3.5	21.1	27.2	4.3	1.9	1.2	4.5
	その他	25.0	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5
年齢	25-34	7.7	22.1	29.6	1.9	1.2	3.3	7.3
	35-44	8.3	26.4	19.3	5.5	2.6	4.8	4.3
	45-54	7.8	24.1	20.1	5.5	3.6	6.4	3.8
	55-64	10.9	16.8	16.5	5.5	2.7	3.3	5.6
性別×年齢	男性・25-34	11.5	21.9	21.9	2.6	1.0	5.7	8.9
	男性・35-44	11.7	27.8	14.6	5.7	3.2	8.9	5.0
	男性・45-54	13.7	27.1	10.0	6.4	4.9	13.1	2.7
	男性・55-64	19.6	17.5	9.8	6.1	4.0	5.2	7.1
	女性・25-34	4.7	22.0	35.8	1.3	1.3	1.3	6.0
	女性・35-44	4.8	25.2	23.5	5.4	2.0	1.0	3.7
	女性・45-54	3.0	21.8	28.5	4.8	2.5	1.0	4.5
	女性・55-64	2.1	16.2	23.1	4.8	1.5	1.5	4.2
学歴２分類	非大卒層	3.4	13.3	18.7	5.8	3.5	6.8	8.2
	大卒層	13.7	30.5	22.4	4.0	1.9	2.6	2.2
地方	北海道	6.4	17.4	18.3	2.8	2.8	4.6	8.3
	東北	10.3	22.4	19.9	3.8	1.9	5.8	7.1
	関東	11.0	24.5	22.9	4.4	2.2	3.8	3.9
	中部	9.6	21.3	17.0	4.5	4.0	4.5	5.4
	近畿	7.1	20.9	19.4	6.2	3.3	6.0	4.9
	中国	2.6	20.9	23.5	7.8	0.9	4.3	5.2
	四国	1.4	28.2	23.9	7.0	1.4	2.8	4.2
	九州	8.1	19.6	21.1	4.3	1.9	5.7	5.7
	沖縄	0.0	26.7	20.0	0.0	6.7	0.0	13.3
層(標本設計時)	区部	11.3	21.8	23.0	5.9	2.8	4.4	3.9
	中核市・特例市	9.1	25.3	21.6	4.4	1.9	5.3	4.0
	人口10万以上市部	7.0	23.3	18.7	5.2	2.5	3.6	6.8
	人口10万未満市部	6.5	21.4	18.1	4.4	2.8	5.0	6.0
	郡部(町村)	8.5	14.8	19.9	2.3	4.5	5.1	5.7

注: 本報告書6章及び付録A.コードブック参照。

EGP分類

		非熟練・半熟練マニュアル	農業経営	無職	学生	無回答・分類不能	計 %(度数)
総数		14.3	1.6	11.6	0.2	3.5	100.0(2395)
性別	男性	14.7	2.0	4.3	0.2	4.3	100.0(1128)
	女性	14.0	1.3	18.1	0.2	2.7	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	11.5	1.2	8.9	0.2	5.2	100.0(426)
	35-44	14.5	1.2	9.8	0.0	3.1	100.0(579)
	45-54	15.6	1.2	8.4	0.1	3.3	100.0(730)
	55-64	14.4	2.7	18.3	0.3	2.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	16.1	1.6	2.6	0.5	5.7	100.0(192)
	男性・35-44	13.9	1.8	3.2	0.0	4.3	100.0(281)
	男性・45-54	14.6	1.5	1.8	0.0	4.3	100.0(329)
	男性・55-64	14.7	3.1	8.9	0.3	3.7	100.0(326)
	女性・25-34	7.8	0.9	14.2	0.0	4.7	100.0(232)
	女性・35-44	15.3	0.7	16.3	0.0	2.0	100.0(294)
	女性・45-54	16.5	1.0	13.8	0.3	2.5	100.0(400)
	女性・55-64	14.1	2.4	27.6	0.3	2.1	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	21.8	2.0	12.2	0.0	4.4	100.0(1144)
	大卒層	7.4	1.3	11.0	0.3	2.6	100.0(1251)
地方	北海道	10.1	4.6	16.5	0.0	8.3	100.0(109)
	東北	14.1	3.2	7.7	0.0	3.8	100.0(156)
	関東	11.4	0.8	12.1	0.2	2.8	100.0(825)
	中部	18.2	2.2	9.6	0.0	3.6	100.0(446)
	近畿	16.3	0.0	12.9	0.2	2.7	100.0(449)
	中国	12.2	1.7	14.8	0.9	5.2	100.0(115)
	四国	15.5	1.4	8.5	0.0	5.6	100.0(71)
	九州	16.3	4.3	10.0	0.0	2.9	100.0(209)
	沖縄	13.3	0.0	13.3	0.0	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	11.5	0.1	11.8	0.1	3.2	100.0(710)
	中核市・特例市	14.9	0.7	10.5	0.0	2.3	100.0(570)
	人口10万以上市部	12.6	2.0	14.7	0.0	3.6	100.0(443)
	人口10万未満市部	17.1	4.0	10.3	0.4	3.8	100.0(496)
	郡部(町村)	19.3	2.8	9.7	0.6	6.8	100.0(176)

EGP9分類

		上層サービス	下層サービス	事務販売	自営業主	独立自営	管理的マニュアル	熟練マニュアル
総数		8.8	22.3	20.6	4.8	2.7	4.6	5.1
性別	男性	14.5	23.6	13.1	5.5	3.5	8.5	5.6
	女性	3.5	21.1	27.2	4.3	1.9	1.2	4.5
	その他	25.0	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5
年齢	25-34	7.7	22.1	29.6	1.9	1.2	3.3	7.3
	35-44	8.3	26.4	19.3	5.5	2.6	4.8	4.3
	45-54	7.8	24.1	20.1	5.5	3.6	6.4	3.8
	55-64	10.9	16.8	16.5	5.5	2.7	3.3	5.6
性別×年齢	男性・25-34	11.5	21.9	21.9	2.6	1.0	5.7	8.9
	男性・35-44	11.7	27.8	14.6	5.7	3.2	8.9	5.0
	男性・45-54	13.7	27.1	10.0	6.4	4.9	13.1	2.7
	男性・55-64	19.6	17.5	9.8	6.1	4.0	5.2	7.1
	女性・25-34	4.7	22.0	35.8	1.3	1.3	1.3	6.0
	女性・35-44	4.8	25.2	23.5	5.4	2.0	1.0	3.7
	女性・45-54	3.0	21.8	28.5	4.8	2.5	1.0	4.5
	女性・55-64	2.1	16.2	23.1	4.8	1.5	1.5	4.2
学歴２分類	非大卒層	3.4	13.3	18.7	5.8	3.5	6.8	8.2
	大卒層	13.7	30.5	22.4	4.0	1.9	2.6	2.2
地方	北海道	6.4	17.4	18.3	2.8	2.8	4.6	8.3
	東北	10.3	22.4	19.9	3.8	1.9	5.8	7.1
	関東	11.0	24.5	22.9	4.4	2.2	3.8	3.9
	中部	9.6	21.3	17.0	4.5	4.0	4.5	5.4
	近畿	7.1	20.9	19.4	6.2	3.3	6.0	4.9
	中国	2.6	20.9	23.5	7.8	0.9	4.3	5.2
	四国	1.4	28.2	23.9	7.0	1.4	2.8	4.2
	九州	8.1	19.6	21.1	4.3	1.9	5.7	5.7
	沖縄	0.0	26.7	20.0	0.0	6.7	0.0	13.3
層(標本設計時)	区部	11.3	21.8	23.0	5.9	2.8	4.4	3.9
	中核市・特例市	9.1	25.3	21.6	4.4	1.9	5.3	4.0
	人口10万以上市部	7.0	23.3	18.7	5.2	2.5	3.6	6.8
	人口10万未満市部	6.5	21.4	18.1	4.4	2.8	5.0	6.0
	郡部(町村)	8.5	14.8	19.9	2.3	4.5	5.1	5.7

注: 本報告書6章及び付録A.コードブック参照。

EGP9分類

		非熟練･半熟練マニュアル	農業経営	無職	学生	無回答・分類不能	計 %(度数)
総数		14.3	1.6	11.6	0.2	3.5	100.0(2395)
性別	男性	14.7	2.0	4.3	0.2	4.3	100.0(1128)
	女性	14.0	1.3	18.1	0.2	2.7	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	11.5	1.2	8.9	0.2	5.2	100.0(426)
	35-44	14.5	1.2	9.8	0.0	3.1	100.0(579)
	45-54	15.6	1.2	8.4	0.1	3.3	100.0(730)
	55-64	14.4	2.7	18.3	0.3	2.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	16.1	1.6	2.6	0.5	5.7	100.0(192)
	男性・35-44	13.9	1.8	3.2	0.0	4.3	100.0(281)
	男性・45-54	14.6	1.5	1.8	0.0	4.3	100.0(329)
	男性・55-64	14.7	3.1	8.9	0.3	3.7	100.0(326)
	女性・25-34	7.8	0.9	14.2	0.0	4.7	100.0(232)
	女性・35-44	15.3	0.7	16.3	0.0	2.0	100.0(294)
	女性・45-54	16.5	1.0	13.8	0.3	2.5	100.0(400)
	女性・55-64	14.1	2.4	27.6	0.3	2.1	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	21.8	2.0	12.2	0.0	4.4	100.0(1144)
	大卒層	7.4	1.3	11.0	0.3	2.6	100.0(1251)
地方	北海道	10.1	4.6	16.5	0.0	8.3	100.0(109)
	東北	14.1	3.2	7.7	0.0	3.8	100.0(156)
	関東	11.4	0.8	12.1	0.2	2.8	100.0(825)
	中部	18.2	2.2	9.6	0.0	3.6	100.0(446)
	近畿	16.3	0.0	12.9	0.2	2.7	100.0(449)
	中国	12.2	1.7	14.8	0.9	5.2	100.0(115)
	四国	15.5	1.4	8.5	0.0	5.6	100.0(71)
	九州	16.3	4.3	10.0	0.0	2.9	100.0(209)
	沖縄	13.3	0.0	13.3	0.0	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	11.5	0.1	11.8	0.1	3.2	100.0(710)
	中核市・特例市	14.9	0.7	10.5	0.0	2.3	100.0(570)
	人口10万以上市部	12.6	2.0	14.7	0.0	3.6	100.0(443)
	人口10万未満市部	17.1	4.0	10.3	0.4	3.8	100.0(496)
	郡部(町村)	19.3	2.8	9.7	0.6	6.8	100.0(176)

EGP6分類

		上層ホワイト	下層ホワイト	自営	熟練ブルー	非熟練ブルー	農業	無職
総数		31.1	20.6	7.5	9.7	14.3	1.6	11.6
性別	男性	38.1	13.1	9.0	14.1	14.7	2.0	4.3
	女性	24.6	27.2	6.2	5.7	14.0	1.3	18.1
	その他	50.0	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	29.8	29.6	3.1	10.6	11.5	1.2	8.9
	35-44	34.7	19.3	8.1	9.2	14.5	1.2	9.8
	45-54	31.9	20.1	9.0	10.3	15.6	1.2	8.4
	55-64	27.7	16.5	8.2	8.9	14.4	2.7	18.3
性別×年齢	男性・25-34	33.3	21.9	3.6	14.6	16.1	1.6	2.6
	男性・35-44	39.5	14.6	8.9	13.9	13.9	1.8	3.2
	男性・45-54	40.7	10.0	11.2	15.8	14.6	1.5	1.8
	男性・55-64	37.1	9.8	10.1	12.3	14.7	3.1	8.9
	女性・25-34	26.7	35.8	2.6	7.3	7.8	0.9	14.2
	女性・35-44	29.9	23.5	7.5	4.8	15.3	0.7	16.3
	女性・45-54	24.8	28.5	7.2	5.5	16.5	1.0	13.8
	女性・55-64	18.3	23.1	6.3	5.7	14.1	2.4	27.6
学歴２分類	非大卒層	16.7	18.7	9.3	15.0	21.8	2.0	12.2
	大卒層	44.2	22.4	5.9	4.8	7.4	1.3	11.0
地方	北海道	23.9	18.3	5.5	12.8	10.1	4.6	16.5
	東北	32.7	19.9	5.8	12.8	14.1	3.2	7.7
	関東	35.5	22.9	6.5	7.6	11.4	0.8	12.1
	中部	30.9	17.0	8.5	9.9	18.2	2.2	9.6
	近畿	28.1	19.4	9.6	10.9	16.3	0.0	12.9
	中国	23.5	23.5	8.7	9.6	12.2	1.7	14.8
	四国	29.6	23.9	8.5	7.0	15.5	1.4	8.5
	九州	27.8	21.1	6.2	11.5	16.3	4.3	10.0
	沖縄	26.7	20.0	6.7	13.3	13.3	0.0	13.3
層(標本設計時)	区部	33.1	23.0	8.7	8.3	11.5	0.1	11.8
	中核市・特例市	34.4	21.6	6.3	9.3	14.9	0.7	10.5
	人口10万以上市部	30.2	18.7	7.7	10.4	12.6	2.0	14.7
	人口10万未満市部	27.8	18.1	7.3	11.1	17.1	4.0	10.3
	郡部(町村)	23.3	19.9	6.8	10.8	19.3	2.8	9.7

注: 本報告書6章及び付録A.コードブック参照。

EGP6分類

		学生	無回答・分類不能	計 %(度数)
総数		0.2	3.5	100.0(2395)
性別	男性	0.2	4.3	100.0(1128)
	女性	0.2	2.7	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.2	5.2	100.0(426)
	35-44	0.0	3.1	100.0(579)
	45-54	0.1	3.3	100.0(730)
	55-64	0.3	2.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.5	5.7	100.0(192)
	男性・35-44	0.0	4.3	100.0(281)
	男性・45-54	0.0	4.3	100.0(329)
	男性・55-64	0.3	3.7	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	4.7	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	2.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	2.5	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	2.1	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.0	4.4	100.0(1144)
	大卒層	0.3	2.6	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	8.3	100.0(109)
	東北	0.0	3.8	100.0(156)
	関東	0.2	2.8	100.0(825)
	中部	0.0	3.6	100.0(446)
	近畿	0.2	2.7	100.0(449)
	中国	0.9	5.2	100.0(115)
	四国	0.0	5.6	100.0(71)
	九州	0.0	2.9	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.1	3.2	100.0(710)
	中核市・特例市	0.0	2.3	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.0	3.6	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.4	3.8	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	6.8	100.0(176)

職業威信スコア(10点刻み)

		1. 30～40 未満	2. 40～50 未満	3. 50～60 未満	4. 60～70 未満	5. 70～80 未満	6. 80～	999.無回答
総数		8.0	41.3	20.4	12.1	1.3	1.7	15.2
性別	男性	6.3	41.6	26.0	12.9	1.7	2.7	8.9
	女性	9.6	41.0	15.3	11.4	1.0	0.8	21.0
	その他	0.0	37.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	5.4	43.9	13.6	19.7	1.6	1.4	14.3
	35-44	9.0	42.1	20.7	12.8	1.6	0.9	13.0
	45-54	9.2	43.6	22.9	9.7	1.4	1.5	11.8
	55-64	7.6	36.2	21.7	9.2	0.9	2.9	21.5
性別×年齢	男性・25-34	5.7	47.4	12.5	21.9	1.6	2.1	8.9
	男性・35-44	6.8	44.5	27.4	11.4	1.8	0.7	7.5
	男性・45-54	7.0	42.6	30.1	10.3	2.1	1.8	6.1
	男性・55-64	5.5	34.7	28.5	11.3	1.2	5.8	12.9
	女性・25-34	5.2	40.9	14.7	17.7	1.7	0.9	19.0
	女性・35-44	11.2	39.8	14.6	13.9	1.0	1.0	18.4
	女性・45-54	11.0	44.5	16.8	9.3	0.8	1.3	16.5
	女性・55-64	9.6	37.8	14.7	7.2	0.6	0.0	30.0
学歴２分類	非大卒層	11.1	46.5	17.7	7.3	0.3	0.6	16.5
	大卒層	5.2	36.5	22.9	16.5	2.2	2.7	14.0
地方	北海道	5.5	37.6	22.9	7.3	0.9	0.9	24.8
	東北	7.7	44.9	18.6	15.4	1.3	0.6	11.5
	関東	6.4	40.2	21.5	12.5	2.1	2.2	15.2
	中部	10.1	41.3	18.6	13.7	1.6	1.6	13.2
	近畿	7.8	41.2	21.4	11.4	0.4	2.0	15.8
	中国	7.8	44.3	15.7	8.7	0.0	2.6	20.9
	四国	11.3	45.1	18.3	11.3	0.0	0.0	14.1
	九州	10.0	42.1	22.0	10.5	1.4	1.0	12.9
	沖縄	20.0	33.3	6.7	20.0	0.0	0.0	20.0
層(標本設計時)	区部	6.8	41.4	21.8	10.4	2.1	2.3	15.2
	中核市・特例市	8.2	40.9	20.4	14.2	1.2	2.3	12.8
	人口10万以上市部	7.7	39.1	21.2	12.0	1.1	0.7	18.3
	人口10万未満市部	8.7	42.1	19.8	12.5	0.8	1.6	14.5
	郡部(町村)	11.4	44.9	14.2	11.4	0.6	0.6	17.0

注: 職業威信スコア2016年版暫定版（700以降もスコア割り振り）を便宜的に10刻みに区分

職業威信スコア(10点刻み)

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問8(1). 婚姻状態

		結婚している（事実婚を含む）	未婚（結婚したことがない）	離別	死別	無回答	計 %(度数)
総数		68.8	22.5	7.7	0.9	0.0	100.0(2395)
性別	男性	67.6	26.2	5.8	0.4	0.1	100.0(1128)
	女性	70.0	19.1	9.5	1.4	0.0	100.0(1259)
	その他	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	47.7	49.8	2.3	0.0	0.2	100.0(426)
	35-44	67.9	25.6	6.2	0.3	0.0	100.0(579)
	45-54	71.4	16.8	11.0	0.8	0.0	100.0(730)
	55-64	80.3	8.6	8.9	2.1	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	44.8	54.7	0.0	0.0	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	64.8	30.6	4.3	0.4	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	69.6	21.3	8.5	0.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	81.3	10.7	7.7	0.3	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	50.0	45.7	4.3	0.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	71.1	20.4	8.2	0.3	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	73.0	13.0	13.0	1.0	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	79.3	6.6	10.2	3.9	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	67.4	21.1	10.3	1.1	0.1	100.0(1144)
	大卒層	70.0	23.9	5.4	0.7	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	71.6	21.1	6.4	0.9	0.0	100.0(109)
	東北	71.2	19.2	7.1	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	70.1	22.4	6.4	1.1	0.0	100.0(825)
	中部	69.3	21.5	8.5	0.7	0.0	100.0(446)
	近畿	65.3	24.5	9.4	0.9	0.0	100.0(449)
	中国	73.0	20.0	7.0	0.0	0.0	100.0(115)
	四国	67.6	28.2	4.2	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	65.1	23.4	10.5	0.5	0.5	100.0(209)
	沖縄	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	70.6	21.5	7.0	0.8	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	67.2	24.2	7.9	0.7	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	66.4	24.6	8.1	0.9	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	70.6	19.8	7.9	1.6	0.2	100.0(496)
	郡部(町村)	67.6	23.9	8.5	0.0	0.0	100.0(176)

問8(2). 結婚年齢(5歳刻み)

		1. 10代	2. 20-24	3. 25-29	4. 30-34	5. 35-39	6. 40-44	7. 45-49
総数		0.6	13.5	29.9	14.6	5.9	2.2	1.0
性別	男性	0.2	8.4	30.0	17.4	5.8	3.0	1.0
	女性	1.0	18.1	29.7	12.2	6.0	1.4	1.0
	その他	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	0.2	10.3	27.9	8.2	0.0	0.0	0.0
	35-44	0.7	8.8	29.2	20.0	7.8	1.2	0.0
	45-54	0.4	15.8	27.0	14.2	8.8	3.2	1.5
	55-64	0.9	17.1	34.8	14.4	4.8	3.3	1.8
性別×年齢	男性・25-34	0.5	7.3	25.0	10.4	0.0	0.0	0.0
	男性・35-44	0.0	7.1	28.1	20.3	8.2	1.1	0.0
	男性・45-54	0.3	11.6	26.7	15.8	7.6	4.6	2.1
	男性・55-64	0.0	7.1	37.7	20.6	5.2	4.9	1.2
	女性・25-34	0.0	12.9	30.2	6.5	0.0	0.0	0.0
	女性・35-44	1.4	10.5	29.9	20.1	7.5	1.4	0.0
	女性・45-54	0.5	19.3	27.3	13.0	9.8	2.0	1.0
	女性・55-64	1.8	27.0	32.1	8.1	4.5	1.8	2.4
学歴 2 分類	非大卒層	1.0	19.5	25.2	11.6	5.7	2.1	1.0
	大卒層	0.2	8.0	34.1	17.3	6.1	2.2	0.9
地方	北海道	0.9	10.1	35.8	12.8	6.4	3.7	0.0
	東北	0.6	14.7	35.9	12.8	5.1	1.3	0.0
	関東	0.5	10.1	31.2	16.7	6.8	2.8	1.3
	中部	0.2	16.1	28.9	13.7	6.7	1.6	0.4
	近畿	0.9	14.9	25.4	13.6	5.8	2.2	0.9
	中国	0.9	17.4	33.0	15.7	1.7	0.9	1.7
	四国	2.8	15.5	28.2	15.5	4.2	0.0	0.0
	九州	0.0	15.8	27.8	12.0	4.3	1.9	1.9
	沖縄	0.0	20.0	26.7	13.3	0.0	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	0.1	11.8	27.3	17.2	8.3	3.0	1.4
	中核市・特例市	0.4	11.4	31.1	14.6	5.3	2.6	0.7
	人口10万以上市部	0.9	14.4	30.0	13.3	4.1	1.6	0.7
	人口10万未満市部	1.0	17.1	31.3	13.7	4.6	1.2	0.6
	郡部(町村)	1.1	14.2	31.8	10.2	6.3	1.7	1.7

注: 問8(2). 結婚年齢を原則として5歳毎に区分。

問8(2). 結婚年齢(5歳刻み)

		8. 50歳以上	910. 不整合回答	980. 非該当	990.無回答	計 %(度数)
総数		0.8	0.1	31.2	0.4	100.0(2395)
性別	男性	1.2	0.2	32.4	0.6	100.0(1128)
	女性	0.4	0.1	30.0	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.0	0.5	52.1	0.7	100.0(426)
	35-44	0.0	0.0	32.1	0.2	100.0(579)
	45-54	0.4	0.0	28.6	0.1	100.0(730)
	55-64	2.3	0.2	19.7	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.0	0.5	54.7	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	0.0	0.0	35.2	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	0.6	0.0	30.4	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	3.4	0.3	18.7	0.9	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	0.4	50.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	0.0	28.9	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	0.0	27.0	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	0.0	20.7	0.3	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	0.7	0.2	32.5	0.4	100.0(1144)
	大卒層	0.8	0.1	30.0	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	1.8	0.0	28.4	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	0.6	28.8	0.0	100.0(156)
	関東	0.4	0.1	29.9	0.2	100.0(825)
	中部	0.9	0.0	30.7	0.7	100.0(446)
	近畿	1.1	0.2	34.7	0.2	100.0(449)
	中国	0.0	0.0	27.0	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	0.0	32.4	0.0	100.0(71)
	九州	1.4	0.0	34.4	0.5	100.0(209)
	沖縄	0.0	0.0	33.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.8	0.1	29.4	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	1.1	0.0	32.8	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.9	0.2	33.6	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.2	0.2	29.2	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	0.0	32.4	0.0	100.0(176)

問8(3). 配偶者生年月（西暦生年）

		1. 1940年代生まれ	2. 1950年代生まれ	3. 1960年代生まれ	4. 1970年代生まれ	5. 1980年代生まれ	6. 1990-2000年代生まれ	9100. 不整合回答
総数		0.4	7.8	19.5	20.4	15.0	4.3	0.3
性別	男性	0.1	3.5	19.8	22.0	16.4	4.4	0.4
	女性	0.6	11.8	19.5	19.0	13.8	4.1	0.3
	その他	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0
年齢	25-34	0.0	0.0	0.2	0.7	23.7	21.6	0.0
	35-44	0.2	0.2	1.6	23.8	39.4	1.7	0.0
	45-54	0.0	1.6	23.4	41.4	3.7	0.0	0.7
	55-64	1.2	26.5	43.5	7.0	0.6	0.0	0.5
性別×年齢	男性・25-34	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	22.9	0.0
	男性・35-44	0.0	0.0	0.4	18.5	43.1	2.1	0.0
	男性・45-54	0.0	0.0	14.3	47.7	6.4	0.0	0.6
	男性・55-64	0.3	12.3	53.7	12.0	1.2	0.0	0.6
	女性・25-34	0.0	0.0	0.4	1.3	26.7	20.3	0.0
	女性・35-44	0.3	0.3	2.7	28.9	36.1	1.4	0.0
	女性・45-54	0.0	3.0	31.0	36.3	1.5	0.0	0.8
	女性・55-64	2.1	40.5	33.6	1.8	0.0	0.0	0.3
学歴２分類	非大卒層	0.5	9.5	20.7	19.1	12.4	3.2	0.5
	大卒層	0.2	6.3	18.5	21.6	17.4	5.2	0.2
地方	北海道	1.8	14.7	22.9	18.3	11.0	1.8	0.9
	東北	0.6	12.2	19.2	18.6	16.7	3.8	0.0
	関東	0.7	6.5	19.0	19.5	17.5	6.1	0.1
	中部	0.0	7.2	20.6	19.5	16.4	3.1	0.7
	近畿	0.0	6.9	21.2	22.7	10.5	2.9	0.4
	中国	0.0	5.2	20.0	23.5	17.4	4.3	0.9
	四国	0.0	14.1	12.7	29.6	8.5	1.4	0.0
	九州	0.0	9.6	16.7	17.7	14.4	4.8	0.0
	沖縄	0.0	0.0	13.3	33.3	13.3	6.7	0.0
層(標本設計時)	区部	1.0	6.8	20.8	22.4	13.8	4.5	0.3
	中核市・特例市	0.0	5.8	18.4	21.6	16.5	3.3	0.4
	人口10万以上市部	0.5	8.1	17.6	17.2	16.3	5.6	0.9
	人口10万未満市部	0.0	11.9	19.8	18.1	15.5	3.8	0.0
	郡部(町村)	0.0	6.8	22.2	23.3	10.8	4.0	0.0

注: 問8(3). 配偶者生年月（西暦生年）を便宜的に10年毎に区分

問8(3). 配偶者生年月（西暦生

		9800. 非該当	9900.無回答	計 %(度数)
総数		31.2	1.0	100.0(2395)
性別	男性	32.4	1.1	100.0(1128)
	女性	30.0	1.0	100.0(1259)
	その他	50.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	52.1	1.6	100.0(426)
	35-44	32.1	1.0	100.0(579)
	45-54	28.6	0.5	100.0(730)
	55-64	19.7	1.1	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	54.7	2.1	100.0(192)
	男性・35-44	35.2	0.7	100.0(281)
	男性・45-54	30.4	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	18.7	1.2	100.0(326)
	女性・25-34	50.0	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	28.9	1.4	100.0(294)
	女性・45-54	27.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	20.7	0.9	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	32.5	1.4	100.0(1144)
	大卒層	30.0	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	28.4	0.0	100.0(109)
	東北	28.8	0.0	100.0(156)
	関東	29.9	0.6	100.0(825)
	中部	30.7	1.8	100.0(446)
	近畿	34.7	0.7	100.0(449)
	中国	27.0	1.7	100.0(115)
	四国	32.4	1.4	100.0(71)
	九州	34.4	2.4	100.0(209)
	沖縄	33.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	29.4	1.0	100.0(710)
	中核市・特例市	32.8	1.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	33.6	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	29.2	1.6	100.0(496)
	郡部(町村)	32.4	0.6	100.0(176)

問8(3). 配偶者の生年月（月）

		1. 1月	2. 2月	3. 3月	4. 4月	5. 5月	6. 6月	7. 7月
総数		7.3	6.2	5.3	5.7	5.6	5.2	6.3
性別	男性	6.7	6.1	5.3	5.5	5.0	3.8	6.6
	女性	7.9	6.4	5.2	6.0	6.2	6.4	6.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
年齢	25-34	4.5	5.2	2.8	2.8	2.6	4.2	3.5
	35-44	5.2	6.4	4.8	7.1	8.6	4.7	7.6
	45-54	7.7	5.9	5.6	4.9	4.4	5.9	6.0
	55-64	10.8	7.1	6.8	7.3	6.4	5.5	7.1
性別×年齢	男性・25-34	4.2	6.3	3.1	1.6	1.6	3.6	4.2
	男性・35-44	3.6	5.3	5.0	8.2	9.3	2.8	7.8
	男性・45-54	8.8	6.7	5.8	4.9	3.0	4.3	4.6
	男性・55-64	8.9	6.1	6.4	6.1	5.2	4.3	9.2
	女性・25-34	4.7	4.3	2.6	3.9	3.4	4.7	3.0
	女性・35-44	6.8	7.5	4.8	6.1	7.8	6.5	7.5
	女性・45-54	6.8	5.3	5.5	5.0	5.5	7.2	7.2
	女性・55-64	12.6	8.1	7.2	8.4	7.5	6.3	5.1
学歴２分類	非大卒層	6.8	6.5	5.1	5.6	5.9	4.7	5.6
	大卒層	7.8	6.0	5.4	5.8	5.4	5.6	6.9
地方	北海道	6.4	6.4	7.3	7.3	4.6	4.6	5.5
	東北	10.9	7.1	6.4	3.8	6.4	8.3	9.0
	関東	7.8	6.9	4.8	5.7	5.9	5.6	6.7
	中部	7.6	5.6	5.6	6.5	6.5	4.9	5.8
	近畿	5.8	5.6	4.0	5.1	5.3	4.5	5.1
	中国	7.8	6.1	6.1	5.2	4.3	5.2	7.0
	四国	9.9	5.6	5.6	11.3	2.8	1.4	11.3
	九州	5.7	5.7	6.7	4.3	4.8	5.3	4.8
	沖縄	0.0	6.7	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0
層(標本設計時	区部	6.6	4.8	5.8	4.4	6.3	6.1	6.5
	中核市・特例市	7.5	5.6	5.3	4.6	6.0	5.8	8.2
	人口10万以上市部	8.8	5.9	3.8	6.5	6.1	3.2	6.8
	人口10万未満市部	7.3	9.1	5.8	6.5	5.6	4.8	3.8
	郡部(町村)	6.3	6.8	5.1	10.8	0.6	5.7	4.5

問8(3). 配偶者の生年月（月）

		8. 8月	9. 9月	10. 10月	11. 11月	12. 12月	970.不整合回答	980.非該当
総数		5.1	4.8	5.6	5.8	4.6	0.3	31.2
性別	男性	5.6	4.8	6.0	5.9	4.8	0.4	32.4
	女性	4.5	4.8	5.2	5.6	4.5	0.3	30.0
	その他	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢	25-34	3.8	2.6	4.5	4.7	5.6	0.0	52.1
	35-44	5.2	3.8	5.2	5.0	3.3	0.0	32.1
	45-54	5.3	6.3	6.4	6.7	4.8	0.7	28.6
	55-64	5.5	5.5	5.8	6.1	5.0	0.5	19.7
性別×年齢	男性・25-34	5.2	1.0	3.6	4.7	4.7	0.0	54.7
	男性・35-44	4.6	3.6	6.8	3.9	3.6	0.0	35.2
	男性・45-54	6.1	5.2	7.9	6.1	4.9	0.6	30.4
	男性・55-64	6.1	7.7	4.9	8.3	5.8	0.6	18.7
	女性・25-34	2.6	3.9	4.7	4.7	6.5	0.0	50.0
	女性・35-44	5.4	4.1	3.7	6.1	3.1	0.0	28.9
	女性・45-54	4.8	7.2	5.3	7.2	4.8	0.8	27.0
	女性・55-64	4.8	3.3	6.6	3.9	4.2	0.3	20.7
学歴２分類	非大卒層	5.5	4.8	5.7	5.2	4.5	0.5	32.5
	大卒層	4.6	4.8	5.5	6.3	4.7	0.2	30.0
地方	北海道	6.4	6.4	5.5	5.5	4.6	0.9	28.4
	東北	3.2	4.5	3.2	4.5	3.8	0.0	28.8
	関東	5.1	5.1	5.2	5.9	4.4	0.1	29.9
	中部	4.9	5.2	3.8	5.8	4.5	0.7	30.7
	近畿	4.9	4.0	8.2	6.2	5.6	0.4	34.7
	中国	6.1	7.0	5.2	7.0	3.5	0.9	27.0
	四国	1.4	0.0	5.6	4.2	5.6	0.0	32.4
	九州	6.2	4.3	6.7	4.8	4.8	0.0	34.4
	沖縄	13.3	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0	33.3
層(標本設計時	区部	5.8	4.4	5.9	7.5	5.4	0.3	29.4
	中核市・特例市	3.7	6.0	3.9	4.4	4.7	0.4	32.8
	人口10万以上市部	3.4	4.3	7.0	5.2	3.8	0.9	33.6
	人口10万未満市部	6.7	3.0	6.5	5.6	4.8	0.0	29.2
	郡部(町村)	6.3	9.1	4.0	5.1	2.8	0.0	32.4

問8(3). 配偶者の生年月（月）

		990.不明	計 %(度数)
総数		1.0	100.0(2395)
性別	男性	1.1	100.0(1128)
	女性	1.0	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.2	100.0(426)
	35-44	1.0	100.0(579)
	45-54	0.7	100.0(730)
	55-64	1.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	0.9	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	100.0(326)
	女性・25-34	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	1.7	100.0(294)
	女性・45-54	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	0.9	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	1.1	100.0(1144)
	大卒層	0.9	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	0.8	100.0(825)
	中部	1.8	100.0(446)
	近畿	0.4	100.0(449)
	中国	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	100.0(71)
	九州	1.4	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時	区部	1.0	100.0(710)
	中核市・特例市	1.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	100.0(176)

問8(3). 配偶者年齢(2021年末) (10歳刻み)

		1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代	6. 70代	910. 不整合回答
総数		2.8	12.8	20.0	20.6	10.4	0.8	0.3
性別	男性	3.1	14.2	20.2	22.4	6.0	0.3	0.4
	女性	2.5	11.6	19.8	19.1	14.4	1.4	0.3
	その他	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	15.5	27.9	2.6	0.2	0.0	0.0	0.0
	35-44	0.3	29.2	34.5	2.2	0.3	0.2	0.0
	45-54	0.0	2.3	33.3	31.8	2.7	0.0	0.7
	55-64	0.0	0.3	3.8	37.4	34.4	2.9	0.5
性別×年齢	男性・25-34	17.2	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・35-44	0.7	33.8	28.8	0.7	0.0	0.0	0.0
	男性・45-54	0.0	4.0	38.6	25.8	0.0	0.0	0.6
	男性・55-64	0.0	0.6	6.1	50.9	20.9	0.9	0.6
	女性・25-34	13.8	29.7	4.7	0.4	0.0	0.0	0.0
	女性・35-44	0.0	24.8	40.1	3.7	0.7	0.3	0.0
	女性・45-54	0.0	1.0	29.0	36.8	5.0	0.0	0.8
	女性・55-64	0.0	0.0	1.2	24.3	47.7	4.8	0.3
学歴2分類	非大卒層	2.0	10.8	17.7	21.4	12.5	1.1	0.5
	大卒層	3.6	14.7	22.1	19.8	8.5	0.6	0.2
地方	北海道	1.8	8.3	20.2	19.3	19.3	1.8	0.9
	東北	3.2	12.8	18.6	19.2	16.7	0.6	0.0
	関東	4.2	14.7	20.0	21.5	7.9	1.1	0.1
	中部	1.6	14.3	19.7	20.6	9.4	1.1	0.7
	近畿	1.6	9.1	20.3	22.5	10.5	0.2	0.4
	中国	3.5	15.7	21.7	21.7	7.8	0.0	0.9
	四国	1.4	5.6	28.2	14.1	16.9	0.0	0.0
	九州	2.9	13.4	16.7	16.7	12.4	1.0	0.0
	沖縄	6.7	13.3	26.7	13.3	6.7	0.0	0.0
層(標本設計時	区部	2.8	12.1	21.7	21.8	9.6	1.3	0.3
	中核市・特例市	2.5	12.6	20.9	21.8	7.4	0.5	0.4
	人口10万以上市	3.2	15.8	16.5	18.5	10.6	0.7	0.9
	人口10万未満市	2.8	12.3	19.4	19.4	14.5	0.8	0.0
	郡部(町村)	3.4	10.2	21.0	20.5	11.4	0.6	0.0

注: 問8(3). 問8(3). 配偶者年齢(2021年末)を10歳毎に区分

問8(3). 配偶者年齢(2021年末)

		980. 非該当	990.無回答	計 %(度数)
総数		31.2	1.0	100.0(2395)
性別	男性	32.4	1.1	100.0(1128)
	女性	30.0	1.0	100.0(1259)
	その他	50.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	52.1	1.6	100.0(426)
	35-44	32.1	1.0	100.0(579)
	45-54	28.6	0.5	100.0(730)
	55-64	19.7	1.1	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	54.7	2.1	100.0(192)
	男性・35-44	35.2	0.7	100.0(281)
	男性・45-54	30.4	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	18.7	1.2	100.0(326)
	女性・25-34	50.0	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	28.9	1.4	100.0(294)
	女性・45-54	27.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	20.7	0.9	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	32.5	1.4	100.0(1144)
	大卒層	30.0	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	28.4	0.0	100.0(109)
	東北	28.8	0.0	100.0(156)
	関東	29.9	0.6	100.0(825)
	中部	30.7	1.8	100.0(446)
	近畿	34.7	0.7	100.0(449)
	中国	27.0	1.7	100.0(115)
	四国	32.4	1.4	100.0(71)
	九州	34.4	2.4	100.0(209)
	沖縄	33.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時	区部	29.4	1.0	100.0(710)
	中核市・特例市	32.8	1.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	33.6	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	29.2	1.6	100.0(496)
	郡部(町村)	32.4	0.6	100.0(176)

問9. 配偶者最終学歴

		中学校	中学校卒業後に専門学校	職業科高校（工業、商業、農業・家政	普通科高校（普通科、理数科など）	高校卒業後に専門学校	短期大学・高等専門学校	大学の人文社会系学部（四年制）
総数		1.8	0.6	9.1	12.9	8.6	8.8	17.2
性別	男性	1.0	0.7	7.2	15.2	9.3	16.0	13.1
	女性	2.6	0.5	10.8	10.9	7.9	2.3	21.0
	その他	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	1.4	0.0	5.4	7.3	5.9	3.8	15.5
	35-44	2.1	0.7	6.7	9.8	9.7	9.8	17.1
	45-54	1.8	0.7	9.6	14.1	9.5	9.7	18.1
	55-64	2.0	0.8	12.9	18.0	8.3	10.0	17.6
性別×年齢	男性・25-34	0.5	0.0	4.2	4.7	7.3	5.7	14.1
	男性・35-44	0.7	0.4	4.6	11.7	11.0	17.1	14.6
	男性・45-54	1.5	1.2	8.5	17.0	7.9	19.5	10.3
	男性・55-64	0.9	0.9	9.8	22.7	10.4	17.8	14.1
	女性・25-34	2.2	0.0	6.5	9.5	4.7	2.2	16.8
	女性・35-44	3.4	1.0	8.8	8.2	8.5	3.1	19.7
	女性・45-54	2.0	0.3	10.5	11.8	10.8	1.8	24.5
	女性・55-64	3.0	0.6	15.9	13.2	6.3	2.4	21.0
学歴２分類	非大卒層	3.5	0.8	13.0	17.7	11.6	6.1	8.7
	大卒層	0.3	0.4	5.4	8.6	5.8	11.2	25.0
地方	北海道	3.7	0.0	9.2	15.6	13.8	8.3	14.7
	東北	2.6	0.0	9.6	17.9	12.2	5.8	18.6
	関東	0.8	0.2	7.0	12.4	10.3	8.2	20.1
	中部	2.5	0.7	13.5	11.0	6.7	10.3	13.2
	近畿	2.4	0.9	6.2	12.9	5.6	9.4	19.4
	中国	0.0	0.9	11.3	13.9	8.7	7.0	20.0
	四国	1.4	2.8	11.3	11.3	7.0	12.7	11.3
	九州	2.9	1.0	11.0	14.4	7.7	8.1	11.5
	沖縄	0.0	0.0	13.3	13.3	0.0	13.3	6.7
層(標本設計時)	区部	1.8	0.4	6.3	12.0	7.9	9.0	23.1
	中核市・特例市	1.4	0.7	8.8	10.2	7.9	9.3	17.9
	人口10万以上市部	1.8	0.5	9.0	15.1	10.6	7.9	12.9
	人口10万未満市部	2.4	1.0	11.9	16.1	7.9	8.7	13.1
	郡部(町村)	1.7	0.0	13.1	11.4	10.2	8.5	14.2

問9. 配偶者最終学歴

		大学の理工系学部（四年制）	大学の六年制学部（医・歯など）	大学院修士課程	大学院博士課程	その他・どれにあたるか判断できない	大学(四年制文理不明)	非該当
総数		5.6	0.3	2.1	0.8	0.2	0.3	31.2
性別	男性	2.7	0.1	0.9	0.3	0.3	0.2	32.4
	女性	8.0	0.6	3.2	1.1	0.2	0.4	30.0
	その他	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0
年齢	25-34	4.9	0.0	1.9	0.5	0.0	0.5	52.1
	35-44	5.7	0.2	3.5	1.4	0.3	0.2	32.1
	45-54	4.5	0.5	1.6	0.4	0.3	0.1	28.6
	55-64	7.0	0.5	1.5	0.8	0.2	0.5	19.7
性別×年齢	男性・25-34	4.2	0.0	1.6	0.5	0.0	0.5	54.7
	男性・35-44	2.8	0.0	1.1	0.0	0.0	0.4	35.2
	男性・45-54	1.2	0.0	0.9	0.3	0.6	0.0	30.4
	男性・55-64	3.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	18.7
	女性・25-34	5.2	0.0	2.2	0.4	0.0	0.4	50.0
	女性・35-44	8.2	0.3	5.8	2.4	0.7	0.0	28.9
	女性・45-54	7.2	1.0	2.3	0.5	0.0	0.3	27.0
	女性・55-64	10.8	0.6	2.7	1.2	0.0	0.9	20.7
学歴２分類	非大卒層	3.9	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	32.5
	大卒層	7.0	0.5	3.6	1.1	0.1	0.4	30.0
地方	北海道	4.6	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	28.4
	東北	3.2	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	28.8
	関東	5.8	0.2	2.9	1.0	0.1	0.4	29.9
	中部	6.5	0.2	2.0	1.1	0.4	0.4	30.7
	近畿	5.3	0.0	1.6	0.4	0.4	0.2	34.7
	中国	5.2	0.0	3.5	0.9	0.0	0.0	27.0
	四国	2.8	4.2	0.0	0.0	0.0	1.4	32.4
	九州	6.2	0.5	1.9	0.0	0.0	0.0	34.4
	沖縄	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	33.3
層(標本設計時)	区部	4.6	0.4	3.0	1.5	0.0	0.1	29.4
	中核市・特例市	6.8	0.2	2.5	0.5	0.4	0.2	32.8
	人口10万以上市部	4.5	0.5	1.4	0.5	0.0	1.1	33.6
	人口10万未満市部	6.0	0.2	1.6	0.4	0.6	0.0	29.2
	郡部(町村)	6.3	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	32.4

問9. 配偶者最終学歴

		無回答	計 %(度数)
総数		0.6	100.0(2395)
性別	男性	0.7	100.0(1128)
	女性	0.5	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.9	100.0(426)
	35-44	0.7	100.0(579)
	45-54	0.4	100.0(730)
	55-64	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	2.1	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	1.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.5	100.0(1144)
	大卒層	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	0.5	100.0(825)
	中部	0.7	100.0(446)
	近畿	0.4	100.0(449)
	中国	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	100.0(71)
	九州	0.5	100.0(209)
	沖縄	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	0.5	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	1.1	100.0(176)

問10. 配偶者の従業上の地位

		経営者、役員	常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）	臨時雇用・パート・アルバイト	派遣社員	契約社員、嘱託	自営業主、自由業（従業員４人以下）	自営業主、自由業（従業員５人以上）
総数		5.1	32.8	12.2	0.8	2.9	3.7	0.4
性別	男性	2.2	18.9	23.0	1.4	2.5	1.4	0.2
	女性	7.6	45.2	2.5	0.2	3.3	5.7	0.6
	その他	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	1.2	33.3	4.0	0.5	0.9	2.1	0.2
	35-44	3.5	40.1	11.2	0.2	1.2	2.8	0.2
	45-54	5.8	35.1	12.9	1.5	2.6	5.2	0.4
	55-64	8.2	23.5	17.7	0.6	5.9	3.8	0.6
性別×年齢	男性・25-34	0.0	23.4	7.8	1.0	1.0	1.0	0.0
	男性・35-44	1.1	22.1	22.1	0.4	1.8	1.1	0.0
	男性・45-54	2.7	16.4	27.1	3.0	3.0	1.8	0.3
	男性・55-64	4.0	16.0	28.8	0.9	3.4	1.5	0.3
	女性・25-34	2.2	41.4	0.9	0.0	0.9	3.0	0.4
	女性・35-44	5.8	57.1	1.0	0.0	0.7	4.4	0.3
	女性・45-54	8.3	50.5	1.3	0.3	2.3	8.0	0.5
	女性・55-64	12.3	30.9	6.6	0.3	8.4	6.0	0.9
学歴２分類	非大卒層	4.3	30.6	12.4	1.0	3.3	4.2	0.4
	大卒層	5.8	34.8	12.1	0.6	2.5	3.2	0.3
地方	北海道	4.6	33.0	13.8	0.0	1.8	3.7	0.0
	東北	7.1	37.2	5.8	0.0	7.1	3.2	0.6
	関東	4.5	35.0	12.6	1.0	2.2	3.6	0.1
	中部	5.2	31.4	13.5	0.9	2.9	3.4	0.4
	近畿	6.0	27.6	12.7	1.1	2.9	4.2	0.9
	中国	4.3	40.9	11.3	0.0	2.6	1.7	0.0
	四国	5.6	39.4	7.0	0.0	1.4	4.2	0.0
	九州	4.3	27.3	13.4	0.5	3.3	4.8	0.5
	沖縄	0.0	40.0	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	6.2	32.4	11.1	0.7	3.8	3.5	0.1
	中核市・特例市	3.0	35.6	11.4	1.1	2.3	2.8	0.5
	人口10万以上市部	5.6	31.6	12.4	0.9	1.4	4.3	0.5
	人口10万未満市部	6.0	32.1	13.3	0.6	2.8	3.8	0.6
	郡部(町村)	2.8	30.1	15.9	0.0	5.1	5.1	0.0

問10. 配偶者の従業上の地位

		家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）	内職	無職：仕事を探している	無職：仕事を探していない	学生	その他	非該当
総数		1.3	0.4	1.5	7.2	0.2	0.0	31.2
性別	男性	2.1	0.9	2.1	11.9	0.3	0.0	32.4
	女性	0.6	0.0	1.0	3.0	0.1	0.0	30.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢	25-34	0.5	0.0	1.4	3.1	0.0	0.0	52.1
	35-44	1.0	0.7	1.7	4.8	0.2	0.0	32.1
	45-54	1.2	0.4	1.1	4.7	0.3	0.0	28.6
	55-64	2.3	0.5	2.0	14.7	0.2	0.0	19.7
性別×年齢	男性・25-34	0.0	0.0	2.6	6.8	0.0	0.0	54.7
	男性・35-44	1.8	1.4	2.5	10.0	0.4	0.0	35.2
	男性・45-54	2.1	0.9	2.1	9.4	0.3	0.0	30.4
	男性・55-64	3.7	0.9	1.5	19.0	0.3	0.0	18.7
	女性・25-34	0.9	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	50.0
	女性・35-44	0.3	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	28.9
	女性・45-54	0.5	0.0	0.3	0.8	0.3	0.0	27.0
	女性・55-64	0.9	0.0	2.4	10.5	0.0	0.0	20.7
学歴２分類	非大卒層	1.6	0.4	1.6	7.0	0.3	0.0	32.5
	大卒層	1.1	0.4	1.5	7.4	0.0	0.0	30.0
地方	北海道	0.0	0.9	0.9	12.8	0.0	0.0	28.4
	東北	1.9	0.0	0.6	7.7	0.0	0.0	28.8
	関東	0.6	0.5	1.8	7.5	0.2	0.0	29.9
	中部	3.1	0.2	2.0	5.8	0.0	0.0	30.7
	近畿	0.7	0.9	0.7	6.9	0.2	0.0	34.7
	中国	2.6	0.0	0.9	7.0	0.9	0.0	27.0
	四国	2.8	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	32.4
	九州	1.0	0.0	2.9	7.2	0.0	0.0	34.4
	沖縄	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	33.3
層(標本設計時)	区部	1.3	0.3	1.0	9.6	0.3	0.0	29.4
	中核市・特例市	1.1	0.4	1.4	7.2	0.2	0.0	32.8
	人口10万以上市部	0.9	0.2	2.5	5.6	0.2	0.0	33.6
	人口10万未満市部	1.8	1.0	1.8	6.0	0.0	0.0	29.2
	郡部(町村)	2.3	0.0	1.1	4.5	0.0	0.0	32.4

問10. 配偶者の従業上の地位

		無回答	計
		%(度数)	
総数		0.4	100.0(2395)
性別	男性	0.7	100.0(1128)
	女性	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.7	100.0(426)
	35-44	0.3	100.0(579)
	45-54	0.3	100.0(730)
	55-64	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	0.9	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.3	100.0(1144)
	大卒層	0.5	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	0.4	100.0(825)
	中部	0.4	100.0(446)
	近畿	0.4	100.0(449)
	中国	0.9	100.0(115)
	四国	1.4	100.0(71)
	九州	0.5	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	100.0(176)

問11. 同居家族人数

		1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人以上	99.無回答
総数		14.6	22.6	26.1	22.8	9.0	4.2	0.7
性別	男性	18.1	20.6	25.2	22.8	8.9	3.9	0.6
	女性	11.4	24.3	27.1	22.9	9.1	4.5	0.7
	その他	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	19.0	21.1	29.6	18.1	6.8	4.7	0.7
	35-44	13.3	12.6	23.1	30.9	12.1	6.6	1.4
	45-54	13.3	19.0	25.5	27.1	10.8	4.0	0.3
	55-64	14.4	36.2	27.3	13.9	5.6	2.1	0.5
性別×年齢	男性・25-34	24.0	16.7	27.6	20.8	6.8	3.1	1.0
	男性・35-44	17.4	12.1	22.1	29.2	11.4	7.1	0.7
	男性・45-54	16.1	17.0	24.6	25.8	11.2	4.6	0.6
	男性・55-64	17.2	33.7	27.0	15.3	5.5	0.9	0.3
	女性・25-34	15.1	24.1	31.5	15.9	6.9	6.0	0.4
	女性・35-44	8.8	12.9	24.5	32.7	12.9	6.1	2.0
	女性・45-54	10.8	20.8	26.3	28.3	10.5	3.5	0.0
	女性・55-64	11.7	38.7	27.3	12.6	5.7	3.3	0.6
学歴２分類	非大卒層	13.2	22.8	24.9	22.4	10.6	5.3	0.8
	大卒層	15.9	22.4	27.3	23.2	7.5	3.2	0.6
地方	北海道	11.0	29.4	31.2	20.2	4.6	1.8	1.8
	東北	9.0	16.7	25.6	25.6	16.0	6.4	0.6
	関東	17.8	23.5	25.3	22.3	7.6	3.0	0.4
	中部	12.6	18.2	26.2	24.4	11.4	6.5	0.7
	近畿	14.9	26.7	24.5	23.2	7.1	2.4	1.1
	中国	14.8	18.3	31.3	21.7	9.6	4.3	0.0
	四国	11.3	21.1	28.2	28.2	7.0	4.2	0.0
	九州	12.9	23.4	27.3	18.7	10.0	6.7	1.0
	沖縄	13.3	20.0	20.0	20.0	13.3	13.3	0.0
層(標本設計時)	区部	16.9	23.9	28.0	22.8	5.4	2.5	0.4
	中核市・特例市	16.8	20.4	26.8	21.8	8.8	4.9	0.5
	人口10万以上市部	14.0	24.2	25.3	23.5	10.6	2.0	0.5
	人口10万未満市部	10.9	20.8	26.6	22.4	11.1	6.9	1.4
	郡部(町村)	10.2	25.6	17.0	25.6	14.2	6.8	0.6

注: 問11. 同居家族人数の記入数値を区分した

問11. 同居家族人数

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問12(1). 子どもの有無

		いる	いない	無回答	計 %(度数)
総数		65.0	34.4	0.5	100.0(2395)
性別	男性	61.5	37.7	0.8	100.0(1128)
	女性	68.4	31.3	0.3	100.0(1259)
	その他	25.0	75.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	34.0	65.0	0.9	100.0(426)
	35-44	63.7	35.2	1.0	100.0(579)
	45-54	70.5	29.3	0.1	100.0(730)
	55-64	80.0	19.7	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	28.6	69.8	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	59.8	39.1	1.1	100.0(281)
	男性・45-54	66.9	32.8	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	77.0	22.4	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	38.8	60.8	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	68.0	31.0	1.0	100.0(294)
	女性・45-54	73.8	26.3	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	82.9	17.1	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	68.2	31.0	0.8	100.0(1144)
	大卒層	62.1	37.6	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	67.0	32.1	0.9	100.0(109)
	東北	70.5	29.5	0.0	100.0(156)
	関東	62.1	37.6	0.4	100.0(825)
	中部	66.8	32.7	0.4	100.0(446)
	近畿	63.7	35.6	0.7	100.0(449)
	中国	70.4	29.6	0.0	100.0(115)
	四国	66.2	32.4	1.4	100.0(71)
	九州	67.9	30.6	1.4	100.0(209)
	沖縄	53.3	46.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	62.8	36.9	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	63.3	36.1	0.5	100.0(570)
	人口10万以上市部	63.9	35.4	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	70.4	28.8	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	67.0	32.4	0.6	100.0(176)

問12(2). 子どもの人数

		1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人以上	98. 非該当 1:問12(1)=2	99.無回答	計 %(度数)
総数		17.2	32.5	12.7	2.4	34.4	0.8	100.0(2395)
性別	男性	16.8	29.4	12.5	2.5	37.7	1.2	100.0(1128)
	女性	17.7	35.3	12.9	2.3	31.3	0.4	100.0(1259)
	その他	12.5	12.5	0.0	0.0	75.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	17.6	11.7	3.1	1.2	65.0	1.4	100.0(426)
	35-44	18.0	31.1	12.4	2.1	35.2	1.2	100.0(579)
	45-54	17.9	37.4	12.5	2.6	29.3	0.3	100.0(730)
	55-64	15.6	41.7	19.4	3.2	19.7	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	12.5	12.5	1.6	1.0	69.8	2.6	100.0(192)
	男性・35-44	15.3	30.6	12.1	1.8	39.1	1.1	100.0(281)
	男性・45-54	18.5	32.5	12.8	2.7	32.8	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	18.7	35.3	19.0	3.7	22.4	0.9	100.0(326)
	女性・25-34	22.0	11.2	4.3	1.3	60.8	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	20.7	31.6	12.9	2.4	31.0	1.4	100.0(294)
	女性・45-54	17.5	41.5	12.3	2.5	26.3	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	12.3	48.0	19.8	2.7	17.1	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	15.5	33.8	15.4	3.2	31.0	1.0	100.0(1144)
	大卒層	18.9	31.3	10.2	1.6	37.6	0.5	100.0(1251)
地方	北海道	20.2	36.7	8.3	0.9	32.1	1.8	100.0(109)
	東北	16.0	35.3	16.0	3.2	29.5	0.0	100.0(156)
	関東	19.5	30.1	10.7	1.7	37.6	0.5	100.0(825)
	中部	14.8	33.0	16.1	2.7	32.7	0.7	100.0(446)
	近畿	17.1	33.6	10.9	1.8	35.6	0.9	100.0(449)
	中国	17.4	31.3	17.4	3.5	29.6	0.9	100.0(115)
	四国	15.5	35.2	12.7	2.8	32.4	1.4	100.0(71)
	九州	14.4	34.4	14.4	4.8	30.6	1.4	100.0(209)
	沖縄	6.7	26.7	13.3	6.7	46.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	18.7	32.4	9.3	2.3	36.9	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	17.5	30.5	12.8	2.3	36.1	0.7	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.2	32.7	14.7	2.3	35.4	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	17.9	33.9	15.1	2.8	28.8	1.4	100.0(496)
	郡部(町村)	15.9	34.7	14.2	2.3	32.4	0.6	100.0(176)

注: 問12(2). 子どもの人数の記入数値を区分した

問12(3). 長子年齢

		1. 0歳代	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代	5. 40歳代以上	980. 非該当1:問12(1)=2	990.無回答
総数		14.9	16.2	19.1	13.6	0.7	34.4	1.1
性別	男性	14.5	16.2	18.7	11.3	0.3	37.7	1.4
	女性	15.4	16.2	19.5	15.7	1.1	31.3	0.8
	その他	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	75.0	0.0
年齢	25-34	31.7	1.9	0.0	0.0	0.0	65.0	1.4
	35-44	31.8	28.2	3.3	0.0	0.0	35.2	1.6
	45-54	4.8	27.0	33.8	4.4	0.0	29.3	0.7
	55-64	0.6	2.9	28.9	44.4	2.6	19.7	0.9
性別×年齢	男性・25-34	26.0	1.6	0.0	0.0	0.0	69.8	2.6
	男性・35-44	31.7	26.3	1.8	0.0	0.0	39.1	1.1
	男性・45-54	6.1	28.0	28.9	3.3	0.0	32.8	0.9
	男性・55-64	1.2	4.3	34.0	35.6	0.9	22.4	1.5
	女性・25-34	36.6	2.2	0.0	0.0	0.0	60.8	0.4
	女性・35-44	32.0	30.3	4.8	0.0	0.0	31.0	2.0
	女性・45-54	3.8	26.3	38.0	5.3	0.0	26.3	0.5
	女性・55-64	0.0	1.5	23.7	53.2	4.2	17.1	0.3
学歴２分類	非大卒層	11.4	14.9	21.6	18.5	1.3	31.0	1.3
	大卒層	18.2	17.3	16.8	9.0	0.2	37.6	0.9
地方	北海道	13.8	9.2	23.9	18.3	0.9	32.1	1.8
	東北	12.8	24.4	15.4	17.9	0.0	29.5	0.0
	関東	17.6	13.8	19.4	10.1	0.8	37.6	0.7
	中部	15.5	16.8	18.8	14.3	0.7	32.7	1.1
	近畿	12.7	17.4	18.3	14.7	0.4	35.6	0.9
	中国	13.9	21.7	20.9	11.3	0.0	29.6	2.6
	四国	4.2	21.1	19.7	18.3	1.4	32.4	2.8
	九州	15.3	13.9	18.7	18.2	1.4	30.6	1.9
	沖縄	6.7	20.0	26.7	0.0	0.0	46.7	0.0
層(標本設計時)	区部	15.2	16.6	19.2	10.6	0.8	36.9	0.7
	中核市・特例市	15.8	16.8	17.5	12.1	0.4	36.1	1.2
	人口10万以上市部	15.8	13.3	19.6	14.0	1.1	35.4	0.7
	人口10万未満市部	14.3	17.7	17.3	19.2	0.6	28.8	2.0
	郡部(町村)	10.8	14.8	27.3	13.6	0.6	32.4	0.6

問12(3). 長子年齢

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問12(3). 末子年齢

		1. 0歳代	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代	5. 40歳代以上	970.非該当2:問12(2)=1人	980. 非該当1:問12(1)=2
総数		12.9	13.5	14.3	6.5	0.0	17.2	34.4
性別	男性	13.1	13.4	13.2	4.3	0.1	16.8	37.7
	女性	12.7	13.7	15.3	8.5	0.0	17.7	31.3
	その他	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	75.0
年齢	25-34	15.7	0.2	0.0	0.0	0.0	17.6	65.0
	35-44	34.7	9.8	0.5	0.0	0.0	18.0	35.2
	45-54	5.3	30.5	15.9	0.4	0.0	17.9	29.3
	55-64	0.3	6.5	33.8	23.0	0.2	15.6	19.7
性別×年齢	男性・25-34	15.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	69.8
	男性・35-44	34.9	9.3	0.4	0.0	0.0	15.3	39.1
	男性・45-54	5.8	30.1	11.2	0.3	0.0	18.5	32.8
	男性・55-64	0.6	8.0	34.0	14.4	0.3	18.7	22.4
	女性・25-34	16.4	0.4	0.0	0.0	0.0	22.0	60.8
	女性・35-44	34.7	10.5	0.7	0.0	0.0	20.7	31.0
	女性・45-54	5.0	31.0	19.8	0.5	0.0	17.5	26.3
	女性・55-64	0.0	5.1	33.6	31.5	0.0	12.3	17.1
学歴２分類	非大卒層	11.5	14.2	17.2	9.1	0.1	15.5	31.0
	大卒層	14.1	12.9	11.6	4.1	0.0	18.9	37.6
地方	北海道	5.5	13.8	21.1	5.5	0.0	20.2	32.1
	東北	17.3	11.5	14.7	10.3	0.0	16.0	29.5
	関東	13.1	11.4	12.0	5.5	0.0	19.5	37.6
	中部	13.9	15.5	15.5	7.0	0.0	14.8	32.7
	近畿	10.0	14.7	14.5	7.1	0.0	17.1	35.6
	中国	17.4	15.7	13.0	4.3	0.0	17.4	29.6
	四国	5.6	21.1	14.1	9.9	0.0	15.5	32.4
	九州	16.7	12.0	17.7	6.2	0.5	14.4	30.6
	沖縄	13.3	26.7	6.7	0.0	0.0	6.7	46.7
層(標本設計時)	区部	11.4	13.1	13.9	5.1	0.0	18.7	36.9
	中核市・特例市	13.0	14.7	13.7	3.7	0.0	17.5	36.1
	人口10万以上市部	14.2	12.4	13.3	9.7	0.0	14.2	35.4
	人口10万未満市部	14.1	13.1	14.5	9.5	0.2	17.9	28.8
	郡部(町村)	11.9	15.3	19.3	4.5	0.0	15.9	32.4

問12(3). 末子年齢

		990.無回答	計 %(度数)
総数		1.1	100.0(2395)
性別	男性	1.5	100.0(1128)
	女性	0.7	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.4	100.0(426)
	35-44	1.7	100.0(579)
	45-54	0.5	100.0(730)
	55-64	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	2.6	100.0(192)
	男性・35-44	1.1	100.0(281)
	男性・45-54	1.2	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	100.0(326)
	女性・25-34	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	2.4	100.0(294)
	女性・45-54	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	1.3	100.0(1144)
	大卒層	0.9	100.0(1251)
地方	北海道	1.8	100.0(109)
	東北	0.6	100.0(156)
	関東	1.0	100.0(825)
	中部	0.7	100.0(446)
	近畿	0.9	100.0(449)
	中国	2.6	100.0(115)
	四国	1.4	100.0(71)
	九州	1.9	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.8	100.0(710)
	中核市・特例市	1.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.8	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	100.0(176)

問13(1). 幸福度

		0 とても不幸	1	2	3	4	5	6
総数		0.8	0.9	1.5	3.8	3.3	13.8	8.8
性別	男性	0.9	1.4	1.7	4.0	3.5	15.1	9.7
	女性	0.6	0.4	1.3	3.7	3.2	12.6	8.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
年齢	25-34	1.6	1.2	1.9	3.8	4.5	14.3	9.9
	35-44	0.2	0.9	1.4	6.0	3.5	13.1	7.8
	45-54	0.7	0.8	1.5	3.2	2.3	13.8	8.9
	55-64	0.8	0.8	1.2	2.6	3.6	13.9	8.8
性別×年齢	男性・25-34	2.6	1.6	3.1	3.1	4.7	15.1	9.9
	男性・35-44	0.4	1.4	1.8	5.3	3.6	14.6	9.3
	男性・45-54	0.6	1.2	1.2	4.9	2.1	16.1	10.0
	男性・55-64	0.6	1.5	1.2	2.5	4.3	14.4	9.5
	女性・25-34	0.9	0.9	0.9	4.3	4.3	13.4	9.9
	女性・35-44	0.0	0.3	1.0	6.8	3.4	11.9	6.5
	女性・45-54	0.8	0.5	1.8	1.8	2.5	12.0	8.0
	女性・55-64	0.9	0.0	1.2	2.7	3.0	13.5	8.1
学歴２分類	非大卒層	0.7	1.0	1.6	4.9	4.5	16.8	8.5
	大卒層	0.8	0.7	1.4	2.8	2.3	11.0	9.0
地方	北海道	0.9	0.9	0.0	7.3	2.8	13.8	4.6
	東北	0.0	0.6	2.6	3.8	2.6	12.8	8.3
	関東	0.6	1.3	1.3	3.4	3.8	12.5	9.1
	中部	1.1	0.4	1.6	5.6	3.1	14.1	7.0
	近畿	0.2	0.7	1.8	3.8	4.0	14.9	8.7
	中国	0.9	0.0	1.7	1.7	1.7	16.5	12.2
	四国	0.0	0.0	2.8	1.4	4.2	7.0	8.5
	九州	1.9	1.4	0.5	1.9	2.4	16.7	11.5
	沖縄	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
層(標本設計時)	区部	0.6	0.7	1.4	4.9	2.8	13.1	10.4
	中核市・特例市	0.7	1.1	1.1	4.4	4.2	12.8	6.5
	人口10万以上市部	1.4	0.5	0.9	3.2	3.2	14.4	9.7
	人口10万未満市部	0.0	1.4	2.2	2.4	3.0	15.7	7.1
	郡部(町村)	2.3	0.6	2.3	2.8	4.0	12.5	11.9

問13(1). 幸福度

		7	8	9	10 とても幸せ	990.イレギュラー回答	999. 欠測値	計 %(度数)
総数		17.7	22.3	10.8	15.9	0.1	0.4	100.0(2395)
性別	男性	18.3	21.0	8.3	15.5	0.1	0.5	100.0(1128)
	女性	17.1	23.5	13.0	16.2	0.1	0.3	100.0(1259)
	その他	50.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	11.0	23.0	10.1	18.1	0.0	0.7	100.0(426)
	35-44	19.5	18.8	9.5	19.3	0.0	0.0	100.0(579)
	45-54	19.0	21.8	11.2	16.2	0.0	0.5	100.0(730)
	55-64	19.1	25.5	12.0	11.1	0.3	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	10.9	20.8	8.3	18.8	0.0	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	21.7	18.1	5.7	18.1	0.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	18.5	19.1	9.1	16.4	0.0	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	19.3	25.5	9.8	10.4	0.3	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	10.8	25.0	11.6	17.7	0.0	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	17.0	19.4	12.9	20.7	0.0	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	19.5	24.0	13.0	15.8	0.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	18.6	25.5	14.1	11.7	0.3	0.3	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	18.5	19.9	9.1	14.0	0.0	0.5	100.0(1144)
	大卒層	17.0	24.5	12.4	17.6	0.2	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	16.5	32.1	7.3	12.8	0.0	0.9	100.0(109)
	東北	16.0	24.4	10.9	17.9	0.0	0.0	100.0(156)
	関東	18.2	21.8	11.2	16.4	0.0	0.5	100.0(825)
	中部	18.2	21.3	11.7	15.0	0.2	0.7	100.0(446)
	近畿	16.0	22.9	11.4	14.9	0.2	0.4	100.0(449)
	中国	23.5	16.5	7.8	17.4	0.0	0.0	100.0(115)
	四国	33.8	21.1	5.6	15.5	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	13.4	22.5	11.0	16.7	0.0	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	13.3	20.0	20.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	16.3	23.2	10.8	15.2	0.1	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	18.6	24.0	12.8	13.2	0.2	0.5	100.0(570)
	人口10万以上市部	19.6	21.7	8.6	16.7	0.0	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	18.1	19.6	10.3	19.4	0.0	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	14.8	22.2	11.4	15.3	0.0	0.0	100.0(176)

問14. 満足感：a)生活全般

		1. 満足している	2. どちらかといえば満足している	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば不満である	5. 不満である	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		22.6	46.7	18.6	8.6	3.3	0.2	100.0(2395)
性別	男性	23.0	44.9	20.0	8.7	3.4	0.1	100.0(1128)
	女性	22.4	48.1	17.4	8.5	3.3	0.2	100.0(1259)
	その他	12.5	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	24.9	43.4	19.2	8.2	4.2	0.0	100.0(426)
	35-44	23.5	44.2	19.5	10.0	2.8	0.0	100.0(579)
	45-54	21.5	46.0	19.2	9.5	3.6	0.3	100.0(730)
	55-64	21.7	51.8	16.7	6.5	3.0	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	27.6	41.1	19.8	8.3	3.1	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	23.5	41.6	21.7	10.7	2.5	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	23.7	42.6	20.1	10.6	3.0	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	19.0	52.1	18.7	5.2	4.6	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	22.8	44.8	19.0	8.2	5.2	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	23.8	45.9	17.7	9.5	3.1	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	19.8	48.8	18.5	8.5	4.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	24.0	51.7	14.7	7.8	1.5	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	18.2	44.1	22.3	10.7	4.5	0.3	100.0(1144)
	大卒層	26.7	49.2	15.2	6.6	2.3	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	22.0	48.6	15.6	8.3	4.6	0.9	100.0(109)
	東北	18.6	54.5	17.3	7.1	2.6	0.0	100.0(156)
	関東	22.5	47.4	17.9	8.6	3.5	0.0	100.0(825)
	中部	22.2	47.3	15.5	11.0	3.8	0.2	100.0(446)
	近畿	25.8	42.8	20.9	7.8	2.7	0.0	100.0(449)
	中国	20.0	47.0	22.6	7.0	3.5	0.0	100.0(115)
	四国	28.2	46.5	18.3	7.0	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	19.6	45.9	22.5	7.2	3.8	1.0	100.0(209)
	沖縄	26.7	26.7	26.7	13.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	23.9	46.1	18.0	8.6	3.4	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	21.9	48.9	17.4	8.1	3.7	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	20.1	48.1	20.3	8.4	3.2	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	24.8	44.4	19.4	8.1	2.8	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	19.9	45.5	18.2	11.9	4.0	0.6	100.0(176)

問14. 満足感：b)自分の学歴

		1. 満足している	2. どちらかといえば満足している	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば不満である	5. 不満である	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		20.3	31.6	28.4	14.0	5.6	0.2	100.0(2395)
性別	男性	20.2	30.1	30.3	13.5	5.8	0.1	100.0(1128)
	女性	20.3	32.8	26.5	14.6	5.6	0.2	100.0(1259)
	その他	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	25.1	30.5	24.6	13.4	6.3	0.0	100.0(426)
	35-44	20.2	31.1	25.4	17.1	6.0	0.2	100.0(579)
	45-54	19.7	31.6	30.0	12.2	6.2	0.3	100.0(730)
	55-64	17.7	32.6	31.5	13.8	4.2	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	25.5	27.1	27.6	13.0	6.8	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	19.2	30.6	28.8	15.7	5.7	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	19.5	29.5	32.5	11.9	6.7	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	18.7	32.2	31.0	13.5	4.3	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	25.0	32.8	22.4	13.8	6.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	20.7	31.6	22.1	18.7	6.5	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	20.0	33.5	27.8	12.5	5.8	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	16.8	33.0	31.8	14.1	4.2	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	13.5	23.4	35.8	18.1	8.7	0.3	100.0(1144)
	大卒層	26.4	39.0	21.5	10.3	2.8	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	27.5	22.0	32.1	11.9	4.6	1.8	100.0(109)
	東北	19.9	28.2	32.7	13.5	5.8	0.0	100.0(156)
	関東	18.1	33.5	25.6	16.0	6.9	0.0	100.0(825)
	中部	24.7	30.9	26.2	13.2	4.7	0.2	100.0(446)
	近畿	20.0	32.3	29.8	13.4	4.5	0.0	100.0(449)
	中国	23.5	28.7	26.1	17.4	4.3	0.0	100.0(115)
	四国	8.5	39.4	29.6	11.3	11.3	0.0	100.0(71)
	九州	18.7	30.6	34.9	11.0	4.3	0.5	100.0(209)
	沖縄	20.0	26.7	46.7	0.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	22.1	32.5	24.5	15.1	5.8	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	20.5	31.8	26.7	15.1	6.0	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	15.8	30.7	33.4	14.2	5.6	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	20.6	31.7	30.8	11.3	5.2	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	22.2	29.0	29.5	13.6	5.1	0.6	100.0(176)

問14. 満足感：c)日本社会

		1. 満足している	2. どちらかといえば満足している	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば不満である	5. 不満である	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.5	17.3	38.7	26.3	15.0	0.2	100.0(2395)
性別	男性	3.3	18.5	34.9	26.2	17.0	0.1	100.0(1128)
	女性	1.8	16.1	42.1	26.5	13.2	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	37.5	25.0	25.0	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	3.1	11.7	41.5	26.5	17.1	0.0	100.0(426)
	35-44	3.1	14.9	37.5	25.9	18.5	0.2	100.0(579)
	45-54	2.5	19.9	38.9	25.8	12.7	0.3	100.0(730)
	55-64	1.7	20.3	37.6	27.3	13.0	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	3.6	10.4	37.0	30.7	18.2	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.6	16.7	33.8	24.6	21.4	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	4.0	21.9	34.7	23.4	16.1	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	2.1	21.5	35.0	27.6	13.5	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	2.6	12.5	45.7	23.3	15.9	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	2.7	12.9	40.8	27.2	16.0	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	18.3	42.5	27.5	10.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	18.9	40.2	27.0	12.6	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.0	12.6	39.0	26.6	19.5	0.3	100.0(1144)
	大卒層	3.0	21.7	38.4	26.1	10.9	0.0	100.0(1251)
地方	北海道	1.8	14.7	39.4	22.0	20.2	1.8	100.0(109)
	東北	0.6	19.2	41.7	26.3	12.2	0.0	100.0(156)
	関東	2.5	16.6	39.3	25.3	16.2	0.0	100.0(825)
	中部	2.7	17.9	39.9	26.5	12.8	0.2	100.0(446)
	近畿	2.7	17.4	35.9	29.2	14.9	0.0	100.0(449)
	中国	0.9	13.9	43.5	27.0	14.8	0.0	100.0(115)
	四国	4.2	28.2	36.6	19.7	11.3	0.0	100.0(71)
	九州	2.9	16.7	35.9	28.2	15.8	0.5	100.0(209)
	沖縄	13.3	20.0	26.7	26.7	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.7	18.9	37.6	26.2	14.6	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	2.5	18.4	39.1	26.1	13.9	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.3	12.4	44.2	26.6	14.2	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.8	18.1	34.5	26.6	17.5	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	17.6	39.2	26.1	14.8	0.6	100.0(176)

問14. 満足感：d)自分が住んでいる地域

		1. 満足している	2. どちらかといえば満足している	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば不満である	5. 不満である	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		9.8	39.9	32.7	12.5	5.0	0.2	100.0(2395)
性別	男性	9.9	40.1	32.1	12.1	5.6	0.2	100.0(1128)
	女性	9.5	39.7	33.4	12.9	4.4	0.2	100.0(1259)
	その他	25.0	37.5	25.0	0.0	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	10.1	41.1	32.2	11.0	5.6	0.0	100.0(426)
	35-44	10.0	38.0	30.2	14.3	7.3	0.2	100.0(579)
	45-54	10.5	40.5	32.7	12.1	4.0	0.1	100.0(730)
	55-64	8.5	40.0	35.3	12.3	3.6	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	8.9	39.6	33.3	12.5	5.7	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	11.4	36.7	30.6	13.5	7.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	11.6	41.3	30.7	11.6	4.9	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	7.7	42.0	34.0	11.3	4.3	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	11.2	42.2	31.5	9.9	5.2	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	8.5	39.5	29.6	15.3	6.8	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	9.8	39.8	34.5	12.5	3.3	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	9.0	38.1	36.6	13.2	3.0	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	9.3	35.3	36.5	12.8	5.9	0.3	100.0(1144)
	大卒層	10.2	44.0	29.3	12.2	4.1	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	8.3	35.8	33.0	14.7	6.4	1.8	100.0(109)
	東北	6.4	34.6	37.8	16.0	5.1	0.0	100.0(156)
	関東	12.4	43.9	26.7	12.5	4.6	0.0	100.0(825)
	中部	9.6	40.8	34.1	11.7	3.4	0.4	100.0(446)
	近畿	7.8	39.2	36.5	12.2	4.2	0.0	100.0(449)
	中国	7.0	31.3	44.3	8.7	8.7	0.0	100.0(115)
	四国	12.7	40.8	31.0	9.9	5.6	0.0	100.0(71)
	九州	7.2	34.4	35.9	14.4	8.1	0.0	100.0(209)
	沖縄	20.0	33.3	33.3	6.7	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	11.7	45.4	28.5	10.7	3.8	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	9.3	38.6	33.7	13.3	5.1	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	8.1	42.9	35.0	10.4	3.4	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	9.5	32.5	36.7	13.9	6.9	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	8.5	35.2	30.1	18.2	8.0	0.0	100.0(176)

問15(1). 階層帰属意識（5段階）

		1. 上	2. 中の上	3. 中の下	4. 下の上	5. 下の下	90. 非定型回答	98.非該当
総数		1.9	31.1	44.0	17.0	5.7	0.0	0.0
性別	男性	2.7	31.6	42.4	16.0	6.8	0.1	0.0
	女性	1.2	30.4	45.5	17.9	4.8	0.0	0.0
	その他	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	2.3	27.7	41.3	20.9	7.5	0.0	0.0
	35-44	1.4	26.8	47.5	17.4	6.7	0.0	0.0
	45-54	2.1	31.8	43.6	16.6	5.6	0.1	0.0
	55-64	2.0	36.2	43.2	14.4	3.8	0.0	0.0
性別×年齢	男性・25-34	2.6	31.8	36.5	20.8	8.3	0.0	0.0
	男性・35-44	2.5	26.3	45.9	15.3	9.6	0.0	0.0
	男性・45-54	3.0	31.9	42.6	16.1	5.8	0.3	0.0
	男性・55-64	2.8	35.6	42.6	13.8	4.6	0.0	0.0
	女性・25-34	2.2	24.1	45.3	21.1	6.9	0.0	0.0
	女性・35-44	0.3	26.5	49.3	19.7	4.1	0.0	0.0
	女性・45-54	1.3	31.5	44.5	17.0	5.5	0.0	0.0
	女性・55-64	1.2	36.9	43.5	15.0	3.0	0.0	0.0
学歴２分類	非大卒層	1.1	20.0	46.5	22.1	9.8	0.0	0.0
	大卒層	2.6	41.2	41.7	12.2	2.0	0.1	0.0
地方	北海道	2.8	28.4	41.3	21.1	5.5	0.0	0.0
	東北	0.6	26.9	47.4	18.6	6.4	0.0	0.0
	関東	2.7	32.6	43.5	16.2	4.7	0.1	0.0
	中部	1.3	32.1	44.2	16.4	5.6	0.0	0.0
	近畿	1.8	31.4	43.2	17.4	6.2	0.0	0.0
	中国	0.9	31.3	45.2	14.8	7.8	0.0	0.0
	四国	0.0	29.6	43.7	21.1	4.2	0.0	0.0
	九州	2.4	27.3	45.5	16.7	7.2	0.0	0.0
	沖縄	0.0	26.7	46.7	13.3	13.3	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	2.8	36.1	40.4	15.2	5.4	0.0	0.0
	中核市・特例市	1.9	31.6	42.1	17.9	6.1	0.0	0.0
	人口10万以上市部	1.8	29.1	48.1	15.8	5.2	0.0	0.0
	人口10万未満市部	1.4	27.2	46.2	18.1	6.3	0.2	0.0
	郡部(町村)	0.0	25.0	48.3	20.5	5.7	0.0	0.0

問15(1). 階層帰属意識（5段階）

		99. 欠測値	計 %(度数)
総数		0.3	100.0(2395)
性別	男性	0.4	100.0(1128)
	女性	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.2	100.0(426)
	35-44	0.2	100.0(579)
	45-54	0.3	100.0(730)
	55-64	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.4	100.0(1144)
	大卒層	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.9	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	0.1	100.0(825)
	中部	0.4	100.0(446)
	近畿	0.0	100.0(449)
	中国	0.0	100.0(115)
	四国	1.4	100.0(71)
	九州	1.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	100.0(176)

問15(2). 階層帰属意識（10段階）

		1. 上	2	3	4	5	6	7
総数		1.2	1.2	9.3	18.3	25.0	17.1	12.8
性別	男性	1.4	1.2	9.7	20.6	24.3	15.4	12.3
	女性	1.0	1.1	9.1	16.1	25.7	18.5	13.3
	その他	0.0	12.5	0.0	50.0	12.5	25.0	0.0
年齢	25-34	1.6	0.9	6.8	19.2	23.9	16.7	13.4
	35-44	1.0	0.7	7.9	15.7	25.6	18.5	14.2
	45-54	1.4	0.8	10.4	19.6	23.8	18.1	11.2
	55-64	0.8	2.3	10.9	18.6	26.4	15.0	13.0
性別×年齢	男性・25-34	2.1	1.6	5.7	24.0	20.8	15.6	12.5
	男性・35-44	1.1	0.7	9.6	16.0	26.0	16.7	12.1
	男性・45-54	2.1	0.6	10.6	23.4	23.1	16.1	10.9
	男性・55-64	0.6	2.1	11.0	19.6	26.1	13.5	13.8
	女性・25-34	1.3	0.4	7.8	14.7	26.7	17.7	14.2
	女性・35-44	1.0	0.7	6.5	15.3	25.2	19.7	16.3
	女性・45-54	0.8	0.8	10.3	16.5	24.5	19.8	11.5
	女性・55-64	0.9	2.4	10.8	17.4	26.7	16.5	12.3
学歴２分類	非大卒層	1.0	0.8	6.5	11.5	24.6	18.4	15.7
	大卒層	1.4	1.6	11.9	24.6	25.3	15.8	10.2
地方	北海道	0.9	1.8	6.4	17.4	19.3	24.8	14.7
	東北	0.6	1.3	7.1	16.0	28.8	16.0	14.1
	関東	1.3	1.1	12.4	20.1	22.2	16.7	12.5
	中部	2.0	1.8	7.4	13.7	30.7	16.1	13.9
	近畿	0.7	1.3	8.2	20.5	24.1	16.3	12.0
	中国	0.9	0.9	8.7	21.7	27.8	15.7	13.0
	四国	0.0	0.0	9.9	19.7	16.9	23.9	11.3
	九州	1.0	0.5	6.7	16.7	27.3	18.2	10.5
	沖縄	0.0	0.0	13.3	13.3	20.0	6.7	33.3
層(標本設計時)	区部	0.7	1.7	10.6	22.4	23.0	16.9	12.0
	中核市・特例市	0.4	1.4	8.9	20.7	23.0	16.8	12.5
	人口10万以上市部	0.9	0.2	9.7	15.8	25.1	18.7	14.7
	人口10万未満市部	3.4	1.0	9.3	13.1	28.4	15.7	12.1
	郡部(町村)	0.0	1.7	4.5	15.3	29.5	18.2	14.8

問15(2). 階層帰属意識（10段階

		8	9	10. 下	無回答	計 %(度数)
総数		9.7	3.3	1.8	0.3	100.0(2395)
性別	男性	8.8	3.9	2.0	0.4	100.0(1128)
	女性	10.6	2.7	1.6	0.3	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	11.0	3.3	2.8	0.2	100.0(426)
	35-44	10.5	4.3	1.4	0.2	100.0(579)
	45-54	8.9	3.6	1.8	0.4	100.0(730)
	55-64	9.1	2.0	1.5	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	9.9	4.2	3.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	9.3	6.0	2.1	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	7.9	3.0	1.8	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	8.6	2.8	1.2	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	12.1	2.6	2.2	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	11.9	2.7	0.7	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	9.8	4.0	1.8	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	9.6	1.2	1.8	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	13.6	4.5	2.9	0.5	100.0(1144)
	大卒層	6.2	2.1	0.8	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	11.0	1.8	0.9	0.9	100.0(109)
	東北	12.2	3.2	0.6	0.0	100.0(156)
	関東	9.0	3.4	1.2	0.1	100.0(825)
	中部	7.8	3.1	2.9	0.4	100.0(446)
	近畿	10.9	4.2	1.6	0.2	100.0(449)
	中国	6.1	2.6	2.6	0.0	100.0(115)
	四国	12.7	1.4	2.8	1.4	100.0(71)
	九州	12.9	2.9	2.4	1.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	0.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	7.7	3.1	1.8	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	11.1	3.0	1.9	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	10.2	2.5	2.0	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	10.3	4.6	1.4	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	10.8	2.8	1.7	0.6	100.0(176)

問16. a) たいていのひとは信頼できる

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		3.3	28.6	41.1	21.5	5.3	0.2	100.0(2395)
性別	男性	3.2	28.2	39.5	22.8	6.1	0.3	100.0(1128)
	女性	3.4	28.9	42.7	20.4	4.5	0.1	100.0(1259)
	その他	12.5	37.5	37.5	0.0	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	3.1	23.9	32.2	28.6	11.7	0.5	100.0(426)
	35-44	3.6	25.9	39.2	25.0	6.2	0.0	100.0(579)
	45-54	3.6	27.5	45.1	20.0	3.7	0.1	100.0(730)
	55-64	3.0	35.2	44.2	15.3	2.1	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.0	26.0	30.2	28.6	13.0	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	5.0	25.3	35.9	27.0	6.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	3.6	27.4	41.3	22.5	5.2	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	2.5	32.8	46.0	16.0	2.5	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	4.7	22.0	33.6	28.9	10.8	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	2.4	26.2	42.5	23.5	5.4	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	3.5	27.8	48.0	18.0	2.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	3.3	37.5	42.6	14.7	1.8	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.4	24.0	42.6	23.6	6.1	0.3	100.0(1144)
	大卒層	3.3	32.8	39.8	19.5	4.6	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	2.8	27.5	47.7	15.6	6.4	0.0	100.0(109)
	東北	3.2	27.6	41.0	26.9	1.3	0.0	100.0(156)
	関東	3.6	30.7	38.1	21.6	6.1	0.0	100.0(825)
	中部	3.1	28.5	42.6	21.3	4.3	0.2	100.0(446)
	近畿	4.7	24.9	41.2	23.6	5.1	0.4	100.0(449)
	中国	0.9	27.8	45.2	18.3	7.0	0.9	100.0(115)
	四国	1.4	38.0	39.4	18.3	2.8	0.0	100.0(71)
	九州	1.4	27.8	44.0	19.6	7.2	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	20.0	53.3	6.7	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	3.2	28.2	40.3	22.1	6.2	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	3.5	30.2	39.1	21.4	5.4	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.5	30.0	44.2	18.3	5.0	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	4.4	26.2	41.3	22.8	4.8	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	2.3	28.4	42.6	23.3	3.4	0.0	100.0(176)

問16. b) 何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		21.7	49.2	22.9	4.8	1.3	0.1	100.0(2395)
性別	男性	22.7	51.7	20.5	3.8	1.2	0.2	100.0(1128)
	女性	20.8	46.9	25.0	5.8	1.4	0.0	100.0(1259)
	その他	12.5	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	35.7	42.7	15.3	4.0	1.9	0.5	100.0(426)
	35-44	21.8	51.1	19.9	5.2	2.1	0.0	100.0(579)
	45-54	18.5	48.8	26.2	5.6	1.0	0.0	100.0(730)
	55-64	16.1	52.3	26.8	4.2	0.6	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	34.9	45.3	14.6	3.1	1.0	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	23.8	51.2	19.2	3.9	1.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	19.8	51.1	22.8	5.5	0.9	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	17.5	56.4	22.7	2.5	0.9	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	36.2	40.5	15.9	4.7	2.6	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	20.1	50.3	20.7	6.5	2.4	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	17.5	47.0	28.7	5.8	1.0	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	14.7	48.3	30.6	6.0	0.3	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	19.6	48.0	24.8	5.9	1.7	0.1	100.0(1144)
	大卒層	23.6	50.4	21.1	3.9	1.0	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	16.5	47.7	23.9	10.1	1.8	0.0	100.0(109)
	東北	23.7	49.4	22.4	3.2	1.3	0.0	100.0(156)
	関東	22.7	47.5	23.8	4.5	1.6	0.0	100.0(825)
	中部	21.3	51.6	22.2	3.4	1.6	0.0	100.0(446)
	近畿	19.8	50.3	22.7	5.8	1.1	0.2	100.0(449)
	中国	20.0	55.7	16.5	6.1	0.9	0.9	100.0(115)
	四国	31.0	42.3	21.1	5.6	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	20.1	49.8	24.4	5.3	0.5	0.0	100.0(209)
	沖縄	40.0	26.7	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	20.0	51.0	22.3	5.4	1.4	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	22.8	48.6	21.6	5.1	1.9	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	20.5	51.7	22.8	3.6	1.4	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	23.6	46.4	23.6	5.4	0.6	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	22.2	46.0	27.8	3.4	0.6	0.0	100.0(176)

問16. c) 私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		10.6	47.1	34.0	6.9	1.3	0.1	100.0(2395)
性別	男性	8.0	42.1	39.9	8.1	1.8	0.2	100.0(1128)
	女性	13.0	51.6	28.6	5.9	0.9	0.0	100.0(1259)
	その他	0.0	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	15.5	49.3	25.1	7.5	2.1	0.5	100.0(426)
	35-44	13.0	46.8	32.0	6.9	1.4	0.0	100.0(579)
	45-54	8.8	48.5	33.8	7.8	1.1	0.0	100.0(730)
	55-64	7.4	44.4	41.8	5.5	0.9	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	10.9	44.8	32.3	8.3	2.6	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	10.3	40.9	36.7	9.6	2.5	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	5.8	43.8	40.1	8.8	1.5	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	6.4	39.9	46.9	5.8	0.9	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	19.4	52.6	19.4	6.9	1.7	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	15.6	52.7	26.9	4.4	0.3	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	11.3	52.5	28.5	7.0	0.8	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	8.4	48.9	36.6	5.1	0.9	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	8.8	40.4	40.8	8.0	1.9	0.1	100.0(1144)
	大卒層	12.2	53.2	27.8	5.9	0.7	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	3.7	45.9	44.0	4.6	1.8	0.0	100.0(109)
	東北	6.4	46.8	39.7	7.1	0.0	0.0	100.0(156)
	関東	13.0	49.7	30.2	5.5	1.7	0.0	100.0(825)
	中部	9.0	44.8	35.4	8.5	2.2	0.0	100.0(446)
	近畿	10.9	47.2	33.9	7.6	0.2	0.2	100.0(449)
	中国	10.4	49.6	31.3	6.1	1.7	0.9	100.0(115)
	四国	11.3	49.3	32.4	5.6	1.4	0.0	100.0(71)
	九州	10.5	40.7	38.8	10.0	0.0	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	40.0	40.0	0.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	11.3	48.9	31.3	7.0	1.5	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	10.4	50.2	30.4	7.9	1.2	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	10.8	46.3	37.0	4.7	1.1	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	11.1	42.1	38.1	7.1	1.2	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	6.8	46.0	38.1	8.0	1.1	0.0	100.0(176)

問16. d) まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		5.2	18.1	26.7	35.4	14.4	0.1	100.0(2395)
性別	男性	5.6	18.6	29.3	32.2	14.1	0.2	100.0(1128)
	女性	4.8	17.6	24.5	38.4	14.7	0.0	100.0(1259)
	その他	12.5	37.5	0.0	25.0	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	11.0	26.5	24.6	26.5	10.8	0.5	100.0(426)
	35-44	7.3	22.8	25.2	29.5	15.2	0.0	100.0(579)
	45-54	3.3	16.4	25.3	38.8	16.2	0.0	100.0(730)
	55-64	1.8	10.5	30.9	42.6	14.2	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	12.5	22.9	28.6	25.0	9.9	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	8.2	22.1	26.0	27.0	16.7	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	3.6	20.1	25.5	35.3	15.5	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	1.2	11.7	36.5	37.7	12.9	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	9.5	29.7	21.6	28.0	11.2	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	6.5	22.8	24.8	32.0	13.9	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	3.0	13.5	25.3	41.8	16.5	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	2.4	9.3	25.5	47.1	15.6	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	4.8	16.3	29.7	33.6	15.5	0.1	100.0(1144)
	大卒層	5.6	19.7	24.0	37.1	13.5	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	6.4	17.4	19.3	38.5	18.3	0.0	100.0(109)
	東北	3.8	17.3	30.1	32.7	16.0	0.0	100.0(156)
	関東	5.5	19.6	25.3	35.0	14.5	0.0	100.0(825)
	中部	4.9	19.7	25.8	34.3	15.2	0.0	100.0(446)
	近畿	4.0	16.3	29.2	36.5	13.8	0.2	100.0(449)
	中国	5.2	15.7	33.9	35.7	8.7	0.9	100.0(115)
	四国	8.5	15.5	28.2	35.2	12.7	0.0	100.0(71)
	九州	6.2	16.3	24.9	38.8	13.9	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	13.3	40.0	13.3	20.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	6.3	20.4	23.4	36.9	13.0	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	4.6	15.6	30.9	34.2	14.7	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	4.5	17.8	26.0	37.0	14.7	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	6.0	16.5	26.6	34.1	16.3	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	2.3	22.2	29.0	33.0	13.6	0.0	100.0(176)

問16. e) うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		4.4	14.1	23.5	39.0	19.0	0.1	100.0(2395)
性別	男性	5.1	16.1	25.8	35.9	16.9	0.2	100.0(1128)
	女性	3.7	12.4	21.4	41.7	20.8	0.0	100.0(1259)
	その他	12.5	0.0	25.0	37.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	8.9	18.5	21.6	30.8	19.7	0.5	100.0(426)
	35-44	5.9	16.6	23.0	35.2	19.3	0.0	100.0(579)
	45-54	3.3	10.7	21.9	43.7	20.4	0.0	100.0(730)
	55-64	1.4	12.9	26.8	42.3	16.7	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	8.3	19.3	25.0	28.6	17.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	7.1	17.8	25.3	31.7	18.1	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	4.9	13.7	24.0	40.1	17.3	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	15.3	28.5	39.6	15.0	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	9.1	18.1	19.0	32.8	21.1	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	4.8	15.6	20.4	38.4	20.7	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	2.0	8.3	20.3	46.8	22.8	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	10.5	25.2	44.7	18.3	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.8	12.8	28.2	35.8	19.2	0.1	100.0(1144)
	大卒層	5.0	15.3	19.1	41.8	18.8	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	4.6	17.4	16.5	41.3	20.2	0.0	100.0(109)
	東北	3.8	14.1	32.1	34.0	16.0	0.0	100.0(156)
	関東	4.1	16.0	20.4	39.9	19.6	0.0	100.0(825)
	中部	4.9	12.6	25.6	37.2	19.7	0.0	100.0(446)
	近畿	4.0	13.6	23.4	40.3	18.5	0.2	100.0(449)
	中国	4.3	14.8	29.6	33.9	16.5	0.9	100.0(115)
	四国	4.2	9.9	21.1	47.9	16.9	0.0	100.0(71)
	九州	4.8	11.0	25.8	38.8	19.6	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	6.7	26.7	33.3	20.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	4.2	16.8	21.4	41.0	16.6	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	4.6	11.9	26.1	37.4	20.0	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	4.3	13.5	23.7	40.2	18.3	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	4.4	12.3	24.2	36.3	22.4	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	4.5	17.0	20.5	40.3	17.6	0.0	100.0(176)

問16. f) 生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		10.3	39.9	35.4	11.6	2.6	0.1	100.0(2395)
性別	男性	11.8	40.9	34.2	10.1	2.8	0.2	100.0(1128)
	女性	8.9	39.0	36.5	13.0	2.5	0.1	100.0(1259)
	その他	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	14.6	39.4	29.6	11.5	4.5	0.5	100.0(426)
	35-44	12.3	41.1	32.0	12.3	2.4	0.0	100.0(579)
	45-54	9.0	40.8	37.1	10.4	2.6	0.0	100.0(730)
	55-64	7.3	38.0	40.5	12.4	1.7	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	14.6	40.1	30.7	10.9	2.6	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	13.9	43.8	27.4	11.7	3.2	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	13.1	39.5	35.3	8.5	3.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	7.1	40.2	41.1	9.8	1.8	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	14.2	38.8	28.9	12.1	6.0	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	10.5	38.8	36.1	12.9	1.7	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	5.8	42.0	38.5	12.0	1.8	0.0	100.0(400)
	女性・55-64	7.5	35.7	39.9	15.0	1.5	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	7.4	34.8	41.1	12.8	3.7	0.2	100.0(1144)
	大卒層	12.9	44.5	30.3	10.5	1.7	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	11.0	40.4	30.3	14.7	3.7	0.0	100.0(109)
	東北	12.2	34.0	42.3	10.9	0.6	0.0	100.0(156)
	関東	12.2	41.1	33.5	10.2	3.0	0.0	100.0(825)
	中部	8.7	38.8	37.7	11.9	2.9	0.0	100.0(446)
	近畿	9.8	39.0	36.1	12.7	2.2	0.2	100.0(449)
	中国	8.7	38.3	32.2	18.3	1.7	0.9	100.0(115)
	四国	4.2	52.1	35.2	7.0	0.0	1.4	100.0(71)
	九州	8.6	40.2	35.4	12.0	3.8	0.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	40.0	53.3	0.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	10.8	40.6	33.8	11.8	3.0	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	10.0	40.9	34.9	11.6	2.6	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	9.3	40.6	37.7	9.5	2.7	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	11.1	36.7	35.9	13.5	2.4	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	9.7	40.9	36.9	10.8	1.7	0.0	100.0(176)

問16. g) 私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		18.2	34.8	26.2	14.6	6.0	0.2	100.0(2395)
性別	男性	12.0	30.5	30.2	18.6	8.4	0.3	100.0(1128)
	女性	23.9	38.6	22.6	10.9	3.9	0.1	100.0(1259)
	その他	0.0	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	28.6	36.4	18.8	10.1	5.6	0.5	100.0(426)
	35-44	20.2	36.4	24.7	12.3	6.4	0.0	100.0(579)
	45-54	16.2	33.3	27.8	16.3	6.3	0.1	100.0(730)
	55-64	12.0	33.9	30.6	17.7	5.6	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	19.8	34.9	22.9	14.6	6.8	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	13.2	34.2	29.5	13.9	9.3	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	11.9	29.2	28.6	20.4	10.0	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	6.4	26.1	36.8	23.3	7.1	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	36.2	37.5	15.5	6.0	4.7	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	27.2	38.4	20.1	10.5	3.7	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	19.8	36.8	27.0	13.0	3.3	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	17.4	41.7	24.6	12.0	4.2	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	15.6	31.7	28.4	16.2	7.9	0.3	100.0(1144)
	大卒層	20.6	37.6	24.2	13.2	4.3	0.1	100.0(1251)
地方	北海道	11.0	34.9	37.6	14.7	1.8	0.0	100.0(109)
	東北	15.4	34.0	34.0	11.5	5.1	0.0	100.0(156)
	関東	20.5	33.3	23.3	15.9	6.9	0.1	100.0(825)
	中部	16.8	34.5	26.0	15.2	7.2	0.2	100.0(446)
	近畿	17.4	35.9	26.5	14.9	5.1	0.2	100.0(449)
	中国	11.3	38.3	27.8	13.0	8.7	0.9	100.0(115)
	四国	22.5	45.1	19.7	8.5	4.2	0.0	100.0(71)
	九州	21.1	35.4	26.3	12.9	4.3	0.0	100.0(209)
	沖縄	33.3	13.3	40.0	13.3	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	17.7	34.8	23.0	17.0	7.5	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	20.4	33.0	28.1	12.3	6.3	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	19.2	35.9	24.8	14.0	6.1	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	16.7	34.3	29.2	14.3	4.6	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	14.8	39.2	28.4	14.8	2.8	0.0	100.0(176)

問16. h) 私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		21.2	43.6	24.3	7.9	2.8	0.2	100.0(2395)
性別	男性	19.9	44.0	25.0	8.0	2.8	0.3	100.0(1128)
	女性	22.2	43.3	23.7	7.9	2.9	0.1	100.0(1259)
	その他	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	27.7	40.1	21.1	6.8	3.5	0.7	100.0(426)
	35-44	20.9	41.5	24.9	9.8	2.9	0.0	100.0(579)
	45-54	21.1	43.0	25.2	7.8	2.7	0.1	100.0(730)
	55-64	17.3	48.3	24.8	7.1	2.4	0.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	23.4	37.0	25.0	9.4	3.6	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	20.3	42.0	24.6	8.9	4.3	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	21.9	41.9	26.4	7.3	2.4	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	15.6	51.8	23.9	7.1	1.5	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	30.6	43.1	18.1	4.7	3.4	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	21.4	41.2	24.8	10.9	1.7	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	20.5	43.8	24.3	8.3	3.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	18.9	44.7	25.8	7.2	3.3	0.0	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	18.9	39.9	29.2	8.2	3.6	0.2	100.0(1144)
	大卒層	23.3	46.9	19.8	7.7	2.2	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	15.6	42.2	28.4	11.0	2.8	0.0	100.0(109)
	東北	19.2	38.5	32.7	7.7	1.9	0.0	100.0(156)
	関東	24.0	43.4	21.8	8.1	2.5	0.1	100.0(825)
	中部	19.5	43.3	25.3	7.4	4.3	0.2	100.0(446)
	近畿	21.4	45.4	22.9	8.5	1.6	0.2	100.0(449)
	中国	19.1	45.2	24.3	7.0	3.5	0.9	100.0(115)
	四国	15.5	47.9	26.8	8.5	1.4	0.0	100.0(71)
	九州	19.6	44.5	24.9	6.2	4.8	0.0	100.0(209)
	沖縄	33.3	26.7	33.3	6.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	24.5	42.5	22.3	7.7	3.0	0.0	100.0(710)
	中核市・特例市	21.6	44.2	22.3	8.4	3.5	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	19.0	45.6	26.0	7.2	2.3	0.0	100.0(443)
	人口10万未満市部	20.8	40.7	27.2	8.1	2.4	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	13.1	48.9	26.7	8.5	2.8	0.0	100.0(176)

問17. a) 政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		8.4	29.2	26.4	24.0	11.8	0.2	100.0(2395)
性別	男性	5.3	18.6	25.8	30.7	19.3	0.3	100.0(1128)
	女性	11.2	38.8	26.8	18.0	5.1	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	14.8	34.7	20.2	20.2	9.6	0.5	100.0(426)
	35-44	10.9	30.7	23.5	23.8	10.9	0.2	100.0(579)
	45-54	5.6	27.7	28.8	24.5	13.3	0.1	100.0(730)
	55-64	5.2	25.9	30.5	26.1	12.3	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	10.9	21.9	26.0	24.5	15.6	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	7.5	23.5	23.1	28.5	17.1	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	3.3	16.4	26.4	30.4	23.4	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	2.1	14.7	27.3	36.5	19.3	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	18.1	45.3	15.5	16.4	4.7	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	14.3	38.1	23.5	19.0	5.1	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	7.5	37.0	30.5	19.8	5.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	8.1	36.9	33.3	15.9	5.4	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	12.3	33.4	28.2	18.2	7.6	0.3	100.0(1144)
	大卒層	4.8	25.3	24.8	29.3	15.6	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	5.5	33.0	31.2	22.0	8.3	0.0	100.0(109)
	東北	9.6	30.1	26.9	23.7	9.6	0.0	100.0(156)
	関東	9.0	25.3	24.8	27.3	13.6	0.0	100.0(825)
	中部	8.7	31.6	27.4	21.3	11.0	0.0	100.0(446)
	近畿	6.7	30.3	28.1	21.8	12.5	0.7	100.0(449)
	中国	8.7	38.3	21.7	21.7	7.8	1.7	100.0(115)
	四国	8.5	31.0	22.5	25.4	12.7	0.0	100.0(71)
	九州	8.6	29.7	27.3	23.4	11.0	0.0	100.0(209)
	沖縄	20.0	13.3	40.0	26.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	8.3	28.7	25.1	25.5	12.1	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	8.6	26.7	27.0	24.0	13.7	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	7.4	33.0	27.3	22.1	9.9	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	9.5	27.4	26.6	23.8	12.3	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	7.4	34.7	27.3	23.3	7.4	0.0	100.0(176)

問17. b) 政治のことはやりたい人にまかせておけばよい

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		7.3	20.0	29.1	25.6	17.7	0.2	100.0(2395)
性別	男性	8.7	21.8	24.2	24.6	20.5	0.3	100.0(1128)
	女性	6.2	18.5	33.4	26.4	15.3	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	11.5	21.6	26.5	23.2	16.7	0.5	100.0(426)
	35-44	9.8	20.7	29.4	23.3	16.6	0.2	100.0(579)
	45-54	5.1	21.4	27.9	27.7	17.8	0.1	100.0(730)
	55-64	5.0	17.0	31.8	26.8	19.2	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	13.5	22.9	22.4	23.4	16.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	12.5	23.1	22.8	22.1	19.2	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	6.1	21.3	23.4	28.0	21.3	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	5.2	20.6	27.3	23.9	23.0	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	9.9	20.3	30.2	22.8	16.8	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	7.5	18.7	35.7	24.1	13.9	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	4.3	21.5	31.5	27.5	15.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	4.8	13.5	36.0	29.7	15.6	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	9.9	20.8	32.1	20.9	16.1	0.3	100.0(1144)
	大卒層	5.0	19.3	26.4	29.9	19.2	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	4.6	12.8	32.1	32.1	18.3	0.0	100.0(109)
	東北	8.3	23.7	28.8	26.3	12.8	0.0	100.0(156)
	関東	6.7	18.7	26.7	26.9	21.1	0.0	100.0(825)
	中部	8.1	21.7	30.3	24.4	15.5	0.0	100.0(446)
	近畿	6.9	21.8	28.7	23.8	18.0	0.7	100.0(449)
	中国	6.1	26.1	35.7	19.1	11.3	1.7	100.0(115)
	四国	11.3	19.7	33.8	22.5	12.7	0.0	100.0(71)
	九州	9.6	16.3	29.2	27.3	17.7	0.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	13.3	46.7	26.7	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	8.3	16.5	29.6	27.0	18.3	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	7.9	22.3	27.7	25.1	17.0	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	7.0	21.0	29.6	26.0	16.3	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	5.6	20.8	30.0	23.2	20.0	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	7.4	22.7	27.8	27.3	14.8	0.0	100.0(176)

問17. c) 国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		25.6	35.3	28.3	8.1	2.5	0.2	100.0(2395)
性別	男性	26.4	32.6	28.4	9.0	3.4	0.3	100.0(1128)
	女性	24.9	37.7	28.4	7.2	1.7	0.2	100.0(1259)
	その他	12.5	37.5	12.5	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	28.6	37.1	24.9	6.6	2.3	0.5	100.0(426)
	35-44	27.6	34.5	27.3	7.3	3.1	0.2	100.0(579)
	45-54	25.9	35.5	27.7	8.9	1.9	0.1	100.0(730)
	55-64	21.4	34.7	32.1	9.1	2.6	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	32.3	32.8	25.5	5.2	3.1	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	29.2	33.1	27.0	7.1	3.2	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	26.4	31.3	28.3	10.3	3.6	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	20.6	33.4	31.3	11.3	3.4	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	25.4	40.9	24.6	7.3	1.7	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	26.5	35.7	27.6	7.1	3.1	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	25.5	38.8	27.3	7.8	0.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	22.2	36.0	33.0	6.6	1.8	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	30.4	36.9	24.4	5.9	2.1	0.3	100.0(1144)
	大卒層	21.1	33.9	31.9	10.2	2.8	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	23.9	37.6	32.1	5.5	0.9	0.0	100.0(109)
	東北	26.3	35.9	30.1	5.8	1.9	0.0	100.0(156)
	関東	25.6	34.7	27.5	9.6	2.7	0.0	100.0(825)
	中部	23.1	34.5	30.9	9.0	2.5	0.0	100.0(446)
	近畿	25.4	37.9	25.8	7.8	2.4	0.7	100.0(449)
	中国	33.0	34.8	24.3	5.2	0.9	1.7	100.0(115)
	四国	12.7	46.5	28.2	9.9	2.8	0.0	100.0(71)
	九州	32.5	29.7	28.2	5.7	3.8	0.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	26.7	53.3	6.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	23.0	37.0	28.2	9.3	2.3	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	26.3	35.6	26.8	8.9	2.3	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	25.5	35.9	28.2	7.0	3.2	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	27.6	33.3	29.0	7.3	2.4	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	27.8	31.8	31.8	6.3	2.3	0.0	100.0(176)

問17. d) 権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.8	11.2	33.1	27.3	25.3	0.3	100.0(2395)
性別	男性	2.9	12.3	31.3	26.4	26.7	0.4	100.0(1128)
	女性	2.6	10.3	34.6	28.2	24.1	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	37.5	25.0	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	4.2	17.1	31.2	23.9	23.0	0.5	100.0(426)
	35-44	3.3	14.7	34.2	25.0	22.6	0.2	100.0(579)
	45-54	2.3	7.8	33.4	30.1	26.2	0.1	100.0(730)
	55-64	1.8	8.2	32.9	28.5	28.3	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	5.2	16.7	31.3	22.4	23.4	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.6	16.4	30.2	23.5	26.0	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	2.7	8.5	30.4	30.7	27.7	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	1.2	10.1	33.1	27.0	28.2	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	3.4	17.7	31.5	25.0	22.4	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	3.1	13.3	37.8	26.5	19.4	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	2.0	7.2	36.0	29.8	24.8	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	2.4	6.3	32.4	30.0	28.5	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.8	11.4	33.0	25.1	26.3	0.3	100.0(1144)
	大卒層	1.8	11.1	33.1	29.4	24.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	3.7	29.4	33.0	33.0	0.9	100.0(109)
	東北	3.2	9.0	30.8	34.0	23.1	0.0	100.0(156)
	関東	2.7	12.1	32.1	27.9	25.2	0.0	100.0(825)
	中部	2.9	10.3	38.6	23.8	24.4	0.0	100.0(446)
	近畿	2.7	9.8	33.4	26.9	26.5	0.7	100.0(449)
	中国	2.6	22.6	27.0	25.2	20.9	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	16.9	28.2	29.6	22.5	0.0	100.0(71)
	九州	4.3	10.5	31.6	26.8	26.8	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	53.3	20.0	20.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1.7	12.3	32.8	27.7	25.2	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	3.7	11.2	36.5	24.4	24.2	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.6	8.6	33.2	30.9	25.5	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	4.4	11.5	31.0	25.6	26.8	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	2.3	13.1	28.4	31.3	25.0	0.0	100.0(176)

問17. e) 以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		1.4	5.0	30.9	30.5	32.0	0.3	100.0(2395)
性別	男性	1.8	5.7	30.4	27.6	34.2	0.4	100.0(1128)
	女性	1.0	4.4	31.4	33.1	29.9	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	12.5	37.5	50.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	2.3	4.5	26.3	32.9	33.6	0.5	100.0(426)
	35-44	1.9	7.3	29.9	27.1	33.7	0.2	100.0(579)
	45-54	1.0	4.5	30.1	31.1	33.0	0.3	100.0(730)
	55-64	0.8	3.8	35.5	31.4	28.5	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	2.6	3.6	25.0	33.3	34.4	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	2.1	9.6	28.8	22.4	36.7	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	1.5	5.5	27.4	28.6	36.8	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	1.2	3.7	38.0	27.6	29.4	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	2.2	5.2	27.6	32.3	32.8	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	1.7	5.1	31.3	31.3	30.6	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.5	3.8	32.5	33.3	29.8	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.3	3.9	32.7	35.1	27.6	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	1.9	5.5	35.8	28.5	27.9	0.3	100.0(1144)
	大卒層	0.9	4.5	26.3	32.4	35.8	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	1.8	0.0	27.5	32.1	38.5	0.0	100.0(109)
	東北	1.9	7.1	38.5	28.8	23.7	0.0	100.0(156)
	関東	1.6	5.1	28.0	30.3	35.0	0.0	100.0(825)
	中部	0.9	5.4	33.9	30.3	29.6	0.0	100.0(446)
	近畿	0.2	3.6	32.1	31.6	31.6	0.9	100.0(449)
	中国	3.5	7.8	28.7	27.8	30.4	1.7	100.0(115)
	四国	0.0	5.6	43.7	25.4	25.4	0.0	100.0(71)
	九州	2.4	5.3	26.3	31.6	34.4	0.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	13.3	26.7	53.3	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1.3	5.2	29.0	30.7	33.5	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	1.4	4.9	34.0	26.3	33.3	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.9	3.6	29.6	35.4	30.2	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.2	5.0	29.8	31.0	31.3	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	7.4	34.1	29.5	28.4	0.0	100.0(176)

問17. f) 伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.3	8.6	39.8	25.4	23.7	0.2	100.0(2395)
性別	男性	2.7	10.4	37.4	25.7	23.5	0.3	100.0(1128)
	女性	1.8	7.1	42.0	25.1	23.7	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	3.5	9.6	34.5	27.0	24.9	0.5	100.0(426)
	35-44	2.9	10.0	38.7	22.3	25.9	0.2	100.0(579)
	45-54	1.8	8.2	37.3	28.9	23.7	0.1	100.0(730)
	55-64	1.4	7.3	47.0	23.3	20.9	0.2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	3.6	9.9	33.9	29.7	21.9	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.9	13.2	34.9	22.1	25.6	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	2.4	9.7	33.1	31.0	23.7	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	8.9	46.0	21.2	22.4	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	3.4	9.5	35.3	24.6	27.2	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	2.0	7.1	42.9	22.1	25.9	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	7.0	40.5	27.3	23.8	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	5.7	47.7	25.5	19.5	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.1	10.3	46.0	21.1	19.3	0.3	100.0(1144)
	大卒層	1.5	7.1	34.1	29.4	27.7	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	3.7	6.4	36.7	25.7	27.5	0.0	100.0(109)
	東北	1.3	7.7	48.1	22.4	20.5	0.0	100.0(156)
	関東	2.7	10.5	37.2	25.0	24.6	0.0	100.0(825)
	中部	2.2	5.6	41.5	27.1	23.5	0.0	100.0(446)
	近畿	1.1	10.0	37.4	27.2	23.6	0.7	100.0(449)
	中国	2.6	7.8	40.9	25.2	21.7	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	2.8	54.9	19.7	19.7	0.0	100.0(71)
	九州	2.4	9.1	40.7	23.9	23.9	0.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	6.7	46.7	26.7	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.4	9.0	38.6	26.6	23.1	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	1.8	9.8	40.4	24.2	23.9	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.8	8.8	38.8	27.5	22.8	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	3.2	5.6	42.1	23.8	24.8	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	11.4	38.6	23.9	24.4	0.0	100.0(176)

問17. g) この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法

		1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう思わない	5. そう思わない	90. 非定型回答	98.非該当
総数		2.5	18.0	43.3	19.8	15.9	0.0	0.0
性別	男性	2.7	17.2	38.5	22.3	19.1	0.0	0.0
	女性	2.5	18.7	47.7	17.6	13.3	0.1	0.0
	その他	0.0	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	4.5	24.6	36.4	19.2	14.8	0.0	0.0
	35-44	3.3	22.3	40.6	18.7	15.0	0.0	0.0
	45-54	1.6	14.9	46.2	19.0	18.1	0.0	0.0
	55-64	1.7	13.5	47.1	22.1	15.2	0.2	0.0
性別×年齢	男性・25-34	4.2	22.4	32.3	21.9	18.2	0.0	0.0
	男性・35-44	4.3	23.1	33.5	20.3	18.5	0.0	0.0
	男性・45-54	1.2	13.1	40.7	22.2	22.8	0.0	0.0
	男性・55-64	1.8	13.2	44.2	24.5	16.3	0.0	0.0
	女性・25-34	4.7	26.3	40.1	16.8	12.1	0.0	0.0
	女性・35-44	2.4	21.1	47.6	17.0	11.9	0.0	0.0
	女性・45-54	2.0	16.5	50.5	16.5	14.2	0.0	0.0
	女性・55-64	1.5	13.8	49.8	19.8	14.1	0.3	0.0
学歴２分類	非大卒層	3.6	18.7	45.4	16.8	15.2	0.1	0.0
	大卒層	1.6	17.4	41.5	22.6	16.6	0.0	0.0
地方	北海道	0.9	14.7	45.0	21.1	17.4	0.9	0.0
	東北	3.8	23.1	37.8	18.6	16.7	0.0	0.0
	関東	3.2	16.8	42.2	20.5	17.2	0.0	0.0
	中部	1.8	19.1	44.8	19.5	14.8	0.0	0.0
	近畿	1.8	14.7	47.0	21.4	14.5	0.0	0.0
	中国	3.5	25.2	36.5	21.7	11.3	0.0	0.0
	四国	1.4	26.8	40.8	18.3	12.7	0.0	0.0
	九州	1.9	19.6	44.0	14.4	20.1	0.0	0.0
	沖縄	20.0	6.7	53.3	20.0	0.0	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	2.1	17.9	42.0	21.5	15.9	0.1	0.0
	中核市・特例市	2.6	20.4	42.6	17.7	16.7	0.0	0.0
	人口10万以上市部	2.5	17.2	44.5	21.4	14.2	0.0	0.0
	人口10万未満市部	2.6	17.3	44.0	19.0	16.7	0.0	0.0
	郡部(町村)	4.0	15.3	46.6	18.2	15.9	0.0	0.0

問17. g) この複雑な世の中で何

		99. 欠測値	計 %(度数)
総数		0.3	100.0(2395)
性別	男性	0.3	100.0(1128)
	女性	0.2	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.5	100.0(426)
	35-44	0.2	100.0(579)
	45-54	0.1	100.0(730)
	55-64	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	0.0	100.0(329)
	男性・55-64	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	0.0	100.0(232)
	女性・35-44	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	0.3	100.0(1144)
	大卒層	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	100.0(109)
	東北	0.0	100.0(156)
	関東	0.1	100.0(825)
	中部	0.0	100.0(446)
	近畿	0.7	100.0(449)
	中国	1.7	100.0(115)
	四国	0.0	100.0(71)
	九州	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	0.4	100.0(496)
	郡部(町村)	0.0	100.0(176)

問18. 子どもの教育：a) 子どもには、大学以上の教育を受けさせ

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		20.7	35.9	31.2	11.9	0.3	100.0(2395)
性別	男性	24.9	34.6	28.4	11.8	0.4	100.0(1128)
	女性	16.7	37.1	33.8	12.1	0.3	100.0(1259)
	その他	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	23.7	36.6	28.2	10.8	0.7	100.0(426)
	35-44	22.5	34.2	32.6	10.7	0.0	100.0(579)
	45-54	18.9	37.3	29.2	14.2	0.4	100.0(730)
	55-64	19.1	35.5	34.1	11.1	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	26.6	33.3	25.5	14.1	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	24.9	33.5	29.5	12.1	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	24.0	34.3	28.0	13.1	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	24.8	36.5	29.4	8.9	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	21.1	39.2	30.6	8.2	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	19.7	35.0	35.7	9.5	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	14.8	39.5	30.3	15.3	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	13.2	34.5	38.7	13.2	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	13.0	29.7	39.9	17.0	0.4	100.0(1144)
	大卒層	27.7	41.6	23.3	7.3	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	17.4	30.3	36.7	15.6	0.0	100.0(109)
	東北	14.1	32.7	41.7	11.5	0.0	100.0(156)
	関東	25.6	35.8	27.9	10.7	0.1	100.0(825)
	中部	18.2	39.7	27.1	14.6	0.4	100.0(446)
	近畿	20.5	36.5	30.5	12.0	0.4	100.0(449)
	中国	20.9	36.5	31.3	9.6	1.7	100.0(115)
	四国	15.5	42.3	33.8	8.5	0.0	100.0(71)
	九州	15.8	28.7	43.1	12.0	0.5	100.0(209)
	沖縄	13.3	53.3	26.7	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	24.1	36.9	27.9	11.0	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	21.2	39.1	28.1	11.4	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	17.8	34.5	33.4	13.8	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	17.9	33.9	36.9	10.7	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	19.9	30.7	33.0	15.9	0.6	100.0(176)

問18. 子どもの教育：b) 子どもには、学校教育のほかに家庭教師

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	90. 非定型回答	98.非該当	99. 欠測値
総数		9.30	32.00	40.30	18.10	0.00	0.00	0.30
性別	男性	10.20	30.10	40.00	19.40	0.00	0.00	0.40
	女性	8.40	33.80	40.30	17.00	0.10	0.00	0.30
	その他	12.50	25.00	62.50	0.00	0.00	0.00	0.00
年齢	25-34	8.20	30.80	43.00	17.40	0.00	0.00	0.70
	35-44	12.10	35.90	36.30	15.70	0.00	0.00	0.00
	45-54	9.00	30.80	40.30	19.50	0.00	0.00	0.40
	55-64	7.70	30.80	42.00	19.10	0.20	0.00	0.30
性別×年齢	男性・25-34	8.90	27.60	43.20	19.80	0.00	0.00	0.50
	男性・35-44	12.80	34.50	35.90	16.70	0.00	0.00	0.00
	男性・45-54	10.00	30.10	36.50	22.80	0.00	0.00	0.60
	男性・55-64	8.90	27.60	45.10	18.10	0.00	0.00	0.30
	女性・25-34	7.80	33.60	42.20	15.50	0.00	0.00	0.90
	女性・35-44	11.20	37.10	36.70	15.00	0.00	0.00	0.00
	女性・45-54	8.30	31.50	43.30	16.80	0.00	0.00	0.30
	女性・55-64	6.60	33.90	38.70	20.10	0.30	0.00	0.30
学歴２分類	非大卒層	7.10	28.50	42.80	21.10	0.10	0.00	0.40
	大卒層	11.30	35.30	37.90	15.30	0.00	0.00	0.20
地方	北海道	6.40	30.30	40.40	22.00	0.90	0.00	0.00
	東北	7.10	23.10	53.20	16.70	0.00	0.00	0.00
	関東	13.30	33.50	37.10	16.00	0.00	0.00	0.10
	中部	6.70	31.80	39.00	22.00	0.00	0.00	0.40
	近畿	7.60	34.50	40.80	16.70	0.00	0.00	0.40
	中国	9.60	36.50	33.90	18.30	0.00	0.00	1.70
	四国	9.90	28.20	42.30	19.70	0.00	0.00	0.00
	九州	5.30	27.30	47.40	19.60	0.00	0.00	0.50
	沖縄	6.70	40.00	40.00	13.30	0.00	0.00	0.00
層(標本設計時)	区部	11.30	33.90	39.30	15.20	0.10	0.00	0.10
	中核市・特例市	10.00	30.40	40.00	19.50	0.00	0.00	0.20
	人口10万以上市部	7.20	33.60	40.60	18.10	0.00	0.00	0.50
	人口10万未満市部	7.30	30.00	42.10	20.00	0.00	0.00	0.60
	郡部(町村)	9.70	31.30	38.60	19.90	0.00	0.00	0.60

問18. 子どもの教育：b) 子ども

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問18. 子どもの教育：c) 子どもには、海外留学をさせたほうがよ

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		14.4	37.1	32.0	16.2	0.3	100.0(2395)
性別	男性	14.7	35.0	31.8	18.1	0.4	100.0(1128)
	女性	14.2	38.9	32.1	14.5	0.3	100.0(1259)
	その他	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	16.2	33.3	31.5	18.3	0.7	100.0(426)
	35-44	13.8	37.8	32.1	16.2	0.0	100.0(579)
	45-54	14.4	36.6	32.2	16.4	0.4	100.0(730)
	55-64	13.9	39.4	32.0	14.4	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	15.6	31.8	28.1	24.0	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	11.4	38.1	30.6	19.9	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	16.4	34.0	31.9	17.0	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	15.3	35.3	35.0	14.1	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	16.4	34.5	34.5	13.8	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	16.3	38.1	33.0	12.6	0.0	100.0(294)
	女性・45-54	12.8	38.5	32.5	16.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	12.6	43.2	29.1	14.7	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	11.5	30.5	35.8	21.8	0.4	100.0(1144)
	大卒層	17.2	43.1	28.5	11.0	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	10.1	28.4	36.7	24.8	0.0	100.0(109)
	東北	10.3	26.9	40.4	22.4	0.0	100.0(156)
	関東	15.5	41.1	29.5	13.8	0.1	100.0(825)
	中部	14.1	37.0	31.2	17.3	0.4	100.0(446)
	近畿	16.5	36.3	32.1	14.7	0.4	100.0(449)
	中国	9.6	41.7	33.0	13.9	1.7	100.0(115)
	四国	11.3	40.8	28.2	19.7	0.0	100.0(71)
	九州	16.3	32.1	34.0	17.2	0.5	100.0(209)
	沖縄	6.7	26.7	53.3	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	15.5	38.6	30.7	15.1	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	16.3	38.6	28.4	16.5	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.4	37.5	32.3	15.3	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	11.9	32.7	37.7	17.1	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	11.4	37.5	31.8	18.8	0.6	100.0(176)

問19. a) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		1.6	13.6	30.6	53.7	0.5	100.0(2395)
性別	男性	2.1	16.6	32.0	48.9	0.4	100.0(1128)
	女性	1.2	11.0	29.5	57.8	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.6	9.2	27.7	60.6	0.9	100.0(426)
	35-44	1.9	13.0	29.5	55.4	0.2	100.0(579)
	45-54	1.5	15.2	28.5	54.4	0.4	100.0(730)
	55-64	1.5	15.2	35.9	47.0	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	9.9	27.6	59.9	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.6	17.1	28.5	50.9	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	1.8	18.2	28.9	50.5	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	18.4	40.8	39.3	0.0	100.0(326)
	女性・25-34	1.7	8.6	28.0	60.8	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	0.3	9.2	30.3	59.9	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	12.8	28.2	57.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	1.5	12.0	31.2	54.4	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.1	14.1	30.7	52.4	0.7	100.0(1144)
	大卒層	1.2	13.1	30.6	54.8	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.9	15.6	33.9	48.6	0.9	100.0(109)
	東北	1.3	12.2	23.7	62.8	0.0	100.0(156)
	関東	2.3	13.5	29.5	54.5	0.2	100.0(825)
	中部	0.9	15.5	31.8	51.3	0.4	100.0(446)
	近畿	1.3	14.5	30.3	53.0	0.9	100.0(449)
	中国	0.0	15.7	31.3	51.3	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	12.7	25.4	60.6	0.0	100.0(71)
	九州	2.9	7.7	38.3	51.2	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	33.3	60.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1.5	14.5	34.9	48.6	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	1.8	13.3	26.7	57.9	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.8	13.5	30.5	54.0	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.8	11.5	28.6	57.3	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	16.5	32.4	50.0	0.6	100.0(176)

問19. b) 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえの

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		26.2	42.6	23.6	7.1	0.5	100.0(2395)
性別	男性	23.9	42.8	23.9	8.8	0.5	100.0(1128)
	女性	28.1	42.5	23.4	5.5	0.6	100.0(1259)
	その他	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	40.1	36.4	16.9	5.9	0.7	100.0(426)
	35-44	28.2	43.9	19.9	7.6	0.5	100.0(579)
	45-54	24.9	41.6	25.1	7.8	0.5	100.0(730)
	55-64	16.8	46.7	29.5	6.5	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	36.5	38.0	17.7	6.8	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	26.0	41.6	20.6	11.4	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	24.9	41.3	23.1	10.0	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	13.8	48.2	31.3	6.4	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	43.1	35.3	16.4	4.7	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	30.3	45.9	19.0	4.1	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	25.0	41.8	26.8	6.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	19.5	45.3	27.9	6.6	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	22.9	42.3	26.0	8.1	0.7	100.0(1144)
	大卒層	29.2	42.9	21.4	6.1	0.4	100.0(1251)
地方	北海道	20.2	38.5	32.1	8.3	0.9	100.0(109)
	東北	30.8	37.8	21.8	9.6	0.0	100.0(156)
	関東	28.8	42.3	21.1	7.5	0.2	100.0(825)
	中部	24.7	41.9	25.3	7.6	0.4	100.0(446)
	近畿	21.6	46.3	25.6	5.3	1.1	100.0(449)
	中国	30.4	40.9	21.7	5.2	1.7	100.0(115)
	四国	26.8	42.3	22.5	7.0	1.4	100.0(71)
	九州	27.3	42.6	23.9	6.2	0.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	66.7	20.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	26.1	43.8	23.1	6.8	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	28.2	42.3	20.9	8.2	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	24.4	41.8	26.6	6.8	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	25.6	41.5	24.8	6.9	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	26.1	44.3	23.3	5.7	0.6	100.0(176)

問20. a) チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差が

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		12.90	36.50	30.30	13.40	6.60	0.40	100.0(2395)
性別	男性	19.60	41.80	23.80	8.90	5.50	0.40	100.0(1128)
	女性	6.90	31.60	36.10	17.50	7.50	0.30	100.0(1259)
	その他	25.00	50.00	12.50	12.50	0.00	0.00	100.0(8)
年齢	25-34	18.50	34.50	28.40	11.30	6.60	0.70	100.0(426)
	35-44	17.40	38.70	25.90	12.40	5.40	0.20	100.0(579)
	45-54	10.40	38.10	31.40	14.20	5.60	0.30	100.0(730)
	55-64	8.20	33.90	34.10	14.70	8.60	0.50	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	28.10	35.90	23.40	6.30	5.20	1.00	100.0(192)
	男性・35-44	25.60	41.60	20.30	7.10	5.30	0.00	100.0(281)
	男性・45-54	17.00	43.50	24.60	10.30	4.30	0.30	100.0(329)
	男性・55-64	12.00	43.60	26.40	10.40	7.10	0.60	100.0(326)
	女性・25-34	10.30	33.20	32.80	15.50	7.80	0.40	100.0(232)
	女性・35-44	9.50	35.70	31.60	17.30	5.40	0.30	100.0(294)
	女性・45-54	5.00	33.80	36.80	17.50	6.80	0.30	100.0(400)
	女性・55-64	4.50	24.30	41.70	18.90	10.20	0.30	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	11.40	28.90	34.20	16.60	8.30	0.60	100.0(1144)
	大卒層	14.40	43.30	26.70	10.50	5.00	0.20	100.0(1251)
地方	北海道	8.30	37.60	24.80	19.30	8.30	1.80	100.0(109)
	東北	6.40	35.90	31.40	15.40	10.90	0.00	100.0(156)
	関東	14.50	36.00	29.30	13.60	6.50	0.00	100.0(825)
	中部	11.90	37.40	30.70	12.10	7.40	0.40	100.0(446)
	近畿	13.60	37.60	31.20	12.50	4.50	0.70	100.0(449)
	中国	19.10	31.30	33.00	12.20	2.60	1.70	100.0(115)
	四国	15.50	39.40	22.50	18.30	4.20	0.00	100.0(71)
	九州	11.50	35.40	32.50	12.90	7.70	0.00	100.0(209)
	沖縄	0.00	33.30	53.30	0.00	13.30	0.00	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	12.10	40.60	28.20	13.00	6.10	0.10	100.0(710)
	中核市・特例市	17.40	35.30	29.50	10.90	7.00	0.00	100.0(570)
	人口10万以上市部	12.20	37.90	30.20	13.80	5.60	0.20	100.0(443)
	人口10万未満市部	11.10	31.50	33.90	15.90	6.50	1.20	100.0(496)
	郡部(町村)	9.10	34.10	31.30	15.30	9.70	0.60	100.0(176)

問20. b) 競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		8.9	27.6	36.4	19.6	7.2	0.4	100.0(2395)
性別	男性	8.0	22.7	34.1	23.3	11.4	0.4	100.0(1128)
	女性	9.7	32.1	38.4	16.1	3.3	0.3	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	12.7	26.3	32.6	20.2	7.5	0.7	100.0(426)
	35-44	7.9	26.4	32.1	22.5	10.9	0.2	100.0(579)
	45-54	7.8	24.8	40.7	20.3	6.2	0.3	100.0(730)
	55-64	8.3	32.6	37.9	15.9	4.8	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	9.9	18.2	30.2	27.1	13.5	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	7.5	23.5	30.6	22.8	15.7	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	7.6	20.4	35.0	25.5	11.2	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	7.7	27.0	38.7	19.3	6.7	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	15.1	33.2	34.5	14.2	2.6	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	8.5	29.3	33.7	22.1	6.1	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	8.0	28.5	45.3	16.0	2.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	9.0	38.1	37.2	12.3	3.0	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	11.7	32.9	36.6	12.4	5.8	0.6	100.0(1144)
	大卒層	6.2	22.8	36.2	26.1	8.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	11.0	33.0	37.6	11.9	4.6	1.8	100.0(109)
	東北	10.9	30.1	42.3	14.7	1.9	0.0	100.0(156)
	関東	8.1	25.0	36.1	22.5	8.2	0.0	100.0(825)
	中部	9.4	30.0	33.6	18.8	7.6	0.4	100.0(446)
	近畿	6.9	26.9	37.9	20.3	7.3	0.7	100.0(449)
	中国	7.0	30.4	39.1	15.7	6.1	1.7	100.0(115)
	四国	7.0	21.1	38.0	26.8	7.0	0.0	100.0(71)
	九州	12.9	30.1	33.5	15.8	7.7	0.0	100.0(209)
	沖縄	20.0	26.7	33.3	13.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	8.3	25.8	38.0	20.7	7.0	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	8.1	26.3	35.1	21.8	8.8	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	7.0	31.6	33.6	20.1	7.4	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	10.9	28.2	37.9	15.5	6.3	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	12.5	27.3	36.9	18.2	4.5	0.6	100.0(176)

問20. c) 今後、日本で格差が広がってもかまわない

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.9	6.0	23.6	35.9	31.2	0.4	100.0(2395)
性別	男性	4.4	9.7	27.3	32.4	25.8	0.4	100.0(1128)
	女性	1.4	2.7	20.2	39.0	36.3	0.4	100.0(1259)
	その他	12.5	0.0	37.5	50.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	4.9	7.3	23.0	29.3	34.7	0.7	100.0(426)
	35-44	3.3	9.3	25.6	33.7	28.0	0.2	100.0(579)
	45-54	1.8	5.2	23.4	38.1	31.1	0.4	100.0(730)
	55-64	2.4	3.0	22.4	39.7	32.0	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	8.3	11.5	31.8	20.8	26.6	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	5.3	14.9	26.3	29.5	23.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	3.3	8.5	27.1	34.0	26.7	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	2.5	5.2	25.8	39.9	26.1	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	1.7	3.9	15.9	36.2	41.8	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	1.4	4.1	24.8	37.1	32.3	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	0.5	2.5	20.3	41.5	34.8	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	2.4	0.9	18.9	39.6	37.8	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.4	4.5	20.6	34.5	37.3	0.7	100.0(1144)
	大卒層	3.4	7.4	26.3	37.2	25.7	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	1.8	6.4	18.3	34.9	36.7	1.8	100.0(109)
	東北	0.0	3.2	20.5	39.1	37.2	0.0	100.0(156)
	関東	3.3	6.8	25.0	33.9	31.0	0.0	100.0(825)
	中部	2.5	7.0	22.2	40.6	27.1	0.7	100.0(446)
	近畿	3.1	6.2	26.1	33.9	30.1	0.7	100.0(449)
	中国	3.5	4.3	15.7	45.2	29.6	1.7	100.0(115)
	四国	5.6	0.0	28.2	33.8	32.4	0.0	100.0(71)
	九州	3.3	5.3	23.9	32.5	34.9	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	0.0	20.0	26.7	53.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	3.0	6.3	25.5	37.2	27.9	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	3.9	7.0	24.2	38.1	26.7	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.5	6.1	22.1	35.4	33.6	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.6	5.0	20.4	33.5	37.3	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	1.1	3.4	26.7	31.8	36.4	0.6	100.0(176)

問20. d) 今の日本では資産の格差が大きすぎる

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		22.8	35.9	26.2	10.9	3.8	0.4	100.0(2395)
性別	男性	22.1	32.8	25.5	14.0	5.1	0.4	100.0(1128)
	女性	23.4	38.7	26.8	8.0	2.7	0.3	100.0(1259)
	その他	12.5	37.5	12.5	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	25.1	33.1	24.6	12.2	4.2	0.7	100.0(426)
	35-44	22.8	33.0	26.1	13.1	4.8	0.2	100.0(579)
	45-54	20.0	36.6	29.0	9.9	4.2	0.3	100.0(730)
	55-64	24.2	39.5	24.1	9.4	2.3	0.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	22.4	28.6	24.0	18.2	5.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	26.7	25.6	24.6	15.3	7.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	17.0	36.5	28.9	11.9	5.5	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	23.0	37.7	23.9	12.6	2.1	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	27.6	36.6	25.4	6.9	3.0	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	19.0	40.1	27.6	10.9	2.0	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	22.5	36.5	29.3	8.3	3.3	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	25.5	41.4	24.3	6.0	2.4	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	28.0	35.0	26.7	7.2	2.6	0.6	100.0(1144)
	大卒層	18.0	36.8	25.7	14.4	5.0	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	25.7	35.8	25.7	5.5	5.5	1.8	100.0(109)
	東北	22.4	40.4	26.9	5.8	4.5	0.0	100.0(156)
	関東	22.5	34.9	25.3	12.8	4.4	0.0	100.0(825)
	中部	22.4	34.3	27.4	11.9	3.6	0.4	100.0(446)
	近畿	20.9	37.2	27.8	10.5	2.9	0.7	100.0(449)
	中国	27.0	41.7	20.9	7.8	0.9	1.7	100.0(115)
	四国	15.5	36.6	35.2	8.5	4.2	0.0	100.0(71)
	九州	27.3	34.4	22.5	11.5	4.3	0.0	100.0(209)
	沖縄	20.0	26.7	33.3	13.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	23.2	33.1	28.3	11.7	3.5	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	22.6	37.2	24.0	11.6	4.6	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	20.5	38.6	26.0	10.8	3.8	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	23.4	36.7	25.4	9.5	3.8	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	25.0	34.1	27.3	10.2	2.8	0.6	100.0(176)

問20. e) 大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		12.5	34.6	31.4	14.3	6.8	0.3	100.0(2395)
性別	男性	16.5	37.1	26.0	13.2	6.8	0.4	100.0(1128)
	女性	8.9	32.4	36.2	15.3	6.8	0.3	100.0(1259)
	その他	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	19.7	36.4	25.8	13.1	4.2	0.7	100.0(426)
	35-44	16.1	36.4	27.5	12.6	7.3	0.2	100.0(579)
	45-54	8.9	35.6	34.4	14.0	6.8	0.3	100.0(730)
	55-64	8.8	30.8	35.2	17.0	8.0	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	22.9	38.5	22.9	9.9	4.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	21.0	37.0	21.7	11.0	9.3	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	14.0	39.2	28.0	11.2	7.3	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	11.3	34.4	29.4	19.0	5.5	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	16.8	34.5	28.4	15.9	3.9	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	11.2	36.1	33.0	13.9	5.4	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	4.8	32.8	39.5	16.3	6.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	6.3	27.3	40.5	15.0	10.5	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	13.7	32.3	32.2	14.4	6.9	0.5	100.0(1144)
	大卒層	11.4	36.8	30.7	14.2	6.7	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	4.6	33.0	34.9	15.6	11.0	0.9	100.0(109)
	東北	10.3	39.1	33.3	11.5	5.8	0.0	100.0(156)
	関東	12.5	33.0	31.8	14.4	8.4	0.0	100.0(825)
	中部	12.3	35.4	31.4	13.5	7.0	0.4	100.0(446)
	近畿	12.9	35.2	31.0	15.1	5.1	0.7	100.0(449)
	中国	14.8	35.7	26.1	13.0	8.7	1.7	100.0(115)
	四国	18.3	28.2	39.4	14.1	0.0	0.0	100.0(71)
	九州	13.9	37.8	28.2	15.8	4.3	0.0	100.0(209)
	沖縄	26.7	26.7	26.7	20.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	10.8	35.9	30.3	14.9	7.9	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	14.6	34.0	33.0	11.8	6.7	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	12.4	31.8	32.7	16.5	6.3	0.2	100.0(443)
	人口10万未満市部	12.9	34.9	31.7	13.7	5.8	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	11.9	37.5	26.7	16.5	6.8	0.6	100.0(176)

問20. f) 本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		8.1	38.5	28.5	15.5	8.9	0.4	100.0(2395)
性別	男性	9.1	35.5	27.7	17.2	10.0	0.4	100.0(1128)
	女性	7.1	41.2	29.2	14.1	8.0	0.4	100.0(1259)
	その他	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	10.1	39.4	26.8	15.0	8.0	0.7	100.0(426)
	35-44	8.6	40.2	29.5	13.8	7.6	0.2	100.0(579)
	45-54	8.6	37.9	27.4	15.9	9.7	0.4	100.0(730)
	55-64	5.8	37.1	30.0	17.0	9.8	0.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	7.8	39.6	27.6	15.1	8.9	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	11.7	36.7	27.4	16.4	7.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	10.0	33.1	25.8	18.5	12.2	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	6.7	34.7	30.1	17.8	10.4	0.3	100.0(326)
	女性・25-34	12.1	39.2	25.9	15.1	7.3	0.4	100.0(232)
	女性・35-44	5.4	43.5	32.0	11.2	7.5	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	7.5	42.0	28.5	13.8	7.8	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	4.8	39.6	29.7	16.2	9.3	0.3	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	10.2	35.6	29.1	14.1	10.5	0.5	100.0(1144)
	大卒層	6.2	41.2	28.0	16.9	7.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	11.9	37.6	28.4	14.7	6.4	0.9	100.0(109)
	東北	7.1	31.4	32.7	16.0	12.8	0.0	100.0(156)
	関東	8.8	41.5	25.5	15.0	9.1	0.1	100.0(825)
	中部	6.1	38.6	26.0	17.7	11.2	0.4	100.0(446)
	近畿	7.6	37.0	34.1	13.6	7.1	0.7	100.0(449)
	中国	13.0	33.9	30.4	16.5	4.3	1.7	100.0(115)
	四国	4.2	50.7	25.4	15.5	4.2	0.0	100.0(71)
	九州	8.6	34.9	30.6	16.3	9.6	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	33.3	33.3	20.0	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	8.3	40.8	27.9	16.1	6.8	0.1	100.0(710)
	中核市・特例市	9.3	34.9	29.6	16.1	10.0	0.0	100.0(570)
	人口10万以上市部	6.8	41.8	28.0	12.4	10.6	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	7.1	36.7	29.8	16.1	9.3	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	9.7	38.1	25.0	17.6	9.1	0.6	100.0(176)

問21. a) 今後の日本社会は、よい方向に向かっていく

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		1.5	8.1	41.7	32.6	15.5	0.5	100.0(2395)
性別	男性	1.6	8.7	38.1	32.1	19.1	0.4	100.0(1128)
	女性	1.5	7.7	44.8	33.2	12.2	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	62.5	12.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.4	6.3	38.5	33.3	19.5	0.9	100.0(426)
	35-44	2.2	8.8	38.3	34.7	15.7	0.2	100.0(579)
	45-54	1.5	8.8	42.1	32.6	14.7	0.4	100.0(730)
	55-64	1.1	8.0	46.4	30.3	13.6	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	5.7	33.9	34.4	23.4	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	1.8	10.3	34.5	31.7	21.7	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	2.1	9.4	38.6	30.4	19.1	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	0.9	8.3	43.3	32.8	14.1	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	1.3	6.9	42.7	32.3	15.9	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	2.7	7.5	41.5	38.1	9.9	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.0	8.3	44.8	34.5	11.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	7.8	49.2	27.9	13.2	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	1.7	6.3	42.0	32.3	16.8	0.8	100.0(1144)
	大卒層	1.4	9.8	41.4	32.9	14.3	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	7.3	39.4	42.2	10.1	0.9	100.0(109)
	東北	1.9	7.7	44.2	34.0	12.2	0.0	100.0(156)
	関東	1.8	8.2	37.0	35.2	17.7	0.1	100.0(825)
	中部	2.0	8.5	45.5	29.8	13.2	0.9	100.0(446)
	近畿	1.1	8.0	42.3	32.7	15.1	0.7	100.0(449)
	中国	0.0	10.4	41.7	23.5	22.6	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	7.0	56.3	25.4	8.5	1.4	100.0(71)
	九州	1.9	7.2	42.1	31.6	17.2	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	86.7	6.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1.7	10.0	40.6	31.4	15.9	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	1.1	7.7	40.4	34.9	15.8	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.9	6.3	43.8	32.3	16.3	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.8	8.5	41.9	31.3	14.5	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	5.7	44.9	34.7	13.6	0.6	100.0(176)

問21. b) 全体としてみれば、世の中はバランスが取れている

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.4	17.0	36.4	29.6	14.1	0.5	100.0(2395)
性別	男性	3.0	21.8	32.8	28.2	13.7	0.5	100.0(1128)
	女性	1.9	12.5	39.7	31.0	14.4	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	37.5	25.0	12.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	3.5	19.0	35.7	24.9	16.0	0.9	100.0(426)
	35-44	4.0	21.2	35.1	27.5	12.1	0.2	100.0(579)
	45-54	1.5	15.9	38.4	29.9	14.0	0.4	100.0(730)
	55-64	1.4	13.0	35.9	34.2	14.7	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	4.2	24.0	29.7	24.5	16.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	4.6	28.1	29.9	25.3	12.1	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	1.8	20.1	36.8	27.7	13.4	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	2.1	16.9	33.1	33.4	13.5	0.9	100.0(326)
	女性・25-34	3.0	14.2	40.9	25.4	15.5	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	3.4	15.0	39.8	29.6	11.9	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	12.5	39.8	31.8	14.2	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	0.6	9.0	38.7	35.1	15.9	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.5	11.5	37.8	30.2	17.1	0.9	100.0(1144)
	大卒層	2.3	21.9	35.2	29.1	11.3	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.9	17.4	39.4	27.5	12.8	1.8	100.0(109)
	東北	3.2	16.7	36.5	29.5	14.1	0.0	100.0(156)
	関東	2.3	18.2	34.5	29.9	14.9	0.1	100.0(825)
	中部	4.7	16.6	37.0	28.0	12.8	0.9	100.0(446)
	近畿	1.1	15.4	39.0	31.4	12.5	0.7	100.0(449)
	中国	2.6	18.3	35.7	25.2	16.5	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	22.5	38.0	25.4	9.9	1.4	100.0(71)
	九州	1.0	12.9	35.4	32.1	18.7	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	26.7	33.3	40.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.1	17.9	38.5	27.9	13.2	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	2.6	16.5	34.0	33.0	13.7	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.0	17.6	38.4	28.4	13.1	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	3.2	14.9	34.3	29.8	16.5	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	18.8	36.9	27.8	14.2	0.6	100.0(176)

問21. c) 悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こ

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		11.7	31.4	35.4	11.8	9.2	0.5	100.0(2395)
性別	男性	10.9	28.7	34.0	13.7	12.1	0.5	100.0(1128)
	女性	12.5	34.0	36.5	10.1	6.5	0.5	100.0(1259)
	その他	12.5	0.0	50.0	25.0	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	16.2	26.5	31.7	12.4	12.0	1.2	100.0(426)
	35-44	13.0	33.9	31.1	10.9	11.1	0.2	100.0(579)
	45-54	11.4	33.8	36.3	10.1	8.1	0.3	100.0(730)
	55-64	8.2	29.7	40.5	14.1	7.0	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	15.6	20.8	33.9	12.0	16.1	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	11.4	32.7	28.8	12.5	14.6	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	10.3	28.9	35.6	13.1	11.9	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	8.3	29.8	37.1	16.3	8.0	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	16.4	31.5	30.2	12.5	8.6	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	14.6	35.4	33.0	9.2	7.5	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	12.3	38.0	36.8	7.8	5.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	8.1	29.7	43.5	12.0	6.0	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	11.3	29.0	37.0	12.8	9.0	0.9	100.0(1144)
	大卒層	12.2	33.6	33.9	10.9	9.4	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	7.3	25.7	38.5	15.6	11.9	0.9	100.0(109)
	東北	14.1	32.1	31.4	15.4	7.1	0.0	100.0(156)
	関東	11.2	31.2	35.4	11.6	10.7	0.0	100.0(825)
	中部	13.9	30.9	35.2	9.9	9.2	0.9	100.0(446)
	近畿	10.2	32.1	36.1	12.0	8.9	0.7	100.0(449)
	中国	12.2	27.8	36.5	16.5	5.2	1.7	100.0(115)
	四国	15.5	38.0	35.2	7.0	2.8	1.4	100.0(71)
	九州	11.5	32.1	35.4	11.5	9.1	0.5	100.0(209)
	沖縄	13.3	60.0	26.7	0.0	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	10.7	32.7	35.4	12.1	8.9	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	12.8	30.2	35.1	11.6	10.2	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	12.4	31.2	36.6	10.6	8.8	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	12.1	29.6	37.7	10.5	8.9	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	9.7	35.8	26.7	18.2	9.1	0.6	100.0(176)

問21. d) 社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわ

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		1.7	8.5	26.3	29.7	33.3	0.5	100.0(2395)
性別	男性	2.2	10.9	24.1	28.8	33.5	0.4	100.0(1128)
	女性	1.3	6.3	28.4	30.4	33.0	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	25.0	0.0	37.5	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	1.6	8.9	20.9	26.3	41.3	0.9	100.0(426)
	35-44	2.6	9.2	25.0	29.7	33.3	0.2	100.0(579)
	45-54	1.5	8.5	27.5	30.0	32.1	0.4	100.0(730)
	55-64	1.2	7.7	29.5	31.5	29.4	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	2.1	8.3	22.4	25.0	41.1	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.6	11.0	26.0	24.6	34.9	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	1.8	12.5	22.2	30.1	33.1	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	10.7	25.5	33.4	28.2	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	1.3	9.5	19.8	27.2	41.4	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	1.7	7.1	24.5	34.4	32.0	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	5.3	32.0	30.0	31.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	0.9	4.5	33.6	29.7	30.6	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.3	7.4	29.2	27.2	33.1	0.8	100.0(1144)
	大卒層	1.2	9.5	23.7	32.0	33.4	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	0.9	5.5	23.9	25.7	43.1	0.9	100.0(109)
	東北	1.9	7.1	25.6	36.5	28.8	0.0	100.0(156)
	関東	1.5	9.5	23.5	30.8	34.7	0.1	100.0(825)
	中部	2.7	9.0	27.6	28.0	31.8	0.9	100.0(446)
	近畿	1.6	8.9	28.3	28.3	32.3	0.7	100.0(449)
	中国	0.9	9.6	29.6	26.1	32.2	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	8.5	21.1	32.4	35.2	1.4	100.0(71)
	九州	1.9	5.7	29.2	30.6	32.5	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	0.0	66.7	20.0	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.1	8.7	25.1	31.1	32.5	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	2.3	8.1	25.3	28.2	36.0	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.1	7.9	25.1	30.5	35.0	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.4	8.7	29.6	28.0	31.3	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	0.6	10.2	28.4	31.3	29.0	0.6	100.0(176)

問21. e) みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自

		1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		4.9	10.9	44.9	27.3	11.4	0.5	100.0(2395)
性別	男性	6.9	13.5	40.4	27.4	11.3	0.4	100.0(1128)
	女性	3.2	8.4	49.1	27.2	11.5	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	37.5	12.5	50.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	10.6	19.2	39.2	22.8	7.3	0.9	100.0(426)
	35-44	5.4	12.1	50.1	23.3	9.0	0.2	100.0(579)
	45-54	3.2	7.9	46.4	29.3	12.6	0.5	100.0(730)
	55-64	2.9	7.7	42.3	31.7	14.8	0.6	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	14.1	19.8	34.4	22.4	8.3	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	8.5	16.4	43.4	21.7	10.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	4.6	10.3	44.4	29.2	11.2	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	3.7	10.4	37.4	33.4	14.4	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	7.8	18.1	43.5	23.3	6.5	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	2.4	7.8	56.8	24.5	8.2	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	2.0	6.0	48.3	29.3	13.8	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	2.1	5.1	47.1	29.7	15.3	0.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	5.2	10.0	44.8	26.1	13.0	0.8	100.0(1144)
	大卒層	4.6	11.8	44.9	28.5	9.9	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	5.5	7.3	52.3	24.8	9.2	0.9	100.0(109)
	東北	3.8	10.9	42.3	28.2	14.7	0.0	100.0(156)
	関東	5.6	11.0	44.0	28.1	11.0	0.2	100.0(825)
	中部	4.7	12.1	43.7	27.8	10.8	0.9	100.0(446)
	近畿	4.0	9.8	45.0	27.4	13.1	0.7	100.0(449)
	中国	4.3	8.7	53.9	20.9	10.4	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	9.9	47.9	29.6	8.5	1.4	100.0(71)
	九州	6.2	12.9	42.1	27.8	11.0	0.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	20.0	53.3	13.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	4.8	13.4	45.5	25.8	10.1	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	4.4	10.2	43.3	29.5	12.5	0.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	5.2	9.7	47.9	26.2	10.4	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	5.2	8.9	45.6	27.4	11.9	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	5.7	11.9	38.1	29.5	14.2	0.6	100.0(176)

問22(1). 親しくしている人の数

		0. 0人	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6-9人
総数		4.5	8.9	15.9	20.1	7.5	19.3	9.5
性別	男性	7.0	10.6	16.4	19.9	5.4	18.1	7.8
	女性	2.2	7.2	15.6	20.1	9.5	20.4	11.0
	その他	12.5	12.5	0.0	37.5	0.0	12.5	12.5
年齢	25-34	4.2	5.9	14.1	16.2	9.6	21.1	11.0
	35-44	3.8	9.3	16.8	18.8	8.5	19.0	9.5
	45-54	5.2	9.2	15.1	22.3	6.0	20.0	9.9
	55-64	4.5	10.0	17.3	21.2	7.0	17.6	8.0
性別×年齢	男性・25-34	7.3	6.8	15.6	15.1	6.3	18.8	9.9
	男性・35-44	6.4	11.0	18.1	17.4	5.0	20.6	7.8
	男性・45-54	7.9	10.9	13.4	24.6	4.3	17.9	7.3
	男性・55-64	6.4	12.3	18.4	20.2	6.4	15.6	7.1
	女性・25-34	1.7	5.2	12.9	16.8	12.5	23.3	12.1
	女性・35-44	1.4	7.8	15.6	19.7	11.9	17.3	10.9
	女性・45-54	3.0	7.5	16.5	20.5	7.5	21.8	12.0
	女性・55-64	2.4	7.8	16.2	22.2	7.5	19.5	9.0
学歴 2 分類	非大卒層	5.3	8.7	17.0	21.9	7.4	16.6	9.2
	大卒層	3.8	9.0	14.9	18.5	7.6	21.7	9.8
地方	北海道	5.5	7.3	22.9	19.3	11.0	18.3	5.5
	東北	3.8	7.7	14.7	16.7	10.9	19.2	13.5
	関東	4.5	10.8	13.9	21.0	7.0	20.0	8.7
	中部	4.0	8.5	17.7	18.6	7.2	20.2	9.2
	近畿	4.7	8.5	16.0	21.6	8.2	16.0	10.9
	中国	6.1	7.8	13.0	21.7	7.0	21.7	6.1
	四国	7.0	1.4	8.5	21.1	9.9	21.1	11.3
	九州	3.3	7.7	20.1	18.2	3.8	20.6	10.0
	沖縄	6.7	6.7	26.7	20.0	6.7	13.3	13.3
層(標本設計時)	区部	4.6	11.7	16.9	21.1	6.2	20.0	8.7
	中核市・特例市	5.1	8.1	15.4	19.8	8.9	19.8	8.8
	人口10万以上市部	4.3	8.1	14.0	21.9	7.0	20.5	9.5
	人口10万未満市部	3.8	7.7	14.9	18.5	7.9	17.1	10.5
	郡部(町村)	4.5	5.1	21.0	16.5	8.5	17.6	11.9

注: 問22(1). 親しくしている人の数の記入数値を区分した

問22(1). 親しくしている人の数

		7. 10人以上	9900.無回答	計 %(度数)
総数		13.2	1.2	100.0(2395)
性別	男性	13.7	1.0	100.0(1128)
	女性	12.6	1.4	100.0(1259)
	その他	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	16.4	1.4	100.0(426)
	35-44	13.3	1.0	100.0(579)
	45-54	11.2	1.1	100.0(730)
	55-64	13.0	1.4	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	18.8	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	13.5	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	12.5	1.2	100.0(329)
	男性・55-64	12.3	1.2	100.0(326)
	女性・25-34	14.2	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	13.3	2.0	100.0(294)
	女性・45-54	10.3	1.0	100.0(400)
	女性・55-64	13.8	1.5	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	12.1	1.9	100.0(1144)
	大卒層	14.1	0.6	100.0(1251)
地方	北海道	6.4	3.7	100.0(109)
	東北	12.8	0.6	100.0(156)
	関東	13.6	0.5	100.0(825)
	中部	12.6	2.0	100.0(446)
	近畿	12.9	1.1	100.0(449)
	中国	14.8	1.7	100.0(115)
	四国	16.9	2.8	100.0(71)
	九州	15.3	1.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	9.7	1.0	100.0(710)
	中核市・特例市	13.3	0.7	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.0	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	16.9	2.6	100.0(496)
	郡部(町村)	13.6	1.1	100.0(176)

問22(2). 親しくしている家族・親族の数

		0. 0人	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人以上
総数		14.2	25.2	24.8	15.4	7.3	6.1	5.5
性別	男性	17.7	30.4	21.6	12.9	6.7	4.6	4.7
	女性	10.9	20.3	27.9	17.6	7.9	7.5	6.2
	その他	25	50	0	25	0	0	0
年齢	25-34	13.4	22.8	24.4	16.9	7.5	8.7	4.9
	35-44	13.5	24.4	26.6	15.7	7.1	6	5.5
	45-54	15.1	26.6	24.5	15.6	6.8	5.6	4.5
	55-64	14.2	25.9	23.9	13.9	8	5.2	6.8
性別×年齢	男性・25-34	16.7	25.5	22.4	12.5	9.4	6.8	5.2
	男性・35-44	17.1	32	19.6	15.7	5.3	5.3	4.6
	男性・45-54	20.4	31.3	20.4	13.7	4.9	4.3	4
	男性・55-64	16.3	31	24.2	10.1	8.3	3.1	5.2
	女性・25-34	10.8	20.3	26.3	20.3	6	10.3	4.7
	女性・35-44	10.2	16.3	33.7	15.6	8.8	6.8	6.5
	女性・45-54	10.5	22.8	28	17.3	8.5	6.8	5
	女性・55-64	12	21	23.7	17.7	7.8	7.2	8.4
学歴２分類	非大卒層	16.7	24.8	25.3	13.3	6.8	4.9	5.9
	大卒層	11.8	25.5	24.5	17.3	7.8	7.3	5
地方	北海道	16.5	21.1	25.7	15.6	11	5.5	1.8
	東北	14.7	23.7	22.4	16	8.3	6.4	7.7
	関東	15.3	27.3	23	15.3	6.9	6.1	5.5
	中部	13	24.9	26.2	16.6	7	5.4	4.9
	近畿	12.2	28.7	26.5	13.4	6.5	7.1	4.2
	中国	17.4	17.4	25.2	17.4	10.4	6.1	4.3
	四国	14.1	11.3	26.8	21.1	5.6	5.6	12.7
	九州	12	22.5	24.9	14.8	8.1	6.7	8.1
	沖縄	26.7	20	40	6.7	6.7	0	0
層(標本設計時)	区部	15.9	27.2	23.5	17.3	6.9	4.2	3.9
	中核市・特例市	15.8	23.2	26.3	17	6.8	5.3	4.4
	人口10万以上市部	12.4	28	23.5	14.2	7.7	7.2	6.1
	人口10万未満市部	11.5	23.8	24.8	13.3	7.9	8.7	7.1
	郡部(町村)	13.6	20.5	29	11.4	8.5	6.8	9.1

注: 問22(2). 親しくしている家族・親族の記入数値を区分した

問22(2). 親しくしている家族・

		9900.無回答	計 %(度数)
総数		1.5	100.0(2395)
性別	男性	1.2	100.0(1128)
	女性	1.7	100.0(1259)
	その他	0	100.0(8)
年齢	25-34	1.4	100.0(426)
	35-44	1.2	100.0(579)
	45-54	1.2	100.0(730)
	55-64	2	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	1.2	100.0(329)
	男性・55-64	1.8	100.0(326)
	女性・25-34	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	2	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	100.0(400)
	女性・55-64	2.1	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	2.3	100.0(1144)
	大卒層	0.7	100.0(1251)
地方	北海道	2.8	100.0(109)
	東北	0.6	100.0(156)
	関東	0.7	100.0(825)
	中部	2	100.0(446)
	近畿	1.3	100.0(449)
	中国	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	100.0(71)
	九州	2.9	100.0(209)
	沖縄	0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1	100.0(710)
	中核市・特例市	1.2	100.0(570)
	人口10万以上市部	0.9	100.0(443)
	人口10万未満市部	3	100.0(496)
	郡部(町村)	1.1	100.0(176)

問23. a) 社会から取り残されているという不安がある

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		4.2	14.9	22.0	38.3	19.9	0.5	100.0(2395)
性別	男性	3.6	12.9	21.3	40.3	21.4	0.4	100.0(1128)
	女性	4.8	16.8	22.7	36.5	18.7	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	25.0	50.0	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	10.1	19.0	15.7	34.0	20.0	1.2	100.0(426)
	35-44	3.3	18.1	22.1	35.6	20.7	0.2	100.0(579)
	45-54	3.2	13.2	24.0	39.9	19.6	0.3	100.0(730)
	55-64	2.4	11.5	23.9	41.8	19.5	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	7.8	15.1	17.7	37.0	21.4	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	2.8	13.9	21.4	39.1	22.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	3.3	14.3	19.5	41.0	21.6	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	2.1	9.5	25.2	42.6	19.9	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	12.1	22.0	14.2	31.9	18.5	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	3.7	22.4	22.8	31.6	19.0	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	3.0	12.3	27.5	39.0	18.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	2.7	13.5	22.8	40.8	19.2	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	4.5	14.4	26.0	34.9	19.2	0.9	100.0(1144)
	大卒層	3.9	15.4	18.4	41.5	20.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	2.8	13.8	22.9	41.3	18.3	0.9	100.0(109)
	東北	2.6	9.6	21.2	46.8	19.2	0.6	100.0(156)
	関東	4.8	14.9	21.3	37.9	21.0	0.0	100.0(825)
	中部	6.3	14.3	22.4	35.0	21.1	0.9	100.0(446)
	近畿	2.2	15.8	21.6	39.9	19.8	0.7	100.0(449)
	中国	3.5	19.1	26.1	31.3	17.4	2.6	100.0(115)
	四国	4.2	14.1	18.3	42.3	19.7	1.4	100.0(71)
	九州	4.3	17.2	22.5	40.2	15.8	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	13.3	46.7	13.3	26.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	4.6	17.2	19.3	39.6	18.9	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	4.7	13.3	23.7	37.0	20.9	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	3.4	15.6	23.3	38.1	19.2	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	3.4	13.1	23.4	37.3	21.8	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	5.1	14.8	21.0	40.9	17.6	0.6	100.0(176)

問23. b) 自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.6	10.4	28.6	40.2	17.7	0.5	100.0(2395)
性別	男性	2.8	11.3	30.9	37.3	17.2	0.4	100.0(1128)
	女性	2.4	9.5	26.7	42.7	18.2	0.6	100.0(1259)
	その他	12.5	12.5	12.5	50	12.5	0	100.0(8)
年齢	25-34	5.2	13.4	22.1	37.1	21.4	0.9	100.0(426)
	35-44	2.4	11.1	29.5	38.7	18.1	0.2	100.0(579)
	45-54	1.9	10	29.2	42.3	16.3	0.3	100.0(730)
	55-64	2	8.2	31.5	41.1	16.5	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	3.6	13	25	34.4	22.9	1	100.0(192)
	男性・35-44	3.9	11.7	30.6	36.3	17.4	0	100.0(281)
	男性・45-54	2.1	12.8	33.4	35.6	15.8	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	2.1	8.3	32.2	41.7	15	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	6.5	13.4	19.8	39.7	19.8	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	0.7	10.5	28.9	40.5	19	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.8	7.8	25.5	48	16.8	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	1.8	8.1	30.9	40.2	18	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.3	10.2	32.3	36.5	17	0.8	100.0(1144)
	大卒層	2	10.5	25.3	43.6	18.4	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	2.8	10.1	28.4	45.9	11.9	0.9	100.0(109)
	東北	2.6	8.3	34.6	39.1	14.7	0.6	100.0(156)
	関東	2.9	10.1	26.7	39.5	20.8	0	100.0(825)
	中部	2.5	11.7	28.9	37.9	18.2	0.9	100.0(446)
	近畿	1.6	11.6	31.6	38.8	15.8	0.7	100.0(449)
	中国	7	8.7	24.3	42.6	15.7	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	8.5	19.7	56.3	12.7	1.4	100.0(71)
	九州	2.4	10	28.7	43.1	15.8	0	100.0(209)
	沖縄	0	0	53.3	20	26.7	0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	3.1	10.6	27.9	40.8	17.3	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	2.3	10.2	28.4	41.2	17.5	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.9	11.3	30.5	38.1	16.7	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.4	8.9	29	39.5	19.2	1	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	11.9	26.7	40.9	18.2	0.6	100.0(176)

問23. c) 自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される

		1. よくあてはまる	2. ややあてはまる	3. どちらともいえない	4. あまりあてはまらない	5. まったくあてはまらない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		2.4	7.0	20.3	37.1	32.7	0.6	100.0(2395)
性別	男性	2.3	7.7	21.0	37.1	31.4	0.5	100.0(1128)
	女性	2.5	6.3	19.7	37.0	33.8	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	0.0	50.0	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	4.7	8.0	18.5	31.7	36.2	0.9	100.0(426)
	35-44	2.4	8.1	22.5	35.8	31.1	0.2	100.0(579)
	45-54	1.8	7.3	20.8	37.3	32.6	0.3	100.0(730)
	55-64	1.7	5.0	18.8	41.5	32.0	1.1	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	3.1	7.3	20.3	31.3	37.0	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	3.2	8.5	24.9	33.8	29.5	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	1.8	7.9	20.1	37.4	32.5	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	1.5	7.1	19.0	42.9	28.5	0.9	100.0(326)
	女性・25-34	6.0	8.2	17.2	32.3	35.3	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	1.7	7.8	20.4	37.1	32.7	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.8	6.8	21.5	37.3	32.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	1.8	3.0	18.6	39.9	35.4	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	3.2	8.0	24.0	35.3	28.6	1.0	100.0(1144)
	大卒層	1.7	6.1	16.9	38.7	36.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	2.8	6.4	19.3	39.4	31.2	0.9	100.0(109)
	東北	0.0	9.6	19.9	41.0	28.8	0.6	100.0(156)
	関東	2.9	5.8	19.5	37.2	34.5	0.0	100.0(825)
	中部	2.5	8.1	19.7	35.0	33.9	0.9	100.0(446)
	近畿	1.6	6.0	21.6	36.7	33.0	1.1	100.0(449)
	中国	5.2	7.0	22.6	37.4	26.1	1.7	100.0(115)
	四国	4.2	11.3	19.7	26.8	36.6	1.4	100.0(71)
	九州	1.9	8.1	19.1	42.1	28.7	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	46.7	20.0	26.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	2.1	7.2	19.0	39.4	31.8	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	2.8	7.7	20.2	34.6	34.4	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	2.9	7.2	21.2	38.1	30.0	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	2.0	5.8	20.8	36.1	34.1	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	2.3	6.3	21.6	35.8	33.5	0.6	100.0(176)

問24. 主観的健康度

		1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. わるい	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		17.1	29.7	33.1	16.9	2.8	0.5	100.0(2395)
性別	男性	15.6	31.2	33.3	16.1	3.5	0.3	100.0(1128)
	女性	18.4	28.3	33.1	17.4	2.1	0.6	100.0(1259)
	その他	12.5	50.0	0.0	37.5	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	25.6	28.6	25.6	17.1	2.6	0.5	100.0(426)
	35-44	20.9	30.7	30.4	15.2	2.4	0.3	100.0(579)
	45-54	14.0	32.1	34.7	16.4	2.6	0.3	100.0(730)
	55-64	11.7	27.0	38.6	18.6	3.3	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	24.0	31.3	26.6	16.1	2.1	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	19.6	32.0	31.0	13.5	3.9	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	13.7	32.5	35.3	14.9	3.3	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	9.2	29.1	37.4	19.6	4.0	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	27.2	26.3	25.0	17.7	3.0	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	22.1	29.3	30.3	16.7	1.0	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	14.2	31.8	34.3	17.5	2.0	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	14.1	24.6	39.9	17.7	2.7	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	14.8	24.7	37.3	19.1	3.4	0.8	100.0(1144)
	大卒層	19.2	34.4	29.3	14.9	2.2	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	17.4	22.9	37.6	18.3	1.8	1.8	100.0(109)
	東北	16.0	35.3	29.5	15.4	3.2	0.6	100.0(156)
	関東	18.4	30.5	30.5	17.5	3.0	0.0	100.0(825)
	中部	16.1	26.5	36.3	17.3	2.9	0.9	100.0(446)
	近畿	16.5	31.4	34.1	15.6	2.0	0.4	100.0(449)
	中国	14.8	29.6	37.4	14.8	2.6	0.9	100.0(115)
	四国	16.9	35.2	29.6	14.1	2.8	1.4	100.0(71)
	九州	15.3	28.2	33.5	19.6	3.3	0.0	100.0(209)
	沖縄	40.0	20.0	33.3	6.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	16.2	28.6	34.6	17.5	2.7	0.4	100.0(710)
	中核市・特例市	15.1	34.0	32.5	14.7	3.3	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	18.3	30.0	31.2	18.7	1.4	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	19.4	27.2	34.1	15.5	3.2	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	17.6	26.7	31.3	20.5	3.4	0.6	100.0(176)

問25. a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる

		1. とても思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そう思わない	5. まったくそう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		4.0	26.1	34.6	20.5	14.3	0.5	100.0(2395)
性別	男性	3.2	22.6	35.2	21.5	16.9	0.5	100.0(1128)
	女性	4.8	29.2	34.2	19.5	11.8	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	25.0	12.5	12.5	50.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	4.0	17.8	28.9	23.0	25.4	0.9	100.0(426)
	35-44	5.9	25.7	33.0	21.8	13.5	0.2	100.0(579)
	45-54	3.4	27.0	35.2	21.1	12.9	0.4	100.0(730)
	55-64	3.0	30.8	38.9	17.0	9.5	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.0	18.8	27.1	21.4	30.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	5.7	21.0	32.4	23.1	17.8	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	3.6	22.2	36.2	24.0	13.4	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	1.8	26.7	41.4	17.8	11.7	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	6.5	16.8	30.6	24.6	20.7	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	6.1	30.6	33.7	20.4	8.8	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	3.3	31.0	34.5	18.8	12.3	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	4.2	34.5	36.6	16.2	7.5	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	4.5	25.4	34.8	20.5	14.0	0.8	100.0(1144)
	大卒層	3.6	26.7	34.4	20.4	14.6	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	4.6	23.9	31.2	24.8	14.7	0.9	100.0(109)
	東北	5.1	30.8	29.5	19.9	14.1	0.6	100.0(156)
	関東	3.8	24.4	35.9	19.9	16.1	0.0	100.0(825)
	中部	4.9	24.7	35.0	22.0	12.3	1.1	100.0(446)
	近畿	3.3	29.6	32.5	20.0	13.8	0.7	100.0(449)
	中国	3.5	26.1	37.4	18.3	13.0	1.7	100.0(115)
	四国	2.8	31.0	33.8	22.5	8.5	1.4	100.0(71)
	九州	4.3	23.9	37.8	18.7	15.3	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	33.3	26.7	26.7	13.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	3.1	19.7	33.4	23.9	19.6	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	3.5	25.8	34.2	22.1	13.9	0.5	100.0(570)
	人口10万以上市部	5.2	24.6	36.8	19.6	13.3	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	5.4	32.9	34.7	16.1	9.9	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	2.3	37.5	34.7	15.3	9.7	0.6	100.0(176)

問25. b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている

		1. とても思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そう思わない	5. まったくそう思わない	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		1.3	9.8	33.4	29.0	26.0	0.6	100.0(2395)
性別	男性	1.3	8.3	33.3	29.2	27.2	0.6	100.0(1128)
	女性	1.4	11.0	33.4	29.0	24.6	0.6	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	25.0	0.0	62.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	0.9	7.5	22.8	26.1	41.8	0.9	100.0(426)
	35-44	1.9	10.9	29.7	30.7	26.4	0.3	100.0(579)
	45-54	1.2	9.9	35.1	28.2	25.2	0.4	100.0(730)
	55-64	1.2	10.2	41.5	30.2	16.2	0.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	1.0	4.7	24.5	26.0	42.7	1.0	100.0(192)
	男性・35-44	1.8	11.7	26.3	29.9	29.9	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	1.2	7.9	35.9	28.6	25.8	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	1.2	8.0	42.0	31.0	17.2	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	0.9	9.5	21.6	26.3	40.9	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	2.0	10.2	33.0	32.0	22.4	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	1.3	11.5	34.5	28.0	24.5	0.3	100.0(400)
	女性・55-64	1.2	12.3	40.8	29.4	15.3	0.9	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	1.6	10.2	35.9	26.8	24.6	0.9	100.0(1144)
	大卒層	1.1	9.4	31.0	30.9	27.3	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	0.0	6.4	28.4	37.6	25.7	1.8	100.0(109)
	東北	2.6	12.8	35.3	30.1	18.6	0.6	100.0(156)
	関東	0.8	9.7	30.5	28.4	30.5	0.0	100.0(825)
	中部	1.8	12.1	35.2	26.0	23.8	1.1	100.0(446)
	近畿	1.1	8.5	35.6	30.1	24.1	0.7	100.0(449)
	中国	1.7	6.1	36.5	33.9	20.0	1.7	100.0(115)
	四国	1.4	8.5	32.4	39.4	16.9	1.4	100.0(71)
	九州	2.4	9.6	34.9	23.9	29.2	0.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	13.3	40.0	26.7	20.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	1.1	7.3	27.6	30.7	33.0	0.3	100.0(710)
	中核市・特例市	1.2	8.1	33.5	28.8	27.9	0.5	100.0(570)
	人口10万以上市部	1.1	10.2	35.4	30.0	22.8	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	1.8	12.9	38.3	27.8	17.9	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	1.7	15.3	36.9	23.3	22.2	0.6	100.0(176)

父最終学歴

		新制中学校	新制高校（高卒後の専門学校を含む）	新制短大・高専	新制大学（大学院を含む）	旧制尋常小学校	旧制高等小学校	旧制中学校・実業学校・師範学校
総数		13.5	26.6	2.4	18.1	5.7	2.9	7.1
性別	男性	13.8	27.2	2.4	17.7	6.5	3.0	7.6
	女性	13.3	25.9	2.5	18.5	4.9	2.9	6.6
	その他	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	2.6	27.9	3.1	30.0	0.2	1.9	1.6
	35-44	9.7	32.1	3.3	24.9	0.2	1.4	3.5
	45-54	19.5	30.3	3.0	14.5	1.9	2.1	8.5
	55-64	17.4	16.8	0.6	8.3	18.2	5.9	12.1
性別×年齢	男性・25-34	3.1	30.2	3.6	30.2	0.5	1.0	2.1
	男性・35-44	11.7	31.3	3.6	23.1	0.4	2.1	2.8
	男性・45-54	20.1	30.1	2.7	15.2	3.3	1.5	8.5
	男性・55-64	15.6	19.0	0.3	8.3	18.4	6.4	14.1
	女性・25-34	2.2	25.9	2.6	30.2	0.0	2.6	1.3
	女性・35-44	7.8	32.3	3.1	26.9	0.0	0.7	4.1
	女性・45-54	19.0	30.5	3.3	14.0	0.8	2.5	8.5
	女性・55-64	19.2	14.7	0.9	8.4	17.7	5.4	10.2
学歴２分類	非大卒層	19.4	24.2	1.4	6.9	8.0	4.0	8.4
	大卒層	8.2	28.8	3.4	28.3	3.5	1.9	5.8
地方	北海道	15.6	25.7	2.8	8.3	11.9	3.7	5.5
	東北	17.9	26.3	3.2	10.3	8.3	4.5	7.1
	関東	10.9	26.5	2.9	23.3	4.1	1.6	4.8
	中部	15.7	27.6	2.0	15.5	7.0	3.8	8.1
	近畿	15.8	24.3	2.0	18.7	5.1	3.3	9.6
	中国	9.6	30.4	0.9	13.9	4.3	5.2	10.4
	四国	18.3	19.7	2.8	18.3	5.6	4.2	7.0
	九州	11.5	30.1	2.4	15.3	6.2	2.4	6.7
	沖縄	0.0	33.3	0.0	13.3	0.0	0.0	13.3
層(標本設計時)	区部	12.1	25.4	2.8	21.1	5.2	2.3	6.2
	中核市・特例市	14.2	31.8	3.0	18.4	4.0	2.8	6.3
	人口10万以上市部	13.5	23.9	2.0	18.3	5.6	2.3	7.2
	人口10万未満市部	15.1	23.6	1.6	15.3	6.9	4.0	8.1
	郡部(町村)	12.5	30.1	2.3	11.9	9.7	4.5	9.7

父最終学歴

		旧制高校・旧制専門学校	旧制大学（大学院を含む）	その他	無回答	計 %(度数)
総数		10.9	4.8	5.6	2.4	100.0(2395)
性別	男性	9.8	4.2	5.7	2.0	100.0(1128)
	女性	11.9	5.2	5.5	2.8	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	16.0	6.1	7.3	3.3	100.0(426)
	35-44	11.2	6.2	5.5	2.1	100.0(579)
	45-54	9.3	3.0	5.6	2.3	100.0(730)
	55-64	9.1	4.5	4.7	2.3	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	15.1	3.6	7.8	2.6	100.0(192)
	男性・35-44	11.7	6.4	5.3	1.4	100.0(281)
	男性・45-54	7.9	2.7	5.5	2.4	100.0(329)
	男性・55-64	7.1	4.0	4.9	1.8	100.0(326)
	女性・25-34	16.8	8.2	6.5	3.9	100.0(232)
	女性・35-44	10.9	5.8	5.8	2.7	100.0(294)
	女性・45-54	10.5	3.3	5.5	2.3	100.0(400)
	女性・55-64	11.1	5.1	4.5	2.7	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	12.5	3.1	8.4	3.7	100.0(1144)
	大卒層	9.4	6.3	3.1	1.3	100.0(1251)
地方	北海道	12.8	2.8	7.3	3.7	100.0(109)
	東北	11.5	2.6	7.1	1.3	100.0(156)
	関東	12.1	6.7	5.6	1.5	100.0(825)
	中部	8.1	4.3	4.7	3.4	100.0(446)
	近畿	10.0	2.9	5.3	2.9	100.0(449)
	中国	9.6	6.1	6.1	3.5	100.0(115)
	四国	5.6	5.6	5.6	7.0	100.0(71)
	九州	14.8	3.8	5.7	1.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	6.7	13.3	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	11.8	5.4	5.6	2.1	100.0(710)
	中核市・特例市	8.8	4.2	4.6	1.9	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.0	5.4	5.9	1.8	100.0(443)
	人口10万未満市部	9.7	4.8	7.3	3.6	100.0(496)
	郡部(町村)	9.7	2.3	4.0	3.4	100.0(176)

母最終学歴

		新制中学校	新制高校（高卒後の専門学校を含む）	新制短大・高専	新制大学（大学院を含む）	旧制尋常小学校	旧制高等小学校	旧制中学校・実業学校・師範学校
総数		13.0	34.6	9.4	6.1	4.1	3.8	7.6
性別	男性	12.9	36.8	9.0	5.1	4.3	3.8	7.3
	女性	13.2	32.5	9.8	7.0	3.8	3.7	8.0
	その他	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
年齢	25-34	2.6	32.9	17.1	14.1	0.2	3.3	0.9
	35-44	7.1	41.6	14.3	9.0	0.2	3.5	4.1
	45-54	17.4	40.5	7.9	3.8	1.4	2.1	6.7
	55-64	20.0	22.9	1.5	0.8	12.9	6.2	16.1
性別×年齢	男性・25-34	2.1	39.6	17.2	10.4	0.5	2.1	0.5
	男性・35-44	6.8	43.4	13.2	8.2	0.4	4.3	3.6
	男性・45-54	17.9	41.3	7.6	3.3	1.5	2.4	5.8
	男性・55-64	19.3	24.8	1.8	0.9	12.6	5.8	16.0
	女性・25-34	3.0	27.2	17.2	17.2	0.0	4.3	1.3
	女性・35-44	7.5	39.5	15.6	9.9	0.0	2.7	4.8
	女性・45-54	17.0	40.0	8.3	4.3	1.3	1.8	7.5
	女性・55-64	20.7	21.0	1.2	0.6	12.9	6.6	16.2
学歴２分類	非大卒層	18.4	30.3	3.5	1.9	6.5	4.4	10.8
	大卒層	8.0	38.4	14.7	9.8	1.8	3.2	4.7
地方	北海道	18.3	34.9	2.8	0.0	3.7	2.8	14.7
	東北	18.6	34.0	5.8	3.2	5.1	5.1	10.9
	関東	10.9	34.7	12.4	8.0	3.8	3.0	6.1
	中部	15.7	32.1	9.4	5.4	4.7	5.4	7.4
	近畿	14.0	34.3	7.3	7.3	4.0	2.7	8.2
	中国	7.0	39.1	7.8	1.7	2.6	6.1	7.0
	四国	14.1	28.2	7.0	7.0	4.2	5.6	7.0
	九州	10.0	39.2	10.0	4.8	4.3	3.3	7.2
	沖縄	0.0	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3
層(標本設計時)	区部	11.0	34.8	11.0	7.3	3.5	2.8	7.0
	中核市・特例市	14.6	38.9	9.8	5.4	2.3	4.0	5.4
	人口10万以上市部	13.5	33.9	9.3	5.2	5.0	4.5	6.8
	人口10万未満市部	13.1	31.0	6.3	6.3	5.6	4.2	9.3
	郡部(町村)	14.2	31.3	10.2	4.5	5.1	3.4	14.8

母最終学歴

		旧制高校・旧制専門学校	旧制大学（大学院を含む）	その他	無回答	計 %(度数)
総数		12.5	2.1	4.4	2.5	100.0(2395)
性別	男性	11.6	2.1	5.1	2.1	100.0(1128)
	女性	13.3	2.1	3.7	2.9	100.0(1259)
	その他	0.0	12.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	15.7	4.2	6.1	2.8	100.0(426)
	35-44	11.6	2.9	3.6	2.1	100.0(579)
	45-54	11.8	1.1	4.9	2.3	100.0(730)
	55-64	12.0	1.2	3.5	3.0	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	14.1	4.7	6.8	2.1	100.0(192)
	男性・35-44	11.7	2.8	3.9	1.8	100.0(281)
	男性・45-54	11.2	0.9	5.8	2.1	100.0(329)
	男性・55-64	10.4	1.2	4.6	2.5	100.0(326)
	女性・25-34	17.2	3.9	5.2	3.4	100.0(232)
	女性・35-44	11.6	2.7	3.4	2.4	100.0(294)
	女性・45-54	12.3	1.3	4.0	2.5	100.0(400)
	女性・55-64	13.5	1.2	2.4	3.6	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	12.7	1.3	6.3	3.8	100.0(1144)
	大卒層	12.3	2.9	2.7	1.4	100.0(1251)
地方	北海道	13.8	0.0	5.5	3.7	100.0(109)
	東北	10.3	1.9	3.2	1.9	100.0(156)
	関東	13.0	2.7	4.2	1.3	100.0(825)
	中部	10.5	2.0	4.0	3.4	100.0(446)
	近畿	12.2	1.6	5.3	2.9	100.0(449)
	中国	17.4	2.6	6.1	2.6	100.0(115)
	四国	11.3	2.8	2.8	9.9	100.0(71)
	九州	13.4	2.4	3.3	1.9	100.0(209)
	沖縄	20.0	0.0	13.3	6.7	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	12.5	3.1	4.6	2.3	100.0(710)
	中核市・特例市	11.1	2.3	3.7	2.5	100.0(570)
	人口10万以上市部	14.4	1.4	4.3	1.8	100.0(443)
	人口10万未満市部	13.1	1.6	5.8	3.6	100.0(496)
	郡部(町村)	10.2	1.1	2.3	2.8	100.0(176)

問27. 15歳時の階層帰属意識

		1. 上	2	3	4	5	6	7
総数		0.9	2.8	11.1	15.8	30.4	13.8	10.1
性別	男性	1.0	2.8	11.9	16.6	28.4	13.5	10.5
	女性	0.8	2.6	10.5	15.0	32.2	14.0	9.8
	その他	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	25.0	12.5
年齢	25-34	1.6	2.8	12.7	20.0	29.3	12.2	8.7
	35-44	0.7	2.9	11.6	17.3	31.3	13.1	10.7
	45-54	1.1	3.4	9.7	14.0	28.9	15.5	10.5
	55-64	0.3	1.8	11.2	13.8	32.0	13.5	10.0
性別×年齢	男性・25-34	1.0	3.1	12.5	22.9	29.7	10.4	7.8
	男性・35-44	1.4	3.6	12.8	17.4	29.9	13.2	10.0
	男性・45-54	1.5	3.3	9.4	15.5	28.6	13.1	12.2
	男性・55-64	0.0	1.5	13.2	13.2	26.1	16.0	10.7
	女性・25-34	2.2	2.2	12.9	17.7	28.9	13.8	9.5
	女性・35-44	0.0	2.4	10.5	16.7	33.0	12.6	11.6
	女性・45-54	0.8	3.5	10.0	12.8	29.0	17.5	9.3
	女性・55-64	0.6	2.1	9.3	14.4	37.8	11.1	9.0
学歴２分類	非大卒層	1.0	2.2	7.1	10.1	29.9	14.8	13.1
	大卒層	0.7	3.3	14.8	20.9	30.9	12.9	7.4
地方	北海道	0.0	0.9	7.3	13.8	30.3	17.4	11.0
	東北	0.6	2.6	9.6	11.5	32.7	10.9	12.2
	関東	0.8	3.8	12.2	19.2	28.8	12.1	9.6
	中部	0.4	1.6	13.5	13.0	33.2	15.0	8.7
	近畿	1.1	2.9	10.0	16.7	30.7	14.7	8.0
	中国	1.7	3.5	9.6	16.5	27.8	14.8	11.3
	四国	1.4	2.8	5.6	11.3	22.5	22.5	21.1
	九州	1.4	1.4	10.0	12.9	32.5	12.0	12.4
	沖縄	0.0	6.7	6.7	0.0	26.7	20.0	20.0
層(標本設計時)	区部	0.6	3.0	12.0	19.4	28.0	12.5	8.2
	中核市・特例市	0.9	1.9	10.0	15.1	31.4	14.7	11.8
	人口10万以上市部	0.9	3.4	12.2	14.4	30.2	14.9	10.4
	人口10万未満市部	1.4	3.0	11.3	14.3	31.5	12.1	11.5
	郡部(町村)	0.6	2.3	8.0	10.8	34.1	17.6	8.0

問27. 15歳時の階層帰属意識

		8	9	10. 下	無回答	計 %(度数)
総数		8.8	3.4	1.9	1.1	100.0(2395)
性別	男性	9.5	3.4	1.6	1.0	100.0(1128)
	女性	8.2	3.4	2.2	1.3	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	7.0	2.3	1.9	1.4	100.0(426)
	35-44	7.8	2.1	1.9	0.7	100.0(579)
	45-54	10.1	3.4	2.6	0.7	100.0(730)
	55-64	9.2	5.2	1.2	1.8	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	6.8	2.1	2.1	1.6	100.0(192)
	男性・35-44	7.8	1.8	2.1	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	10.9	3.3	1.5	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	11.0	5.5	0.9	1.8	100.0(326)
	女性・25-34	7.3	2.6	1.7	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	7.8	2.4	1.7	1.4	100.0(294)
	女性・45-54	9.5	3.5	3.5	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	7.5	4.8	1.5	1.8	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	11.5	5.0	3.3	1.9	100.0(1144)
	大卒層	6.2	1.9	0.6	0.4	100.0(1251)
地方	北海道	12.8	1.8	0.9	3.7	100.0(109)
	東北	10.9	3.8	3.8	1.3	100.0(156)
	関東	7.5	4.0	1.7	0.2	100.0(825)
	中部	9.2	2.7	1.3	1.3	100.0(446)
	近畿	9.8	3.6	1.1	1.3	100.0(449)
	中国	7.0	2.6	3.5	1.7	100.0(115)
	四国	4.2	0.0	4.2	4.2	100.0(71)
	九州	9.1	3.8	3.3	1.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	6.7	0.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	9.6	3.2	2.3	1.3	100.0(710)
	中核市・特例市	7.4	3.3	2.8	0.7	100.0(570)
	人口10万以上市部	7.9	3.4	1.4	0.9	100.0(443)
	人口10万未満市部	7.9	4.0	1.2	1.8	100.0(496)
	郡部(町村)	14.8	2.3	1.1	0.6	100.0(176)

問28. 15歳時の所有財：（ア） 子ども部屋

		選択なし	選択あり	無回答	計 %(度数)
総数		19.2	80.3	0.5	100.0(2395)
性別	男性	21.4	78.4	0.3	100.0(1128)
	女性	17.3	82.0	0.7	100.0(1259)
	その他	12.5	87.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	13.8	85.7	0.5	100.0(426)
	35-44	14.7	85.1	0.2	100.0(579)
	45-54	18.4	81.2	0.4	100.0(730)
	55-64	27.6	71.5	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	16.1	83.9	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	18.1	81.9	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	19.5	80.2	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	29.1	70.2	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	11.6	87.5	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	11.6	88.1	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	17.5	82.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	26.1	72.7	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	26.7	72.5	0.9	100.0(1144)
	大卒層	12.4	87.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	15.6	83.5	0.9	100.0(109)
	東北	20.5	78.8	0.6	100.0(156)
	関東	17.2	82.8	0.0	100.0(825)
	中部	16.6	82.5	0.9	100.0(446)
	近畿	21.6	77.7	0.7	100.0(449)
	中国	19.1	80.0	0.9	100.0(115)
	四国	29.6	69.0	1.4	100.0(71)
	九州	23.0	76.6	0.5	100.0(209)
	沖縄	46.7	53.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	17.2	82.3	0.6	100.0(710)
	中核市・特例市	19.3	80.4	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	18.3	81.3	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	23.0	76.4	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	18.8	80.7	0.6	100.0(176)

問28. 15歳時の所有財：（イ） あなた自身の学習机

		選択なし	選択あり	無回答	計 %(度数)
総数		9.1	90.4	0.5	100.0(2395)
性別	男性	10.6	89.1	0.3	100.0(1128)
	女性	7.7	91.6	0.7	100.0(1259)
	その他	0.0	100.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	8.2	91.3	0.5	100.0(426)
	35-44	9.2	90.7	0.2	100.0(579)
	45-54	7.1	92.5	0.4	100.0(730)
	55-64	11.7	87.4	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	10.4	89.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	10.0	90.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	8.5	91.2	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	13.5	85.9	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	6.5	92.7	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	8.5	91.2	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	6.0	93.5	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	9.9	88.9	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	14.2	84.9	0.9	100.0(1144)
	大卒層	4.3	95.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	5.5	93.6	0.9	100.0(109)
	東北	10.3	89.1	0.6	100.0(156)
	関東	9.5	90.5	0.0	100.0(825)
	中部	9.2	89.9	0.9	100.0(446)
	近畿	8.0	91.3	0.7	100.0(449)
	中国	8.7	90.4	0.9	100.0(115)
	四国	9.9	88.7	1.4	100.0(71)
	九州	9.1	90.4	0.5	100.0(209)
	沖縄	26.7	73.3	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	7.2	92.3	0.6	100.0(710)
	中核市・特例市	10.7	88.9	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	9.5	90.1	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	10.5	88.9	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	6.3	93.2	0.6	100.0(176)

問28. 15歳時の所有財：（ウ） ピアノ

		選択なし	選択あり	無回答	計 %(度数)
総数		66.1	33.4	0.5	100.0(2395)
性別	男性	78.5	21.2	0.3	100.0(1128)
	女性	55.0	44.2	0.7	100.0(1259)
	その他	62.5	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	57.7	41.8	0.5	100.0(426)
	35-44	56.5	43.4	0.2	100.0(579)
	45-54	66.8	32.7	0.4	100.0(730)
	55-64	79.2	19.8	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	76.0	24.0	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	66.9	33.1	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	80.5	19.1	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	88.0	11.3	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	42.7	56.5	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	46.6	53.1	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	55.5	44.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	70.6	28.2	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	80.9	18.3	0.9	100.0(1144)
	大卒層	52.7	47.2	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	79.8	19.3	0.9	100.0(109)
	東北	75.6	23.7	0.6	100.0(156)
	関東	61.0	39.0	0.0	100.0(825)
	中部	69.5	29.6	0.9	100.0(446)
	近畿	65.5	33.9	0.7	100.0(449)
	中国	67.0	32.2	0.9	100.0(115)
	四国	67.6	31.0	1.4	100.0(71)
	九州	64.6	34.9	0.5	100.0(209)
	沖縄	80.0	20.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	65.9	33.5	0.6	100.0(710)
	中核市・特例市	67.4	32.3	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	60.3	39.3	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	68.3	31.0	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	71.6	27.8	0.6	100.0(176)

問28. 15歳時の所有財：（エ） 文学全集・図鑑

		選択なし	選択あり	無回答	計 %(度数)
総数		50.6	48.9	0.5	100.0(2395)
性別	男性	54.8	44.9	0.3	100.0(1128)
	女性	46.7	52.6	0.7	100.0(1259)
	その他	62.5	37.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	56.6	43.0	0.5	100.0(426)
	35-44	51.6	48.2	0.2	100.0(579)
	45-54	46.0	53.6	0.4	100.0(730)
	55-64	50.8	48.3	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	59.4	40.6	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	51.6	48.4	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	52.0	47.7	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	57.7	41.7	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	54.3	44.8	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	51.4	48.3	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	41.0	58.5	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	44.1	54.7	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	61.5	37.6	0.9	100.0(1144)
	大卒層	40.5	59.3	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	49.5	49.5	0.9	100.0(109)
	東北	57.7	41.7	0.6	100.0(156)
	関東	46.7	53.3	0.0	100.0(825)
	中部	53.1	46.0	0.9	100.0(446)
	近畿	47.4	51.9	0.7	100.0(449)
	中国	53.0	46.1	0.9	100.0(115)
	四国	45.1	53.5	1.4	100.0(71)
	九州	60.8	38.8	0.5	100.0(209)
	沖縄	80.0	20.0	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	49.6	49.9	0.6	100.0(710)
	中核市・特例市	47.9	51.8	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	49.4	50.1	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	57.7	41.7	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	46.0	53.4	0.6	100.0(176)

問28. 15歳時の所有財：（オ） どれもなかった

		選択なし	選択あり	無回答	計 %(度数)
総数		95.0	4.5	0.5	100.0(2395)
性別	男性	94.3	5.4	0.3	100.0(1128)
	女性	95.6	3.7	0.7	100.0(1259)
	その他	100.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	96.7	2.8	0.5	100.0(426)
	35-44	95.5	4.3	0.2	100.0(579)
	45-54	96.3	3.3	0.4	100.0(730)
	55-64	92.0	7.1	0.9	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	96.9	3.1	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	94.3	5.7	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	95.7	4.0	0.3	100.0(329)
	男性・55-64	91.4	8.0	0.6	100.0(326)
	女性・25-34	96.6	2.6	0.9	100.0(232)
	女性・35-44	96.6	3.1	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	96.8	2.8	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	92.5	6.3	1.2	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	91.3	7.8	0.9	100.0(1144)
	大卒層	98.3	1.5	0.2	100.0(1251)
地方	北海道	96.3	2.8	0.9	100.0(109)
	東北	93.6	5.8	0.6	100.0(156)
	関東	95.4	4.6	0.0	100.0(825)
	中部	94.6	4.5	0.9	100.0(446)
	近畿	95.3	4.0	0.7	100.0(449)
	中国	95.7	3.5	0.9	100.0(115)
	四国	93.0	5.6	1.4	100.0(71)
	九州	94.3	5.3	0.5	100.0(209)
	沖縄	93.3	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	96.1	3.4	0.6	100.0(710)
	中核市・特例市	94.0	5.6	0.4	100.0(570)
	人口10万以上市部	94.8	4.7	0.5	100.0(443)
	人口10万未満市部	94.4	5.0	0.6	100.0(496)
	郡部(町村)	96.0	3.4	0.6	100.0(176)

問29(1). 居住形態

		持ち家（一戸建）	持ち家（分譲マンション）	借家・賃貸アパート・マンション	社宅・寮・官舎	その他	無回答	計 %(度数)
総数		58.2	12.4	23.9	3.2	1.5	0.8	100.0(2395)
性別	男性	60.2	10.8	23.1	4.1	1.1	0.7	100.0(1128)
	女性	56.6	13.8	24.5	2.4	1.8	1.0	100.0(1259)
	その他	37.5	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	45.8	6.1	41.5	4.2	1.4	0.9	100.0(426)
	35-44	55.6	12.3	26.3	4.1	1.2	0.5	100.0(579)
	45-54	57.9	14.8	21.9	2.9	1.9	0.5	100.0(730)
	55-64	68.8	13.9	12.7	2.0	1.2	1.4	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	46.9	4.2	41.1	4.7	2.6	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	58.4	11.4	25.3	4.3	0.4	0.4	100.0(281)
	男性・45-54	59.6	12.8	21.3	4.6	1.2	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	70.2	12.3	12.6	3.1	0.6	1.2	100.0(326)
	女性・25-34	45.3	7.8	41.4	3.9	0.4	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	53.1	12.9	27.2	4.1	2.0	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	56.8	16.5	22.3	1.5	2.5	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	67.3	15.6	12.9	0.9	1.8	1.5	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	61.0	10.2	23.2	2.2	2.0	1.4	100.0(1144)
	大卒層	55.6	14.4	24.6	4.1	1.0	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	53.2	18.3	22.9	2.8	0.9	1.8	100.0(109)
	東北	72.4	5.1	20.5	0.6	0.6	0.6	100.0(156)
	関東	49.3	16.4	29.7	3.3	1.2	0.1	100.0(825)
	中部	72.2	7.2	15.5	3.4	0.7	1.1	100.0(446)
	近畿	52.8	18.0	23.2	2.7	2.4	0.9	100.0(449)
	中国	65.2	1.7	23.5	7.8	0.9	0.9	100.0(115)
	四国	73.2	4.2	12.7	2.8	2.8	4.2	100.0(71)
	九州	58.4	6.7	27.8	3.3	2.4	1.4	100.0(209)
	沖縄	53.3	13.3	26.7	0.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	38.7	21.3	33.2	4.2	1.8	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	54.7	14.7	23.5	4.4	1.8	0.9	100.0(570)
	人口10万以上市部	69.1	5.6	22.1	1.8	0.7	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	73.6	5.0	16.3	2.4	1.4	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	77.3	6.8	13.6	0.6	1.1	0.6	100.0(176)

問29(2). 居住年数

		1. 0 - 9年	2. 10-19年	3. 20-29年	4. 30-39年	5. 40-49年	6. 50年以上	990.無回答
総数		27.9	21.3	19.5	15.9	8.0	6.0	1.4
性別	男性	26.0	23.4	18.4	14.7	8.4	7.8	1.2
	女性	29.5	19.2	20.7	17.0	7.7	4.4	1.6
	その他	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	25-34	55.6	8.9	21.8	11.0	0.0	0.0	2.6
	35-44	40.2	27.1	7.4	17.1	6.9	0.0	1.2
	45-54	17.7	29.6	23.7	9.5	14.0	4.9	0.7
	55-64	10.6	14.8	24.1	25.0	7.6	16.2	1.7
性別×年齢	男性・25-34	52.6	10.9	22.4	11.5	0.0	0.0	2.6
	男性・35-44	36.7	28.5	7.8	18.1	8.2	0.0	0.7
	男性・45-54	16.7	31.0	20.7	10.0	15.5	5.2	0.9
	男性・55-64	10.4	18.7	23.0	18.4	6.4	21.8	1.2
	女性・25-34	57.8	7.3	21.6	10.8	0.0	0.0	2.6
	女性・35-44	43.5	25.5	7.1	16.3	5.8	0.0	1.7
	女性・45-54	18.3	28.5	26.3	9.0	12.8	4.8	0.5
	女性・55-64	10.8	10.8	25.2	31.5	8.7	10.8	2.1
学歴２分類	非大卒層	22.0	17.9	20.7	21.1	9.1	7.0	2.2
	大卒層	33.3	24.3	18.5	11.1	7.0	5.0	0.7
地方	北海道	23.9	17.4	22.0	22.9	8.3	3.7	1.8
	東北	16.7	23.1	16.0	23.1	10.3	9.6	1.3
	関東	35.3	23.3	18.8	10.9	5.8	5.2	0.7
	中部	23.3	19.1	19.3	18.2	11.2	7.0	2.0
	近畿	22.9	21.6	22.7	18.0	7.8	5.3	1.6
	中国	33.9	20.9	16.5	13.9	7.8	5.2	1.7
	四国	19.7	12.7	21.1	28.2	9.9	4.2	4.2
	九州	30.1	20.1	18.7	13.4	8.1	8.1	1.4
	沖縄	20.0	33.3	20.0	20.0	6.7	0.0	0.0
層(標本設計時)	区部	33.7	24.4	18.2	12.4	6.3	3.7	1.4
	中核市・特例市	29.1	21.4	20.0	15.8	7.5	5.1	1.1
	人口10万以上市部	27.8	19.2	18.7	15.8	10.6	7.0	0.9
	人口10万未満市部	22.2	20.0	19.8	20.4	7.7	7.7	2.4
	郡部(町村)	17.6	17.0	25.0	17.6	10.8	10.8	1.1

注: 問29(2). 居住年数の記入数値を10年毎に区分した

問29(2). 居住年数

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問30. 暮らしむき

		1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		5.6	22.3	46.2	22.6	2.7	0.8	100.0(2395)
性別	男性	6.1	21.4	47.6	21.8	2.6	0.5	100.0(1128)
	女性	5.1	23.2	45.0	23.1	2.7	1.0	100.0(1259)
	その他	0.0	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	4.9	22.1	47.7	21.4	3.1	0.9	100.0(426)
	35-44	5.5	24.7	45.6	21.6	2.4	0.2	100.0(579)
	45-54	6.2	22.7	45.5	22.5	2.6	0.5	100.0(730)
	55-64	5.3	19.7	46.5	24.4	2.7	1.4	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	4.7	21.9	48.4	22.9	2.1	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	6.8	23.5	49.5	17.8	2.5	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	6.1	21.0	45.9	23.7	2.7	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	6.4	19.6	47.2	22.7	2.8	1.2	100.0(326)
	女性・25-34	5.2	22.4	47.4	19.4	3.9	1.7	100.0(232)
	女性・35-44	4.4	26.2	41.5	25.2	2.4	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	6.3	24.3	45.3	21.5	2.3	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	4.2	19.8	45.9	25.8	2.7	1.5	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	7.7	28.0	44.1	17.4	1.6	1.2	100.0(1144)
	大卒層	3.6	17.0	48.0	27.3	3.7	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	7.3	27.5	41.3	22.0	0.9	0.9	100.0(109)
	東北	6.4	19.9	48.7	23.7	0.6	0.6	100.0(156)
	関東	5.5	20.6	45.1	25.0	3.8	0.1	100.0(825)
	中部	6.7	20.0	48.0	22.6	1.3	1.3	100.0(446)
	近畿	5.1	22.5	47.4	20.9	3.3	0.7	100.0(449)
	中国	6.1	26.1	45.2	18.3	3.5	0.9	100.0(115)
	四国	1.4	23.9	42.3	23.9	4.2	4.2	100.0(71)
	九州	3.8	28.7	46.4	19.1	1.0	1.0	100.0(209)
	沖縄	6.7	33.3	46.7	6.7	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	5.8	22.5	42.7	25.9	2.4	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	5.6	21.2	47.7	21.8	3.0	0.7	100.0(570)
	人口10万以上市部	4.5	22.3	47.2	22.8	2.5	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	5.6	23.2	48.0	19.0	3.2	1.0	100.0(496)
	郡部(町村)	6.8	21.6	47.7	21.6	1.7	0.6	100.0(176)

問31. 10年間の生活水準の変化

		1. よくなった	2. ややよくなった	3. どちらともいえない	4. やや悪くなった	5. 悪くなった	99. 欠測値	計 %(度数)
総数		8.0	24.6	44.7	15.4	6.5	0.8	100.0(2395)
性別	男性	8.2	24.8	44.4	15.4	6.4	0.7	100.0(1128)
	女性	7.7	24.2	45.1	15.4	6.7	0.9	100.0(1259)
	その他	12.5	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	10.6	27.5	46.0	9.6	5.4	0.9	100.0(426)
	35-44	10.0	27.3	41.6	14.0	6.9	0.2	100.0(579)
	45-54	7.4	24.0	47.0	14.5	6.6	0.5	100.0(730)
	55-64	5.2	21.2	44.1	21.2	6.8	1.5	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	8.9	28.1	48.4	8.9	5.2	0.5	100.0(192)
	男性・35-44	11.7	29.5	40.6	12.1	6.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	8.8	24.3	44.4	15.8	6.1	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	4.3	19.3	45.4	21.8	7.7	1.5	100.0(326)
	女性・25-34	12.1	26.3	44.4	10.3	5.6	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	8.5	24.8	42.5	16.0	7.8	0.3	100.0(294)
	女性・45-54	6.0	23.8	49.3	13.5	7.0	0.5	100.0(400)
	女性・55-64	6.0	22.8	42.9	20.7	6.0	1.5	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	6.9	22.8	43.4	18.0	7.6	1.3	100.0(1144)
	大卒層	9.0	26.3	46.0	12.9	5.5	0.3	100.0(1251)
地方	北海道	6.4	26.6	44.0	18.3	3.7	0.9	100.0(109)
	東北	3.8	23.7	50.6	16.7	4.5	0.6	100.0(156)
	関東	9.6	25.5	44.5	14.4	6.1	0.0	100.0(825)
	中部	7.8	25.6	42.8	14.1	8.1	1.6	100.0(446)
	近畿	7.8	23.2	43.4	17.4	7.3	0.9	100.0(449)
	中国	8.7	20.9	48.7	11.3	9.6	0.9	100.0(115)
	四国	8.5	25.4	45.1	15.5	1.4	4.2	100.0(71)
	九州	6.2	25.4	44.5	16.7	6.2	1.0	100.0(209)
	沖縄	0.0	6.7	66.7	20.0	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	8.3	26.6	41.7	15.8	6.9	0.7	100.0(710)
	中核市・特例市	7.5	26.3	45.6	13.2	6.7	0.7	100.0(570)
	人口10万以上市部	8.8	24.6	45.1	15.3	5.4	0.7	100.0(443)
	人口10万未満市部	8.5	21.2	46.2	16.1	6.9	1.2	100.0(496)
	郡部(町村)	4.5	21.0	48.9	18.8	6.3	0.6	100.0(176)

問32. 5年後の生活や社会にたいする不安

		不安がある	やや不安がある	あまり不安ではない	不安ではない	無回答	計 %(度数)
総数		29.4	49.1	17.5	3.3	0.8	100.0(2395)
性別	男性	28.7	48.4	18.3	4.1	0.5	100.0(1128)
	女性	30.2	49.8	16.6	2.4	1.0	100.0(1259)
	その他	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0	100.0(8)
年齢	25-34	31.0	44.1	19.0	5.2	0.7	100.0(426)
	35-44	29.9	48.5	17.4	3.8	0.3	100.0(579)
	45-54	28.9	51.1	16.8	2.5	0.7	100.0(730)
	55-64	28.6	50.5	17.1	2.4	1.4	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	31.3	42.2	20.8	5.7	0.0	100.0(192)
	男性・35-44	29.9	45.6	19.6	5.0	0.0	100.0(281)
	男性・45-54	27.1	51.4	17.6	3.3	0.6	100.0(329)
	男性・55-64	27.9	51.5	16.3	3.1	1.2	100.0(326)
	女性・25-34	31.0	45.7	17.7	4.3	1.3	100.0(232)
	女性・35-44	29.9	51.7	15.0	2.7	0.7	100.0(294)
	女性・45-54	30.5	51.0	16.3	1.5	0.8	100.0(400)
	女性・55-64	29.4	49.5	17.7	1.8	1.5	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	34.0	48.6	13.8	2.4	1.2	100.0(1144)
	大卒層	25.3	49.5	20.8	4.1	0.4	100.0(1251)
地方	北海道	33.0	45.9	18.3	1.8	0.9	100.0(109)
	東北	32.1	51.9	14.7	0.6	0.6	100.0(156)
	関東	29.9	48.4	18.2	3.3	0.2	100.0(825)
	中部	28.7	46.9	19.1	4.0	1.3	100.0(446)
	近畿	30.3	48.3	16.3	4.5	0.7	100.0(449)
	中国	28.7	52.2	16.5	1.7	0.9	100.0(115)
	四国	19.7	52.1	19.7	4.2	4.2	100.0(71)
	九州	28.2	53.1	15.8	1.9	1.0	100.0(209)
	沖縄	13.3	73.3	6.7	6.7	0.0	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	29.2	48.7	18.9	2.4	0.8	100.0(710)
	中核市・特例市	29.3	49.6	17.4	3.0	0.7	100.0(570)
	人口10万以上市部	29.1	49.9	16.7	3.4	0.9	100.0(443)
	人口10万未満市部	31.3	46.8	17.1	4.0	0.8	100.0(496)
	郡部(町村)	26.7	52.8	14.8	5.1	0.6	100.0(176)

問33(1). 昨年の個人収入（7分類）

		250万未満	250-450未満	450-750未満	750-1050未満	1050-1550未満	1550万以上	不明等
総数		36.1	24.5	20.4	7.4	2.1	1.5	8.1
性別	男性	13.9	26.9	31.0	13.8	4.1	2.5	7.8
	女性	56.1	22.2	10.9	1.7	0.3	0.6	8.3
	その他	12.5	37.5	25.0	0.0	12.5	0.0	12.5
年齢	25-34	31.5	36.4	17.1	3.5	0.7	1.4	9.4
	35-44	34.5	23.0	25.0	6.0	1.6	0.9	9.0
	45-54	34.0	22.3	22.6	9.6	2.7	1.2	7.5
	55-64	42.7	20.5	16.1	8.6	2.9	2.3	7.0
性別×年齢	男性・25-34	17.2	38.5	26.0	6.8	1.0	2.1	8.3
	男性・35-44	12.1	24.9	38.8	10.7	2.8	1.4	9.3
	男性・45-54	8.2	24.0	34.0	18.8	5.8	2.1	7.0
	男性・55-64	19.3	24.5	24.2	15.6	5.2	4.0	7.1
	女性・25-34	43.5	34.1	9.9	0.9	0.4	0.9	10.3
	女性・35-44	56.1	21.1	11.6	1.7	0.3	0.3	8.8
	女性・45-54	55.3	21.0	13.3	2.0	0.3	0.5	7.8
	女性・55-64	65.8	16.5	8.1	1.8	0.3	0.6	6.9
学歴２分類	非大卒層	44.0	25.0	15.7	4.9	0.8	0.7	8.9
	大卒層	28.9	24.0	24.7	9.7	3.4	2.2	7.3
地方	北海道	40.4	25.7	17.4	6.4	0.0	0.0	10.1
	東北	40.4	28.2	19.2	3.2	1.3	1.9	5.8
	関東	33.3	24.6	19.8	9.3	4.1	2.1	6.8
	中部	33.6	23.8	23.8	6.5	1.6	1.6	9.2
	近畿	36.1	24.5	21.2	7.8	1.3	1.1	8.0
	中国	38.3	25.2	24.3	5.2	0.0	1.7	5.2
	四国	39.4	25.4	12.7	8.5	0.0	0.0	14.1
	九州	42.6	21.1	18.2	5.7	1.0	0.5	11.0
	沖縄	60.0	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7
層(標本設計時)	区部	34.1	23.1	20.3	9.4	3.0	2.1	8.0
	中核市・特例市	34.6	26.0	21.2	8.1	2.3	2.1	5.8
	人口10万以上市部	39.1	24.8	19.4	5.4	2.5	1.1	7.7
	人口10万未満市部	37.1	24.6	20.2	5.6	1.2	0.6	10.7
	郡部(町村)	38.6	23.9	21.6	6.8	0.0	0.0	9.1

注: 問33(1). 昨年の個人収入の40カテゴリを7つに再カテゴリ化した

問33(1). 昨年の個人収入（7分

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴２分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

問33(2). 昨年の世帯収入(7分類)

		250万未満	250-450未満	450-750未満	750-1050未満	1050-1550未満	1550万以上	不明等
総数		6.6	15.1	25.2	17.8	9.5	3.9	21.9
性別	男性	5.6	14.1	27.0	20.7	10.5	4.3	17.9
	女性	7.5	16.0	23.5	15.3	8.6	3.7	25.4
	その他	0.0	12.5	37.5	0.0	25.0	0.0	25.0
年齢	25-34	4.0	16.7	22.3	16.2	5.4	3.3	32.2
	35-44	5.4	14.0	27.8	17.6	9.5	2.9	22.8
	45-54	5.8	14.2	25.6	20.3	11.5	3.7	18.9
	55-64	10.3	16.1	24.2	16.2	10.0	5.5	17.7
性別×年齢	男性・25-34	4.7	13.0	24.0	21.4	4.7	2.6	29.7
	男性・35-44	5.0	14.2	30.2	20.3	8.9	3.2	18.1
	男性・45-54	3.6	13.7	27.4	23.7	12.2	3.6	15.8
	男性・55-64	8.6	15.0	25.5	17.8	13.5	6.7	12.9
	女性・25-34	3.4	19.4	21.1	12.1	6.0	3.9	34.1
	女性・35-44	5.8	13.9	24.8	15.3	9.9	2.7	27.6
	女性・45-54	7.5	14.8	24.3	17.5	11.0	3.8	21.3
	女性・55-64	12.0	17.1	23.1	14.7	6.3	4.2	22.5
学歴２分類	非大卒層	9.6	18.0	25.1	13.5	5.6	2.0	26.1
	大卒層	3.8	12.5	25.3	21.7	13.1	5.7	18.0
地方	北海道	4.6	23.9	24.8	16.5	5.5	0.9	23.9
	東北	9.0	10.9	28.8	14.7	10.3	2.6	23.7
	関東	4.1	13.2	26.2	18.1	11.9	6.5	20.0
	中部	6.7	13.2	26.2	19.7	8.3	3.6	22.2
	近畿	8.7	17.6	24.9	16.5	8.2	2.4	21.6
	中国	5.2	21.7	26.1	13.9	9.6	4.3	19.1
	四国	7.0	11.3	19.7	18.3	15.5	1.4	26.8
	九州	11.0	17.2	18.7	21.1	5.3	1.0	25.8
	沖縄	13.3	20.0	20.0	6.7	6.7	0.0	33.3
層(標本設計時)	区部	5.9	14.9	22.7	20.0	9.7	6.3	20.4
	中核市・特例市	7.2	14.0	26.1	19.6	11.2	3.5	18.2
	人口10万以上市部	5.6	18.3	28.9	12.9	9.3	2.9	22.1
	人口10万未満市部	7.3	14.3	23.8	16.9	8.3	2.2	27.2
	郡部(町村)	8.0	13.6	26.7	17.6	7.4	2.8	23.9

注: 問33(2). 昨年の世帯収入の40カテゴリを7つに再カテゴリ化した

問33(2). 昨年の世帯収入(7分類

		計
		%(度数)
総数		100.0(2395)
性別	男性	100.0(1128)
	女性	100.0(1259)
	その他	100.0(8)
年齢	25-34	100.0(426)
	35-44	100.0(579)
	45-54	100.0(730)
	55-64	100.0(660)
性別×年齢	男性・25-34	100.0(192)
	男性・35-44	100.0(281)
	男性・45-54	100.0(329)
	男性・55-64	100.0(326)
	女性・25-34	100.0(232)
	女性・35-44	100.0(294)
	女性・45-54	100.0(400)
	女性・55-64	100.0(333)
学歴 2 分類	非大卒層	100.0(1144)
	大卒層	100.0(1251)
地方	北海道	100.0(109)
	東北	100.0(156)
	関東	100.0(825)
	中部	100.0(446)
	近畿	100.0(449)
	中国	100.0(115)
	四国	100.0(71)
	九州	100.0(209)
	沖縄	100.0(15)
層(標本設計時)	区部	100.0(710)
	中核市・特例市	100.0(570)
	人口10万以上市部	100.0(443)
	人口10万未満市部	100.0(496)
	郡部(町村)	100.0(176)

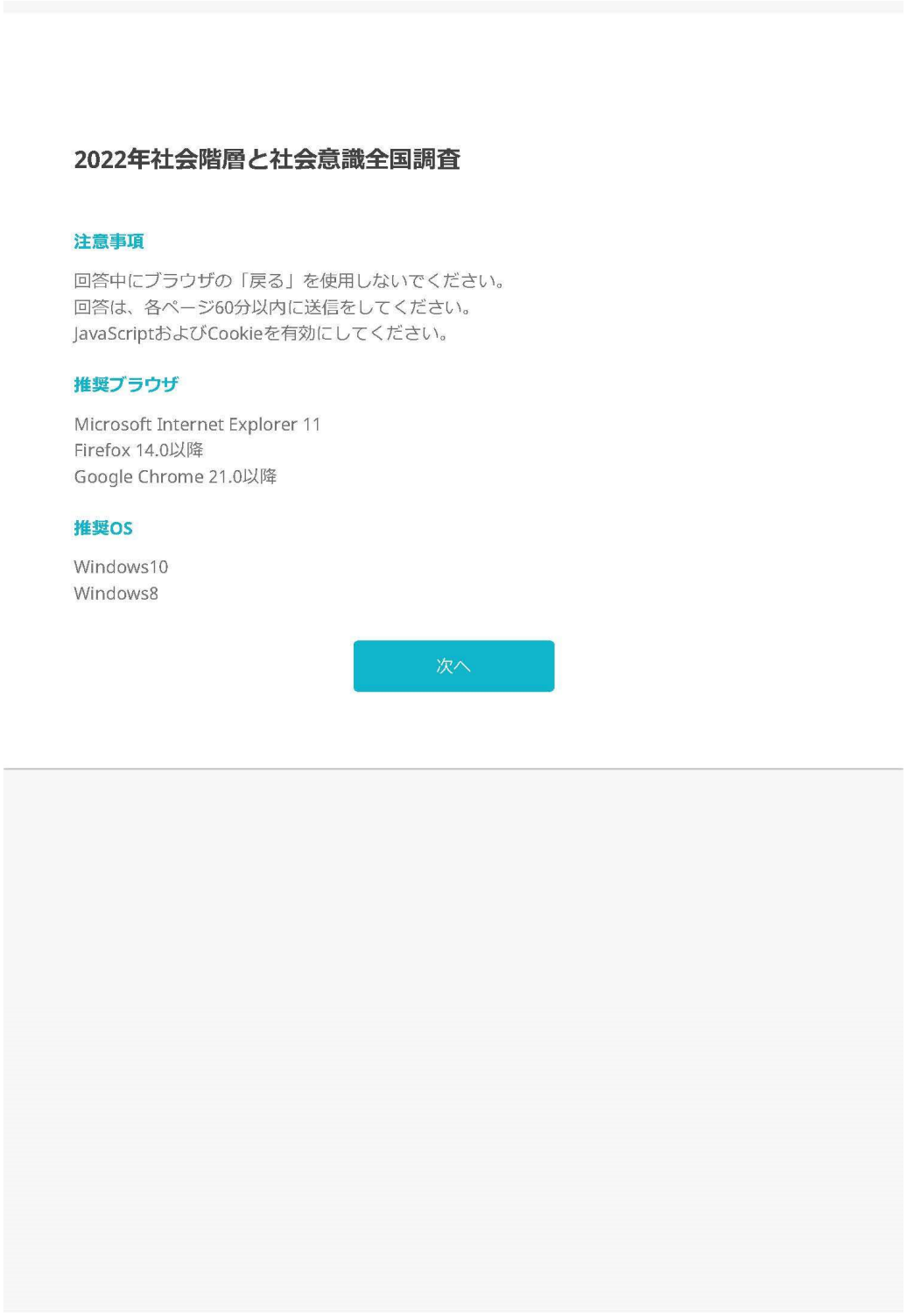
付録 C.　調査票

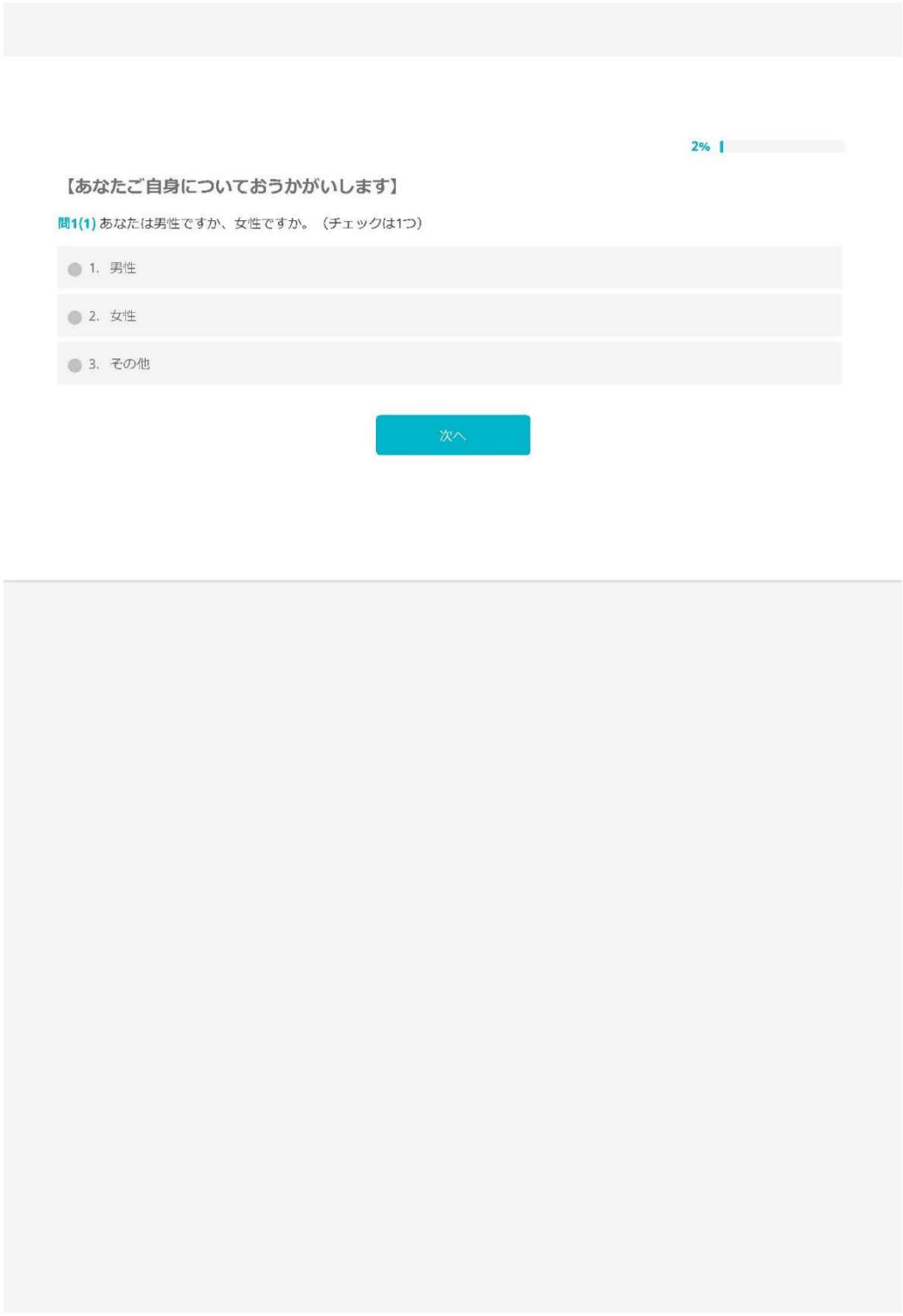
本章では調査票画面の一例と、郵送モードにおける紙調査票を示す。
WEB モードでの調査票画面は、回答者がスマホ、 タブレット、パソコンのいずれかで閲覧することを想定し、スマホ環境での閲覧時を優先して設計された。冒頭画面で推奨環境（ブラウザと OS）を例示している。

OS とブラウザ環境によって見え方が多少異なるが、ここでは付録 A.1 として代表的なブラウザである Google Chrome 版での画面の例を示す。本報告書レイアウト上の問題で、実改ページ位置などが実際の画面での見えを忠実に反映していない可能性がある。

付録 A.2 として郵送モードにおいて使用された調査票を示す。調査票は表紙を含め全 20 ページ、A4 サイズで作成された。

C. 1　WEB モードの調査票（Google Chrome の場合の例）




2%
【あなたご自身についておうかがいします】
問1(1) あなたは男性ですか、女性ですか。（チェックは1つ）
1. 男性
2. 女性
3. その他
次へ

3%

問1(2) あなたのお生まれは何年何月ですか。

※西暦・昭和・平成のいずれかにチェックをつけ、お生まれの年月を記入してください。（数字を記入）

- 西暦
- 昭和
- 平成

※半角数字で入力

年

月

戻る　次へ

5%

【普段の生活についておうかがいします】

問2 あなたはつぎにあげるようなことをどの程度していますか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）

		いつもしている	よくしている	ときどきしている	めったにしない	したことがない
a) 国政選挙や自治体選挙の際の投票	→	●	●	●	●	●
b) 市民運動への参加	→	●	●	●	●	●
c) ボランティア・NPO活動	→	●	●	●	●	●
d) 募金や寄付	→	●	●	●	●	●
e) プレミアム（ワンランク上の）商品の購入	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

7%

問3 あなたは2021年10月の衆議院選挙の時点では、何党を支持していましたか。支持していた政党を1つ選んでください。（チェックは1つ）

- (ア) 自民党（自由民主党）
- (イ) 立憲民主党
- (ウ) 公明党
- (エ) 共産党（日本共産党）
- (オ) 日本維新の会
- (カ) 国民民主党
- (キ) その他（具体的に：　　）
- (ク) 支持する政党はない

戻る　次へ

8%

【あなたの人生のあゆみについておうかがいします】

問4(1) あなたが最後に行かれた（または現在行かれている）学校はつぎのどちらにあたりますか。1つだけお答えください。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。（チェックは1つ）

- (ア) 中学校
- (イ) 中学校卒業後に専門学校
- (ウ) 職業科高校（工業、商業、農業・家政など）
- (エ) 普通科高校（普通科、理数科など）
- (オ) 高校卒業後に専門学校
- (カ) 短期大学・高等専門学校
- (キ) 大学の人文社会系学部（四年制）
- (ク) 大学の理工系学部（四年制）
- (ケ) 大学の六年制学部（医・歯など）
- (コ) 大学院修士課程
- (サ) 大学院博士課程
- (シ) その他・どれにあたるか判断できない

戻る　次へ

10%

問4(2) 具体的な学校名をお答えください。

戻る　次へ

12%

問5 これまでの人生において、つぎのような経験がありますか。（それぞれチェックは1つ）

a) 学校を出るまでの浪人・留年

- (ア) 経験したことがある
- (イ) 経験したことがない

b) 学校を出た後の3か月以上の失業・職探しの期間

- (ア) 経験したことがある
- (イ) 経験したことがない

戻る　次へ

13%

問6(1) 最後に行かれた学校を出てから、これまでに収入を伴うお仕事に就いたことはありますか。（在学中のアルバイトは除きます）（チェックは１つ）

- (ア) 仕事に就いたことがある
- (イ) 一度も仕事をしたことはない

戻る　次へ

15%

問6(2) 最後に行かれた学校を出てから最初の仕事に就かれたのは、あなたが何歳の頃ですか（在学中のアルバイトは除きます）。（数字を記入）
※半角数字で入力

歳

戻る　次へ

17%

問6(3) その後、転職や退職でお仕事をやめたことはありますか。ただし、同じ企業体や自治体の中での出向、異動、転職と休職は除いてお答えください。（チェックは1つ）

- (ア) 現在まで同じ勤め先で、仕事を続けている
- (イ) 一度だけやめた
- (ウ) 二度やめた
- (エ) 三度以上やめた

戻る　次へ

18%

問6(4) これまでにお仕事をやめたことのある方におうかがいします。新型コロナウイルス感染拡大の影響で仕事をやめたこと（いわゆる「コロナ離職」の経験）はありますか。（チェックは1つ）

- （ア）ある
- （イ）ない

戻る　次へ

20%

問6(5) そのときの理由をお聞かせください。（感染拡大が不安だったので自分から退職した。業績が悪化して契約が打ち止めになったなど）

戻る　次へ

22%

問7(1) あなたが現在なさっているお仕事は、大きく分けてこの中のどれにあたりますか。（チェックは1つ）

- (ア) 経営者、役員
- (イ) 常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）
- (ウ) 臨時雇用・パート・アルバイト
- (エ) 派遣社員
- (オ) 契約社員、嘱託
- (カ) 自営業主、自由業者
- (キ) 家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）
- (ク) 内職
- (ケ) 無職：仕事を探している
- (コ) 無職：仕事を探していない
- (サ) 学生
- (シ) その他
  （具体的に：　　）

戻る　次へ

23%

問7(2) あなたの勤め先は、どのような事業を営んでいますか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。野菜の販売、自動車の製造、薬品の卸売、衣服の小売、旅館経営のように具体的に記入してください。

戻る　次へ

25%

問7(3) あなたの勤め先の事業内容は、次の分類のうち、どれにあたりますか。（チェックは1つ）

- (ア) 農業、林業
- (イ) 漁業
- (ウ) 鉱業、採石業、砂利採取業（鉱物資源の採掘など）
- (エ) 建設業（建物や土木設備の建設）
- (オ) 製造業（モノを組み立てたり作ったりするメーカー）
- (カ) 電気・ガス・熱供給・水道業（社会基盤・インフラの供給の企業）
- (キ) 情報通信業
- (ク) 運輸業（モノや人の運搬をする企業）、郵便業
- (ケ) 卸売業
- (コ) 小売業
- (サ) 金融業、保険業（郵貯、簡保を含む）
- (シ) 不動産業、物品賃貸業
- (ス) 学術研究、専門・技術サービス業（学校など）
- (セ) 宿泊業、飲食サービス業
- (ソ) 生活関連サービス業、娯楽業
- (タ) その他・この中にはない

戻る　次へ

27%

問7(4) 現在の従業員（働いている人）は、会社全体で何人くらいですか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。家族従業者、パート・アルバイトなども含みます。〔チェックは1つ〕

- 〔ア〕1人
- 〔イ〕2～4人
- 〔ウ〕5～9人
- 〔エ〕10～29人
- 〔オ〕30～99人
- 〔カ〕100～299人
- 〔キ〕300～499人
- 〔ク〕500～999人
- 〔ケ〕1,000人以上
- 〔コ〕官公庁〔独立行政法人〕

戻る　次へ

28%

問7(5) あなたは、何かの役職についていますか。（チェックは1つ）

- (ア) 役職なし
- (イ) 監督、職長、班長、組長
- (ウ) 係長、係長相当職
- (エ) 課長、課長相当職
- (オ) 部長、部長相当職
- (カ) 社長、重役、役員、理事
- (キ) その他
  （具体的に：　　）

戻る　次へ

30%

問7(6) あなたは職場でどのような仕事をしていますか。具体的な仕事の内容を教えてください。
次の例のように仕事をする対象（人・モノ・データ）、使っている道具などを含めて、できるだけ詳しく記入してください。

例）
銀行などのネットワーク構築に関わるプログラミングをしている
コンピュータを使って、データの入力作業をしている
電気機械器具の製造・組立をしている
プラスチック製品（おもちゃ）の製造をしている
給与や福利厚生に関する事務をしている
スーパーでレジ係をしている
会計帳簿の記入・整理をしている
銀行で窓口の仕事をしている

戻る　次へ

32%

問7(7) そのお仕事は次の分類のうち、どれにあたりますか。（チェックは1つ）

- (ア) 管理職　（企業・官公庁における課長職以上、会社役員、議員、経営者など）
- (イ) 専門職・技術職　（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）
- (ウ) 事務職　（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）
- (エ) 販売職　（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
- (オ) サービス職　（理・美容師、料理人、ウェイトレス・ウェイター、ホームヘルパーなど）
- (カ) 生産現場職・技能職　（製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）
- (キ) 運輸・保安職　（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、消防官、自衛官、警備員など）
- (ク) その他

戻る　次へ

33%

問7(8) あなたは何歳の頃から、そのお勤め先で働いておられますか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。（数字を記入）
※半角数字で入力

歳

戻る　次へ

35%

問7(9) 現在のお仕事をふだん1週間に何時間くらいしていますか。残業の時間も含めてください。隔週勤務などの方は、1か月に何時間くらい働いているかをお考え下さい。（数字を記入）

※半角数字で入力

1週間におよそ　　時間くらい

隔週勤務などで、1週間あたりの時間を答えにくい場合は、1ヶ月におよそ　　時間くらい

戻る　次へ

37%

問7(10) 現在のお仕事では、自分でモノを作ったり扱ったりすることが多いですか、それとも人と接したりコミュニケーションをとることが多いですか。（チェックは1つ）

- (ア) おもに自分でモノを作ったり扱ったりしている
- (イ) どちらかといえば、モノを作ったり扱ったりしていることが多い
- (ウ) モノを扱うことと、人とのコミュニケーションが半々ぐらい
- (エ) どちらかといえば、人と接したりコミュニケーションをとることが多い
- (オ) おもに人と接したりコミュニケーションをとっている

戻る　次へ

38%

【あなたの配偶者（夫または妻）についておうかがいします】

問8(1) あなたは現在結婚されていますか。（チェックは1つ）

- ○ 結婚している（事実婚を含む）
- ○ 未婚（結婚したことがない）
- ○ 離別
- ○ 死別

戻る　次へ

40%

問8(2) 現在の配偶者（奥さま、ご主人）と結婚されたのは、あなたが何歳のときですか。（数字を記入）

※半角数字で入力

満 [ ] 歳のとき

戻る　次へ

42%

問8(3) あなたの配偶者のお生まれは何年何月ですか。

※西暦・昭和・平成のいずれかにチェックをつけ、お生まれの年月を記入してください。（数字を記入）

- 西暦
- 昭和
- 平成

※半角数字で入力

年

月

戻る　次へ

43%

問9 あなたの配偶者が最後に行かれた（または現在行かれている）学校はつぎのどちらにあたりますか。1つだけお答えください。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。（チェックは1つ）

- (ア) 中学校
- (イ) 中学校卒業後に専門学校
- (ウ) 職業科高校（工業、商業、農業・家政など）
- (エ) 普通科高校（普通科、理数科など）
- (オ) 高校卒業後に専門学校
- (カ) 短期大学・高等専門学校
- (キ) 大学の人文社会系学部（四年制）
- (ク) 大学の理工系学部（四年制）
- (ケ) 大学の六年制学部（医・歯など）
- (コ) 大学院修士課程
- (サ) 大学院博士課程
- (シ) その他・どれにあたるか判断できない（具体的に：　　）

戻る　次へ

45%

問10 あなたの配偶者の現在のお仕事についてうかがいます。その方のお仕事は、大きく分けてこの中のどれにあたりますか。
（チェックは1つ）

- (ア) 経営者、役員
- (イ) 常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）
- (ウ) 臨時雇用・パート・アルバイト
- (エ) 派遣社員
- (オ) 契約社員、嘱託
- (カ) 自営業主、自由業者（従業員4人以下）
- (キ) 自営業主、自由業者（従業員5人以上）
- (ク) 家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）
- (ケ) 内職
- (コ) 無職：仕事を探している
- (サ) 無職：仕事を探していない
- (シ) 学生
- (ス) その他
（具体的に：　　）

戻る　次へ

47%

【ご家族についておたずねします】

問11 あなたが現在同居されているご家族は、あなたを含めて何人いらっしゃいますか。ペットは除いてお答えください。（数字を記入）

※半角数字で入力

あなたを含めて

人

戻る　次へ

48%

問12(1) お子さんについておたずねします。現在、離れて暮らしておられるお子さんもすべて含めてお答えください。
あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。（チェックは１つ）

- (ア) いる
- (イ) いない

戻る　次へ

50%

問12(2) お子さんは、何人いらっしゃいますか。（数字を記入）
※半角数字で入力

人

戻る　次へ

52%

問12(3) お子さんは現在何歳ですか。お子さんがお一人の場合は、一番の上のお子さんの欄にのみご記入ください。（数字を記入）

※半角数字で入力

お子さんの年齢

歳

戻る　次へ

53%

問12(3) 一番上のお子さん、一番下のお子さんは現在何歳ですか。（数字を記入）
※半角数字で入力

一番上のお子さんの年齢

歳

一番下のお子さんの年齢

歳

戻る　次へ

55%

【あなたのお考えをお答えください】

問13(1) 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。（チェックは1つ）

とても不幸 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	とても幸せ 10
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

戻る　次へ

57%

問13(2) あなたにとって「幸せ」とは、一言でいうと何ですか。正解はありませんので、イメージしたことをご自由にお書きください。

幸せとは

戻る　次へ

58%

問14 あなたはつぎのようなことがらについて、どの程度満足していますか。（それぞれチェックは１つ）

		満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である
a) 生活全般	→	●	●	●	●	●
b) 自分の学歴	→	●	●	●	●	●
c) 日本社会	→	●	●	●	●	●
d) 自分が住んでいる市区町村	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

60%

問15(1) かりに現在の日本の社会全体を、このリストに書いてあるように５つの層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入ると思いますか。（チェックは1つ）

- 1. 上
- 2. 中の上
- 3. 中の下
- 4. 下の上
- 5. 下の下

戻る　次へ

62%

問15(2) それでは、このリストに書いてあるように、1から10までの10の層に分けるとすれば、あなた自身はどれに入ると思いますか。〔チェックは1つ〕

- ○ 1　上
- ○ 2　↑
- ○ 3
- ○ 4
- ○ 5
- ○ 6
- ○ 7
- ○ 8
- ○ 9　↓
- ○ 10　下

戻る　次へ

63%

問16 あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）

		よくあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a) たいていのひとは信頼できる	→	●	●	●	●	●
b) 何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる	→	●	●	●	●	●
c) 私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている	→	●	●	●	●	●
d) まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる	→	●	●	●	●	●
e) うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる	→	●	●	●	●	●
f) 生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入れることができる	→	●	●	●	●	●
g) 私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる	→	●	●	●	●	●
h) 私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

65%

問17 つぎのような意見について、あなたはそう思いますか。それともそうは思いませんか。
（それぞれチェックは1つ）

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a) 政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない	→	●	●	●	●	●
b) 政治のことはやりたい人にまかせておけばよい	→	●	●	●	●	●
c) 国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない	→	●	●	●	●	●
d) 権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない	→	●	●	●	●	●
e) 以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む	→	●	●	●	●	●
f) 伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる	→	●	●	●	●	●
g) この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

67%

問18 子どもの教育についてつぎのような意見があります。それぞれについて、あなたはどう思われますか。（それぞれチェックは1つ）

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
a) 子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい	→	●	●	●	●
b) 子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい	→	●	●	●	●
c) 子どもには、海外留学をさせたほうがよい	›	●	●	●	●

戻る　次へ

68%

問19 あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。
（それぞれチェックは1つ）

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	→	●	●	●	●
b) 夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ	→	●	●	●	●

戻る　次へ

70%

問20 あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。
（それぞれチェックは１つ）

		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
a) チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない	→	●	●	●	●	●
b) 競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ	→	●	●	●	●	●
c) 今後、日本で格差が広がってもかまわない	›	●	●	●	●	●
d) 今の日本では資産の格差が大きすぎる	→	●	●	●	●	●
e) 大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ	→	●	●	●	●	●
f) 本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

72%

問21 あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。
（それぞれチェックは1つ）

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a) 今後の日本社会は、よい方向に向かっていく	→	●	●	●	●	●
b) 全体としてみれば、世の中はバランスが取れている	→	●	●	●	●	●
c) 悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ	→	●	●	●	●	●
d) 社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない	→	●	●	●	●	●
e) みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

73%

問22(1) あなたが日頃から何かと頼りにし、親しくしている方は何人くらいでしょうか。（数字を記入）

※半角数字で入力

人

戻る　次へ

75%

問22(2) 今あげていただいた人のうち、家族や親族にあたる方は何人くらいでしょうか。（数字を記入）

※半角数字で入力

人

戻る　次へ

77%

問23 あなたにとってはつぎのような気持ちはどの程度あてはまりますか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは1つ）

		よくあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a) 社会から取り残されているという不安がある	→	●	●	●	●	●
b) 自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない	→	●	●	●	●	●
c) 自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

78%

問24 あなたは、現在のご自分の健康状態をどう思いますか。（チェックは1つ）

- 1. よい
- 2. まあよい
- 3. ふつう
- 4. あまりよくない
- 5. わるい

戻る　次へ

80%

問25 あなたは以下のことについて、そう思いますか。それともそうは思いませんか。あてはまるものをお答えください。（それぞれチェックは１つ）

		とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる	→	●	●	●	●	●
b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている	→	●	●	●	●	●

戻る　次へ

82%

問26(1) あなたのご両親についてうかがいます。亡くなられている場合もお答えください。
あなたのお父さんが最後に行かれた学校はつぎのどれにあたりますか。（中退も卒業と同じ扱いでお答えください）（チェックは1つ）

- (ア) 新制中学校
- (イ) 新制高校（高卒後の専門学校を含む）
- (ウ) 新制短大・高専
- (エ) 新制大学（大学院を含む）
- (オ) 旧制尋常小学校
- (カ) 旧制高等小学校
- (キ) 旧制中学校・実業学校・師範学校
- (ク) 旧制高校・旧制専門学校
- (ケ) 旧制大学（大学院を含む）
- (コ) その他
（具体的に：　　）

戻る　次へ

83%

問26(2) あなたのお母さんが最後に行かれた学校はつぎのどれにあたりますか。（中退も卒業と同じ扱いでお答えください）（チェックは1つ）

- (ア) 新制中学校
- (イ) 新制高校（高卒後の専門学校を含む）
- (ウ) 新制短大・高専
- (エ) 新制大学（大学院を含む）
- (オ) 旧制尋常小学校
- (カ) 旧制高等小学校
- (キ) 旧制中学校・実業学校・師範学校
- (ク) 旧制高校・旧制専門学校
- (ケ) 旧制大学（大学院を含む）
- (コ) その他
（具体的に：　　）

戻る　次へ

85%

【あなたが15歳の頃（中学3年生の時）のことについてうかがいます】

問27 あなたが15歳の頃の日本社会を、このリストに書いてあるように、1から10までの10の層に分けるとすれば、あなたの育ったご家庭はどれに入ると思いますか。（チェックは1つ）

○	1	上
○	2	↑
○	3	
○	4	
○	5	
○	6	
○	7	
○	8	
○	9	↓
○	10	下

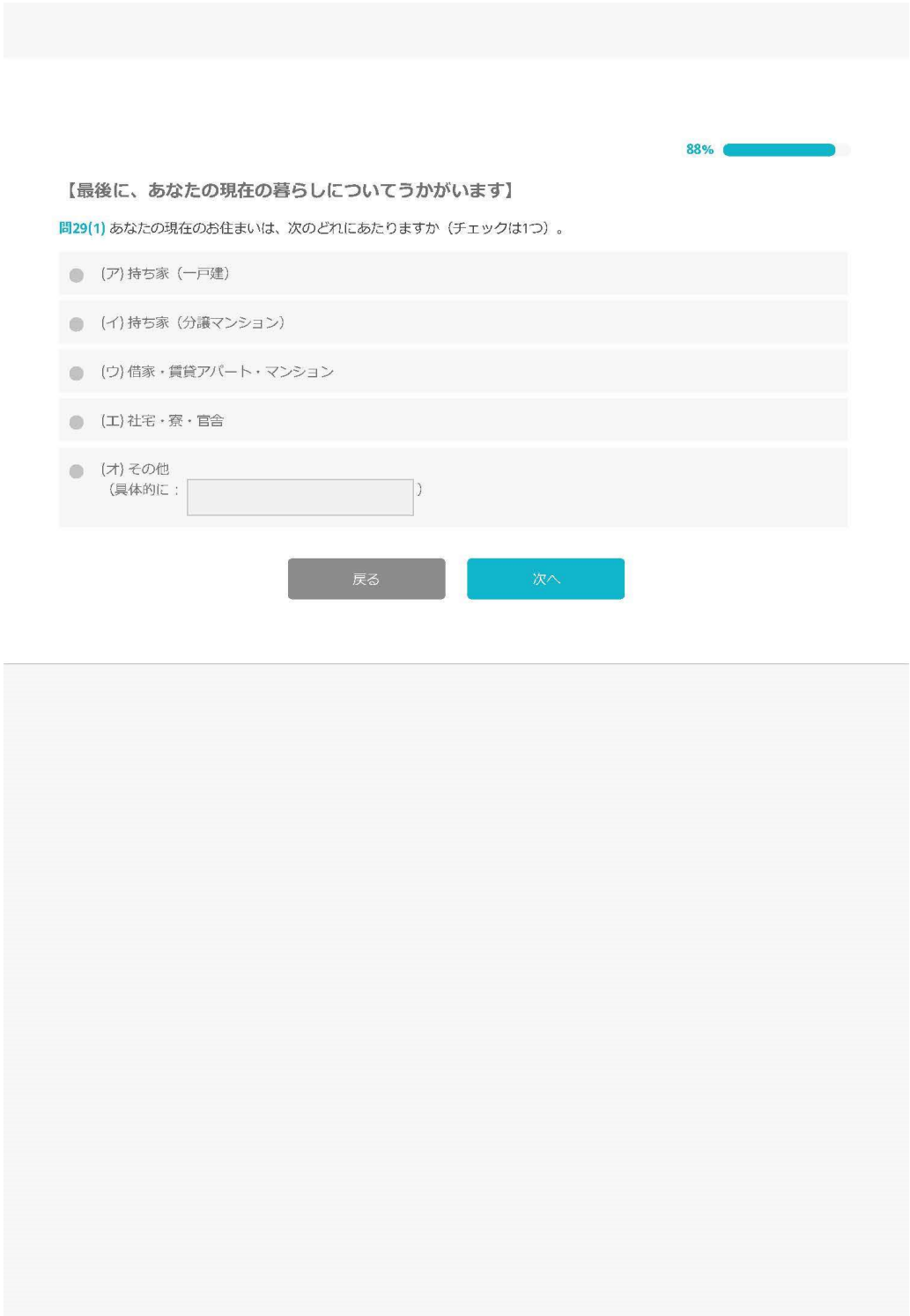
戻る　次へ

87%

問28 あなたが15歳の頃、あなたのお宅には、つぎに挙げるものがありましたか。お宅にあったものすべてにチェックをつけてください。

- ☐ (ア) 子ども部屋
- ☐ (イ) あなた自身の学習机
- ☐ (ウ) ピアノ
- ☐ (エ)文学全集・図鑑
- ☐ (オ)どれもなかった

戻る　次へ


88%
【最後に、あなたの現在の暮らしについてうかがいます】
問29(1) あなたの現在のお住まいは、次のどれにあたりますか（チェックは1つ）。
(ア) 持ち家（一戸建）
(イ) 持ち家（分譲マンション）
(ウ) 借家・賃貸アパート・マンション
(エ) 社宅・寮・官舎
(オ) その他
（具体的に：
）
戻る
次へ

90%

問29(2) あなたは、現在の地域（ご自宅周辺）に約何年お住まいですか。他の地域に転居していた時期を除いた、合計の年数をお答えください。（数値を記入）
※半角数字で入力

約 [ ] 年

戻る　次へ

92%

問30 あなたは、現在の暮らしを総合的にみて、どう感じていますか。あてはまるもの1つにチェックをつけてください。（チェックは1つ）

- 1. 大変苦しい
- 2. やや苦しい
- 3. ふつう
- 4. ややゆとりがある
- 5. 大変ゆとりがある

戻る　次へ

93%

問31 あなたの生活水準は、この10年間でどう変わりましたか。この中から 1 つお答えください。（チェックは1つ）

- 1. よくなった
- 2. ややよくなった
- 3. どちらともいえない
- 4. やや悪くなった
- 5. 悪くなった

戻る　次へ

95%

問32 あなたは、5年後の生活や社会について、不安を感じていますか。あてはまるもの1つにチェックをつけてください。（チェックは1つ）

- 1. 不安がある
- 2. やや不安がある
- 3. あまり不安ではない
- 4. 不安ではない

戻る　次へ

97%

問33(1) 過去1年間のあなたの個人収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。年金、株式配当や臨時収入、副収入などもすべて含めてお答えください。（チェックは１つ）

- 1. なし
- 2. 25万円未満
- 3. 25～50万円未満
- 4. 50～75万円未満
- 5. 75～100万円未満
- 6. 100～125万円未満
- 7. 125～150万円未満
- 8. 150～200万円未満
- 9. 200～250万円未満
- 10. 250～300万円未満
- 11. 300～350万円未満
- 12. 350～400万円未満
- 13. 400～450万円未満
- 14. 500万円位（450～550万円未満）
- 15. 600万円位（550～650万円未満）
- 16. 700万円位（650～750万円未満）
- 17. 800万円位（750～850万円未満）
- 18. 900万円位（850～950万円未満）
- 19. 1,000万円位（950～1,050万円未満）
- 20. 1,100万円位（1,050～1,150万円未満）
- 21. 1,200万円位（1,150～1,250万円未満）
- 22. 1,300万円位（1,250～1,350万円未満）

- 23. 1,400万円位（1,350～1,450万円未満）
- 24. 1,500万円位（1,450～1,550万円未満）
- 25. 1,600万円位（1,550～1,650万円未満）
- 26. 1,700万円位（1,650～1,750万円未満）
- 27. 1,800万円位（1,750～1,850万円未満）
- 28. 1,900万円位（1,850～1,950万円未満）
- 29. 2,000万円位（1,950～2,050万円未満）
- 30. 2,050万円～2,500万円未満
- 31. 2,500万円～3,000万円未満
- 32. 3,000万円～4,000万円未満
- 33. 4,000万円～5,000万円未満
- 34. 5,000万円～6,000万円未満
- 35. 6,000万円～7,000万円未満
- 36. 7,000万円～8,000万円未満
- 37. 8,000万円～9,000万円未満
- 38. 9,000万円～1億円未満
- 39. 1億円以上
- 40. わからない・答えたくない

戻る　次へ

98%

問33(2) 過去1年間のあなたのお宅（生計をともにしている家族）の収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。他の家族の方の収入も含めてお答えください。年金、株式配当や臨時収入、副収入などもすべて含めてお答えください。（チェックは１つ）

- 1. なし
- 2. 25万円未満
- 3. 25～50万円未満
- 4. 50～75万円未満
- 5. 75～100万円未満
- 6. 100～125万円未満
- 7. 125～150万円未満
- 8. 150～200万円未満
- 9. 200～250万円未満
- 10. 250～300万円未満
- 11. 300～350万円未満
- 12. 350～400万円未満
- 13. 400～450万円未満
- 14. 500万円位（450～550万円未満）
- 15. 600万円位（550～650万円未満）
- 16. 700万円位（650～750万円未満）
- 17. 800万円位（750～850万円未満）
- 18. 900万円位（850～950万円未満）
- 19. 1,000万円位（950～1,050万円未満）
- 20. 1,100万円位（1,050～1,150万円未満）
- 21. 1,200万円位（1,150～1,250万円未満）
- 22. 1,300万円位（1,250～1,350万円未満）

- 23. 1,400万円位（1,350～1,450万円未満）
- 24. 1,500万円位（1,450～1,550万円未満）
- 25. 1,600万円位（1,550～1,650万円未満）
- 26. 1,700万円位（1,650～1,750万円未満）
- 27. 1,800万円位（1,750～1,850万円未満）
- 28. 1,900万円位（1,850～1,950万円未満）
- 29. 2,000万円位（1,950～2,050万円未満）
- 30. 2,050万円～2,500万円未満
- 31. 2,500万円～3,000万円未満
- 32. 3,000万円～4,000万円未満
- 33. 4,000万円～5,000万円未満
- 34. 5,000万円～6,000万円未満
- 35. 6,000万円～7,000万円未満
- 36. 7,000万円～8,000万円未満
- 37. 8,000万円～9,000万円未満
- 38. 9,000万円～1億円未満
- 39. 1億円以上
- 40. わからない・答えたくない

戻る　次へ

100%

最後に、本調査について何かご意見などありましたら、ご自由にご記入ください。

戻る　次へ

これで調査は終わりです。ご協力どうもありがとうございました。

C. 2 郵送モードの調査票

2022 年社会階層と社会意識全国調査

大阪大学 OSAKA UNIVERSITY　50th ANNIVERSARY

総格差社会日本を読み解く調査科学
SSP Project
Stratification and Social Psychology

2022 年 1 月
【調査企画】 SSPプロジェクト事務局　大阪大学
人間科学研究科 社会データ科学
大阪府吹田市山田丘1-2
【調査実施】 株式会社サーベイリサーチセンター
東京都中央区日本橋3-13-5　6F
日本橋事務所　全国ネットワーク部

【回答者のみなさまへ】

この調査は、みなさんの普段の生活の様子、社会の問題や自分自身の立場についての考え方などをお伺いすることを目的としています。

ご回答いただいた内容は「全体で何％」と数字でまとめます。個別の回答内容が外部に知られることは一切ありません。プライバシー保護についてはご安心いただき、率直にお答えいただければ幸いです。

この調査は、文部科学省科学研究費補助金研究　基盤研究(A)「階層意識全国調査の時系列データの収集と標本抽出 WEB 調査法の確立」(19H00609)の科学研究費により実施しています。

期限内にご回答いただいた方全員に、御礼として **QUO カード(700 円)**を進呈いたします。(本年3月下旬頃、封筒の送付先住所にお送りいたします。)

※期日を過ぎてからご回答された場合、謝礼をお送りできなくなることがございますので、ご了承ください。

フリーダイヤル　0120 － 767 － 368　(平日９時～18時・土日祝祭日を除く)

【記入にあたってのお願い】

1. ご回答は必ず、同調査票をお送りしました封筒の宛名のご本人様にお願いします。
2. 回答の記入は、黒鉛筆または黒や青のボールペンでお願いします。
3. ほとんどの質問は、つぎの【回答例】のように、あてはまる番号をひとつ選び、○印をつけて回答します。

【回答例 1:「ある」とき】

ある	①
ない	2

【回答例 2:「ない」とき】

1.　ある
②.　ない

4. あてはまるものすべての番号に○印をつける場合もあります。質問文の指示にしたがってください。
5. □□ や〔　　〕の中には、数字やあてはまる事柄を具体的に記入してください。
6. 本調査は回答を強要するものではありませんので、どうしても答えたくない質問、わからない質問は、無理に回答しなくてもかまいません。
7. 記入が終わりましたら、もう一度、回答に間違いや漏れがないかお確かめください。ご回答いただきましたアンケートは、本調査到着後 1 週間程度で同封の返信用封筒にて、ご返送ください。切手は必要ありません。

1

【あなたご自身についておうかがいします】

問1 (1) あなたは男性ですか、女性ですか。(○は1つ)

1. 男性
2. 女性
3. その他

問1 (2) あなたのお生まれは何年何月ですか。

※西暦・昭和・平成のいずれかに○をつけ、お生まれの年月を記入してください。(数字を記入)

1. 西暦
2. 昭和
3. 平成

□ 年 □ 月

【普段の生活についておうかがいします】

問2 あなたはつぎにあげるようなことをどの程度していますか。あてはまるものをお答えください。(それぞれ○は1つ)

	いつもしている	よくしている	ときどきしている	めったにしない	したことがない
a) 国政選挙や自治体選挙の際の投票	1	2	3	4	5
b) 市民運動への参加	1	2	3	4	5
c) ボランティア・NPO 活動	1	2	3	4	5
d) 募金や寄付	1	2	3	4	5
e) プレミアム(ワンランク上の)商品の購入	1	2	3	4	5

問3　あなたは 2021 年 10 月の衆議院選挙の時点では、何党を支持していましたか。支持していた政党を1つ選んでください。（○は1つ）

（ア）自民党（自由民主党）
（イ）立憲民主党
（ウ）公明党
（エ）共産党（日本共産党）
（オ）日本維新の会
（カ）国民民主党
（キ）その他（具体的に：　　）
（ク）支持する政党はない

【あなたの人生のあゆみについておうかがいします】

問4（1）あなたが最後に行かれた（または現在行かれている）学校はつぎのどちらにあたりますか。1つだけお答えください。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。（○は1つ）

（ア）中学校
（イ）中学校卒業後に専門学校
（ウ）職業科高校（工業、商業、農業・家政など）
（エ）普通科高校（普通科、理数科など）
（オ）高校卒業後に専門学校
（カ）短期大学・高等専門学校
（キ）大学の人文社会系学部（四年制）
（ク）大学の理工系学部（四年制）
（ケ）大学の六年制学部（医・歯など）
（コ）大学院修士課程
（サ）大学院博士課程
（シ）その他・どれにあたるか判断できない

問4（2）具体的な学校名をお答えください。

問5 これまでの人生において、つぎのような経験がありますか。(それぞれ○は1つ)

a) 学校を出るまでの浪人・留年

(ア) 経験したことがある
(イ) 経験したことがない

b) 学校を出た後の 3 か月以上の失業・職探しの期間

(ア) 経験したことがある
(イ) 経験したことがない

問6 (1) 最後に行かれた学校を出てから、これまでに収入を伴うお仕事に就いたことはありますか。(在学中のアルバイトは除きます)(○は1つ)

(ア) 仕事に就いたことがある ⟶ 問6(2)へ
(イ) 一度も仕事をしたことはない ⟶ 8ページの問8(1)へ

【ここからは、お仕事に就いたことのある方のみお答えください。】

問6 (2) 最後に行かれた学校を出てから最初の仕事に就かれたのは、あなたが何歳の頃ですか(在学中のアルバイトは除きます)。(数字を記入)

□□ 歳

問6 (3) その後、転職や退職でお仕事をやめたことはありますか。ただし、同じ企業体や自治体の中での出向、異動、転職と休職は除いてお答えください。(○は1つ)

(ア) 現在まで同じ勤め先で、仕事を続けている ⟶ 5ページの問7(1)へ	
(イ) 一度だけやめた	問6(4)へ
(ウ) 二度やめた	
(エ) 三度以上やめた	

【ここからは、お仕事をやめたことのある方のみお答えください。】

問6 (4) これまでにお仕事をやめたことのある方におうかがいします。新型コロナウイルス感染拡大の影響で仕事をやめたこと(いわゆる「コロナ離職」の経験)はありますか。(○は1つ)

(ア) ある ⟶ 問6(5)へ
(イ) ない ⟶ 5ページの問7(1)へ

問6 (5) そのときの理由をお聞かせください。(感染拡大が不安だったので自分から退職した。業績が悪化して契約が打ち止めになったなど)

【ここからは、お仕事に就いたことのある方全員がお答えください。】

問7（1） あなたが現在なさっているお仕事は、大きく分けてこの中のどれにあたりますか。（○は1つ）

（ア） 経営者、役員	問7(2)へ
（イ） 常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）	
（ウ） 臨時雇用・パート・アルバイト	
（エ） 派遣社員	
（オ） 契約社員、嘱託	
（カ） 自営業主、自由業者	
（キ） 家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）	
（ク） 内職	
（ケ） 無職：仕事を探している	8ページの問8(1)へ
（コ） 無職：仕事を探していない	
（サ） 学生	
（シ） その他（具体的に：　　） →	問7(2)へ

問7（2） あなたの勤め先は、どのような事業を営んでいますか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。野菜の販売、自動車の製造、薬品の卸売、衣服の小売、旅館経営のように具体的に記入してください。

問7（3） あなたの勤め先の事業内容は、次の分類のうち、どれにあたりますか。（○は1つ）

（ア） 農業、林業
（イ） 漁業
（ウ） 鉱業、採石業、砂利採取業（鉱物資源の採掘など）
（エ） 建設業（建物や土木設備の建設）
（オ） 製造業（モノを組み立てたり作ったりするメーカー）
（カ） 電気・ガス・熱供給・水道業（社会基盤・インフラの供給の企業）
（キ） 情報通信業
（ク） 運輸業（モノや人の運搬をする企業）、郵便業
（ケ） 卸売業
（コ） 小売業
（サ） 金融業、保険業（郵貯、簡保を含む）
（シ） 不動産業、物品賃貸業
（ス） 学術研究、専門・技術サービス業（学校など）
（セ） 宿泊業、飲食サービス業
（ソ） 生活関連サービス業、娯楽業
（タ） その他・この中にはない

問7（4） 現在の従業員（働いている人）は、会社全体で何人くらいですか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。家族従業者、パート・アルバイトなども含みます。（○は1つ）

（ア） 1人
（イ） 2～4人
（ウ） 5～9人
（エ） 10～29人
（オ） 30～99人
（カ） 100～299人
（キ） 300～499人
（ク） 500～999人
（ケ） 1,000人以上
（コ） 官公庁（独立行政法人）

問7（5） あなたは、何かの役職についていますか。（○は1つ）

（ア） 役職なし
（イ） 監督、職長、班長、組長
（ウ） 係長、係長相当職
（エ） 課長、課長相当職
（オ） 部長、部長相当職
（カ） 社長、重役、役員、理事
（キ） その他（具体的に： ）

問7（6） あなたは職場でどのような仕事をしていますか。具体的な仕事の内容を教えてください。次の例のように仕事をする対象（人・モノ・データ）、使っている道具などを含めて、できるだけ詳しく記入してください。

例）
銀行などのネットワーク構築に関わるプログラミングをしている
コンピュータを使って、データの入力作業をしている
電気機械器具の製造・組立をしている
プラスチック製品（おもちゃ）の製造をしている
給与や福利厚生に関する事務をしている
スーパーでレジ係をしている
会計帳簿の記入・整理をしている
銀行で窓口の仕事をしている

問7（7）そのお仕事は次の分類のうち、どれにあたりますか。（○は1つ）

（ア） 管理職（企業・官公庁における課長職以上、会社役員、議員、経営者など）
（イ） 専門職・技術職 （医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）
（ウ） 事務職（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）
（エ） 販売職（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
（オ） サービス職（理・美容師、料理人、ウェイトレス・ウェイター、ホームヘルパーなど）
（カ） 生産現場職・技能職 （製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）
（キ） 運輸・保安職 （トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、消防官、自衛官、警備員など）
（ク） その他

問7（8）あなたは何歳の頃から、そのお勤め先で働いておられますか。派遣社員の方は、派遣先企業についてお答えください。（数字を記入）

□□ 歳

問7（9）現在のお仕事をふだん 1 週間に何時間くらいしていますか。残業の時間も含めてください。隔週勤務などの方は、1か月に何時間くらい働いているかをお考え下さい。（数字を記入）

1週間におよそ □□ 時間くらい

隔週勤務などで、1週間当たりの時間を答えにくい場合は、1か月におよそ □□ 時間くらい

問7（10）現在のお仕事では、自分でモノを作ったり扱ったりすることが多いですか、それとも人と接したりコミュニケーションをとることが多いですか。（○は1つ）

（ア） おもに自分でモノを作ったり扱ったりしている
（イ） どちらかといえば、モノを作ったり扱ったりしていることが多い
（ウ） モノを扱うことと、人とのコミュニケーションが半々ぐらい
（エ） どちらかといえば、人と接したりコミュニケーションをとることが多い
（オ） おもに人と接したりコミュニケーションをとっている

【ここからは、全ての方がお答えください。あなたの配偶者(夫または妻)についておうかがいします】

問8 (1) あなたは現在結婚されていますか。(○は1つ)

1. 結婚している(事実婚を含む)	→ 問8(2)へ
2. 未婚(結婚したことがない)	9ページの問11へ
3. 離別	
4. 死別	

【ここからは、現在結婚されている方のみお答えください。】

問8 (2) 現在の配偶者(奥さま、ご主人)と結婚されたのは、あなたが何歳のときですか。(数字を記入)

満 [ ][ ] 歳のとき

問8 (3) あなたの配偶者のお生まれは何年何月ですか。

※西暦・昭和・平成のいずれかに○をつけ、お生まれの年月を記入してください。(数字を記入)

1. 西暦		年	月
2. 昭和			
3. 平成			

問9 あなたの配偶者が最後に行かれた(または現在行かれている)学校はつぎのどちらにあたりますか。1つだけお答えください。中退も卒業と同じ扱いでお答えください。(○は1つ)

(ア) 中学校
(イ) 中学校卒業後に専門学校
(ウ) 職業科高校(工業、商業、農業・家政など)
(エ) 普通科高校(普通科、理数科など)
(オ) 高校卒業後に専門学校
(カ) 短期大学・高等専門学校
(キ) 大学の人文社会系学部(四年制)
(ク) 大学の理工系学部(四年制)
(ケ) 大学の六年制学部(医・歯など)
(コ) 大学院修士課程
(サ) 大学院博士課程
(シ) その他・どれにあたるか判断できない(具体的に:)

問 10　あなたの配偶者の現在のお仕事についてうかがいます。その方のお仕事は、大きく分けてこの中のどれにあたりますか。（○は1つ）

（ア） 経営者、役員
（イ） 常時雇用されている一般従業者（ア以外の正社員、正職員など）
（ウ） 臨時雇用・パート・アルバイト
（エ） 派遣社員
（オ） 契約社員、嘱託
（カ） 自営業主、自由業者（従業員 4 人以下）
（キ） 自営業主、自由業者（従業員 5 人以上）
（ク） 家族従業者（農家や商店などで家業を手伝っている）
（ケ） 内職
（コ） 無職：仕事を探している
（サ） 無職：仕事を探していない
（シ） 学生
（ス） その他（具体的に：　　）

【ここからは、全ての方がお答えください。ご家族についておたずねします】

問 11　あなたが現在同居されているご家族は、あなたを含めて何人いらっしゃいますか。ペットは除いてお答えください。（数字を記入）

あなたを含めて

□□ 人

問 12（1）お子さんについておたずねします。現在、離れて暮らしておられるお子さんもすべて含めてお答えください。あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。（○は1つ）

（ア） いる　→ 問 12（2）へ
（イ） いない　→ 10 ページの問 13（1）へ

問 12（2）お子さんは、何人いらっしゃいますか。（数字を記入）

□□ 人

問 12（3） 一番上のお子さん、一番下のお子さんは現在何歳ですか。お子さんがお一人の場合は、一番の上のお子さんの欄にのみご記入ください。（数字を記入）

一番上のお子さんの年齢

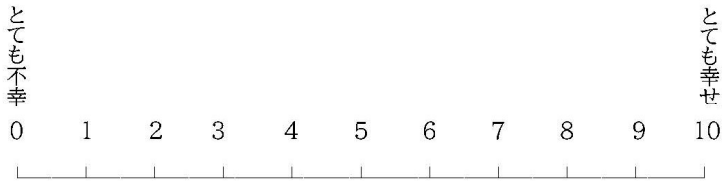
□□ 歳

一番下のお子さんの年齢

□□ 歳

【あなたのお考えをお答えください】

問 13（1） 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（○は 1 つ）



問 13（2） あなたにとって「幸せ」とは、一言でいうと何ですか。正解はありませんので、イメージしたことをご自由にお書きください。

幸せとは

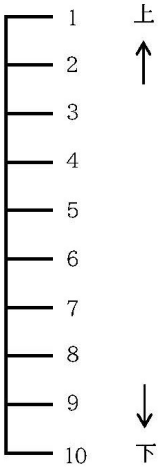
問 14　あなたはつぎのようなことがらについて、どの程度満足していますか。(それぞれ○は1つ)

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である
a) 生活全般	1	2	3	4	5
b) 自分の学歴	1	2	3	4	5
c) 日本社会	1	2	3	4	5
d) 自分が住んでいる市区町村	1	2	3	4	5

問 15 (1) かりに現在の日本の社会全体を、このリストに書いてあるように5つの層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入ると思いますか。(○は 1 つ)

1. 上
2. 中の上
3. 中の下
4. 下の上
5. 下の下

問 15 (2) それでは、このリストに書いてあるように、1 から 10 までの 10 の層に分けるとすれば、あなた自身はどれに入ると思いますか。(○は1つ)



11

問 16　あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。あてはまるものをお答えください。（それぞれ○は1つ）

	よくあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a）たいていのひとは信頼できる	1	2	3	4	5
b）何をするにしても、知らない人より、よく知った人の方が信頼できる	1	2	3	4	5
c）私のまわりの人たちは、私の考えを尊重してくれている	1	2	3	4	5
d）まごまごしていると、他人に追い越されそうな不安を感じる	1	2	3	4	5
e）うかうかしていると、自分がこれまで獲得したものを失ってしまいそうな不安を感じる	1	2	3	4	5
f）生き方を自分で決めるための手段や情報は、十分手に入れることができる	1	2	3	4	5
g）私には困ったときに、気軽に援助を求められる人がいる	1	2	3	4	5
h）私の生き方は、おもに自分の考えで自由に決められる	1	2	3	4	5

問 17　つぎのような意見について、あなたはそう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a）政治のことは難しすぎて自分にはとても理解できない	1	2	3	4	5
b）政治のことはやりたい人にまかせておけばよい	1	2	3	4	5
c）国民の意見や希望は政治にはほとんど反映されていない	1	2	3	4	5
d）権威のある人々にはつねに敬意を払わなければならない	1	2	3	4	5
e）以前からなされていたやり方を守ることが、最上の結果を生む	1	2	3	4	5
f）伝統や習慣にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる	1	2	3	4	5
g）この複雑な世の中で何をなすべきかを知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである	1	2	3	4	5

問 18　子どもの教育についてつぎのような意見があります。それぞれについて、あなたはどう思われますか。
（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
a）子どもには、大学以上の教育を受けさせるのがよい	1	2	3	4
b）子どもには、学校教育のほかに家庭教師をつけたり、塾に通わせた方がよい	1	2	3	4
c）子どもには、海外留学をさせたほうがよい	1	2	3	4

問 19　あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a）男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	1	2	3	4
b）夫が妻と同じくらい家事や育児をするのはあたりまえのことだ	1	2	3	4

問 20　あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
a）チャンスが平等に与えられるなら、競争で貧富の差がついてもしかたがない	1	2	3	4	5
b）競争の自由をまもるよりも、格差をなくしていくことの方が大切だ	1	2	3	4	5
c）今後、日本で格差が広がってもかまわない	1	2	3	4	5
d）今の日本では資産の格差が大きすぎる	1	2	3	4	5
e）大きな資産を持てるようになるかどうかは、本人の努力次第だ	1	2	3	4	5
f）本人の社会的地位は、家庭の豊かさや親の社会的地位で決まっている	1	2	3	4	5

問 21 あなたはつぎのような意見について、そう思いますか。それともそうは思いませんか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a）今後の日本社会は、よい方向に向かっていく	1	2	3	4	5
b）全体としてみれば、世の中はバランスが取れている	1	2	3	4	5
c）悪いことばかり続いた人も、次には何か良いことが起こるものだ	1	2	3	4	5
d）社会のためになる活動ならば、参加を強制してもかまわない	1	2	3	4	5
e）みんなで協力して社会をよくすることよりも、個人の自由が守られることのほうがずっと重要だ	1	2	3	4	5

問 22（1）あなたが日頃から何かと頼りにし、親しくしている方は何人くらいでしょうか。（数字を記入）

□□ 人

問 22（2）今あげていただいた人のうち、家族や親族にあたる方は何人くらいでしょうか。（数字を記入）

□□ 人

問 23 あなたにとってはつぎのような気持ちはどの程度あてはまりますか。あてはまるものをお答えください。（それぞれ○は1つ）

	よくあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
a）社会から取り残されているという不安がある	1	2	3	4	5
b）自分のすることの価値を、他の人たちは認めてくれない	1	2	3	4	5
c）自分の仕事や収入のせいで、他の人から見下される	1	2	3	4	5

問 24　あなたは、現在のご自分の健康状態をどう思いますか。(○は1つ)

1.　よい
2.　まあよい
3.　ふつう
4.　あまりよくない
5.　わるい

問 25　あなたは以下のことについて、そう思いますか。それともそうは思いませんか。あてはまるものをお答えください。(それぞれ○は1つ)

	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
a) 困っているとき、近所の人たちは手助けしてくれる	1	2	3	4	5
b) 近所の人たちは強いきずなで結ばれている	1	2	3	4	5

問 26 (1) あなたのご両親についてうかがいます。亡くなられている場合もお答えください。
あなたのお父さんが最後に行かれた学校はつぎのどれにあたりますか。(中退も卒業と同じ扱いでお答えください)(○は1つ)

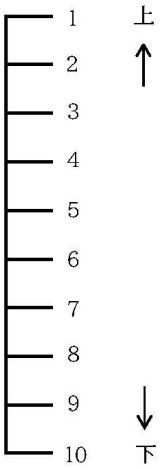
(ア) 新制中学校
(イ) 新制高校(高卒後の専門学校を含む)
(ウ) 新制短大・高専
(エ) 新制大学(大学院を含む)
(オ) 旧制尋常小学校
(カ) 旧制高等小学校
(キ) 旧制中学校・実業学校・師範学校
(ク) 旧制高校・旧制専門学校
(ケ) 旧制大学(大学院を含む)
(コ) その他(具体的に:　　)

問 26 （2） あなたのお母さんが最後に行かれた学校はつぎのどれにあたりますか。（中退も卒業と同じ扱いでお答えください）（○は1つ）

（ア） 新制中学校
（イ） 新制高校（高卒後の専門学校を含む）
（ウ） 新制短大・高専
（エ） 新制大学（大学院を含む）
（オ） 旧制尋常小学校
（カ） 旧制高等小学校
（キ） 旧制中学校・実業学校・師範学校
（ク） 旧制高校・旧制専門学校
（ケ） 旧制大学（大学院を含む）
（コ） その他（具体的に：　　）

【あなたが 15 歳の頃（中学 3 年生の時）のことについてうかがいます】

問 27 あなたが 15 歳の頃の日本社会を、このリストに書いてあるように、1 から 10 までの 10 の層に分けるとすれば、あなたの育ったご家庭はどれに入ると思いますか。（○は1つ）



問 28 あなたが 15 歳の頃、あなたのお宅には、つぎに挙げるものがありましたか。お宅にあったものすべてに○をつけてください。

（ア） 子ども部屋
（イ） あなた自身の学習机
（ウ） ピアノ
（エ） 文学全集・図鑑
（オ） どれもなかった

【最後に、あなたの現在の暮らしについてうかがいます】

問 29 (1) あなたの現在のお住まいは、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

(ア) 持ち家(一戸建)
(イ) 持ち家(分譲マンション)
(ウ) 借家・賃貸アパート・マンション
(エ) 社宅・寮・官舎
(オ) その他(具体的に:)

問 29 (2) あなたは、現在の地域(ご自宅周辺)に約何年お住まいですか。他の地域に転居していた時期を除いた、合計の年数をお答えください。(数字を記入)

約 □□ 年

問30 あなたは、現在の暮らしを総合的にみて、どう感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問31 あなたの生活水準は、この 10 年間でどう変わりましたか。この中から1つお答えください。(○は1つ)

1. よくなった
2. ややよくなった
3. どちらともいえない
4. やや悪くなった
5. 悪くなった

問32 あなたは、5年後の生活や社会について、不安を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 不安がある
2. やや不安がある
3. あまり不安ではない
4. 不安ではない

問 33（1）過去 1 年間のあなたの個人収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。年金、株式配当や臨時収入、副収入などもすべて含めてお答えください。（○は1つ）

1. な し
2. 25 万円未満
3. 25～50 万円未満
4. 50～75 万円未満
5. 75～100 万円未満
6. 100～125 万円未満
7. 125～150 万円未満
8. 150～200 万円未満
9. 200～250 万円未満
10. 250～300 万円未満
11. 300～350 万円未満
12. 350～400 万円未満
13. 400～450 万円未満
14. 500 万円位（450～550 万円未満）
15. 600 万円位（550～650 万円未満）
16. 700 万円位（650～750 万円未満）
17. 800 万円位（750～850 万円未満）
18. 900 万円位（850～950 万円未満）
19. 1,000 万円位（950～1,050 万円未満）
20. 1,100 万円位（1,050～1,150 万円未満）
21. 1,200 万円位（1,150～1,250 万円未満）
22. 1,300 万円位（1,250～1,350 万円未満）
23. 1,400 万円位（1,350～1,450 万円未満）
24. 1,500 万円位（1,450～1,550 万円未満）
25. 1,600 万円位（1,550～1,650 万円未満）
26. 1,700 万円位（1,650～1,750 万円未満）
27. 1,800 万円位（1,750～1,850 万円未満）
28. 1,900 万円位（1,850～1,950 万円未満）
29. 2,000 万円位（1,950～2,050 万円未満）
30. 2,050 万円～2,500 万円未満
31. 2,500 万円～3,000 万円未満
32. 3,000 万円～4,000 万円未満
33. 4,000 万円～5,000 万円未満
34. 5,000 万円～6,000 万円未満
35. 6,000 万円～7,000 万円未満
36. 7,000 万円～8,000 万円未満
37. 8,000 万円～9,000 万円未満
38. 9,000 万円～1 億円未満
39. 1 億円以上
40. わからない・答えたくない

問 33（2） 過去 1 年間のあなたのお宅（生計をともにしている家族）の収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。他の家族の方の収入も含めてお答えください。年金、株式配当や臨時収入、副収入などもすべて含めてお答えください。（○は1つ）

1. な し
2. 25 万円未満
3. 25～50 万円未満
4. 50～75 万円未満
5. 75～100 万円未満
6. 100～125 万円未満
7. 125～150 万円未満
8. 150～200 万円未満
9. 200～250 万円未満
10. 250～300 万円未満
11. 300～350 万円未満
12. 350～400 万円未満
13. 400～450 万円未満
14. 500 万円位（450～550 万円未満）
15. 600 万円位（550～650 万円未満）
16. 700 万円位（650～750 万円未満）
17. 800 万円位（750～850 万円未満）
18. 900 万円位（850～950 万円未満）
19. 1,000 万円位（950～1,050 万円未満）
20. 1,100 万円位（1,050～1,150 万円未満）
21. 1,200 万円位（1,150～1,250 万円未満）
22. 1,300 万円位（1,250～1,350 万円未満）
23. 1,400 万円位（1,350～1,450 万円未満）
24. 1,500 万円位（1,450～1,550 万円未満）
25. 1,600 万円位（1,550～1,650 万円未満）
26. 1,700 万円位（1,650～1,750 万円未満）
27. 1,800 万円位（1,750～1,850 万円未満）
28. 1,900 万円位（1,850～1,950 万円未満）
29. 2,000 万円位（1,950～2,050 万円未満）
30. 2,050 万円～2,500 万円未満
31. 2,500 万円～3,000 万円未満
32. 3,000 万円～4,000 万円未満
33. 4,000 万円～5,000 万円未満
34. 5,000 万円～6,000 万円未満
35. 6,000 万円～7,000 万円未満
36. 7,000 万円～8,000 万円未満
37. 8,000 万円～9,000 万円未満
38. 9,000 万円～1 億円未満
39. 1 億円以上
40. わからない・答えたくない

最後に、本調査について何かご意見などありましたら、ご自由にご記入ください。

これで調査は終わりです。ご協力どうもありがとうございました。

執筆者一覧

吉川　徹（大阪大学大学院人間科学研究科）　序

小林大祐（金沢大学人間社会研究域）　2 章（2.1）、4 章、編集幹事（第 1 章、付録）

前田忠彦（統計数理研究所）　2 章（2.2)、編集幹事（第 1 章，付録）

神林博史（東北学院大学人間科学部）　3 章

永吉希久子（東京大学社会科学研究所）3 章

チェファン（崔 煌）（大阪大学大学院人間科学研究科研究員）　5 章

平松　誠　（北海道大学大学院文学研究院）　6 章

※１　本研究は JSPS 科研費 JP 19H00609 の助成を受けたものである。
※２　本報告書付録 B の作成にあたり，石橋 挙 氏(専修大学大学院人間科学研究科)のご支援をうけた、記して感謝の意を表する（編集幹事)。

総格差社会日本を読み解く調査科学



2022 年階層と社会意識全国調査（第 2 回 SSP 調査）報告書

編　集：SSP プロジェクト幹事会
（代表：吉川 徹　　編集幹事：前田忠彦・小林大祐）
発　行：SSP プロジェクト
発行日：2023 年 8 月 9 日